

令和5年度決算説明書

弘 前 市

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和5年度決算

に係る当該会計年度における主要な施策の成果を説明する書類を

次のとおり提出する。

令和6年8月30日

青森県弘前市長 櫻田 宏

目 次

一般会計	7
1. 決算の概要	7
2. 令和5年度歳入歳出予算編成状況	8
3. 歳入款別決算状況	10
4. 歳出款別決算状況	12
5. 歳出性質別決算状況	15
6. 繰越事業の状況（一般会計）	17
7. 市税の徴収実績	19
8. 地方交付税の状況	21
9. 市債現在高の状況	22
10. 市債の借入状況（一般会計）	23
11. 市債事業毎内訳（一般会計）	24
12. 人件費・物件費・補助費等の内訳	25
13. 基金現在高の状況	27
14. 主要財政指標	28
15. 地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政指標	29
16. 消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途	30
17. 主要施策の概要及び成果等	31
国民健康保険特別会計	239
後期高齢者医療特別会計	247
介護保険特別会計	253

（注）

- ① 計数は、表示単位未満を四捨五入等の端数処理をしているため、合計等と一致しない場合があります。
- ② 表中等に記載の「△」はマイナスを表しています。

会計別決算状況

(単位：千円)

会 計 別		歳 入	歳 出	歳入歳出差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実 質 収 支
一 般 会 計		88,279,005	86,969,968	1,309,037	469,017	840,020
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	19,404,652	18,967,458	437,194	0	437,194
	後 期 高 齢 者 医 療	2,367,820	2,305,593	62,227	0	62,227
	介 護 保 険	21,143,391	20,468,988	674,403	4,477	669,926

1. 決算の概要

《令和5年度一般会計決算の総括》

令和5年度の一般会計歳入歳出決算額は、

歳入 882億7,900万5千円（前年度比△1.1%、9億9,604万円の減額）

歳出 869億6,996万8千円（前年度比△1.0%、8億7,225万5千円の減額）

となり、歳入歳出差引額は、13億903万7千円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、8億4,002万円となりました。

歳入の主な増減は、市税が201億664万円で前年度に比べ0.7%、1億4,301万4千円の増額、地方交付税が210億9,393万円で前年度に比べ△0.7%、1億4,377万3千円の減額、県支出金が77億9,139万6千円で前年度に比べ△2.0%、1億5,927万9千円の減額、寄附金が13億6,674万6千円で前年度に比べ15.7%、1億8,596万3千円の増額、繰入金が18億5,380万4千円で前年度に比べ45.3%、5億7,800万3千円の増額、繰越金が16億1,286万7千円で前年度に比べ△21.6%、4億4,367万8千円の減額、市債が42億9,560万円で前年度に比べ△20.5%、11億550万円の減額となりました。

歳出の主な増減は、民生費が386億9,232万5千円で前年度に比べ5.6%、20億3,678万7千円の増額、農林水産業費が25億601万1千円で前年度に比べ30.7%、5億8,914万2千円の増額、商工費が39億9,115万3千円で前年度に比べ△40.6%、27億2,865万9千円の減額、土木費が67億2,504万7千円で前年度に比べ△13.4%、10億3,815万1千円の減額、消防費が27億3,138万2千円で前年度に比べ7.2%、1億8,263万8千円の増額、教育費が85億7,955万2千円で前年度に比べ△9.0%、8億4,414万2千円の減額となりました。

歳出の性質別では、義務的経費が453億5,162万7千円で前年度に比べ5.1%、22億1,318万7千円の増額、投資的経費が83億2,023万4千円で前年度に比べ9.8%、7億4,361万3千円の増額、その他の経費が332億9,810万7千円で前年度に比べ△10.3%、38億2,905万5千円の減額となりました。

《令和5年度末の市債及び基金の現在高》

一般会計の市債の現在高は763億1,932万6千円で、償還元金84億4,397万円に対し借入額が51億5,417万1千円となり、前年度に比べ32億8,979万9千円の減額となりました。

一般会計の基金の現在高は、財政調整基金が29億3,038万3千円で前年度に比べ2,663万7千円の増額、市債管理基金は11億4,949万6千円で前年度に比べ9,277万6千円の増額、その他特定目的基金は、63億7,925万4千円で前年度に比べ4億4,895万4千円の減額で、総額では、104億5,913万3千円で前年度に比べ3億2,954万1千円の減額となりました。

令和5年度末の財政調整基金の現在高については、人件費や物価高に伴う燃料費・光熱費・業務委託料等が増額となった一方で、除排雪経費が予算に比べ減額したことで取崩を抑制できたことなどにより、前年度に比べ増額となりました。一般会計の基金現在高総額については、福祉事業などに対して地域福祉基金を繰入れたことなどにより、前年度に比べ減額となりました。

2. 令和5年度歳入歳出予算編成状況

款 別		当初予算額 R5. 3. 16	年 度 内							
			補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	補正第5号	補正第6号	補正第7号	補正第8号
			R5. 4. 21	R5. 5. 24	R5. 7. 4	R5. 7. 4	R5. 9. 22	R5. 9. 22	R5. 11. 24	R5. 12. 19
歳 入	市 税	20,062,095	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 譲 与 税	603,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	利 子 割 交 付 金	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	配 当 割 交 付 金	63,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	株式等譲渡所得割交付金	33,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	法 人 事 業 税 交 付 金	311,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 消 費 税 交 付 金	4,540,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゴルフ場利用税交付金	7,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	環 境 性 能 割 交 付 金	45,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	国有提供施設等所在 市町村助成交付金	300	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 特 例 交 付 金	134,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 方 交 付 税	19,300,000	0	0	0	0	161,022	0	0	901,847
	交通安全対策特別交付金	25,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	分 担 金 及 び 負 担 金	324,887	0	0	0	0	0	0	0	9,295
	使 用 料 及 び 手 数 料	1,145,807	0	0	0	0	0	0	0	0
	国 庫 支 出 金	15,103,524	225,842	1,189,697	1,290,922	25,000	23,358	62,312	0	453,562
	県 支 出 金	5,795,032	0	0	209,184	0	17,259	4,950	765,688	202,000
	財 産 収 入	64,884	0	0	0	0	2,816	0	0	0
	寄 附 金	1,467,807	0	0	10,000	0	0	0	0	0
	繰 入 金	2,488,645	0	49,224	242,286	10,000	1,350	203,270	36,932	155,887
	繰 越 金	100,000	0	0	0	0	671,483	0	0	0
	諸 収 入	2,745,519	0	930	8,700	0	0	0	0	0
	市 債	4,616,500	0	0	176,900	0	105,500	0	0	14,800
	歳 入 合 計	78,980,000	225,842	1,239,851	1,937,992	35,000	982,788	270,532	802,620	1,737,391

歳 出	議 会 費	434,870	0	0	0	0	0	0	0	0
	総 務 費	6,331,045	0	49,224	68,406	15,000	809,836	0	0	682,976
	民 生 費	33,819,359	225,842	1,122,011	361,370	0	15,595	0	466,956	917,735
	衛 生 費	5,215,017	0	0	602,153	7,740	0	222,223	168,391	10,463
	労 働 費	87,440	0	0	13,000	0	0	9,000	0	5,800
	農 林 水 産 業 費	1,774,012	0	0	16,142	12,260	48,322	0	0	2,485
	商 工 費	4,196,389	0	0	437,185	0	0	0	0	3,896
	土 木 費	7,100,012	0	0	187,785	0	0	39,309	167,273	0
	消 防 費	2,794,722	0	0	34,639	0	9,035	0	0	0
	教 育 費	8,452,176	0	68,616	217,312	0	0	0	0	114,036
	災 害 復 旧 費	2,000	0	0	0	0	100,000	0	0	0
	公 債 費	8,722,958	0	0	0	0	0	0	0	0
	予 備 費	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0
	歳 出 合 計	78,980,000	225,842	1,239,851	1,937,992	35,000	982,788	270,532	802,620	1,737,391

(単位：千円)

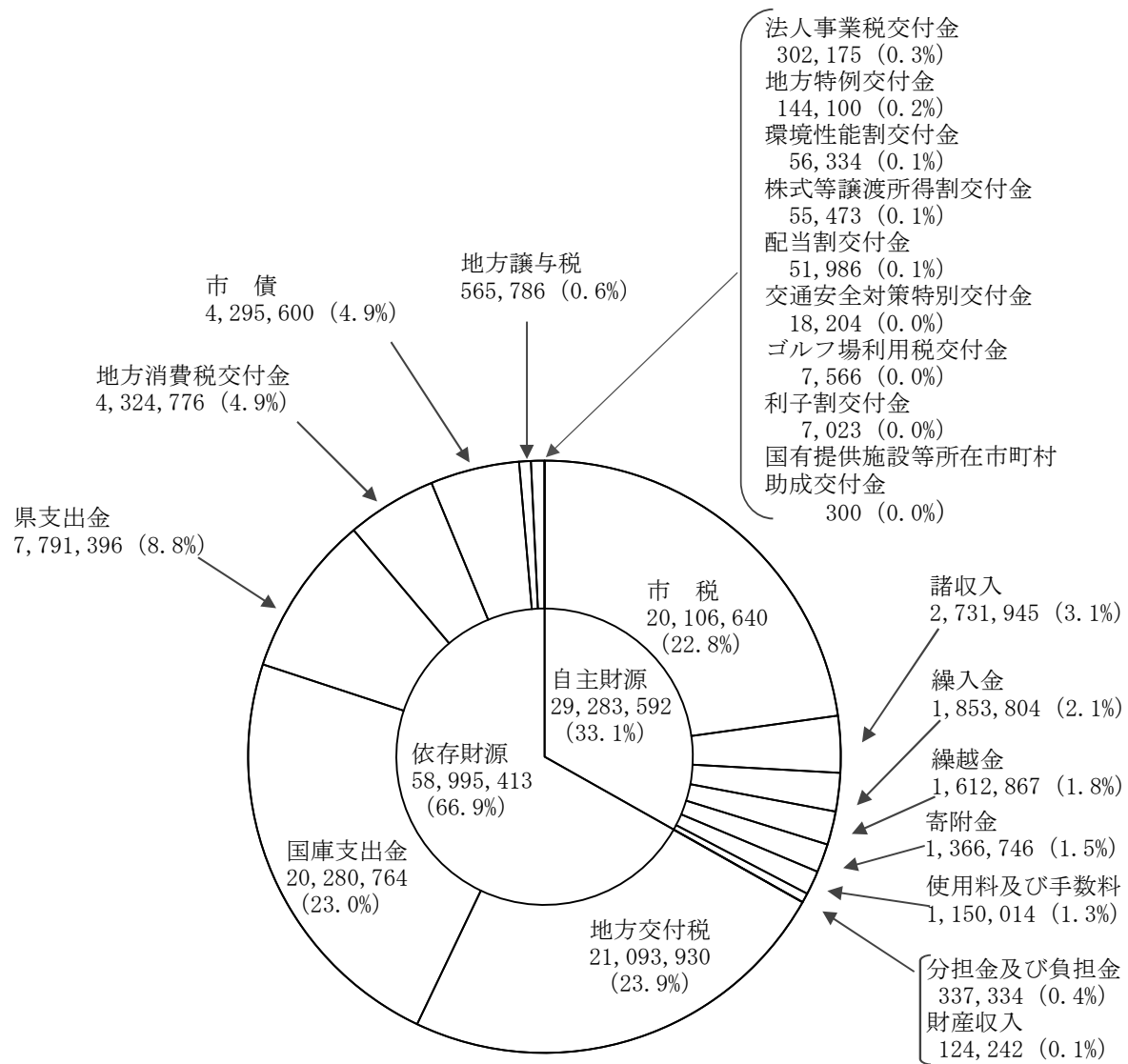
補 正 予 算 額							最終予算額
補正第9号 R5. 12. 19	補正第10号 R5. 12. 19	補正第11号 R6. 1. 15	補正第12号 R6. 1. 31	補正第13号 R6. 3. 14	補正第14号 R6. 3. 14	補正第15号 R6. 3. 29	
0	0	0	0	0	0	0	20,062,095
0	0	0	0	0	0	△ 37,214	565,786
0	0	0	0	0	0	3,023	7,023
0	0	0	0	0	0	△ 11,014	51,986
0	0	0	0	0	0	22,473	55,473
0	0	0	0	0	0	△ 8,825	302,175
0	0	0	0	0	0	△ 215,224	4,324,776
0	0	0	0	0	0	566	7,566
0	0	0	0	0	0	11,333	56,333
0	0	0	0	0	0	0	300
0	0	0	0	0	0	10,100	144,100
0	0	0	0	369,091	0	361,970	21,093,930
0	0	0	0	0	0	△ 6,796	18,204
0	0	0	0	△ 5,076	0	0	329,106
0	0	0	0	△ 8,456	0	0	1,137,351
0	2,420,883	0	605,250	△ 7,511	26,992	0	21,419,831
0	0	0	0	52,762	213,885	0	7,260,760
0	0	0	0	18,024	0	0	85,724
0	0	0	0	0	0	0	1,477,807
342,543	456,793	8,430	0	△ 76,453	155	112,280	4,031,342
0	0	0	0	0	0	0	771,483
211	0	0	0	△ 4,952	0	0	2,750,408
0	0	24,900	0	△ 120,500	53,300	△ 546,700	4,324,700
342,754	2,877,676	33,330	605,250	216,929	294,332	△304,028	90,278,259

△ 4,692	0	0	0	453	0	0	430,631
112,714	0	0	0	228,788	0	0	8,297,989
41,572	2,291,876	0	605,250	279,939	0	0	40,147,505
11,317	0	0	0	△ 19,138	0	△ 304,028	5,914,138
7,313	0	0	0	603	0	0	123,156
37,189	585,800	0	0	△ 31,802	213,885	0	2,658,293
23,803	0	0	0	△ 220,464	0	0	4,440,809
46,803	0	0	0	△ 11,896	0	0	7,529,286
7,401	0	0	0	295	0	0	2,846,092
59,334	0	33,330	0	△ 36,334	80,447	0	8,988,917
0	0	0	0	12,510	0	0	114,510
0	0	0	0	13,975	0	0	8,736,933
0	0	0	0	0	0	0	50,000
342,754	2,877,676	33,330	605,250	216,929	294,332	△304,028	90,278,259

3. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 税	20,106,640	22.8	19,963,626	22.4	143,014	0.7
地 方 譲 与 税	565,786	0.6	560,866	0.6	4,920	0.9
利 子 割 交 付 金	7,023	0.0	7,879	0.0	△856	△ 10.9
配 当 割 交 付 金	51,986	0.1	44,772	0.1	7,214	16.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	55,473	0.1	29,984	0.0	25,489	85.0
法 人 事 業 税 交 付 金	302,175	0.3	266,026	0.3	36,149	13.6
地 方 消 費 税 交 付 金	4,324,776	4.9	4,348,270	4.9	△23,494	△ 0.5
ゴ ル フ 場 利 用 税 金 交 付 金	7,566	0.0	8,029	0.0	△463	△ 5.8
環 境 性 能 割 交 付 金	56,334	0.1	46,389	0.1	9,945	21.4
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
地 方 特 例 交 付 金	144,100	0.2	143,226	0.2	874	0.6
地 方 交 付 税	21,093,930	23.9	21,237,703	23.8	△143,773	△ 0.7
交 通 安 全 対 策 金 特 別 交 付 金	18,204	0.0	21,370	0.0	△3,166	△ 14.8
分 担 金 及 び 負 担 金	337,334	0.4	321,980	0.4	15,354	4.8
使 用 料 及 び 手 数 料	1,150,014	1.3	1,107,501	1.2	42,513	3.8
国 庫 支 出 金	20,280,764	23.0	20,369,796	22.8	△89,032	△ 0.4
県 支 出 金	7,791,396	8.8	7,950,675	8.9	△159,279	△ 2.0
財 産 収 入	124,242	0.1	132,630	0.2	△8,388	△ 6.3
寄 附 金	1,366,746	1.5	1,180,783	1.3	185,963	15.7
繰 入 金	1,853,804	2.1	1,275,801	1.4	578,003	45.3
繰 越 金	1,612,867	1.8	2,056,545	2.3	△443,678	△ 21.6
諸 収 入	2,731,945	3.1	2,799,794	3.1	△67,849	△ 2.4
市 債	4,295,600	4.9	5,401,100	6.0	△1,105,500	△ 20.5
歳 入 合 計	88,279,005	100.0	89,275,045	100.0	△996,040	△1.1



【主な増減内容】

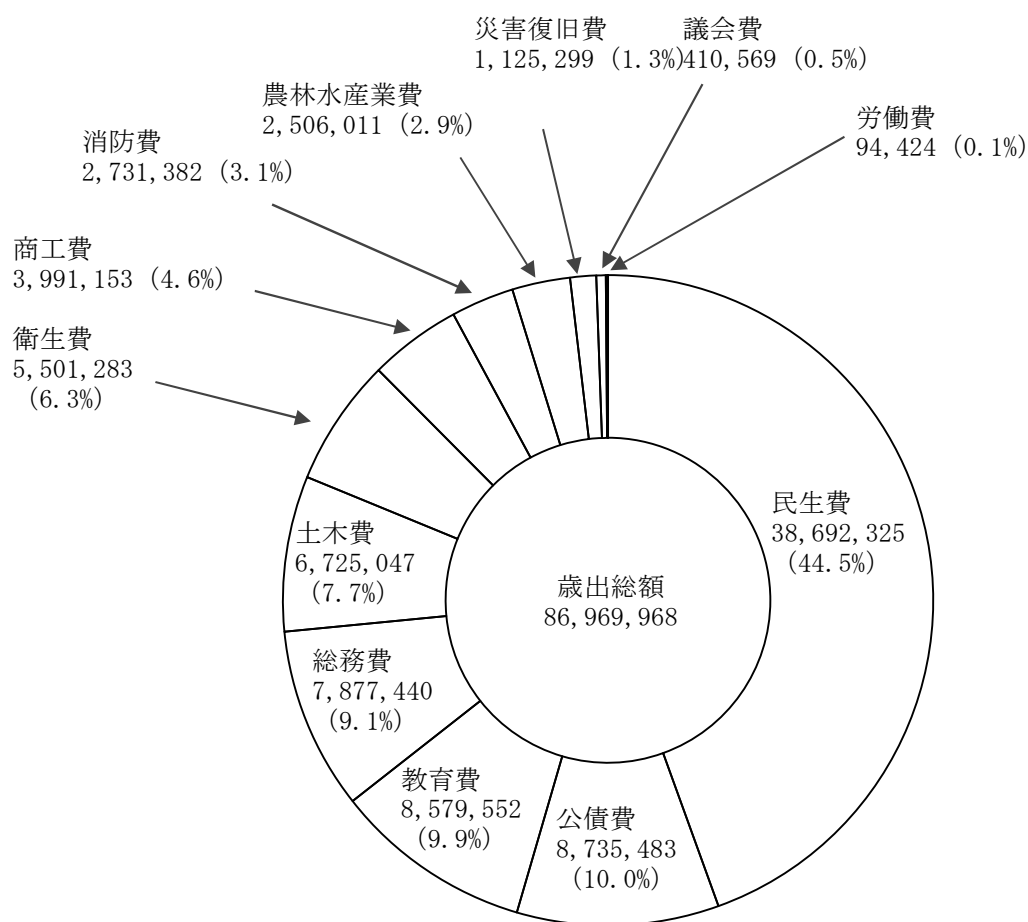
(単位：千円)

区 分	主 内 容	決 算 額		増 減 額
		令和5年度	令和4年度	
市 税	市民税の増	8,290,345	8,217,407	72,938
	固定資産税の増	8,931,542	8,903,164	28,378
地 方 交 付 税	普通交付税の増	19,381,960	19,128,315	253,645
	特別交付税の減	1,711,970	2,109,388	△ 397,418
国 庫 支 出 金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の皆増	2,254,310	0	2,254,310
	子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の皆減	0	1,801,943	△ 1,801,943
県 支 出 金	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止協力金給付事業費補助金の皆減	0	1,228,605	△ 1,228,605
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の増	810,812	149,882	660,930
寄 附 金	ふるさと納税寄附金の増	1,364,030	1,172,481	191,549
	災害復旧費寄附金の減	191	5,768	△ 5,577
繰 入 金	市債管理基金繰入金の皆増	390,942	0	390,942
	子ども未来基金繰入金の増	458,618	211,924	246,694
市 債	弘前文化センター整備事業債の皆減	0	2,172,100	△ 2,172,100
	中学校整備事業債の増	608,800	121,200	487,600

4. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	410,569	0.5	403,688	0.5	6,881	1.7
総 務 費	7,877,440	9.1	7,962,122	9.1	△84,682	△1.1
民 生 費	38,692,325	44.5	36,655,538	41.7	2,036,787	5.6
衛 生 費	5,501,283	6.3	5,335,893	6.1	165,390	3.1
労 働 費	94,424	0.1	52,782	0.1	41,642	78.9
農 林 水 産 業 費	2,506,011	2.9	1,916,869	2.2	589,142	30.7
商 工 費	3,991,153	4.6	6,719,812	7.6	△2,728,659	△40.6
土 木 費	6,725,047	7.7	7,763,198	8.8	△1,038,151	△13.4
消 防 費	2,731,382	3.1	2,548,744	2.9	182,638	7.2
教 育 費	8,579,552	9.9	9,423,694	10.7	△844,142	△9.0
災 害 復 旧 費	1,125,299	1.3	421,953	0.5	703,346	166.7
公 債 費	8,735,483	10.0	8,637,930	9.8	97,553	1.1
歳 出 合 計	86,969,968	100.0	87,842,223	100.0	△872,255	△1.0



【財源内訳】

(単位：千円)

款 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
議 会 費	410,569	0	0	0	0	410,569
総 務 費	7,877,440	155,369	394,972	129,400	369,879	6,827,820
民 生 費	38,692,325	17,493,296	5,638,669	353,300	1,598,778	13,608,282
衛 生 費	5,501,283	657,970	20,811	169,300	449,173	4,204,029
労 働 費	94,424	0	10,200	14,600	7	69,617
農 林 水 産 業 費	2,506,011	137,710	1,139,962	153,600	115,189	959,550
商 工 費	3,991,153	447,065	3,592	235,100	1,560,227	1,745,169
土 木 費	6,725,047	698,246	43,610	1,084,506	259,159	4,639,526
消 防 費	2,731,382	3,422	67	185,400	46,560	2,495,933
教 育 費	8,579,552	413,569	6,303	1,424,000	1,124,817	5,610,863
災 害 復 旧 費	1,125,299	1,264	231,204	245,900	564,060	82,871
公 債 費	8,735,483	0	0	0	267,927	8,467,556
歳 出 合 計	86,969,968	20,007,911	7,489,390	3,995,106	6,355,776	49,121,785

【主な増減内容】

(単位：千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	
民 生 費	住民税非課税世帯等に対する給付金の増	3,294,165	2,097,895	1,196,270
	青森県子育て世帯臨時特別給付金の皆減	0	506,500	△ 506,500
農 林 水 産 業 費	弘前お米とくらし応援券配布事業の皆増	93,980	0	93,980
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金の増	810,812	149,882	660,930
商 工 費	団体等販売促進活動支援事業の皆減	0	629,732	△ 629,732
	飲食店等営業時間短縮要請協力金給付事業の皆減	0	1,127,241	△ 1,127,241
土 木 費	除排雪事業の減	811,179	1,853,240	△ 1,042,061
	耐震診断義務化建築物耐震改修工事支援事業費補助金の増	150,979	100,652	50,327
消 防 費	弘前地区消防事務組合負担金の増	2,145,900	2,038,581	107,319
	水防事業の増	44,517	1,631	42,886
教 育 費	弘前文化センター整備事業の皆減	0	2,420,814	△ 2,420,814
	石川小・中学校等複合施設整備事業の増	1,389,173	151,626	1,237,547
災 害 復 旧 費	農業用施設災害復旧事業の増	883,146	110,954	772,192
	土木施設災害復旧事業の増	184,302	72,725	111,577

【参考】新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策事業の
歳出款別決算状況

【財源内訳】

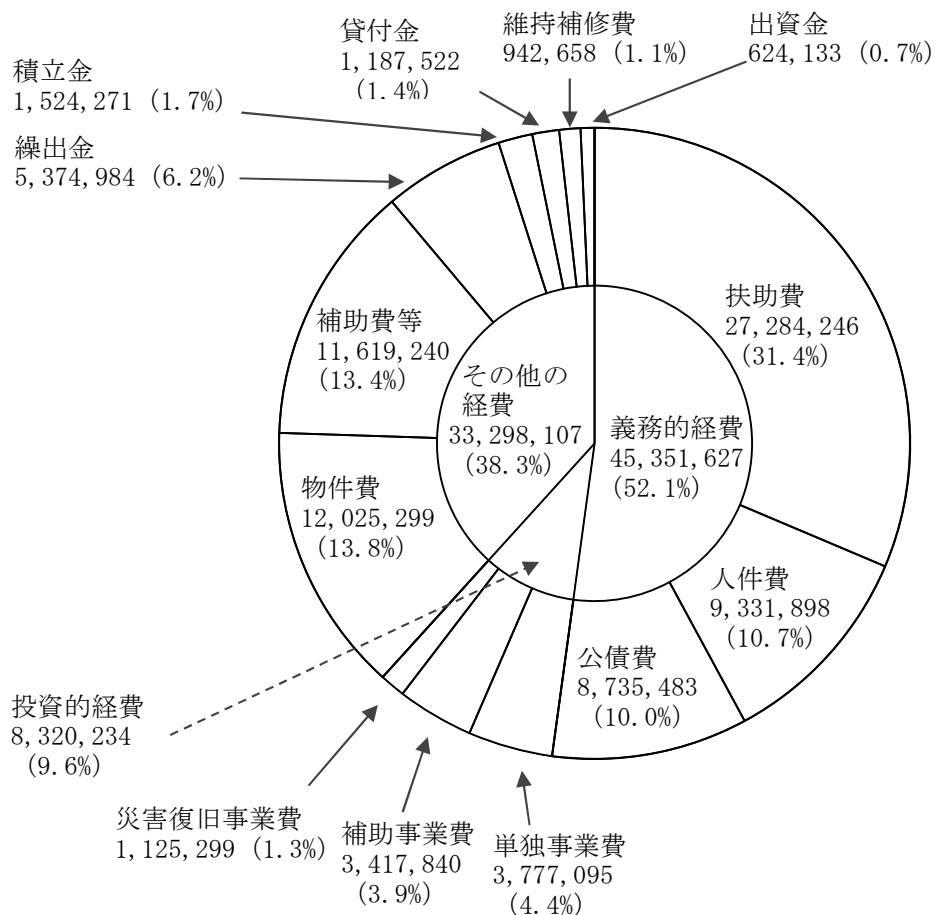
(単位：千円)

款 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
議 会 費	0	0	0	0	0	0
総 務 費	0	0	0	0	0	0
民 生 費	4,154,208	3,453,520	636,947	0	0	63,741
衛 生 費	799,506	636,880	162,626	0	0	0
労 働 費	0	0	0	0	0	0
農 林 水 産 業 費	129,634	120,997	0	0	0	8,637
商 工 費	216,472	215,472	0	0	0	1,000
土 木 費	326,164	64,169	136,106	0	0	125,889
消 防 費	0	0	0	0	0	0
教 育 費	59,491	47,746	0	0	0	11,745
災 害 復 旧 費	0	0	0	0	0	0
公 債 費	0	0	0	0	0	0
歳 出 合 計	5,685,475	4,538,784	935,679	0	0	211,012

5. 歳出性質別決算状況

(単位：千円、%)

性 質 別	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
義 務 的 経 費	45,351,627	52.1	43,138,440	49.1	2,213,187	5.1
人 件 費	9,331,898	10.7	9,424,279	10.7	△92,381	△ 1.0
扶 助 費	27,284,246	31.4	25,076,231	28.6	2,208,015	8.8
公 債 費	8,735,483	10.0	8,637,930	9.8	97,553	1.1
投 資 的 経 費	8,320,234	9.6	7,576,621	8.6	743,613	9.8
普通建設事業費	7,194,935	8.3	7,154,668	8.1	40,267	0.6
補助事業費	3,417,840	3.9	2,417,540	2.7	1,000,300	41.4
単独事業費	3,777,095	4.4	4,737,128	5.4	△960,033	△ 20.3
災害復旧事業費	1,125,299	1.3	421,953	0.5	703,346	166.7
そ の 他 の 経 費	33,298,107	38.3	37,127,162	42.3	△3,829,055	△ 10.3
物 件 費	12,025,299	13.8	12,501,777	14.2	△476,478	△ 3.8
維持補修費	942,658	1.1	2,021,297	2.3	△1,078,639	△ 53.4
補助費等	11,619,240	13.4	13,282,970	15.1	△1,663,730	△ 12.5
積 立 金	1,524,271	1.7	2,039,846	2.3	△515,575	△ 25.3
出 資 金	624,133	0.7	568,322	0.7	55,811	9.8
貸 付 金	1,187,522	1.4	1,193,296	1.4	△5,774	△ 0.5
繰 出 金	5,374,984	6.2	5,519,654	6.3	△144,670	△ 2.6
歳 出 合 計	86,969,968	100.0	87,842,223	100.0	△872,255	△ 1.0



【財源内訳】

(単位:千円)

性 質 別	決 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源				一 般 財 源
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他	
義 務 的 経 費	45,351,627	16,422,646	4,529,072	6,498	1,361,193	23,032,218
人 件 費	9,331,898	139,900	317,151	6,498	139,297	8,729,052
扶 助 費	27,284,246	16,282,746	4,211,921	0	953,969	5,835,610
公 債 費	8,735,483	0	0	0	267,927	8,467,556
投 資 的 経 費	8,320,234	1,353,672	1,099,649	3,840,406	798,944	1,227,563
普 通 建 設 事 業 費	7,194,935	1,352,408	868,445	3,594,506	234,884	1,144,692
補 助 事 業 費	3,417,840	1,352,408	868,445	997,127	40,248	159,612
単 独 事 業 費	3,777,095	0	0	2,597,379	194,636	985,080
災 害 復 旧 事 業 費	1,125,299	1,264	231,204	245,900	564,060	82,871
そ の 他 の 経 費	33,298,107	2,231,593	1,860,669	148,202	4,195,639	24,862,004
物 件 費	12,025,299	939,089	222,266	46,132	2,142,958	8,674,854
維 持 補 修 費	942,658	113,142	24	0	46,341	783,151
補 助 費 等	11,619,240	794,674	473,579	1,070	255,528	10,094,389
積 立 金	1,524,271	0	0	0	563,227	961,044
出 資 金	624,133	0	0	101,000	0	523,133
貸 付 金	1,187,522	0	0	0	1,187,522	0
繰 出 金	5,374,984	384,688	1,164,800	0	63	3,825,433
歳 出 合 計	86,969,968	20,007,911	7,489,390	3,995,106	6,355,776	49,121,785

【主な増減内容】

(単位:千円)

区 分	主 な 内 容	決 算 額		増 減 額
		令和5年度	令和4年度	
扶 助 費	物価高騰緊急支援給付金の増	2,445,250	1,184,250	1,261,000
	子ども医療扶助費の増	547,798	297,181	250,617
災害復旧事業費	農業用施設災害復旧事業の増	883,146	110,954	772,192
	土木施設災害復旧事業の増	184,302	72,725	111,577
物 件 費	新型コロナウイルスワクチン予防接種業務委託料の減	202,990	569,516	△ 366,526
	庶務事務システム更新業務委託料の皆減	0	73,370	△ 73,370
維 持 補 修 費	除排雪業務委託料の減	460,219	1,430,344	△ 970,125
	消流雪溝等管理業務委託料の減	19,448	31,174	△ 11,726
補 助 費 等	飲食店等営業時間短縮要請協力金の皆減	0	1,124,432	△ 1,124,432
	団体等販売促進活動支援事業費補助金の皆減	0	617,703	△ 617,703
積 立 金	市債管理基金積立金の増	483,718	362,441	121,277
	子ども未来基金積立金の減	386,916	548,577	△ 161,661

6. 繰越事業の状況（一般会計）

（1）令和4年度繰越事業

（単位：千円）

区分	事業名	翌年度繰越額	左の財源内訳			
			特定財源	国県支出金	市債	その他一般財源
通次	固定資産（土地）評価事業	1	0	0	0	1
	私立保育所等整備事業費補助金（令和4年度開始分）	2,078	1,429	400	0	249
	埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	182,991	0	137,200	0	45,791
	耐震診断義務化建築物耐震改修促進事業	7	7	0	0	0
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※小学校費	206	0	0	0	206
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※中学校費	2,254	0	0	0	2,254
明許	財務会計システム改修業務委託料	814	0	0	0	814
	弥生学園非常用自家発電機更新工事	13,469	0	10,700	0	2,769
	新型コロナウイルスワクチン接種事業	472,100	472,100	0	0	0
	医療従事者宿泊支援事業費補助金	663	0	0	0	663
	斎場長寿命化改修事業	36,080	0	32,400	0	3,680
	営農継続緊急対策事業費補助金	116,898	0	0	0	116,898
	収入保険制度加入促進緊急対策事業費補助金	83,497	27,018	0	0	56,479
	農作業省力化・効率化対策事業費補助金	2,113	0	0	0	2,113
	農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金	814,598	814,598	0	0	0
	農道等整備事業	1,122	0	1,100	0	22
	新法寺温水溜池安全施設整備工事	2,500	1,825	500	0	175
	林業専用道開設事業	11,930	9,497	0	0	2,433
	林道湯口線舗装事業	40,000	15,200	24,800	0	0
	林道施設維持改修事業	5,000	2,500	2,500	0	0
	林業専用道改良事業	3,000	1,500	1,300	0	200
	公園管理車両更新事業	4,761	0	3,500	1,261	0
	弘前公園外濠水門ゲート設置工事	2,800	0	2,100	700	0
	地域の公園再生事業	30,000	15,000	13,500	0	1,500
	公園施設長寿命化対策支援事業	21,283	10,642	10,000	0	641
	鷹揚公園下乗橋木部更新工事	1,000	0	0	1,000	0
	建設機械等車両更新事業	42,359	0	42,300	0	59
	道路施設（資産）保全整備事業	6,000	3,000	2,700	0	300
	常盤野1号線道路改良事業	8,879	4,440	4,100	0	339
	橋梁アセットマネジメント事業	94,827	52,154	38,300	0	4,373
	広域環状道路整備事業（蒔苗島井野線）	12,714	6,357	6,300	0	57
	堰根下線道路改築事業	41,759	10,879	30,700	34	146
	（仮称）狼森天王4号線道路整備事業	290	145	100	0	45
	亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業	10,000	5,500	4,000	0	500
	向外瀬岩賀線交通安全施設整備事業	13,088	6,544	6,400	0	144
	通学路対策事業	9,920	5,456	4,000	0	464
	歩きたくなるまちなか形成事業	12,600	6,300	0	0	6,300
	都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線整備事業	11,887	0	10,600	0	1,287
	駅前広場・山道町樋の口町線街路整備事業	39,613	0	0	0	39,613
	学校等における感染症対策等支援事業 ※小学校費	31,950	15,975	0	0	15,975
	学校等における感染症対策等支援事業 ※中学校費	17,550	8,775	0	0	8,775
	市指定文化財整備事業費補助金	1,848	0	0	0	1,848
	市民会館冷温水発生機整備工事	31,449	0	23,500	0	7,949
	弘前市クレ射撃場改修設計事業費補助金	6,457	6,457	0	0	0
	温水プール石川余熱供給管更新工事	124,300	0	93,200	0	31,100
	弘前海洋センター下水道施設移設工事	5,654	0	4,200	0	1,454
	東部学校給食センター冷却水循環装置更新工事	15,818	0	11,800	0	4,018
	西部学校給食センター屋上防水改修工事	85,580	0	64,100	0	21,480
	西部学校給食センター整備事業	7,865	0	0	0	7,865
	農業用施設災害復旧事業	784,964	126,307	231,500	0	427,157
	林道災害復旧事業	65,000	20,000	28,700	0	16,300
	土木施設災害復旧事業	327,276	75,483	245,700	0	6,093
	岩木川市民ゴルフ場災害復旧事業	6,823	0	6,700	0	123
	史跡津軽氏城跡堀越城跡災害復旧工事	1,807	1,264	500	0	43
事故	消防自動車整備事業	28,556	0	27,900	0	656
	合 計	3,697,998	1,726,352	1,127,300	2,995	841,351

(2) 令和5年度繰越事業

(単位: 千円)

区分	事業名	翌年度繰越額	左の財源内訳			
			特定財源	一般財源	国県支出金	市債その他
通次	身体障害者福祉センター整備事業	1	0	0	0	1
	埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	150,469	0	112,800	0	37,669
	弘前城本丸南側石垣整備事業	1	0	0	1	0
	弘前城重要文化財保存修理事業	3	0	0	3	0
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※小学校費	1	0	0	0	1
	石川小・中学校等複合施設整備事業 ※中学校費	1	0	0	0	1
明許	人事給与管理システム改修業務委託料(会計年度任用職員勤勉手当対応)	5,500	0	0	0	5,500
	旧第一大成小学校跡地整備工事基本設計業務委託料	10,538	0	0	10,538	0
	ひろさきローカルベンチャー起業事業費補助金	2,000	0	0	0	2,000
	戸籍システム改修業務委託料	22,561	18,376	0	0	4,185
	住民記録システム改修業務委託料	10,158	7,146	0	0	3,012
	物価高騰緊急支援給付金給付事業	53,834	52,647	0	0	1,187
	物価高騰に伴う臨時冬季生活支援給付金	5,350	0	0	0	5,350
	生活支援臨時給付金給付事業	50,283	50,283	0	0	0
	子育て世帯生活支援臨時給付金給付事業	51,816	51,815	0	0	1
	子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査業務委託料	4,554	0	0	0	4,554
	新型コロナウイルスワクチン接種事業	18,615	18,615	0	0	0
	収入保険制度加入促進緊急対策事業費補助金	44,484	0	0	0	44,484
	弘前お米とくらし応援券配布事業	491,820	315,028	0	0	176,792
	産地生産基盤パワーアップ事業費補助金	213,885	213,885	0	0	0
	りんご防除機械等導入事業費補助金	3,400	0	0	0	3,400
	農村振興基本計画策定業務委託料	3,984	0	0	0	3,984
	農道等整備工事	12,000	0	12,000	0	0
	市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業	6,000	6,000	0	0	0
	林道湯口線舗装事業	17,000	6,460	10,500	0	40
	林道藍内沢田線改良事業	29,285	17,305	11,000	0	980
	林道施設維持改修事業	22,919	12,070	1,600	0	9,249
	トラック等運送事業継続支援事業	40,435	0	0	0	40,435
	地域の公園再生事業	825	412	300	0	113
	公園施設長寿命化対策支援事業	3,451	1,726	1,500	0	225
	建設機械等車両更新事業	82,343	0	80,400	0	1,943
	道路施設(資産)保全整備事業	8,119	4,059	3,600	0	460
	緊急法面等整備対策事業	39,149	0	39,100	0	49
	ピンポイント渋滞対策事業	12,426	0	11,100	0	1,326
	橋梁アセットマネジメント事業	67,563	37,160	27,300	0	3,103
	広域環状道路整備事業(蒔苗島井野線)	81,929	40,465	36,900	0	4,564
	堰根下線道路改築事業	43,967	21,373	22,500	0	94
	(仮称)狼森天王4号線道路整備事業	28,780	14,390	12,900	0	1,490
	道路融雪施設整備事業	44,550	0	44,500	0	50
	消流雪溝整備事業	19,652	11,791	6,200	0	1,661
	亀甲向外瀬1号線交通安全施設整備事業	46,816	25,474	18,700	0	2,642
	通学路対策事業	6,928	3,810	2,800	0	318
	歩道改修事業	20,302	10,151	9,100	0	1,051
	河川管理施設維持更新事業	30,075	15,037	13,500	0	1,538
	都市計画図作成業務委託料	6,820	0	0	0	6,820
	駅前広場・山道町樋の口町線街路整備事業	9,409	0	0	0	9,409
	市営住宅等長寿命化事業	26,213	12,844	13,300	0	69
	消防屯所等整備事業	16,445	0	14,800	0	1,645
	消防自動車整備事業	64,413	0	63,300	0	1,113
	小学校屋内運動場照明器具LED化更新事業	44,355	14,882	29,400	0	73
	中学校屋内運動場照明器具LED化更新事業	36,092	12,110	23,900	0	82
	第二中学校等複合施設整備事業	211,669	0	151,000	0	60,669
	市指定文化財整備事業費補助金	1,096	0	0	0	1,096
	追手門広場非常用自家発電機自動制御盤更新業務委託料	5,137	0	3,800	0	1,337
	市民会館冷温水発生機整備工事	33,330	0	24,900	0	8,430
	ペアリフト整備業務委託料	3,847	0	1,100	0	2,747
	東部学校給食センター調理室系統外調機更新工事	19,745	0	14,800	0	4,945
	西部学校給食センター整備事業	2,420	0	0	0	2,420
	林道災害復旧事業	12,510	0	7,800	0	4,710
事故	林業専用道開設事業	9,497	9,497	0	0	0
	土木施設災害復旧事業	70,000	0	70,000	0	0
合 計		2,380,770	1,004,811	896,400	10,542	469,017

7. 市税の徴収実績

(単位：千円、%)

税 目		調 定 額	収 入 額				徴 収 率	
			令和5年度	令和4年度	増 減 額	増 減 率	令和5年度	対前年度
普 通 税	市 民 税	8,518,595	8,290,345	8,217,407	72,938	0.9	97.3	0.3
	現年課税分	8,298,990	8,235,335	8,146,580	88,755	1.1	99.2	0.0
	滞納繰越分	219,605	55,010	70,827	△15,817	△ 22.3	25.0	△ 2.3
	個 人	7,504,842	7,289,358	7,174,072	115,286	1.6	97.1	0.3
	現年課税分	7,299,491	7,239,030	7,108,167	130,863	1.8	99.2	0.0
	滞納繰越分	205,351	50,328	65,905	△15,577	△ 23.6	24.5	△ 2.9
	法 人	1,013,753	1,000,987	1,043,335	△42,348	△ 4.1	98.7	0.5
	現年課税分	999,499	996,305	1,038,413	△42,108	△ 4.1	99.7	0.2
	滞納繰越分	14,254	4,682	4,922	△240	△ 4.9	32.8	6.5
	固 定 資 産 税	9,383,466	8,931,542	8,903,164	28,378	0.3	95.2	0.4
	現年課税分	8,971,729	8,830,941	8,788,968	41,973	0.5	98.4	0.0
	滞納繰越分	411,737	100,601	114,196	△13,595	△ 11.9	24.4	△ 0.5
	固定資産税	9,342,322	8,890,398	8,862,780	27,618	0.3	95.2	0.4
	現年課税分	8,930,585	8,789,797	8,748,584	41,213	0.5	98.4	0.0
	滞納繰越分	411,737	100,601	114,196	△13,595	△ 11.9	24.4	△ 0.5
	国有資産等所在市交付金	41,144	41,144	40,384	760	1.9	100.0	0.0
	軽 自 動 車 税	655,700	631,569	620,291	11,278	1.8	96.3	0.3
	現年課税分	633,146	626,831	614,443	12,388	2.0	99.0	0.1
	滞納繰越分	22,554	4,738	5,848	△1,110	△ 19.0	21.0	△ 2.3
税	軽自動車税	7,878	1,003	2,343	△1,340	△ 57.2	12.7	△ 5.2
	滞納繰越分	7,878	1,003	2,343	△1,340	△ 57.2	12.7	△ 5.2
	環境性能割	48,147	48,147	50,170	△2,023	△ 4.0	100.0	0.0
	種別割	599,675	582,419	567,778	14,641	2.6	97.1	△ 0.3
	現年課税分	584,999	578,684	564,273	14,411	2.6	98.9	0.0
	滞納繰越分	14,676	3,735	3,505	230	6.6	25.4	△ 3.7
	市 た ば こ 税	1,400,633	1,400,633	1,381,909	18,724	1.4	100.0	0.0
	現年課税分	1,400,633	1,400,633	1,381,854	18,779	1.4	100.0	0.0
	滞納繰越分	0	0	55	△55	皆減	0.0	皆減
	小 計	19,958,394	19,254,089	19,122,771	131,318	0.7	96.5	0.4
目 的 税	入 湯 税	21,391	21,391	19,524	1,867	9.6	100.0	0.4
	現年課税分	21,322	21,322	19,524	1,798	9.2	100.0	0.4
	滞納繰越分	69	69	0	69	皆増	100.0	皆増
	都 市 計 画 税	909,757	831,160	821,331	9,829	1.2	91.4	0.4
	現年課税分	834,966	821,162	812,092	9,070	1.1	98.3	0.0
	滞納繰越分	74,791	9,998	9,239	759	8.2	13.4	1.3
	小 計	931,148	852,551	840,855	11,696	1.4	91.6	0.4
	合 計	20,889,542	20,106,640	19,963,626	143,014	0.7	96.3	0.4
	現 年 課 税 分	20,160,786	19,936,224	19,763,461	172,763	0.9	98.9	0.1
	滞 納 繰 越 分	728,756	170,416	200,165	△29,749	△ 14.9	23.4	△ 1.0

【参考】目的税の使途の状況

目的税とは、特定の経費に充てる目的で課税する税金です。市では、目的税として入湯税と都市計画税を課税しています。これらの令和5年度決算における使途の状況は以下のとおりです。

<入湯税>

入湯税は、消防施設や観光施設の整備、観光振興等に要する経費に充てるため、鉱泉浴場における入湯に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 入 湯 税
消 防 施 設 の 整 備	195,394	0	0	185,200	656	9,538	849
観 光 施 設 の 整 備	30,513	0	0	23,800	1,903	4,810	428
観 光 振 興	226,028	0	0	0	0	226,028	20,114
合 計	451,935	0	0	209,000	2,559	240,376	21,391

<都市計画税>

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業又は土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する経費に充てるため、市街化区域内の土地・家屋に対し、課税しています。

(単位：千円)

区 分	決 算 額	財 源 内 訳					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	県支出金	市 債	そ の 他		う ち 都 市 計 画 税
都 市 計 画 事 業	4,588,479	206,193	0	312,300	45,734	4,024,252	827,672
街 路 事 業	188,777	0	0	107,700	8,505	72,572	14,926
公 園 事 業	467,737	206,193	0	204,600	37,229	19,715	4,055
市 債 償 還※	3,931,965	0	0	0	0	3,931,965	808,691
土 地 区 画 整 理 事 業	18,727	1,769	0	0	0	16,958	3,488
合 計	4,607,206	207,962	0	312,300	45,734	4,041,210	831,160

※都市計画事業（街路事業、公園事業、下水道事業等）にかかる市債償還

8. 地方交付税の状況

(単位：千円、%)

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較	増 減 率
普通交付税	基準財政需要額（振替前）…（イ）	38,159,952	37,924,610	235,342	0.6
	臨時財政対策債振替相当額…（ロ）	300,476	645,434	△ 344,958	△ 53.4
	基準財政需要額（イ）-（ロ）…（ハ）	37,859,476	37,279,176	580,300	1.6
	基準財政収入額…（ニ）	18,477,516	18,150,861	326,655	1.8
	交付基準額（ハ）-（ニ）…（ホ）	19,381,960	19,128,315	253,645	1.3
	調 整 額…（ヘ）	0	0	0	0.0
	交付決定額（ホ）-（ヘ）…（ト）	19,381,960	19,128,315	253,645	1.3
特別交付税…（チ）		1,711,845	2,107,779	△ 395,934	△ 18.8
震災復興特別交付税…（リ）		125	1,609	△ 1,484	△ 92.2
計（ト）+（チ）+（リ）…（ヌ）		21,093,930	21,237,703	△ 143,773	△ 0.7
財 政 力 指 数		0.48	0.49		

9. 市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高	令和5年度 借入額 ※3	令和5年度償還額			令和5年度末 現在高
				元 金	利 子	計	
一 般 会 計	82,554,389	79,609,125	5,154,172	8,443,971	291,513	8,735,484	76,319,326
財政融資資金	39,007,335	37,178,808	2,518,869	3,675,888	129,194	3,805,082	36,021,789
簡 保 資 金	887,999	628,490	13,191	173,428	10,245	183,673	468,253
郵 貯 資 金	611,800	411,029	0	199,778	675	200,453	211,251
地方公共団体 金融機構 ※1	27,620,198	27,726,136	1,838,612	2,930,927	127,704	3,058,631	26,633,821
青 森 銀 行	7,849,644	7,851,928	662,200	604,677	13,784	618,461	7,909,451
みちのく銀行	2,830,147	2,434,693	0	359,854	3,694	363,548	2,074,839
東奥信用金庫	154,328	151,054	0	26,834	495	27,329	124,220
青い森信用金庫	906,294	842,723	77,200	91,960	2,331	94,291	827,963
つがる弘前農協	76,448	42,740	0	15,948	256	16,204	26,792
相 馬 村 農 協	127,736	84,242	0	35,354	1,130	36,484	48,888
全国市有物件 災 害 共 済 会	43,950	97,688	13,000	4,474	189	4,663	106,214
青森県市町村 職員共済組合	187,502	143,622	13,700	49,682	451	50,133	107,640
青森県市町村 振 興 協 会	465,683	396,717	17,400	58,278	1,311	59,589	355,839
青 森 県	1,785,325	1,619,255	0	216,889	54	216,943	1,402,366
水 道 事 業 会 計	15,092,219	15,497,150	2,081,600	1,123,423	191,067	1,314,490	16,455,327
下 水 道 事 業 会 計	33,566,677	31,496,713	1,430,500	3,431,270	362,819	3,794,089	29,495,943
病院事業清算費 特 別 会 計 (病院事業会計) ※2	945,829	858,572					
合 計	132,159,114	127,461,560	7,807,700	12,998,664	845,399	13,844,063	122,270,596

※1 旧公営企業金融公庫資金及び旧公営企業等金融機構資金を含んでいます。

※2 病院事業清算費特別会計の令和3年度については、病院事業会計の現在高を記載しています。

※3 令和5年度借入額には病院事業清算費特別会計から一般会計が引き継いだ858,572千円を含み、合計欄は引継分を除く借入額の計となっています。

【参考】一般会計市債現在高のうち投資的経費等充当分、臨時財政対策債分の内訳

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高	令和5年度 借入額 ※3	令和5年度償還額			令和5年度末 現在高
				元 金	利 子	計	
一 般 会 計	82,554,389	79,609,125	5,154,172	8,443,971	291,513	8,735,484	76,319,326
うち投資的経費 等充当分	53,462,329	52,455,073	4,853,772	5,864,570	246,604	6,111,174	51,444,275
うち臨時財政対 策債分	29,092,060	27,154,052	300,400	2,579,401	44,909	2,624,310	24,875,051

10. 市債の借入状況（一般会計）

（単位：千円）

借入先	借入額	利率 (%)	償還期間 (うち据置期間) (年)	備考
財政融資資金	2,600	0.300	4 (1)	
	39,600	0.500	10 (1)	
	225,500	0.700	10 (1)	
	225,800	0.500	10 (2)	
	17,500	0.700	10 (2)	
	27,300	0.700	12 (3)	
	107,500	0.800	12 (3)	
	100,900	0.800	15 (3)	
	76,600	1.000	15 (3)	
	300,400	0.700	20 (3)	
	560,700	1.300	20 (3)	
計	1,684,400			
地方公共団体金融機構	6,700	0.600	8 (1)	
	690,100	0.700	10 (1)	
	101,700	1.000	15 (3)	
	928,200	1.300	20 (3)	
	101,000	1.600	30 (5)	
計	1,827,700			
青森銀行	456,800	0.650	10 (1)	
	205,400	0.650	15 (3)	
計	662,200			
青い森信用金庫	61,400	0.533	5 (1)	
	15,800	0.693	10 (1)	
計	77,200			
全国市有物件災害共済会	13,000	0.400	10 (2)	
青森県市町村職員共済組合	13,700	0.500	10 (1)	
青森県市町村振興協会	17,400	0.200	10 (1)	
借入合計	4,295,600			

11. 市債事業毎内訳（一般会計）

（単位：千円）

事業名	借入額	借入先
公共事業等債	554,700	財政融資資金 146,400
		地方公共団体金融機構 402,900
		青森銀行 5,400
公営住宅建設事業債	85,200	地方公共団体金融機構 85,200
災害復旧事業債	245,900	財政融資資金 245,900
学校教育施設等整備事業債	716,100	財政融資資金 560,700
		青森銀行 151,200
		全国市有物件災害共済会 4,200
社会福祉施設整備事業債	12,100	財政融資資金 10,700
		青森銀行 1,400
一般廃棄物処理事業債	32,600	青森銀行 32,600
一般補助施設整備等事業債	160,100	財政融資資金 160,100
一般単独事業債	215,000	青森銀行 164,100
		青い森信用金庫 26,600
		全国市有物件災害共済会 2,900
		青森県市町村職員共済組合 13,700
		青森県市町村振興協会 7,700
防災対策事業債	12,000	地方公共団体金融機構 8,800
		全国市有物件災害共済会 3,200
緊急防災・減災事業債	150,200	地方公共団体金融機構 115,400
		青森銀行 34,800
過疎対策事業債	134,800	財政融資資金 134,800
地方道路等整備事業債	173,200	青森銀行 153,900
		青い森信用金庫 9,600
		青森県市町村振興協会 9,700
公共施設等適正管理推進事業債	880,800	地方公共団体金融機構 822,200
		青森銀行 54,900
		青い森信用金庫 1,000
		全国市有物件災害共済会 2,700
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	125,400	財政融資資金 125,400
緊急自然災害防止対策事業債	325,300	地方公共団体金融機構 285,300
		青い森信用金庫 40,000
脱炭素化推進事業債	70,800	地方公共団体金融機構 6,900
		青森銀行 63,900
水道事業出資債	101,000	地方公共団体金融機構 101,000
臨時財政対策債	300,400	財政融資資金 300,400
借入合計	4,295,600	

12. 人件費・物件費・補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	決 算 額	区 分	決 算 額
人 件 費	9,331,898	物 件 費	12,025,299
1. 議 員 ・ 委 員 等 報 酬	1,472,045	1. 旅 費	95,859
2. 給 料	4,074,097	2. 交 際 費	3,306
3. 職 員 手 当 等	2,284,949	3. 需 用 費	2,281,396
扶 養 手 当	112,884	消 耗 品 費	309,862
住 居 手 当	63,792	燃 料 費	262,648
通 勤 手 当	43,989	食 糧 費	3,393
特 殊 勤 務 手 当	5,012	印 刷 製 本 費	99,710
時 間 外 勤 務 手 当	245,813	光 熱 水 費	751,229
管 理 職 手 当	68,320	修 繕 料	55,966
期 末 手 当	850,611	賄 材 料 費	628,775
勤 勉 手 当	616,514	上 記 以 外	169,813
寒 冷 地 手 当	62,678	4. 役 務 費	315,466
退 職 手 当	135,323	通 信 運 搬 費	201,658
上 記 以 外	80,013	上 記 以 外	113,808
4. 共 済 費	1,440,676	5. 委 託 料	8,124,185
共 済 組 合 負 担 金	1,317,413	6. 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,002,548
上 記 以 外	123,263	7. 備 品 購 入 費	194,879
5. 災 害 補 償 費	15,653	8. 上 記 1 ～ 7 に 属 さ ない も の	7,660
6. 恩 給 及 び 退 職 年 金	0		
7. 上 記 1 ～ 6 に 属 さ ない も の	44,478	補 助 費 等	11,619,240
		1. 報 償 費	202,504
		2. 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	10,541,622
		3. 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	776,538
		4. 火 災 保 険 料 等	38,602
		5. 上 記 1 ～ 4 に 属 さ ない も の	59,974

【参考】13節のうち「その他使用料」及び「その他借上料」の主な内容

(単位：円)

款・項・目・節	摘 要	決 算 額	主 な 内 容
2. 1. 1. 13	その他使用料	339,901,099	弘前地区電算共同化クラウドサービス事業利用料 ほか
2. 1. 1. 13	その他借上料	9,009,143	公舎借上料
2. 1. 4. 13	その他使用料	120,267,508	ふるさと納税ポータルサイト使用料 ほか
4. 2. 2. 13	その他使用料	5,856,528	弘前地区環境整備センター使用料 ほか
8. 2. 1. 13	その他借上料	5,082,000	公共土木積算システム借上料
8. 2. 2. 13	その他借上料	9,485,630	除排雪管理システム借上料 ほか
8. 4. 3. 13	その他借上料	48,528,000	弘前駅前北地区都市再生住宅借上料
8. 5. 1. 13	その他借上料	23,700,000	大町市営住宅建物借上料
10. 2. 1. 13	その他使用料	19,608,986	フィルタリングソフトウェアライセンス使用料 (小学校分) ほか
10. 3. 1. 13	その他使用料	10,365,717	フィルタリングソフトウェアライセンス使用料 (中学校分) ほか
10. 4. 5. 13	その他借上料	11,632,280	特別企画展出品作品借上料 ほか
10. 5. 1. 13	その他借上料	6,685,654	名誉市民展示コーナー借上料 ほか

備考 決算書に記載の決算額が500万円を超えている「その他使用料」及び「その他借上料」について、
主な内容を記載しています。

13. 基金現在高の状況

(単位：千円)

基 金 名	令和3年度末 現 在 高	令和4年度末 現 在 高	令和5年度中増減の内訳		令和5年度末 現 在 高
			積 立 額	取 崩 額	
一 般 会 計	10,012,993	10,788,674	1,524,263	1,853,804	10,459,133
財政調整基金	2,923,764	2,903,746	526,637	500,000	2,930,383
市債管理基金	694,280	1,056,720	483,718	390,942	1,149,496
その他特定目的基金	6,394,949	6,828,208	513,908	962,862	6,379,254
人材育成基金	169,886	169,889	4	24,978	144,915
まちづくり振興基金	2,400,989	2,463,891	31,749	185,554	2,310,086
地域福祉基金	1,114,201	1,214,265	254	220,066	994,453
子ども未来基金	857,974	1,194,627	368,917	458,618	1,104,926
森林経営管理基金	12,297	16,149	1,585	0	17,734
地域経済活性化基金	939,671	939,690	19	0	939,709
温泉事業基金	7,328	7,328	0	1,903	5,425
弘前公園お城と さくら基金	814,670	744,670	110,034	67,873	786,831
奨学基金	20,282	20,541	1,345	3,458	18,428
教育振興基金	57,651	57,158	1	412	56,747
特 別 会 計	1,906,504	2,932,146	1,405,115	465,707	3,871,554
国民健康保険 財政調整基金	1,856,661	2,573,195	644,269	0	3,217,464
介護保険財政調整基金	49,843	358,951	760,846	465,707	654,090
合 計	11,919,497	13,720,820	2,929,378	2,319,511	14,330,687

備考 各年度末の現在高には、出納整理期間中の積立・取崩を含めて記載しています。

【基金現在高の増減】

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度末 現 在 高	令和5年度末 現 在 高	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	10,788,674	10,459,133	△ 329,541	△ 3.1
特 別 会 計	2,932,146	3,871,554	939,408	32.0
合 計	13,720,820	14,330,687	609,867	4.4

14. 主要財政指標

	令和 5 年度	令和 4 年度
実質収支比率	1 . 9	1 . 4
経常収支比率	9 4 . 2	9 4 . 4
公債費負担比率	1 5 . 4	1 5 . 9
市税徴収率	9 6 . 3	9 5 . 9
財政力指数（3か年平均）	0 . 4 8	0 . 4 9
ラスパイレス指数 （各年 4 月 1 日現在）	9 4 . 2	9 4 . 4

【用語解説】

○ 実質収支比率

標準的に収入される経常的な一般財源の大きさを示す指標である「標準財政規模」に対する「実質収支額」の割合のこと。

○ 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標のこと。人件費・扶助費・公債費等の毎年支出される経常的な経費に、市税・普通交付税等の毎年収入される経常的な一般財源が、どの程度充当されているかを示しています。

○ 公債費負担比率

一般財源収入（市が自由に使える収入）のうち、公債費に充当した額の割合のこと。

○ 市税徴収率

調定額に対する収入額の割合のこと。

○ 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標のこと。普通交付税の算定に用いる「基準財政収入額」を「基準財政需要額」で除して求めます。この指数が「1」を超える地方公共団体は、普通交付税の不交付団体となります。

○ ラスパイレス指数

国家公務員の給与水準を「100」とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数のこと。

15. 地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政指標

(単位：％)

1	健全化判断比率	令和５年度	令和４年度	早期健全化基準	財政再生基準
	実質赤字比率	—	—	11.39	20.00
	連結実質赤字比率	—	—	16.39	30.00
	実質公債費比率	6.9	6.5	25.00	35.00
	将来負担比率	43.0	46.8	350.00	

(単位：％)

2	資金不足比率	令和５年度	令和４年度	経営健全化基準
	水道事業会計	—	—	20.0
	下水道事業会計	—	—	

備考 表中の「—」は、実質赤字額、連結実質赤字額及び資金不足額がないことを表しています。

【用語解説】

○実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなど、どの地方公共団体でも普遍的に行う事業をまとめた「一般会計」の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示しています。

○連結実質赤字比率

すべての会計の赤字と黒字を合算（連結）し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体の財政運営の深刻度を示しています。

○実質公債費比率

借入金（地方債）の返済額およびこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示しています。

○将来負担比率

一般会計の借入金（地方債）や将来支払うことになる可能性のある負担等の現時点での程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示しています。

○資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示しています。

16. 消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の使途

【社会保障・税一体改革】

少子高齢化や現役世代の減少などの社会経済状況の変化を踏まえ、社会保障制度の充実・安定化と財政の健全化を同時に達成するため、消費税率は平成26年4月に5%から8%へと引上げられ、また、令和元年10月には、10%に引上げられています。

【消費税率引上げによる地方消費税交付金増収額】

消費税率が10%に引上げられたことにより本市の地方消費税交付金は、従来の税率5%であった場合の収入の試算と比べると、2,319,383千円の増収となりました。

【消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分の充当対象事業費】

消費税率引上げによる地方消費税交付金の増収分については、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策）に要する経費に充てるものと法に定められています。

令和5年度の社会保障施策に要する本市負担額の決算額は、
14,064,506千円となっており、消費税率引上げによる増収額の
2,319,383千円を、全てこれらの経費に充当しました。

社会福祉 7,263,318千円	社会保険 5,025,142千円	保健衛生 1,776,046千円
「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉などとなります。	「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」であり、具体的には、国民健康保険、介護保険、年金などとなります。	「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策などとなります。

1 7 . 主 要 施 策 の 概 要 及 び 成 果 等

1 款 議会費

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 市議会だより発行[1.1.1 議会事務局] 2,367 (印刷製本費)

発行回数：5回 (各定例会号、臨時会号)

発行部数：第73～74号 各58,300部

第75～77号 各57,700部

○ 議長交際費[1.1.1 議会事務局] 552

区分	件数	決算額(円)
会費・祝儀	31件	193,200
香典・供物	14件	143,346
土産品	18件	205,414
賛助金	2件	10,000
計	65件	551,960

○ 議会映像配信・会議録検索システム保守等業務委託料[1.1.1 議会事務局] 3,676

業務項目	事業概要	アクセス数
映像配信システム	①本会議及び予算決算常任委員会のライブ中継	62,352件
	②録画映像の検索・閲覧	22,161件
会議録検索システム	会議録の検索・閲覧 (平成18年第1回臨時会以降分)	5,855件

委 託 先：神戸総合速記 (株)

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

○ 政務活動費交付金[1.1.1 議会事務局] 7,853

【議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として議会における会派に対し交付】

交 付 対 象：会派 (所属議員が1人の場合を含む)

算 定 方 法：会派の所属議員数に月額50,000円を乗じて得た額 (残余がある場合は返還)

交付会派数：7会派

主要施策の概要及び成果等

○ 市長交際費[2.1.1 秘書課] 2,754

区分	件数	決算額
会費	142件	955
祝儀	61件	292
弔慰	78件	499
賛助金	2件	20
土産品	42件	988
計	325件	2,754

○ 弘前市顕彰事業[2.1.1 秘書課]

836（報償費594、需用費86、役務費34、使用料及び賃借料122）

対 象：長年にわたり各分野で市政の発展に貢献し顕著な功績を挙げた者又は団体

実 績：5個人、2団体

内 容：顕彰式典を開催し、顕彰状と記念盾を贈呈

○ 国際交流員受入事業[2.1.1 人事課] 4,590（報酬3,300、共済費498、旅費474、その他318）

【中国から国際交流員を受け入れ、市民や市職員の国際的感覚や意識の醸成を図るとともに、インバウンド対策として中国からの誘客を促進】

受入人数：1人（中国） 令和5年4月来日

配 属 先：広聴広報課

○ 人事給与管理システム改修業務委託料[2.1.1 人事課] 7,370

【地方公務員法の一部改正による定年の段階的引上げに伴い、システム改修を実施】

委 託 先：日本電気（株）青森支店

委託期間：令和5年8月1日～令和6年3月29日

○ 人間ドック受診事業[2.1.1 人事課] 260（委託料）

・人間ドック受診業務委託料 20

・脳ドック受診業務委託料 240

（青森県市町村職員共済組合で実施する人間ドック・脳ドックの対象とならない職員を対象に実施）

利用実績：人間ドック 2人

脳ドック 24人

○ ストレスチェック診断業務委託料[2.1.1 人事課] 1,540

【労働安全衛生法第66条の10に基づき、平成27年12月より実施を義務付けられたストレスチェックを実施】

利用実績：1,750人

主要施策の概要及び成果等

○ 職員研修[2. 1. 1 人事課] 4, 535 (委託料)

研修項目	研修内容	参加人数	決算額
圏域職員合同研修	【弘前圏域定住自立圏構想連携施策協定に基づき、市が実施する研修の一部について圏域内市町村職員が合同で研修を実施】 ・クレーム対応力向上研修 186 24人 ・ワンペーパーの資料作成研修 207 45人 ・地域力向上研修 355 12人 ・ハラスメント防止研修 16人 ※県出前講座を活用したため委託料なし ・文書作成力向上研修 4人 ※初任者研修科目として合同実施したもの	101人	748
文書作成力向上研修	【若手職員研修の科目として、公文書作成について、分かりやすくかつ適正な文章を作成するための着眼点や組み立て方、効果的な表現方法の基本の習得を目指すための研修を実施】	42人	186
業務改善研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、市の政策体系の理解、業務管理について学び、業務を効果的かつ効率的に遂行できる職員の育成を目的に研修を実施】	41人	190
政策形成研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、適切な行政課題を発見し、解決していく過程を形成する手法に関する研修を実施】	29人	168
チームマネジメント研修	【新任係長級職員を対象に、チームをまとめ、リーダーシップを発揮するための理論等を学ぶ研修を実施】	26人	190
中級マネジメント研修	【新任課長補佐級職員を対象に、課長補佐級職員に求められるマネジメント（外部環境への対応と内部環境整備）を重点的に学ぶ研修を実施】	32人	263
接遇研修	【若手職員研修の科目として、接遇レベルの向上を図るための実践的な技術の習得と心構えの強化のための研修を実施】	42人	219
仕事の段取り力向上研修	【全階層職員を対象に、職務を円滑に遂行するための意識変革を学ぶ研修を実施】	12人	185
公務員倫理研修	【若手職員及び採用2年目～10年目職員研修の科目として、公務員のルール・モラルである公務員倫理を学ぶための研修を実施】	55人	446
○ J T 研修	【○ J T の重要性や○ J T のトレーナー、サブトレーナーそれぞれに必要な知識やスキルを学び、全庁を挙げて○ J T に取り組む職場環境を醸成するために研修を実施】 ・○ J T 受け方研修： 新規採用者 42人 ・○ J T トレーナー研修： 新規採用者のトレーナー 43人 ・○ J T サブトレーナー研修： 新規採用者のサブトレーナー 45人	130人	582

主要施策の概要及び成果等

研修項目	研修内容	参加人数	決算額
女性活躍推進研修	【女性活躍推進法に基づき、組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進するため、男女の違い（思考・心理）を理解し、女性が活躍できる社会に対応するための方法を学ぶ研修を実施】 ・女性職員のキャリアアップ研修： 女性職員 14人 ・イクボス養成研修： 係長級以上の職員 12人	26人	378
市民サービス力向上研修	【全階層職員（主に2年目～10年目職員）を対象に、業務の円滑化と市民サービス力の向上を図るため、身に付けておきたい基本的な接客マナーのスキルについて学ぶための研修を実施】	19人	186
管理監督者向けストレスケア研修	【部課長級職員を中心に、メンタルヘルスの基礎知識や部下へのメンタル面でのサポート方法等を習得し、管理職としてのマネジメント能力の向上を図るための研修を実施】	28人	207
リスクマネジメント研修	【課長級及び課長補佐級職員を対象に、ミスや不祥事の再発防止のため、不測の事態に備えて予防策と発生時の対応能力を習得し、組織全体へのリスクマネジメントの定着を図るための研修を実施】	18人	200
アンガーマネジメント研修	【課長級及び課長補佐級職員を対象に、自己の怒りの傾向とコントロール法を学ぶことで、様々な場面で冷静に対処できる対応力を身に付け、スムーズな組織運営を促進するための研修を実施】	13人	202
モチベーションマネジメント研修	【採用2年目～10年目職員研修の科目として、職員自身の成長意欲高揚に必要なモチベーションスキルを習得し、今後のキャリア形成を実現するための研修を実施】	41人	185

○ 民間企業派遣事業[2.1.1 人事課] 4,317（旅費957、使用料及び賃借料2,932、その他428）

【旅行商品の企画・宣伝販売等を通じた企画力やプレゼンテーション能力、宣伝力や営業力などのスキル向上や、地域との連携強化及び広域観光に向けた事業展開を図るほか、地域を担う人材育成に関するノウハウやスキルを習得し、また、人的ネットワークを広げるため、民間企業等へ職員を3名派遣】

派遣先：東日本旅客鉄道（株）秋田支社、（一財）地域活性化センター、（独）国際観光振興機構

○ 官公庁実務研修事業[2.1.1 人事課] 9,135（旅費2,677、使用料及び賃借料6,077、その他381）

【先進的行政経験を通じて、広域観光やインバウンド対策などの観光振興、まちづくりの推進や持続可能な都市形成などの都市政策、及び当市の主要産業である農業の振興に役立つ幅広い知識と技術の向上を図るため、国へ職員を4名派遣】

派遣先：国土交通省観光庁、国土交通省都市局、国土交通省東北運輸局、農林水産省

主要施策の概要及び成果等

○ 情報公開・個人情報保護審査会[2. 1. 1 法務文書課] 263 (報酬260、旅費3)

【公文書開示請求等に対する決定、保有個人情報開示請求等に対する決定に関する審査請求について、市長等の諮問に応じ、調査及び審議を実施（委員5人）】

令和5年度開示状況等

《公文書開示請求等》

・ 公文書開示請求等の件数及び決定の状況

区分	件数	決定の状況			
		開示	部分開示	不開示（うち不存在）	請求取下
開示請求	234件	184件	32件	12件（11件）	6件

※ 開示申出はなし

《保有個人情報開示請求等》

・ 保有個人情報開示請求の件数及び決定の状況

区分	件数	決定の状況			
		開示	部分開示	不開示（うち不存在）	請求取下
開示請求	40件	22件	10件	7件（4件）	1件

※ 訂正請求及び利用停止請求はなし

《審査請求》

・ 審査請求の件数

区分	件数	処理の状況（令和6年3月31日現在）					
		認容	一部認容	棄却	却下	審理中	諮問等 手続中
審査請求	2件	0件	0件	0件	0件	0件	2件

○ 自治体情報システムの標準化・共通化事業[2. 1. 1 情報システム課] 22, 000 (委託料)

【自治体情報システムの標準化・共通化事業を進めるため、標準化対象の20業務について、標準準拠システムと現行システムとの比較・分析（F i t & G a p）を実施】

自治体情報システムの標準化に係る F i t & G a p 業務委託料 22, 000

委 託 先：日本電気（株）青森支店

委託期間：令和6年1月13日～3月31日

主要施策の概要及び成果等

○ A I ・ I o T ・ R P A 等先進技術導入検討事業[2.1.1 情報システム課]

12,037 (委託料3,806、使用料及び賃借料8,189、その他42)

【業務の効率化を推進するために、先進技術（A I ・ I o T ・ R P A 等）の導入について検討を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
R P A 導入支援業務委託料	委 託 先：(株) テクノル 弘前支店 委託期間：令和5年8月3日～令和6年3月31日 業務内容：R P A シナリオ作成（引越しワンス トップサービス申請管理業務他2業務 に導入）、効果検証（3業務合計年間 予測削減時間583.6時間）等	1,430
A I 音声認識議事録作成支援システム運用 支援業務委託料	委 託 先：(株) 吉田システム 委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 業務内容：A I（人工知能）による文字起こしシ ステムを活用した議事録作成（弘前市 議会本会議一般質問等29回）	2,376
使用料及び賃借料	R P A ソフトウェアライセンス使用料5,183 A I チャットボット利用料1,518 その他1,488	8,189
その他事務費	役務費42	42

○ クラウド化推進事業[2.1.1 情報システム課] 248,160

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前地区電算共同化クラウド サービス事業利用料	【住民記録システムなどの基幹系システムの利用料】 ※令和8年度まで債務負担行為設定済 支出先：N E C キャピタルソリューション（株）	248,160

○ I C T 活用事業（テレビ会議等）[2.1.1 情報システム課] 5,056

【I C T を活用し、テレビ会議やテレワークを実施】

I C T 活用事業に係るテレワーク環境保守業務委託料	1,346
その他（需用費36、役務費2,788、使用料及び賃借料786、備品購入費100）	3,710
計	5,056

主要施策の概要及び成果等

○ 市民生活相談事業[2.1.1 市民協働課] 176 (総合市民相談弁護士謝礼等)

《総合市民相談実績》

【弁護士、税理士、人権擁護委員、行政相談委員、青森行政監視行政相談センター、消費者信用生活協同組合、市民生活センターによる市民相談を令和5年7月15日及び12月16日の2回開催】

弁護士相談	税理士相談	人権相談	行政相談	その他	合計
12件	3件	0件	1件	15件	31件

《通常市民相談実績》

交通事故	不動産関係	住宅環境	相隣関係	金銭貸借	契約	損害賠償
7件	47件	51件	87件	36件	12件	5件

相続・遺言	家族関係	社会保障	仕事・職場	行政関係	その他	合計
183件	100件	35件	10件	44件	173件	790件

○ 地域人権啓発活動活性化事業[2.1.1 市民協働課] 1,129 (需用費573、委託料556)

【人権尊重の理念に関する正しい理解と人権尊重思想の普及高揚を図るため、地域に密着した多様な人権啓発活動を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
人権の花運動	【市内小学校（33校）などに人権啓発メッセージ入りプランター及び花の苗を配布】 ・プランター、プレート、シール、花の苗（68セット）	258
人権啓発物品配布	【学校訪問時などの際に人権標語入りの啓発物品を配布】 ・クリアファイル：4,200枚 ・鉛筆：3,720本	315
地域人権啓発活動活性化事業交通広告掲出業務委託料	【弘南バス及び弘南鉄道に人権標語等の広告を掲載】 ・交通広告掲出業務 457 委 託 先：（株）キョウエイアドインターナショナル弘前営業所 委託期間：令和5年8月1日～令和6年2月29日 掲出台数：弘南バス50台、弘南鉄道10両 ・人権週間告知交通広告掲出業務 99 委 託 先：（株）キョウエイアドインターナショナル弘前営業所 委託期間：令和5年11月1日～12月15日 掲出台数：弘南バス20台	556

○ 青森県人権擁護委員連合会負担金[2.1.1 市民協働課] 71

交 付 先：青森県市長会

活動内容：各協議会の任務に関する連絡及び調整、委員の任務に関し必要な資料及び情報の収集

負担金額：@4,750円×15人＝71,250円

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前人権擁護委員協議会弘前・西目屋地区部会補助金[2.1.1 市民協働課] 117

活動内容：毎週金曜日に市民生活センターで特設人権相談所を開設
市が年2回実施している総合市民相談での活動（相談件数：0件）
各種行事における人権思想の啓発活動

○ 犯罪被害者等支援事業[2.1.1 市民協働課] 8（報償費7、旅費1）

【弘前市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等支援のための相談窓口を設置し、日常生活・居住・就業面などのサポートや経済的な支援を行うとともに、市民意識の啓発に向けた取組を実施】

・職員向け研修会の開催

開催日：令和5年10月19日

参加者：17名

講 師：（公社）あおもり被害者支援センター職員

・犯罪被害者等支援フォーラムの開催

開催日：令和5年12月21日

参加者：80名

講 師：犯罪被害者ご遺族

○ 暴力追放弘前市民会議負担金[2.1.1 市民協働課] 285

活動内容：暴力追放弘前市民会議総会、暴力追放キャンペーン、
暴力団追放・銃器薬物根絶青森県民大会、暴力追放の広報等

○ 弘前地区防犯協会負担金[2.1.1 市民協働課] 3,190

活動内容：弘前地区防犯協会総会、りんご盗難防止アップルパトロール、
弘前地区少年防犯弁論大会、防犯指導隊等研修会等

○ LED防犯灯整備管理事業[市民協働課] 69,393

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
LED防犯灯設置事業 [2.1.1]	1,782		1,200 脱炭素化推進事業債		582	【宅地開発や町会等からの要望等、新たに防犯灯が必要な箇所にLED防犯灯を設置】 LED防犯灯整備工事 1,782 ・LED防犯灯設置（30基）

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
L E D防犯灯維持管理事業 [2. 1. 1]	61, 808		600 一般単独 事業債		61, 208	【エコ事業で更新したL E D防犯灯の維持管理】 街灯L E D化エコ事業業務委託料 （令和5年12月31日まで） 27, 059 L E D防犯灯維持管理業務委託料 （令和6年1月1日から3月31日まで） 515 需用費（電気料、修繕料等） 31, 122 L E D防犯灯整備工事 ・ 防犯灯移設・撤去 2, 251 ・ 防犯灯専用柱交換 861 計 61, 808
街灯交付金 [2. 1. 9]	5, 803				5, 803	【町会等が東北電力へ納入した公衆街路灯（防犯灯及びデザイン灯）の電気料金等を交付】 ・ 交付団体数 上半期25団体、下半期25団体 ・ 算定方法 電気料相当額（上限あり） ＋街灯維持管理費用 （電気料相当額の7%） ・ 交付額 5, 803 （電気料相当額5, 423 ＋維持管理費用380）

○ 防犯カメラ整備管理事業[2. 1. 1 市民協働課] 291

- ・ 需用費（電気料） 253
- ・ 東地区モデル事業 38

【東地区の事業者に防犯用品設置と「ながら見守り」の取組を実施】

「ながら見守り」参加者数 : 90人（前年度77人、13人増）

防犯用品設置の協力事業者数 : 22事業者（前年度9事業者、13事業者増）

住民認知度アンケート配布世帯数：4, 754世帯（回答数134世帯、防犯カメラ認知度71. 7%）

住民認知度アンケート配布手数料 26

電柱共架料 12

○ 国際交流事業[2. 1. 1 文化振興課] 626

【国際交流に係る行事やイベント等の情報発信のほか、台南市との交流事業を推進】

- ・ 台南400年祭式典への参加（旅費 344、役務費 9）
- ・ AGAP2023事業によるシンガポール短期留学生受入
 （需用費 21、委託料 93、使用料及び賃借料 49）
- ・ （公社）青森県観光国際交流機構負担金 100
- ・ 青森県日華親善協会負担金 10

主要施策の概要及び成果等

○友好都市交流事業[2.1.1 文化振興課] 9,943 (負担金9,197、その他746)

【友好都市である北海道斜里町、群馬県太田市との交流事業を実施】

・友好都市等交流事業実行委員会負担金 9,197

活動内容：弘前市民号派遣、斜里町民号の受け入れ、斜里町での大型ねぷた運行等

・その他 746 (報償費 310、旅費 169、需用費 264、使用料及び賃借料 3)

○広聴広報事業[2.1.2 広聴広報課] 50,305

事業名	事業内容及び実績等	決算額
広報ひろさき発行事業	発行回数：月2回(年24回) 発行部数：約61,600部 毎月1日号：カラー(32ページ) 毎月15日号：白黒(16ページ) 印刷製本費 29,961 広報ひろさき配送業務委託料 8,140 計 38,101	38,101
新聞広報「弘前市政だより」 掲載業務委託料	【市政の情報などを市民に提供するため、「弘前市政だより」 として新聞に掲載】 毎週月曜日(年52回)掲載	1,356
ホームページ管理事業	【ホームページの保守・管理を実施】 総合TOPページアクセス数：1,063,394件 ホームページ管理業務委託料 2,268	2,268
コミュニティFMラジオ放送 業務委託料	・市政みみより情報 毎週月～金曜日 午前・午後各1回放送(5分間) 540回放送 ・行政なんでも情報 毎週月～金曜日 午前1回(10分間) 270回放送	6,600
テレビ放送業務委託料	【1回15分の番組を年3回放送】 民放3放送局において各1回実施 第1回放送「これであなたも弘前コンシェルジュに！？ ひろさきガイド学校」 第2回放送「SDGsで描く未来の弘前」 第3回放送「地域で互いに支え合う協働による雪対策」	1,980

主要施策の概要及び成果等		
○シティプロモーション推進事業[2.1.2 広聴広報課] 7,846		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
プレスリリース配信等業務委託料	【プレスリリース配信事業者を活用した首都圏メディア向けの情報配信を実施】 配信回数：12回	684
P R 動画撮影業務委託料	【P R ツールとして動画の制作を実施】 制作本数：1本（ふるさと自慢わがまちCM大賞応募作品） ふるさと自慢わがまちCM大賞 参加賞 CM放送回数：30回	110
空港ラウンジ弘前サクラプロモーション	【空港ラウンジにおいて弘前公園の桜の剪定枝を活用したプロモーションを実施】 設置場所：羽田・伊丹空港 J A L 国内線ラウンジ 展示期間：令和6年3月15日～20日 弘前サクラプロモーション管理業務委託料 羽田空港ラウンジ 143 伊丹空港ラウンジ 58 計 201	201
関西重点プロモーション	【神戸プロモーション事業におけるP R グッズ配布等によるプロモーションの他、SNSを活用したキャンペーンを実施】 開催日：令和5年6月3日、4日 令和5年6月2日は荒天のため中止 SNS キャンペーン参加者：約1,200人 旅費67、需用費218	285
魅力発信サポーター養成事業	【弘前の魅力を発掘し発信していく人材を育成するため、SNS 情報発信基礎及び動画撮影講座を開催】 開催日：令和5年7月29日、令和5年10月28日、 令和6年1月13日（計3回の講座） 参加者：延べ25名 需用費12、役務費22	34
クリエイティブコンテンツ発信事業（城フェス 2023）	【日本を代表するダンサーが参加するダンスの世界大会や音楽ライブの他、津軽三味線や地元高校書道部によるパフォーマンス等を星と森のロマンピアで実施】 ・城フェス開催事業費補助金 6,000 交 付 先：（一社）P e r f o r m i n g A r t s C o m m u n i t y 開 催 日：令和5年6月30日～7月2日 来場者数：延べ約10,000人	6,000
その他事務費	報償費58、旅費1、需用費272、役務費131、 使用料及び賃借料10、備品購入費60	532

主要施策の概要及び成果等

○ ヒロロスクエア維持管理事業[2.1.3 管財課] 62,513

【ヒロロスクエアの維持管理に係る経費】

弘前駅前地区再開発ビル維持管理負担金	59,863
弘前駅前地区再開発ビル土地借上料	2,650
計	62,513

○ いいかも！！弘前応援事業（ふるさと納税寄附金推進事業）[2.1.4 広聴広報課] 691,157

【ひろさき応援寄附金（ふるさと納税）の寄附者に対するお礼の品送付等】

クレジットカード等決済手数料	24,235
ふるさと納税（石垣普請応援コース）寄附者芳名板追加手数料	228
ふるさと納税返礼品発送等業務委託料	541,808
ふるさと納税ポータルサイト使用料	118,238
その他（報酬、消耗品費、通信運搬費等）	6,648
計	691,157

※コース別寄附実績

コース名	件数（件）	寄附金額（円）
①健康都市弘前応援コース	16,054	229,267,000
②がんばる弘前応援コース	9,494	137,700,372
③弘前4大まつり応援コース	4,398	63,799,279
④日本一の「りんご」応援コース	29,169	403,295,000
⑤日本一の「さくら」応援コース	3,370	50,524,000
⑥弘前子ども未来応援コース	26,198	368,892,000
⑦弘前城天守がお引越し！世紀の石垣大修理 ～石垣普請応援コース～	3,686	58,952,000
⑧れんが倉庫が美術館に生まれ変わります～現代アートコレクション応援コース～	1,640	24,600,000
計	94,009	1,337,029,651

※参考 令和4年度実績 97,122件 1,173,664,100円

主要施策の概要及び成果等

○ 地域おこし協力隊導入事業[2.1.4 2.1.5 企画課、岩木総合支所総務課、相馬総合支所総務課]

26,361（報酬13,533、共済費2,112、報償費248、旅費1,023、需用費655、役務費61、委託料1,023、
使用料及び賃借料4,581、負担金25、補助金3,100）

【総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用して、都市部から人材を受け入れ、地域コミュニティや地域産業の活力の維持・強化に関わる取組を展開するとともに、岩木地区において、令和6年度から活動する隊員の募集・選定を実施】

・ おためし地域おこし協力隊体験プログラム運營業務委託料 523

委 託 先：湯けむり津軽 代表 鎌田祥史

事業内容：①岩木地区に着任する隊員の「おためし地域おこし協力隊」の行程作成
視察先や関係者との調整、会場等の手配、当日のアテンド対応

※当日参加者…3名

②移住・定住推進ミッション隊員の「おためし地域おこし協力隊」の行程作成
視察先や関係者との調整等

※最少催行人員に達せず中止

・ 演劇公演等業務委託料 500

委 託 先：（一社）プレイキッズシアター

事業内容：都市圏における活動実績を有する劇団招致による岩木地区内での演劇公演等を実施

・ 地域おこし協力隊起業・事業承継事業費補助金 3,100

内 容：地域おこし協力隊の市内での起業又は事業承継及び定住を図るため、起業・事業承継
に要する費用を支援

補 助 率：10/10（上限2,000）

交付件数：2件

令和5年度活動隊員数

岩木地区3名、相馬地区2名

※ワインぶどう隊員1名に係る経費は、6款に記載

事業実績

（岩木地区）

- ・ こどもの劇あそび等を題材とした演劇ワークショップの開催や、演劇公演の企画運営 など
- ・ 岩木地区プロモーション映像、岩木地区移住PR映像の制作 など
- ・ からむし資料展示 など

（相馬地区）

- ・ 地区内集落点検
- ・ 地域行事・コミュニティに係る支援活動
- ・ 地区の伝統・文化振興支援

（新規隊員募集）

- ・ 岩木地区の竹細工の技術伝承や地域振興に係る活動等を行う隊員の募集・選定

（3名を募集し、令和6年4月に1名着任）

- ・ 移住・定住推進に係る活動等を行う隊員の募集・選定

（1名を募集し、着任者なし）

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさきローカルベンチャー育成事業[2.1.4 企画課] 11,307 (委託料9,307、補助金2,000)

【都市部の人材によるローカルベンチャー（地方での起業）を育成するため、地域おこし協力隊制度と連動して、移住・起業の受入組織を拠点に、地域資源を活用した様々な起業プロジェクトを実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
ひろさきローカルベンチャー育成・活動業務委託料	委 託 先：（一社）Next Commons Lab 委託期間：令和5年4月1日～令和6年2月29日 業務内容：地域資源を活用した新規事業、商品、サービス等の開発、事業化に関する活動、地域産業の振興に関する活動、地域の情報発信に関する活動、地域資源の発掘及び商品開発に関する活動	8,799
ひろさきローカルベンチャー起業サポート業務委託料	委 託 先：（一社）Next Commons Lab 委託期間：令和5年4月1日～令和6年2月29日 業務内容：地域資源を活用した新たな市場や経済循環を創出する起業家候補に係る相談対応、イベント補助、活動視察、情報収集等、スムーズな起業・定住に繋げるための活動	508
ひろさきローカルベンチャー起業事業費補助金	内 容：地域おこし協力隊委嘱隊員の市内での起業及び定住の促進を図るため、起業に要する費用を支援 補 助 率：10/10（上限1,000） 交付件数：2件	2,000

《参考》

- ・ 令和5年度に任期を終えた地域おこし協力隊2名が市内に定住
起業プロジェクトの事業化の実現に向けて準備中

○ 弘前めぐりあいサポーター出愛（であい）創出事業 [2.1.4 企画課] 5,668

【弘前圏域定住自立圏構成市町村が連携し、交流イベントや「ひろさき広域出愛サポートセンター」の運営など結婚を望む独身者の出会いの場を創出】

- ・ ひろさき広域出愛サポートセンター運営 5,159（報酬2,950、共済費499、委託料546、その他1,164）
会員：男性214名、女性107名（令和6年3月31日時点）
出愛サポーター：47名（令和6年3月31日時点）
お見合い実施：88回、成婚：3組
- ・ ひろさき広域婚活支援事業実行委員会負担金 509
活動内容：婚活イベント開催
開催日：①令和5年10月8日 10名参加 「水陸両用バスで絶景遊覧クルージング」
②令和5年11月25日 40名参加 「運命の出会い 恋するシードルナイト」
魅力アップセミナー&交流会開催
開催日：令和5年9月10日 参加者：23名、出愛サポーター2名

○ 弘前市人口減少対策に係る企業認定制度（移住応援企業） [2.1.4 企画課]

14（役務費4、使用料及び賃借料10）

【移住促進に積極的に取り組む企業等を「移住応援企業」として認定し、取組を周知】

- ・ 令和5年度新規認定企業数：2社（令和6年3月31日時点の累計認定企業数：59社）

主要施策の概要及び成果等

○ 移住推進事業[2.1.4 企画課]

1,593 (旅費175、需用費247、役務費188、委託料172、使用料及び賃借料811)

【移住検討者からの相談受付、情報発信及び交流や滞在機会を促進する取組を実施】

・ 移住お試しハウス運営 1,160

利用件数：21件、30名

・ 移住ホームページ保守管理業務委託料 172

委 託 先：(株) コンシス

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

業務内容：移住ホームページの保守管理

・ 事務費 261

○ 弘前圏域移住・交流推進事業[2.1.4 企画課] 5,128 (報償費70、旅費51、委託料4,763、その他244)

【弘前圏域定住自立圏構成市町村の連携により、移住者の受入態勢を構築し圏域での移住・定住を促進するため、移住交流専門員を設置するほか、合同移住イベントでの弘前圏域ブース出展事業等各種取組を実施】

・ 弘前圏域移住コーディネート業務委託料 4,178

委 託 先：野口 拓郎

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

業務内容：①弘前圏域市町村移住者受入態勢構築サポート

②移住相談、連絡調整業務

③弘前圏域全体での取組状況等を把握・分析し、移住施策を提案

④移住関連事業の企画・運営

移住関連事業名	事業内容及び実績等
合同移住イベントでの弘前圏域ブース出展	首都圏で開催される全国規模の移住イベントに弘前圏域ブースを出展 イベント名：JOIN移住・交流&地域おこしフェア2024 開 催 日：令和6年1月13日 場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区） 主 催：（一社）移住・交流推進機構 相 談 者数：18組19名
先進地視察	圏域市町村移住担当者等を対象に、地域おこし協力隊のミッションの多様化及び一軒家タイプの移住体験住宅の設置等を学ぶ視察を実施 視 察 日：令和5年9月27日、28日 視 察 先：秋田県能代市及び由利本荘市 参加者数：15名
移住促進事例勉強会	圏域市町村移住担当者等を対象に、インターンシップの受入体制整備を強化するため勉強会を開催 開 催 日：令和5年7月19日 参加者数：19名
弘前圏域地域おこし協力隊関係者情報交換会	弘前圏域市町村の協力隊担当者・移住担当者が参集し、協力隊制度運用における情報交換、ワークショップ等を実施 開 催 日：令和5年8月22日 場 所：ふじさき食彩テラス 参加者数：18名

主要施策の概要及び成果等

移住関連事業名	事業内容及び実績等
学生向け移住PR	弘前圏域内の高校生及び大学生に向け将来的なUターンや定住をPR ・市内3大学において移住・定住に関する講義を実施したほか、市内2大学においてPRグッズ（クリアファイル）を配布 ・弘前圏域内7高校において移住・定住に関する講義を実施 ・弘前圏域内12高校の卒業生に対しPRグッズ（クリアファイル）を配布

- ・弘前圏域移住・交流推進事業先進地視察貸切バス運行業務委託料 197
委託先：白神観光バス（有）
委託期間：令和5年9月27日、28日
業務内容：秋田県能代市及び由利本荘市までのバス運行

- ・弘前圏域移住者地域交流ネットワークづくり業務委託料 388

事業名	事業内容及び実績等
第1回弘前圏域移住者交流会 「あつまれ！ひろさき圏域移住者交流会」	委託先：（株）まちなかキャンパス 開催日：令和5年10月14日 場所：HLS弘前 内容：弘前圏域内への移住者及び移住検討者を対象にした交流会の開催 参加者数：17名
第2回弘前圏域移住者交流会 「ひろさき圏域移住者交流会」	委託先：（株）ORANDO PLUS 開催日：令和6年1月21日 場所：HIROSAKI ORANDOギャラリースペース 内容：弘前圏域内への移住者及び移住検討者を対象にした交流会の開催 参加者数：18名

- ・事務費 365

《参考》弘前圏域における移住相談件数 288件（うち弘前市184件）
移住者数 166名（うち弘前市124名）

○ リモートワーク移住体験モニター事業[2.1.4 企画課] 1,997

【転職なき移住を促進するため、県外において在宅勤務を行っている会社員や個人事業主を対象にモニターを募集し、移住お試しハウスに滞在しながら、市内のコワーキングスペースでのリモートワークや弘前の暮らしを体験する機会を提供】

- ・リモートワーク移住体験モニター事業運營業務委託料 1,997

委託先：（株）コンシス
委託期間：令和5年6月8日～令和6年2月29日
業務内容：コワーキングスペース運營業事業者との連絡調整、モニターの募集に関すること、モニター参加者の管理、実施報告書の作成等
参加者数：13件13名

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前ぐらし市民ライター育成事業[2.1.4 企画課] 977 (需用費21、委託料935、その他21)

【地域住民や移住者を市民ライターとして育成し、移住ポータルサイト「弘前ぐらし」や市のSNS等において地域住民ならではのリアルな暮らしの情報を発信するなど、市民協働による情報発信を展開】

・ 弘前ぐらし市民編集部運營業務委託料 935

委託先：工藤 健

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

業務内容：市民ライターを養成するための基礎講座の開催、記事の校正等

・ 事務費 42

《参考》

・ 市民ライター任命者：20名（新規ライター 10名、令和4年度からの継続ライター 10名）

・ 移住ポータルサイト「弘前ぐらし」への記事掲載数：25件

○ 弘前でつながる関係人口創出事業[2.1.4 企画課] 13,026 (報償費29、旅費1、委託料12,996)

【地域と関わりたい県外在住者を対象に、当市の魅力ある伝統文化・伝統芸能・地場産業などを通じた地域の人と交流できる仕組みや、移住者を含む地域住民や関係人口など様々な人がつながり、活躍することができるコミュニティを構築】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
関係人口創出事業企画運營業務委託料	委託先：（一社）Next Commons Lab 弘前営業所 委託期間：令和5年4月27日～令和6年3月31日 業務内容：地域に関心を持つ若者を対象に、ねふた団体の手伝いやまつりへの参加を通じ、地元住民と交流するプロジェクトや、兼業を通じて地元企業等へ参画するプロジェクトの実施 〈ねふたコース〉 ・ 実施期間：令和5年7月29日～8月8日 ・ 受入ねふた団体数：6団体 ・ 参加者数：17名 〈兼業コース〉 ・ 実施期間：令和6年2月1日～3月31日 ・ 受入事業者数：4事業者 ・ 参加者数：6名	5,995
弘前の暮らし体験事業運營業務委託料	委託先：（社福）弘前豊徳会 委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 業務内容：生活環境等を体験するための暮らし体験を実施 ・ 参加者数：12組15名（うち1名移住）	924

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
交流・活躍の場創出事業運営業務委託料	様々な人が特技や経験等を生かし、地域に還元できる機会の提供や、交流の機会の創出のためイベント等を実施 (1) 委託先：(社福) 弘前豊徳会 委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 〈イベント・セミナーの開催〉 ・実施回数：16回 ・参加者数：延べ283名 〈フィットネスの日曜無料開放〉 ・実施回数：50回 ・参加者数：延べ417名 (2) 委託先：(社福) 千年会 委託期間：令和5年5月2日～令和6年3月31日 〈ワークショップの開催〉 ・実施回数：9回 ・参加者数：延べ138名 (3) 委託先：(特非) しののベース 委託期間：令和5年5月2日～令和6年3月31日 〈イベントの開催〉 ・実施回数：7回 ・参加者数：延べ568名	5,083
弘前でつながる関係人口創出事業SNS広告配信業務委託料	委託先：(株) コンシス 委託期間：①令和5年6月7日～8月31日 ②令和5年12月5日～令和6年1月31日 業務内容：本市の関係人口創出にかかる事業を周知するため、SNS広告を配信	994
事務費	報償費29、旅費1	30

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	令和5年度指標		事業終了後指標（累計）		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
弘前市への移住者数	124人	65人	-	195人	R7.3
弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」関係人口創出事業への参加者数	38人	35人	-	105人	R7.3
地域をフィールドにしたひとづくり参加者数及び首都圏における若者コミュニティづくり参加者数	139人	230人	-	675人	R7.3
弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」交流・活躍の場創出事業参加者数	989人	350人	-	1,050人	R7.3

※重要業績評価指標（KPI）については、首都圏若者コミュニティづくり推進事業及び地域マネジメント人材育成プログラム構築事業の事業結果も含む

主要施策の概要及び成果等

○首都圏若者コミュニティづくり推進事業[2.1.4 企画課]

1,406 (需用費80、委託料941、使用料及び賃借料385)

【将来的なUターン者及び関係人口の増加を図るため、若者中心に集まりつなげる機会となる「ひろさきコミュニティ・ラボ」を定期的開催し、ネットワークを構築するほか、首都圏在住の学生を対象としたインターンシップを実施】

- ・首都圏若者コミュニティづくりイベント出演業務委託料 (その1) 440

委 託 先：(有) リンゴミュージック
委託期間：令和5年9月29日～11月18日
業務内容：イベントへのゲスト出演等

- ・首都圏若者コミュニティづくりイベント出演業務委託料 (その2) 402

委 託 先：(株) SUSURU LAB.
委託期間：令和5年9月29日～11月18日
業務内容：イベントへのゲスト出演等

事業名	事業内容及び実績等
ひろさきコミュニティ・ラボ大規模開催 (ひろさきコミュニティ・ラボデラックス)	開 催 日：令和5年11月18日 場 所：東京ポートシティ竹芝 (東京都港区) 内 容：首都圏に在住する弘前市内に在住歴・通学歴のある若者向け交流イベントを実施 参加者数：38人

- ・移住セミナー等SNS情報発信業務委託料 99

委 託 先：(株) コンシス

委託期間：令和5年10月25日～11月10日

業務内容：ひろさきコミュニティ・ラボデラックスにかかるSNS広告を配信

- ・事務費 465

《参考》ひろさきコミュニティ・ラボ及びインターンシップの実績

ひろさきコミュニティ・ラボ参加者数

開催方式	実施回数	参加者数 (延べ)
通常開催	10回	26人
大規模開催	1回	38人

インターンシップの実施者数 8人

内訳：短期コース (3日間) 5人、中期コース (2週間) 2人、長期コース (1か月) 1人

○ひろさき移住サポートセンター東京事務所運営事業[2.1.4 企画課] 13,558

【首都圏の拠点として東京事務所を設置し、市政に関する情報収集・情報発信等を行うとともに、当市への移住促進を目的とした各種事業を展開】

- ・負担金 5,590

東京交通会館使用負担金 3,978

都市東京事務所長会負担金 20

ふるさと回帰支援センター負担金 50

東京青森県人会負担金 30

在京弘前関係者交流委員会負担金 1,500

会議等出席負担金 12

- ・その他 7,968 (報酬2,197、職員手当等365、共済費393、旅費626、需用費293、役務費457、委託料189、使用料及び賃借料3,329、備品購入費119)

- ・東京事務所企業訪問実績 誘致企業本社 3件、新規訪問 6件、展示会等 8件

- ・東京事務所省庁訪問 5省庁 11回

主要施策の概要及び成果等

○ひろさきU I ターン促進事業[2.1.4 企画課]

748 (報償費61、旅費206、需用費118、使用料及び賃借料363)

【弘前の魅力を紹介するイベントの実施や全国的な移住イベントへの参加等により、移住検討者の掘り起こしを実施】

・自主セミナー開催

	【開催日】	【参加人数】
①ひろさき移住×のびのび子育て	令和5年 8月26日	6人
②先輩移住者に聞く、弘前ぐらしのイトコロ！	令和6年 2月23日	9人
		合計 15人

・移住イベント参加（市以外の団体が主催するイベント等）

	【開催日】	【相談件数】
①東北移住&つながり大相談会	令和5年 7月23日	15 件
②テーマから探す！移住フェア	令和5年 8月 6日	14 件
③ふるさと回帰フェア	令和5年 9月17日	15 件
④青森県U I ターン・交流フェア	令和5年 9月24日	17 件
⑤J O I N移住・交流&地域おこしフェア	令和6年 1月14日	15 件
⑥青森冬の暮らしセミナー	令和6年 1月28日	8 件
		合計 84 件

《参考》ひろさき移住サポートセンターにおける移住相談及び移住実績

	全体	(うち東京事務所)		全体	(うち東京事務所)
移住相談件数	184 件	(126 件)	移住件数	71 件	(18 件)
移住相談者数	154 人	(105 人)	移住者数	124 人	(33 人)

○健康づくりのまちなか拠点整備事業[2.1.4 健康づくりのまちなか拠点整備推進室] 95,571

【市民等の健康寿命の延伸及び中心市街地の賑わい創出を図るため、旧市立病院及び旧第一大成小学校跡地を健康づくりのまちなか拠点として一体的に整備】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
健康づくりのまちなか拠点整備事業	95,571	7,220	75,500 公共事業等債 5,500 緊急防災・減災事業債 21,300 公共施設等適正管理推進事業債 48,700	12,851 まちづくり振興基金		設計等業務委託料 ・旧市立病院改修工事設計業務 87,780 ・旧第一大成小学校跡地整備工事基本設計業務 4,422 ・旧第一大成小学校等アスベスト調査業務 2,332 事務費 1,037 計 95,571

主要施策の概要及び成果等

○ひろさき地方創生パートナー企業制度[2.1.4 企画課] 2,315 (委託料300、負担金2,000、その他15)

【第2期弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進にあたり、官民連携により市民に有益なサービスを提供する制度】

・新寺構遊歩道花壇植栽管理等業務委託料 300

委 託 先：(社福) 茜育友会

事業内容：国指定史跡「史跡津軽氏城跡弘前城跡新寺構」の遊歩道花壇への植栽及び維持管理

・ひろさき地方創生パートナー企業連携業務負担金 2,000

負担金支出先	事業内容及び実績等	決算額
(社福) 弘前豊徳会	・内 容：65歳以上の市民を対象に簡易型QOL健診と運動プログラムを実施 ・参加者数：令和5年7月 1日実施 40名 令和6年1月20日実施 38名	1,000
(株) スタジオスポビー	・内 容：スマートフォンアプリSPOBYを活用し、18歳以上の市民及び市内に通勤・通学する方を対象にウォーキングイベントを実施 ・実施期間：令和5年5月8日～7月7日 ・参加者数：1,296名	1,000

・ひろさき地方創生パートナー企業協定締結企業数：12社 (令和5年度末時点)

・事務費 15

○大学コンソーシアム学都ひろさき活性化支援事業費補助金[2.1.4 企画課] 1,800

【学術的な観点や学生の視点による街の賑いの創出を目的に、市内5大学で組織する大学コンソーシアム学都ひろさが主体となって行う事業に対する補助】

交 付 先：大学コンソーシアム学都ひろさき

事業内容：学生地域活動支援事業、5大学合同シンポジウム、学生団体シンポジウム、各大学公開講座、共通授業

補 助 率：10/10 (上限1,800)

○総合計画推進事業[2.1.4 企画課] 2,484 (報酬771、需用費1,192、役務費188、その他333)

【社会情勢の変化や地域課題等を踏まえ、これまでの施策の効果等を分析し、市民協働による弘前市総合計画の評価、見直しを実施】

・総合計画審議会 (5回開催)

主要施策の概要及び成果等

○SDG s 普及啓発事業[2.1.4 企画課]

14,497 (報償費1,430、需用費2,863、委託料8,283、その他1,921)

【SDG s 未来都市として、子どもたちをはじめ広く市民に対し、SDG s の浸透に向けた普及啓発に係る取組を実施】

(1) SDG s 未来へプログラム、SDG s 周遊型謎解きイベント 8,382

公募により決定した市内5小・中学校でSDG s の特別授業「SDG s 未来へプログラム」を実施し、授業を通じて子どもたちがメッセージCMを制作・放映。また、親子で楽しみながらSDG s の理解を深める周遊型謎解きイベントを実施

・SDG s 周知啓発業務委託料 4,158

委 託 先：やまと印刷（株）

業務内容：メッセージCM（計50本）の撮影・編集及び謎解きイベント（実施期間：令和6年1月14日～3月17日、参加者数：347名）の実施

・SDG s メッセージCM放映業務委託料 2,475

委 託 先：青森放送（株）弘前支社、青森朝日放送（株）弘前支社、（株）青森テレビ弘前支社

業務内容：小・中学生によるSDG s メッセージCMを、各局50回ずつ放映

・特別講師謝礼等 830

・その他手数料等 919

(2) SDG s 教育旅行の造成 1,650

当市の民間事業者のSDG s の取組を素材として、弘前版SDG s 教育旅行プログラムを造成

・SDG s 教育旅行等造成業務委託料 1,650

委 託 先：（公社）弘前観光コンベンション協会

(3) りんご和紙下敷き等によるSDG s 普及啓発 2,705

りんごの剪定枝を原料とするりんご和紙の下敷きを製作し、市内小学校全児童（33校7,035名）に配布するなど、各種普及啓発を実施

(4) 職員研修の実施 815

SDG s の施策への反映について学ぶ職員研修を実施（計6回）

(5) 事務費 945

○こどもの健康×SDG s プログラミング体験事業[2.1.4 企画課] 74（需用費）

【民間企業の協力のもと、親子でのプログラミング体験を通じて楽しみながら子どもや親の健康意識を向上させるとともに、当市が将来も安心して住み続けられるまちであること＝SDG s の達成と捉え、普及啓発を実施】

実 施 日：令和5年7月29日（午前・午後の2回開催）

参加者数：市内小学校から親子18組（38名）

主要施策の概要及び成果等

○地域に踏み出すひとづくり推進事業[2.1.4 企画課]

418 (報償費310、役務費4、使用料及び賃借料104)

【潜在的な市民の力を引き出し、まちづくり活動の当事者を育成するため、すでに活動を行っている人や団体を交えた交流会の開催、情報共有コミュニティの構築等、まちづくり活動の入口となる仕組みを創出】

事業内容

①人と人がつながるまちづくりトーク「ぷらっと」の開催

- ・講師の活動についての講演会を開催し、参加者同士での交流会を実施
- ・全11回実施し、延べ124名が参加

②まちづくり活動の情報共有コミュニティ「ぷらっと+」の構築

- ・SNSを利用したコミュニティを形成
- ・講師が行っている活動やボランティア活動、市のまちづくり事業等の情報を随時共有
- ・登録者数 20名

○地域マネジメント人材育成プログラム構築事業[2.1.4 企画課] 7,999

【大学生や高校生が地域社会と関わる機会を増やすことで、地域志向の見方や考え方を養い、社会人として地域に入り、やがて地域を担う人材を育成するためのプログラムを構築】

- ・地域マネジメント人材育成プログラム構築業務委託料 7,999

委 託 先：(株) まちなかキャンパス

委託期間：令和5年4月19日～令和6年3月31日

業務内容：①まちなかキャンパスプロジェクトの実施

地域の事業所に大学生を派遣し、派遣先の経営課題や地域の活性化に向けたプロジェクトを実施

- ・延べ10社に大学生23名が参加

②高校生と大学生の交流プログラムの実施

まちなかキャンパスプロジェクトに参加した大学生から高校生への事業報告を行ったあと、大学生と高校生の交流ワークショップを実施

- ・大学生14名、高校生2名が参加

③第四期高校生放課後まちづくりクラブSTEPの実施

高校生が自主的に地域のことを考え、活動する機会を創出するため、クラブの活動拠点となる場を運営し、高校生の地域活動を促進

- ・高校生14名が修了

④まちなかキャンパスプロジェクト学生連携編の実施

市内と県外の大学生を地域の事業所に派遣し、双方の大学生が連携しながら、派遣先の経営課題や地域の活性化に向けたプロジェクトを実施

- ・星と森のロマンピアを舞台としたプロジェクトに10名の大学生が参加

⑤まちなかキャンパスプロジェクト地域課題編の実施

医療や福祉を学ぶ大学生を地域の高齢者福祉施設等に派遣し、大学で学ぶ専門知識を活かしながら健康寿命の延伸に向けたプロジェクトを実施

- ・延べ2施設に4名の大学生が参加

主要施策の概要及び成果等

○ 男女共同参画推進事業[2.1.4 企画課] 515 (報酬94、報償費109、需用費87、その他225)

事業名		事業内容及び実績等	決算額
男女共同参画基本計画進行管理		男女共同参画プランの進行管理等を実施 男女共同参画プラン懇話会 ・委員数：5名 ・懇話会開催数：2回	330
意識啓発等事業	ひとにやさしい社会推進セミナー	男女共同参画に関する理解の普及・定着を図るために、セミナーを開催 ・開催数：2回 ・参加者数：計44名	86
	参画だよりの発行	男女共同参画社会の実現のため、市が実施する事業や地域での取組等を紹介する情報誌を発行し、市民の意識啓発を図る ・発行回数：2回	94
弘前市人口減少対策に係る企業認定制度（女性活躍推進企業）		女性の雇用環境の改善に自主的に取り組む企業等を「女性活躍推進企業」として認定し、取組を周知 ・新規認定数：1社 ・累計認定数：56社	5

○ パートナースhip宣誓制度周知啓発事業[2.1.4 企画課]

488 (報償費70、需用費93、役務費220、委託料105)

【性的指向や性自認など性の多様性についての知識と理解を広げ、差別や偏見のない地域づくりを目指しセミナー等を開催】

(1) 事業者向けセミナー「基礎知識を学びながら、できることを考える」

開催日：令和5年11月7日 28名参加

・性の多様性セミナー配信等業務委託料 105

委託先：(株) 東北データサービス

業務内容：オンラインで登壇するセミナー講師の映像・音声接続の対応及び講演内容の収録・編集

(2) 市民向けセミナー「聴いてみよう！地域で暮らすLGBTQの話Vol.2」

開催日：令和5年12月12日 23名参加

(3) 交流会「多様な性に関する展示とフリースペース」

開催日：令和5年8月22日 27名参加（うち交流会参加者9名）

○ 理工系分野女性活躍推進事業[2.1.4 企画課] 721 (報償費500、需用費179、使用料及び賃借料42)

【市内の中学生・高校生を対象に、地域の理工系分野で女性が活躍している状況を知る機会を創出するため、高い技術力を持つ地域の企業や高度な研究を行っている大学を訪問し各種体験を実施】

企業技術力体験：3社に中学生14名・高校生7名が参加

大学研究体験：2講座に中学生8名・高校生10名が参加

主要施策の概要及び成果等

○ 働く女性の健康促進事業[2.1.4 企画課] 309 (報償費140、旅費51、需用費118)

【女性活躍推進企業として従業員の労働環境改善に取り組む企業等の従業員を対象に、健康で長く活躍できるよう、健康をテーマとしたセミナーを実施】

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	令和5年9月20日	いつまでも動きやすい体のために 一歩き方から健康を考えようー	花王 (株)	18名
第2回	令和5年12月19日	冬から始める、理想の体づくり	セントラルスポーツ (株)	25名

○ 健康とまちのにぎわい創出事業[2.1.4 企画課] 38,957 (委託料)

【健康寿命延伸の鍵となる働き盛り世代の市民をはじめ、広く市民全体の健康意識の向上と行動変容及び中心市街地への来街者増加とにぎわい創出を図るための様々な事業等を実施】

・ 健康とまちのにぎわい創出支援業務委託料 38,957

委 託 先：ランドブレイン (株) 仙台事務所

業務内容：①市民の健康増進や健康意識の向上及び中心市街地のにぎわい創出に向けて、健康をテーマとした取組の試行及び効果検証

②市民の健康増進や健康意識の向上及び中心市街地のにぎわい創出に向けた取組を継続して実施していくための持続可能な運営体制づくりに向けての関係機関との調整

③市民の健康増進や健康意識の向上に係る施策の効果検証のエビデンスとなる成果指標の試験導入、修正及び本格導入

④ＱＯＬ健診を広く市民に展開するとともに、将来も持続可能な事業として継続していくための効果的な事業スキームについての具体的手法等の検討

⑤以下No.1～4に記載の弘前大学ＣＯＩ－ＮＥＸＴと連携して行うＱＯＬ健診及び健康プログラムを活用したモデル事業の拡充実施、効果検証及び一部自走化の検討

No.	事業名	事業内容及び実績等
1	食生活改善モデル事業	内容：弘前市食生活改善推進員と花王 (株) の連携により、スマート和食プログラムを活用した家庭向けレシピ集を作成し、中心市街地において健康無関心層を主な対象として、ＱＯＬ健診受診者へ配布による啓発を実施 実績：レシピ集配布人数 500名 ※うちＱＯＬ健診受診者200名

主要施策の概要及び成果等

No.	事業名	事業内容及び実績等
2	中心市街地拠点での健康参加モデル事業	ハーベストタイムin弘前 開催日：令和5年9月2日、3日 開催場所：弘前駅前公園、ブロッサムホテル弘前 参加者数：約800名（2日間合計）、うちQOL健診受診者109名（9月3日のみ） 内 容：簡易型QOL健診、ニュースポーツ体験等
		医食動源フェスティバル 開催日：令和5年10月8日、9日 開催場所：旧第一大成小学校跡地、弘前東栄ホテル 参加者数：約1,600名、うちQOL健診受診者220名（いずれも2日間合計） 内 容：簡易型QOL健診、ニュースポーツ体験等
		健康交流イベントinヒロロ 開催日：令和6年3月16日、17日 開催場所：ヒロロ3階イベントスペース、健康ホール 参加者数：約1,000名、うちQOL健診受診者301名（いずれも2日間合計） 内 容：簡易型QOL健診、弘前大学COI-NEXT参画企業による健康体験、ニュースポーツ体験等
		健康機器（ベジチェック、内臓脂肪計）設置 〈ベジチェック〉 設置場所：①ヒロロ ②中三弘前店 ③イトーヨーカドー弘前店 ④市役所(市主催イベント等持出) ⑤その他店舗移動型 体験者数：延べ61,437名（令和6年3月31日時点） 〈内臓脂肪計〉 設置場所：ヒロロ 体験者数：延べ10名（令和6年3月31日時点） ※指定曜日の体組成計測を行った内臓脂肪レベル10以上の希望者を測定
		ウォーキングコースの展開 内 容：既存の中心市街地店舗等に健康機器を配置した拠点を活用しながら、中心市街地をウォーキングするモデルコースを展開するため、ウォーキングマップを作成するとともに、各種イベントを通して市民へ配布
3	働き盛り世代の運動教室	内 容：市スポーツ指導員が民間事業所に出向いて実施する働き盛り世代の運動教室において、簡易型QOL健診を実施 ＜第1回＞ 開催日：令和5年9月12日 対象者：東奥信用金庫職員及び周辺事業者 参加者数：54名 検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり ＜第2回＞ 開催日：令和6年1月31日 対象者：千年園職員 参加者数：34名 検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり ＜第3回＞ 開催日：令和6年2月21日 対象者：JAアオレン職員 参加者数：19名 検査項目：血圧、ベジチェック、体組成、立ち上がり

主要施策の概要及び成果等

No.	事業名	事業内容及び実績等
4	市役所食堂への健康機器の設置	内 容：市役所食堂レストランPomme・市役所立体 駐車場側入口への「ベジチェック」の設置 体験者数：延べ11,361名（令和6年3月31日時点）

⑥市と弘前大学C O I－N E X Tなどとの情報共有をはじめ、更なる連携強化を目的に市と弘前大学により組織した「まちかつ弘前³C」の活動で出たアイデアを試行及び効果検証

・ベジチェック体験を通した学校における健康教育

相馬中学校 講演会「野菜の力を知り、摂取力アップを目指そう!!」47名参加

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	令和5年度指標		事業終了後指標		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
中心市街地の歩行者・自転車通行量	10,952人	13,918人	—	15,418人	R7.3
メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	32.6%	31.5%	—	30.0%	R7.3
特定健康診査の受診率	34.1%	39.3%	—	44.0%	R7.3

○地域資源活用体制構築事業[2.1.5 相馬総合支所総務課] 33

【相馬地区が保有する地域資源・特産品・人材を活用した様々な事業展開に繋げるため、新たなイベントや特産品の開発等を実施】

・相馬郷土かるた製作 33（報償費21、需用費5、役務費7）

○1625岩木の魅力推進事業[2.1.5 岩木総合支所総務課] 1,527（負担金）

【岩木地区の地域資源や景観を、地域住民が自主的な活動により保護・活用することを推進するとともに、岩木地区地域おこし協力隊員の活動の応援を通じて地域が活性化することを目的とする、岩木みらい協議会の活動に対する負担金】

・岩木みらい協議会負担金 1,527

○公用車管理事業（公用車の一元管理及びリース）[2.1.6 管財課] 26,523（使用料及び賃借料）

【公用車の適正な台数での稼働及び車両の計画的な更新等を行うため、公用車の一元管理及びリースを実施】

令和5年度末現在 本庁舎公用車台数：57台（うち、リース車両51台）

※令和4年度末現在での台数は56台（うち、リース車両51台）

主要施策の概要及び成果等		
○ 交通安全対策事業[2.1.7 地域交通課] 28,143 (委託料15,871、工事請負費2,552、その他9,720)		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
信号機のない横断歩道歩行者優先啓発事業	【歩行者にやさしいまちを目指し、地域と一体となって歩行者優先意識を醸成するため、各種広報媒体を活用した周知活動や小学校への交通安全教育の支援などを実施】 信号機のない横断歩道の渡り方指導支援講座 (参加小学校数：11校 参加者数：1,410名)	1,156
交通安全教育事業	【交通社会の一員としての責任を自覚した社会人育成を基本方針とし、心身の発達段階・成長過程に合わせた各年齢層に交通安全教室等を実施】 幼児交通安全教室（前期・後期） 4,949 (参加施設数：112施設 参加人数：2,783人) 高齢者夜間交通安全体験教室（1回・39人） 740 高齢者交通安全出張教室（4回・94人） その他（冊子等） 100 計 5,789	5,789
交通整理員事業	【児童の登下校時の交通安全を確保するため、小学校1校の通学路に交通整理員を配置】	1,215
交通広場管理運営	【交通安全教育の場である交通広場の管理運営】 ミニ列車、ゴーカート有料利用者数：30,520人	14,835
交通安全啓発事業	【交通安全運動啓発活動や交通安全運動関係団体へ活動費の一部を補助】 令和5年交通事故件数：327件（令和4年：267件） 弘前交通安全協会交通指導隊活動費補助金 500 弘前市町会連合会交通安全運動事業費補助金 100 交通安全市民総決起大会・事故防止コンクール等 550 計 1,150	1,150
放置自転車対策事業	【自転車等放置禁止区域内に放置されている自転車等への警告、撤去及び返還を実施】 撤去台数：41台 返還台数：12台	3,998

主要施策の概要及び成果等

○ 交流センター管理運営事業[2.1.8 市民協働課] 141,950 (指定管理料、施設管理委託料等)

施設名	指定管理料	利用者数
三省地区交流センター	6,056	6,996人
北辰学区高杉ふれあいセンター	6,263	12,376人
宮川交流センター	9,171	26,409人
清水交流センター	9,075	28,797人
ワークトーク弘前	5,204	3,347人
サンライフ弘前	11,325	52,650人
千年交流センター	9,069	22,990人
町田地区ふれあいセンター	6,907	31,269人
裾野地区体育文化交流センター	6,606	7,718人
新和地区体育文化交流センター	6,326	12,586人
計	76,002	205,138人

○ 泉野多目的コミュニティ施設管理運営事業[2.1.8 市民協働課]

6,449 (指定管理料、施設管理委託料等)

施設名	指定管理料	利用者数
泉野多目的コミュニティ施設	2,601	17,268人

○ コミュニティ施設整備事業[2.1.8 市民協働課] 19,334

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
コミュニティ施設整備事業	19,334		15,500 公共施設等 適正管理推 進事業債		3,834	コミュニティ施設管理工事
						清水交流センター屋根改修工事 17,242
						清水交流センター駐車場舗装工事 2,092
						計 19,334

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前リードマン認定・派遣事業[2.1.9 市民協働課] 178 (報償費150、その他28)

【熱意を持ってまちづくりに取り組む実践者を「弘前リードマン」と認定し、地域等へ派遣】

認定リードマン	リードマン活動	開催日	来場者
三浦 吞龍	講演	令和5年 5月25日 令和5年11月18日 令和6年 1月19日	70人 10人 41人
今 廣志	講演	令和5年 6月21日	16人
黒部 能史	講演	令和5年 7月27日 令和6年 1月11日	18人 34人
清野 優美子	講演・調理実習	令和5年 8月30日	19人
片山 良子	講演	令和5年 9月 8日	23人
一條 敦子	講演・まち歩き	令和5年10月 4日 令和5年10月12日	42人 5人
樋川 新一	講演	令和5年10月 8日 令和6年 1月20日	52人 17人
八木橋 喜代治	講演	令和5年10月12日	25人
斎藤 明子	講演・調理実習	令和6年 1月12日 令和6年 2月27日	20人 36人
合 計			428人

○ 協働によるまちづくり基本条例関係事業[2.1.9 市民協働課] 927 (報酬510、その他417)

【条例の実効性を確保するため、協働によるまちづくり推進審議会を開催】

協働によるまちづくり推進審議会

委員数：15人

会議（審議）の開催数：4回

【市民及び市職員への条例の理念の浸透や市民活動に対する意識を向上させる取組を実施】

- ・職員研修の実施（2回）
- ・ファシリテーション能力研修の実施（1回）
- ・SNS等によるまちづくり活動の情報発信
- ・協働によるまちづくり市民意識アンケートの実施
- ・学生によるまちづくり活動紹介記事コンテストの実施（7作品）
- ・協働まちづくりフォーラムの開催

○ 市民参加型まちづくり1%システム支援事業[2.1.9 市民協働課]

15,536 (報酬1,587、補助金13,488、その他461)

【市民自らが実践するまちづくり活動などに係る経費の一部を支援する公募型補助金制度】

補助率：9/10（上限：一般部門500、スタート部門50）

交付件数：52件（一般部門47件、スタート部門5件）

主要施策の概要及び成果等

《分野別交付実績》 ※カッコ内はスタート部門内数

福祉	社会教育・文化	健康づくり	環境	農業
5件（1件）	25件（2件）	2件	1件	1件

人材育成	地域コミュニティ	その他	合計
1件	10件（1件）	7件（1件）	52件（5件）

《制度充実に向けて令和5年度に実施した取組》

- ①成果発表会・座談会・パネル展を実施（7月）
- ②団体が活動を継続していくうえで課題となることをテーマとした研修会を実施し、合わせて1%システム採択団体同士の情報共有と連携強化を図るための交流会を実施（9月・12月）
- ③本制度の活用を検討している団体に参考としてもらうため、令和4年度採択事業の活動事例集を作成
- ④ホームページ、広報ひろさき、SNSで制度や採択事業の紹介、実施した事業の様子を掲載し、周知活動を強化

○ 一般コミュニティ助成事業費補助金[2.1.9 市民協働課] 8,700

【（一財）自治総合センターの助成事業を活用した、町会等の活動に要する設備の整備費に対する補助】

団体名	事業内容	交付額
三ツ森町会	エアコンの整備	2,300
上桔梗野町会	除雪機他コミュニティ活動備品の整備	2,400
中畑町会	エアコンの整備	1,500
上松原町会	音響機器他コミュニティ活動備品の整備	2,500

○ 弘前市町会連合会運営費補助金[2.1.9 市民協働課] 12,813

交 付 先：弘前市町会連合会

算 定 方 法 (①+②)

①150円×町会連合会加入世帯数：50,087世帯（令和5年4月1日現在）

②事務局職員人件費（3人分）の1/2（上限5,300）

交 付 額：12,813

○ 町会事務費交付金[2.1.9 市民協働課] 41,776

【各町会の市への協力事務（広報、調査、文書の配布、その他）に対し、事務費の一部を交付】

交 付 先：326町会

算 定 方 法 (①+②) ※令和5年4月1日現在町会加入世帯数

主要施策の概要及び成果等

①基本額分

100世帯以下	20,000円
101世帯以上300世帯以下	18,000円
301世帯以上500世帯以下	16,000円
501世帯以上	14,000円

②世帯割分 1世帯あたり700円×50,994世帯

交 付 額：41,776

○ 市民活動保険運用事業[2.1.9 市民協働課] 1,220 (保険料1,188、その他32)

【市民活動やボランティア活動に安心して参加し、市民の自主的な活動が活発になることを目的に、市民及び団体の傷害・賠償事故を補償する保険制度】

保険金支払件数：2件

○ ボランティア支援事業[2.1.9 市民協働課]

10,972 (報酬3,105、職員手当等449、負担金6,270、その他1,148)

事業名	参加人数等
ボランティア登録数(個人・団体) 令和6年3月31日現在	281件
ボランティア講座(8回開催)	168人
一日体験ボランティア(5回開催)	41人
ボランティア協働推進事業(4回開催)	28人
ふくろう通心発行	3回
ボランティア相談	116件

・弘前市社会福祉協議会出向費用負担金 6,270

○ エリア担当制度[2.1.9 市民協働課] 955 (職員手当等865、使用料及び賃借料33、その他57)

【地域とのつなぎ役となり、課題解決の支援や市の施策の情報提供等を実施するエリア担当職員を配置】

配 置 地 区：26地区

配 置 職 員：133人

会 議 等 出 席：延べ246回、510人

案件処理件数：378件

主要施策の概要及び成果等

○ 町会活性化支援事業[2.1.9 市民協働課] 9,320

【町会の課題解決や活性化に向けて実践する取組を支援するほか、町会活動のPRや町会活動へ興味を持ってもらうための取組を実施し、町会組織の強化と町会活動の活性化を推進】

・ 町会活性化支援補助金 1,181

【町会等が主体となつて行う課題解決や活性化に向けた取組に係る経費に対する補助】

補 助 率：9/10（上限額 1町会当たり新規50、継続30）

交 付 件 数：30件

・ 町会集会所設置事業等補助金 7,832

《補助内容》

種 別		補助対象経費	補助率
設置補助金	単独事業	新築・増改築・排水設備新設・修繕等並びに建築物を取得する費用で、工事費等が50万円以上（排水設備新設工事は50万円未満も対象）	1/2

《交付先及び補助金額》

団 体 名	事業内容	補助対象経費	補助金額
新岡町会	集会所修繕	2,107	1,053
上松原町会	集会所修繕	2,062	1,031
宮館町会	集会所修繕	1,680	840
栄町町会	集会所修繕	1,793	896
紺屋町町会	集会所修繕	3,212	1,606
大和沢町会	集会所修繕	2,772	1,386
槌子町会	集会所修繕	650	325
宮地町会	集会所修繕	1,390	695
計（8団体）			7,832

・ 町会掲示板設置等事業費補助金 196

【屋外掲示板の設置等に係る経費に対する補助】

補 助 率：1/2（上限額 1町会当たり30）

交 付 件 数：7件

・ 町会便り作成講座 49（役務費19、使用料及び賃借料30）

【町会の特色や活動をまとめた町会便りやチラシを作るための講座を個別指導形式で開催】

実 施 町 会：4町会（①外瀬町会、②東部仲町町会、③宮川町会、④小比内町会）

実 施 日：①令和5年5月12日 ②令和5年6月1日 ③令和5年6月16日、7月10日 ④令和6年1月18日

・ その他事務費 62（役務費27、使用料及び賃借料20、その他15）

主要施策の概要及び成果等

○ 持続可能な町会支援事業[2.1.9 市民協働課]

219 (需用費29、役務費80、使用料及び賃借料84、その他26)

【弘前大学大学院地域社会研究科の協力を得ながら、町会に若い世代を取り込んでいく取組を支援】

実施町会：一町田町会、小比内町会

実施内容：一町田町会の若い世代によるイベント開催に向けた支援、小比内町会のフォローアップ、担い手発掘に関する町会の事例を紹介するフォーラムの開催

実績：一町田町会の活性化に関するワークショップ 全4回開催

一町田町会イベント実施に向けたスタッフミーティング 全16回開催

一町田町会お楽しみスタンプラリー 令和5年11月19日 (参加者：約80名)

一町田町会映画観賞会 令和6年2月18日 (参加者：約60名)

一町田町会まちづくりニュースの発行 全4回発行

小比内町会事業打合せ参加 (情報提供) 令和5年11月15日

小比内町会イベント視察 令和6年1月7日

もっと知って町会！魅力ある町会事例報告会 令和6年2月3日 (参加者：44名)

○ 地籍調査事業[2.1.10 資産税課] 17,280 (委託料14,384、その他2,896)

調査区域：栄町一丁目～四丁目、菟中宇中川原

調査面積：0.33km²

進捗率：90.70% (令和5年度末)

○ 固定資産評価等業務[2.2.1 資産税課] 16,679

事業名	事業内容及び実績等	決算額
時点修正に関する業務委託料	【地価下落地域の標準宅地について鑑定価格を時点修正】 委託先：(有) 斎藤不動産鑑定事務所 (株) 国土鑑定研究所 (有) LBR鑑定 (株) ちば不動産鑑定事務所 (有) 片桐不動産鑑定事務所 対象地：621地点	2,246
固定資産(土地)評価業務委託料	【令和6年度評価替えに向けた路線価付設業務】 委託先：(株) パスコ青森支店 委託期間：令和3年度～令和5年度 対象路線：7,865本	11,888
路線価精査業務委託料	【路線価適正化のための不動産鑑定士による精査業務】 委託先：(有) 斎藤不動産鑑定事務所 (株) 国土鑑定研究所 (有) LBR鑑定 (株) ちば不動産鑑定事務所 (有) 片桐不動産鑑定事務所 対象地：621地区	2,545

主要施策の概要及び成果等

○ 青森県市町村税滞納整理機構負担金[2.2.2 収納課] 679

【市町村税の徴収支援を行う青森県市町村税滞納整理機構に対する負担金】

負担先：青森県市町村税滞納整理機構

負担率等：（移管件数割額）1件につき1,000円 （徴収実績割額）徴収額の100分の10

負担額：679

移管件数割額 37（新規 18件×1,000円、再移管 19件×1,000円）

徴収実績割額 642（6,422×10/100）

《徴収件数》

市県民税	固定資産税	軽自動車税	督促手数料・延滞金	計
67件	38件	8件	78件	191件

《徴収実績》

市県民税	固定資産税	軽自動車税	督促手数料・延滞金	計
3,288	1,660	307	1,167	6,422

○ 納税促進員関係[2.2.2 収納課] 12,370

【現年度分の市税等未納者に対し、電話又は訪問による納付勧奨を行うほか、口座振替推進業務による収納率向上対策を実施】

納税促進員報酬等（5名） 12,268

通信運搬費（携帯電話料） 102

計 12,370

○ 納税貯蓄組合事務費補助金[2.2.2 収納課] 9,507

交付件数 125件

交付額 9,507

交付額算出方法：①～④の合計金額の98%（限度額 組合員数×10,000円）

①組合員数割 1,098（組合員数×200円）

②新規加入組合員数割 98（新規加入組合員数×2,000円＋うち60歳未満の組合員数×3,000円）

③納付書枚数割 293（納付書枚数×10円）

④納付額割（個人） 9,160（納期内納付額（4万円まで）×2%、納期内納付額（超過分）×1%）
（法人） 280（納期内納付額×0.2%）

《組合の状況》

組合数	組合員数
126組合	6,481人

(令和5年4月1日現在)

《令和5年度組合納付状況》

税目	調定額	納付額	徴収率
市県民税	202,358	199,732	98.70%
固定資産税	540,229	503,148	93.14%
軽自動車税	34,974	34,870	99.70%

○ 弘前市納税貯蓄組合連合会事業費補助金[2.2.2 収納課] 416

交付先：弘前市納税貯蓄組合連合会

事業内容：納税貯蓄組合功労者表彰、組合の指導・育成、納税作品募集等

主要施策の概要及び成果等

○ おくやみコーナー事業[2.3.1 市民課] 4,122 (報酬3,263、その他859)

【死亡届出後に必要な市役所内での手続きについて、市民課内「おくやみコーナー」で手続きの補助と案内を実施するほか、関連する情報を記載した「おくやみハンドブック」を配布】

- ・実績：1,532件

- ・おくやみコーナー利用率：54.4%

弘前市に住民登録がある方の死亡届出件数に対して、おくやみコーナーを利用した件数の割合

- ・予約枠利用率：58.8%

一日6枠の予約枠に対して、おくやみコーナーを利用した件数の割合

○ マイナンバーカード交付事業[2.3.1 市民課] 73,806 (報酬28,421、委託料30,998、その他14,387)

【マイナンバーカードの申請及び交付手続き等を円滑に行うため民間事業者への委託を実施したほか、マイナンバーカードの普及促進に向けた出張申請を実施】

- ・マイナンバーカード交付関連事務等業務委託料 26,367

委 託 先：(株)NTTネクシア東北支店北東北オフィス

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

- ・住基ネット統合端末OSバージョンアップ対応業務委託料 2,722

委 託 先：日本電気(株)青森支店

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

- ・住基ネット機器設定構築業務委託料 1,869

委 託 先：日本電気(株)青森支店

委託期間：令和6年2月2日～3月15日

- ・券面更新プリンタ保守業務委託料 40

委 託 先：①(株)ビジネスサービス弘前支店 ②(株)青森電子計算センター弘前営業所

委託期間：①令和6年2月14日～3月31日 ②令和6年3月1日～31日

- ・マイナンバーカード：延べ申請件数 140,420件、延べ交付件数 126,424件

- ・マイナンバーカード交付率：77.0% (令和6年3月31日現在)

○ 市民課窓口業務等アウトソーシング事業[2.3.1 市民課] 50,600 (委託料)

【市民課における窓口業務等について、専門的な職員の確保及び業務スキルの安定的な供給のため、民間事業者への委託を実施】

- ・市民課窓口業務等業務委託料 50,600

委 託 先：(株)NTTネクシア東北支店北東北オフィス

委託期間：令和3年10月1日～令和6年9月30日

主要施策の概要及び成果等

○住民票等コンビニ交付導入事業[2.3.1 市民課] 41,407 (委託料40,401、負担金399、その他607)

【マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機で、住民票の写しなど各種証明書が取得できるサービスを導入】

・住民票等コンビニ交付システム導入業務委託料 21,710

委託先：日本電気（株）青森支店

委託期間：令和5年10月14日～令和6年3月31日

・戸籍コンビニ交付システム導入業務委託料 18,691

委託先：（株）日立システムズ北東北支店

委託期間：令和5年7月26日～令和6年3月15日

・コンビニ交付運営負担金 399

・その他 607 (旅費101、役務費314、使用料及び賃借料172、備品購入費20)

・サービス開始日 令和6年3月1日

・対象となる証明書 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍（全部・個人事項）証明書、戸籍の附票の写し

・コンビニ交付数 1,117通

○青森県議会議員選挙費[2.4.3 選挙管理委員会] 53,607 (報酬28,032、委託料18,877、その他6,698)

《令和5年4月9日執行 青森県議会議員一般選挙 投票状況》

	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男	63,439人	26,055人	41.07%
女	76,500人	30,321人	39.64%
計	139,939人	56,376人	40.29%

○弘前市議会議員選挙費[2.4.4 選挙管理委員会] 94,977 (報酬27,160、委託料33,739、その他34,078)

《令和5年4月23日執行 弘前市議会議員一般選挙 投票状況》

	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男	63,336人	27,452人	43.34%
女	76,391人	32,520人	42.57%
計	139,727人	59,972人	42.92%

○青森県知事選挙費[2.4.5 選挙管理委員会] 67,803 (報酬33,181、委託料14,263、その他20,359)

《令和5年6月4日執行 青森県知事選挙 投票状況》

	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男	63,387人	33,621人	53.04%
女	76,412人	42,448人	55.55%
計	139,799人	76,069人	54.41%

主要施策の概要及び成果等

○ 市民意識アンケート事業[2.5.1 広聴広報課] 3,149 (報酬3,014、その他135)

【市の取組の成果・満足度等を調査し、今後の施策の基礎資料として活用することを目的に実施】

調査期間：令和5年4月14日～5月8日

対 象 者：16歳以上の市民2,540人（無作為抽出）

調査方法：調査員の訪問による調査票の配布、回収

回答件数：1,965 件（回収率77.4%）

主要施策の概要及び成果等

○ 民生委員等活動支援事業[3.1.1 福祉総務課] 31,109

事業名	事業内容・利用実績等	決算額															
民生委員活動費	【民生委員・児童委員及び主任児童委員に対し、交通費・通信費・研修参加費に充てる活動費を交付】 ・ 民生委員活動費 26,679（報償費） <table><tr><td>定数</td><td>397人</td></tr><tr><td>委員数 （令和6年3月31日現在）</td><td>369人</td></tr><tr><td>一人当たりの活動費</td><td>67,200円</td></tr></table> ・ 会長活動費 10（報償費）	定数	397人	委員数 （令和6年3月31日現在）	369人	一人当たりの活動費	67,200円	26,689									
定数	397人																
委員数 （令和6年3月31日現在）	369人																
一人当たりの活動費	67,200円																
民生委員協力員活動費	【民生委員の負担軽減と地域の見守り体制の強化を図るため、民生委員をサポートする民生委員協力員を配置】（報償費） 配置人数：59人（令和6年3月31日現在）	829															
弘前市民生委員児童委員協議会運営事業費補助金	【弘前市民生委員児童委員協議会が設置している3つの福祉部会が行う研修に要する費用の一部を補助】 交付先：弘前市民生委員児童委員協議会 <table><tr><th>事業実績</th><th>研修実施回数</th><th>延べ参加者数</th></tr><tr><td>児童福祉部会</td><td>4回</td><td>182人</td></tr><tr><td>障がい福祉部会</td><td>4回</td><td>144人</td></tr><tr><td>生活福祉部会</td><td>4回</td><td>132人</td></tr><tr><td>県主催研修会</td><td>5回</td><td>81人</td></tr></table> ※県主催研修会は資料配付のみとなった研修会も含む	事業実績	研修実施回数	延べ参加者数	児童福祉部会	4回	182人	障がい福祉部会	4回	144人	生活福祉部会	4回	132人	県主催研修会	5回	81人	794
事業実績	研修実施回数	延べ参加者数															
児童福祉部会	4回	182人															
障がい福祉部会	4回	144人															
生活福祉部会	4回	132人															
県主催研修会	5回	81人															
地区民生委員協議会活動費	【地区民生委員協議会運営に係る地区会長への活動費の支給、及び地区民生委員協議会の運営事業のうち、研修や福祉活動に要する費用の一部を補助】 （報償費468、補助金1,846） 地区民生委員協議会運営事業費補助金 1,846 活動内容：地区協議会での定例会開催（毎月） 研修会の実施 ほか	2,314															
民生委員推薦会運営費	【県の審査基準に照らして民生委員候補者の推薦の可否を決定】 （報酬210） 開催回数：4回	210															
その他活動費等	【民生委員として活動した方が退任した場合や永年勤続した場合に記念品を贈呈し感謝の意を表するほか、民生委員全員に対し活動用手帳を配付】 （報償費56、需用費217）	273															

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市社会福祉協議会除雪支援事業費補助金[3. 1. 1 福祉総務課] 940

【弘前市社会福祉協議会が実施する除雪支援事業に係る経費に対する補助】

《活動実績》

実施世帯	ボランティア数	実施回数
705世帯	1,004人	5,955回

○ 弘前市社会福祉協議会運営費補助金[3. 1. 1 福祉総務課] 104,359

《補助金内訳》

人件費	65,929
福祉活動費及び諸事務費	5,018
社会福祉センター維持管理費	10,775
地区社会福祉協議会活動費	390
ふれあい相談所運営事業費	1,064
愛の広場レクリエーションの集い事業費	264
身体障害者体育館運営事業費	2,702
すばーく弘前管理運営費	9,229
日常生活自立支援運営費	2,172
ボランティア関連事業費	2,031
法人後見事業費	4,785
合 計	104,359

○ 福祉災害対策事業[3. 1. 1 福祉総務課] 486（委託料440、使用料及び賃借料46）

- ・ 浸水想定区域等データセットアップ業務委託料 440

【避難行動要支援者の個別避難計画作成に当たり、「浸水想定区域」及び「土砂災害警戒区域」の情報を活用するため、統合型地理情報システムにおいて当該データセットアップを実施】

委 託 先：（株）ナカノアイシステム青森営業所

委託期間：令和5年6月23日～令和6年3月31日

業務内容：「浸水想定区域」及び「土砂災害警戒区域」データのダウンロード・変換・レイヤ作成、統合型地理情報システムへのセットアップ

- ・ 避難行動要支援者の避難支援に係る地域ミーティング 46（使用料及び賃借料）

【避難行動要支援者本人と地域の多様な主体が一堂に会し、災害リスクについて理解を深めるとともに、当事者が抱える不安や課題を共有し、具体的な支援方法を話し合うグループワークを実施】

対象地区：市内4町会（時敏地区亀甲町町会、西部仲町町会、北地区宮園町会、城西地区栄町町会）

実施場所：弘前文化センター

参 加 者：避難行動要支援者本人とその家族、町会関係者、民生委員、福祉専門職等 36名

ほか対象地区以外の見学者（町会関係者、民生委員等） 80名

主要施策の概要及び成果等		
○住民税非課税世帯等に対する給付金[3. 1. 1 生活福祉課] 3, 294, 165		
事業名	事業内容・利用実績等	決算額
物価高騰緊急支援給付金（3万円給付）	【電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して1世帯あたり3万円を給付】 ①住民税非課税世帯 対象世帯：基準日（令和5年6月1日）において世帯全員が令和5年度住民税非課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：23, 138世帯 ②家計急変世帯 対象世帯：住民税所得割課税世帯のうち予期せず令和5年1月以降申請日の属する月の前月まで家計が急変し、世帯全員が①と同様の事情にあると認められる世帯 給付世帯数：21世帯 ③住民税均等割のみ課税世帯（市独自事業） 対象世帯：基準日（令和5年6月1日）において国の給付金の対象とならない令和5年度住民税均等割のみ課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税所得割が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く。 給付世帯数：4, 293世帯 ・物価高騰緊急支援給付金給付業務委託料：70, 289 ・物価高騰緊急支援給付金：823, 560 ・その他事務費：8, 313 （報償費1, 757、職員手当等733、共済費337、旅費26、需用費396、役務費5, 049、使用料及び賃借料15）	902, 162
物価高騰緊急支援給付金（7万円給付）	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり7万円を給付】 ①住民税非課税世帯 対象世帯：基準日（令和5年12月1日）において世帯全員が令和5年度住民税非課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：23, 167世帯 ・物価高騰緊急支援給付金給付業務（その②）委託料：27, 929 ・物価高騰緊急支援給付金（その②）：1, 621, 690 ・その他事務費：7, 563 （報償費1, 375、職員手当等1, 197、共済費270、旅費6、需用費260、役務費4, 443、使用料及び賃借料12）	1, 657, 182

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容・利用実績等	決算額
生活支援臨時給付金	【エネルギー・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税均等割のみ課税世帯に対して1世帯あたり10万円を給付】 ①住民税均等割のみ課税世帯 対象世帯：基準日（令和5年12月1日）において令和5年度の住民税均等割のみ課税である世帯（生活保護世帯を含む） ※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く 給付世帯数：3,666世帯 - 生活支援臨時給付金給付業務委託料：2,590 - 生活支援臨時給付金：366,600 - その他事務費：777 （職員手当等95、役務費682）	369,967
子育て世帯生活支援臨時給付金	【住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯のうち18歳以下の児童がいる世帯に対して児童1人あたり5万円を支給（こども加算）】 ①住民税非課税世帯 給付人数：1,930人 ②住民税均等割のみ課税世帯 給付人数：692人 - 子育て世帯生活支援臨時給付金給付業務委託料：1,875 - 子育て世帯生活支援臨時給付金：131,100 - その他事務費（役務費）：209	133,184
物価高騰に伴う臨時冬季生活支援給付金	【物価高騰等に伴い、冬季間の暖房費など生活に係る費用の一部を臨時的に支援するために、物価高騰緊急支援給付金（住民税非課税世帯）の受給対象者に対し、1世帯あたり1万円を給付】（市独自事業） 対象世帯：令和5年度において「物価高騰緊急支援給付金（その②）」の対象世帯のうち、令和5年度において支給決定した世帯 給付世帯数：23,167世帯 給付方法：「物価高騰緊急支援給付金（その②）」に上乗せ給付	231,670

主要施策の概要及び成果等

○ 中国残留邦人等支援給付費[3.1.1 生活福祉課] 6,846

【永住帰国した中国残留邦人等のうち、老齢基礎年金を満額支給してもなお十分な生活の安定が図れない世帯に対し、生活保護法に準じた生活支援を実施】

《支援給付費内訳》

区分	延べ人員	扶助費
生活支援	60人	3,503
医療支援	60人	2,135
住宅支援	60人	666
介護支援	12人	14
配偶者支援金	12人	528
計	204人	6,846

《支援給付世帯等》

実世帯数	実人員
3世帯	5人

○ 自立相談支援事業[3.1.1 生活福祉課] 8,262 (報酬3,524、共済費594、負担金3,107、その他1,037)

【生活保護相談者のうち生活保護に至らなかった者および生活保護に準ずる困窮世帯に、専門の相談員5名が自立支援プランを作成し、就労・生活環境等について支援】

弘前市社会福祉協議会出向費用負担金 3,107

交付先：(社福) 弘前市社会福祉協議会

内 容：出向職員1名の給与、その他の手当に係る経費

新規相談件数	131件
支援プラン策定件数 (再プラン含む)	121件
支援調整会議開催回数	16回

○ 住居確保給付金支給事業[3.1.1 生活福祉課] 747 (扶助費)

【就労意欲のある離職者等のうち、住居を喪失した者又はその恐れがある者に対し、住居確保給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を実施】

給付上限額：30 (単身世帯) ～47 (7人以上) /月

実支給者数：6世帯 (単身世帯：3世帯、2人世帯：2世帯、3人以上の世帯：1世帯)

給付件数：延べ31件 (単身世帯：24件、2人世帯：5件、3人以上の世帯：2件)

○ 生活困窮者就労準備支援事業[3.1.1 生活福祉課]

4,703 (報酬1,982、共済費325、委託料1,874、その他522)

【就労準備支援員を1名配置し、ただちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対し、就労に向けた準備として、生活習慣形成のための指導・訓練を行うとともに、社会的能力の習得、就労体験の場の提供、就職活動に向けた技法や知識の取得等の支援を実施】

・就労準備支援事業利用者：15人

・就労準備支援員による生活習慣の形成と、初歩的な社会的能力習得のためのセミナーを実施

開催回数	延べ参加者数	内容
28回	297人	会話力養成、コミュニケーション技法、調理、体力づくり、職場見学等

主要施策の概要及び成果等

・新しい居場所「W a n c h i c a」の実施 60（報償費）

働きづらさを感じている方や引きこもり状態にある方に対する居場所づくりの推進として、生活困窮者就労準備支援事業の一環としてくつろげる空間で協力企業と連携し内職できる居場所を実施

開催回数	延べ参加者数	内容
6回	144人 センター支援者、被保護者、一般応募者など	ヒロロスクエア内の健康ホール等を利用し、協力企業からの内職作業とお菓子の提供を受け、箱作りや端材の紙の型抜き、紙パッキンを作る軽作業

・生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務委託料 1,874

委 託 先：（株）I・M・S

業務内容：就労に向けた実践的な社会的能力の習得のためのセミナーを実施

委託期間：令和5年4月28日～令和6年3月22日

※生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務は、生活困窮者就労準備支援事業及び被保護者就労準備支援事業の両事業より予算執行

開催回数	参加者数	内容
83回	10人 うち生活困窮者 9人 うち被保護者 1人	実践的なコミュニケーショントレーニング・ビジネスマナー講習、パソコン基礎研修、職業適性検査、グループワーク等

○ 家計改善支援事業[3.1.1 生活福祉課] 2,704（報酬1,926、共済費344、その他434）

【家計改善支援員を1名配置し、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じるとともに、キャッシュフロー表を用いて家計の「見える化」を図るため「家計再生プラン」を作成して支援を実施】

家計改善相談件数	28件
家計再生プラン作成件数（再プラン含む）	2件

○ 訪問相談推進事業[3.1.1 生活福祉課] 2,750（報酬1,959、共済費345、その他446）

【アウトリーチ支援員を1名配置し、外出困難等により社会的孤立に苦しむ人に対して、必要に応じて関係機関と連携のうえ支援を実施】

訪問相談対象者数	10人
訪問実施件数	105件

○ 生活困窮者無料職業紹介事業[3.1.1 生活福祉課] 4,791（報酬3,544、共済費603、その他644）

【就労支援員を2名配置し、生活困窮者に対する職業斡旋のほか、企業訪問による企業開拓等を実施】

登録事業所数	63事業所
求人数	19人
新規求職者数	23人
就労件数	延べ55件

主要施策の概要及び成果等

○ 学習支援事業[3.1.1 生活福祉課] 457 (委託料)

【生活困窮世帯や生活保護受給世帯に属する中学生、高校生等を対象に放課後の居場所を提供するとともに、大学生ボランティアによる学習支援を実施】

・学習支援事業業務委託料

委 託 先：(社福)弘前市社会福祉協議会

実施回数	45回
登録者総数	6人
利用者延べ数	128人

○ 婦人相談事業[3.1.1 こども家庭課] 2,527 (報酬1,885、共済費307、その他335)

【婦人相談員1名を配置し、DV被害や離婚問題等の相談に応じるほか、関係機関との調整や手続き支援等を実施】

相談件数 : 155件

主な相談内容：夫や交際相手等からの暴力、離婚問題、生活困窮、男女問題、ストーカー被害、家庭不和 など

○ 国民健康保険特別会計繰出金[3.1.1 国保年金課] 1,726,305

保険基盤安定分(保険料軽減分)	716,134
保険基盤安定分(保険者支援分)	385,045
未就学児均等割保険料繰出金	7,244
職員給与費等分	301,521
出産育児一時金等分	22,123
財政安定化支援事業分	294,114
産前産後保険料繰出金	124
計	1,726,305

○ 次世代医療基盤法関連事業[3.1.1 国保年金課] 787 (役務費414、委託料254、その他119)

【次世代医療基盤法に基づく医療情報提供契約を国の認定事業者である(一財)日本医師会医療情報管理機構(J-MIMO)と締結し、国保レセプトデータなどの医療情報をJ-MIMOに提供することで、健康・医療に関する研究につなげる取組を実施】

契約当事者：弘前市、J-MIMO、国立大学法人弘前大学、青森県後期高齢者医療広域連合

提供対象となる医療情報：国保・後期・介護のレセプトデータ、国保・後期の健診データなど

匿名加工医療情報提供件数：79,013件(令和6年3月31日現在)

※「医療情報提供に関する通知ができた方」のうち、医療情報が存在した方から「医療情報が存在する提供拒否者」を差し引いた人数

主要施策の概要及び成果等

- 相馬地区福祉バス運営事業[3.1.1 相馬総合支所民生課] 336 (需用費80、委託料256)
- 【相馬地区の福祉団体等が行う活動を促進し地区住民の福祉の増進を図るため、福祉バスを運行】
- ・相馬地区福祉バス運行業務委託料 256
 - 利用団体数 : 5団体
 - 利 用 回 数 : 32回
 - 利用延人数 : 372人

○ 障害者総合支援法等関係事業[障がい福祉課]

(1) 地域生活支援事業 207,678

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
弘前型基幹相談支援体制強化事業 [3.1.2 3.1.4]	【障がい者のニーズや課題にきめ細かに対応し、適切な障害福祉サービス等に結びつけるため、障がい者への総合的な支援体制を提供】 ・相談支援事業業務委託料 36,850 委 託 先 : (社福) 抱民舎 外5事業者 相談件数 : 9,665件 ・障害者生活支援センター運營業務委託料 9,784 委 託 先 : (社福) 七峰会 相談件数 : 2,281件	46,634
日常生活用具給付等事業扶助費 [3.1.2]	【重度障がい者に対し、自立支援用具等の日常生活用具を給付又は貸与】 給付等件数 障がい児 : 358件 障がい者 : 4,172件	46,979
意思疎通支援事業 [3.1.2]	【聴覚障がい者の社会生活及び家庭生活等における円滑なコミュニケーションを図るため、手話通訳者及び要約筆記者を派遣するほか、来庁した聴覚障がい者の窓口通訳を行うための手話通訳者を配置】 ・意思疎通支援事業業務委託料 625 委 託 先 : (社福) 弘前市社会福祉協議会 手話通訳者派遣 : 169件 要約筆記者派遣 : 0件 ・手話通訳員設置事業 4,239 (報酬3,848、共済費338、旅費53) 手 話 通 訳 員 : 2名	4,864
移動支援事業業務委託料 [3.1.2]	【地域での自立生活及び社会参加を促すため、屋外での移動に困難がある障がい児・者について、外出のための支援を実施】 委 託 先 : (特非) 光の岬福祉研究会 外21事業者 実利用者数 : 225人 利 用 状 況 : ・外出支援 延べ利用者数 : 21,768人 ・車両輸送型 福祉タクシー福祉有償運送 : 9,869回 日中活動サービス送迎 : 5,687回	23,388
地域活動支援センター事業業務委託料 [3.1.2]	【センターに通う障がい児・者に対して、地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等を実施】 委 託 先 : 津軽保健生活協同組合 外3事業者	38,200

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
訪問入浴サービス事業 業務委託料 [3.1.2]	【地域における身体障がい者の生活を支援するため、訪問により居宅において入浴サービスを提供】 委 託 先：アースサポート（株） 外1事業者 利用者数：1人 利用回数：152回	1,900
日中一時支援事業業務 委託料 [3.1.2]	【障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図るため、障害福祉サービス事業所等において、障がい者等に活動の場を提供し、見守り、社会に適応するための日常的な訓練等を実施】 委 託 先：（社福）藤聖母園 外25事業者 実利用人数：170人 利 用 者 数：延べ5,143人	21,593
社会参加支援事業 [3.1.2 3.1.4]	・点訳奉仕員等養成事業業務 822 （身体障害者福祉センター運営業務委託料により実施） 【視覚・聴覚障がい者とのコミュニケーションを図るための専門的な知識・技量に秀でた人材を育成することにより、障がい者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とし実施】 委 託 先：（社福）弘前市社会福祉協議会 利用者数：32人（延べ664人） ・点字広報等作成業務委託料 545 【視覚障がい者へ「広報ひろさき」のCD版及び福祉サービスを掲載した「福祉の樹」の点字版・CD版を作成し、配布することで情報の共有化を図り、社会参加と福祉の増進を図ることを目的とし実施】 委 託 先：弘前愛盲協会 利用者数：14人	1,367
子どもの発達支援事業 業務委託料 [3.1.2]	・子どもの発達サポート事業 17,958 【地域で安心して暮らすことができるよう、児童発達支援センターに専門職員を配置し、就学前の子どもと保護者の支援を専門的に実施】 委 託 先：（社福）藤聖母園 外2事業者 利用者数：外来療育 延べ861人、出張療育 延べ228人、施設等支援 延べ15か所 ・保育所等巡回サポート事業 2,622 【保育所等の子どもや保護者が集まる施設を巡回し、発達が気になる段階から支援を実施】 委 託 先：（社福）藤聖母園 外5事業者 利用件数：施設訪問 延べ176件、保護者支援 延べ33件	20,580
生活訓練事業 [3.1.4]	【障がい者等に対し、日常生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援を実施】 （身体障害者福祉センター運営業務委託料により実施） 委 託 先：（社福）弘前市社会福祉協議会 利用者数：延べ994人	2,173

主要施策の概要及び成果等

(2) 自立支援給付（介護給付）[3.1.2] 2,282,799

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
居宅介護扶助費	【自宅で入浴、排せつ、食事の介助や、調理、洗濯及び掃除等の家事等、並びに通院介助など、生活全般にわたる援助を実施】 実利用者数：689人 利用実績：54,964時間	237,656
重度訪問介護扶助費	【重度の肢体不自由者で、常に介助を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事の介助、外出時の移動支援などを実施】 実利用者数：11人 利用実績：15,880.5時間	51,070
行動援護扶助費	【知的又は精神障がいにより、行動上著しい困難のある人が行動する際に生じる危険を回避するための支援や、外出支援を実施】 実利用者数：12人 利用実績：1,489.5時間	11,420
同行援護扶助費	【視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する障がい者等に対し、外出時において同行し、移動に必要な情報を提供】 実利用者数：39人 利用実績：2,709.5時間	12,977
生活介護扶助費	【常時介護を必要とする人に対し、昼間に入浴、排せつ、食事の介助などを行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供】 実利用者数：599人 利用実績：122,253日	1,401,242
施設入所支援扶助費	【施設に入所する人に対し、夜間や休日に入浴、排せつ、食事などの介助を実施】 実利用者数：260人 利用実績：89,585日	436,033
短期入所扶助費	【自宅で介護する人が病気の場合などに短期間、夜間も含め、施設で、入浴、排せつ、食事の介助等を実施】 実利用者数：111人 利用実績：6,160日	57,092
療養介護扶助費	【医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療育上の管理、看護、介護及び日常生活上の支援を実施】 実利用者数：19人 利用実績：6,734日	75,309

(3) 自立支援給付（訓練給付）[3.1.2] 1,755,481

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
自立訓練扶助費	【自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：47人 利用実績：5,130日	39,982
就労移行支援扶助費	【一般企業等への就労を希望する人に、一定期間就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：103人 利用実績：9,047日	90,510
就労継続支援扶助費	【一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を実施】 実利用者数：805人 利用実績：144,689日	1,074,296

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
共同生活援助扶助費	【夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を実施】 実利用者数：318人 利用実績：83,800日	550,270
自立生活援助扶助費	【ひとり暮らしなど地域での独立生活をはじめた障がい者に対して、生活上の困りごとの相談を聞いて、自分で解決できるよう援助を実施】 実利用者数：3人	423

(4) 自立支援医療扶助費 [3.1.2] 338,910

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
自立支援医療扶助費 (更生医療)	【障がい者が更生に必要な医療を受ける場合、その医療費の軽減を図るため支援（例 じん臓機能障がい者の血液透析、心臓手術等）】 支払決定実人数：902人 レセプト件数：6,207件	336,432
自立支援医療扶助費 (育成医療)	【障がい児の更生に必要な医療費を助成】 支払決定実人数：84人 レセプト件数：243件	2,478

(5) 補装具扶助費 [3.1.2] 57,474

【身体障がい児・者の日常生活や社会生活の便宜を図るために、その援護として失われた身体機能を補う補装具を給付】

(障がい児) 交付：71件 修理：26件 (障がい者) 交付：259件 修理：230件

(6) 障害児通所給付費等 [3.1.2] 1,143,140

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
児童発達支援扶助費	【未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知能技能の付与、集団生活への適応訓練などを実施】 実利用者数：201人 利用実績：22,057日	351,265
放課後等デイサービス扶助費	【学校授業終了後又は休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを実施】 実利用者数：515人 利用実績：74,256日	789,447
保育所等訪問支援扶助費	【保育所等に通う障がい児に対し、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを実施】 実利用者数：13人 利用実績：151日	2,428

(7) サービス利用計画作成扶助費 [3.1.2] 109,882

【障がい児・者の自立した生活を支え、障がい児・者の抱える課題の解決や適切な障害福祉サービス利用に向けて、サービス利用計画を作成】

延べ利用人数：障がい児1,670人 障がい者5,492人

主要施策の概要及び成果等

○ 特別障害者手当等給付扶助費[3. 1. 2 障がい福祉課] 119, 395

	支給月額	延べ支給者数	支給額
特別障害者手当	27, 980円 (R5. 2～3月分[5月支払分]は 27, 300円)	3, 428人	95, 537
障害児福祉手当	15, 220円 (R5. 2～3月分[5月支払分]は 14, 850円)	1, 514人	22, 949
福祉手当（経過措置）	15, 220円 (R5. 2～3月分[5月支払分]は 14, 850円)	60人	909

○ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成扶助費[3. 1. 2 障がい福祉課] 293

【身体障害者手帳の交付対象とならない聴力レベルが軽度・中等度難聴児に対し、言語の習得及びコミュニケーション能力の向上を促進するため、補聴器購入費の一部を助成】

支給決定者数：8人

決 定 台 数：10台 主に軽度・中等度難聴用耳かけ型補聴器（購入及び修理）

○ 重度心身障害者医療費支給扶助費[3. 1. 2 障がい福祉課] 173, 937

給付件数：46, 383件

対象者数：2, 055人（身体障害者手帳1・2級、内部3級：1, 322人 愛護A：443人 精神1級：290人）

○ 在宅心身障がい者タクシー等移動支援事業業務委託料[3. 1. 2 障がい福祉課] 5, 820

【移動が困難な心身障がい者に対して、障害福祉サービスを補うことを主旨とし、社会参加の促進及び通院時等の経費軽減のため、乗車1回当たり600円の利用券を1人当たり年間最大24枚交付】

委 託 先：青森県タクシー協会弘前支部 外6事業者

利用期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

配布枚数：19, 788枚（1冊目：1, 332人×12枚、2冊目：317人×12枚）

利用枚数：9, 700枚（1冊目：6, 786枚、2冊目：2, 914枚）

利 用 率：49. 0%（1冊目：42. 5%、2冊目：76. 6%）

○ 知的・身体障がい者相談事業[3. 1. 2 障がい福祉課] 207（報償費）

【地域において、身体障がい者又は知的障がい者の相談に応じ、更生に必要な援助を実施】

	定数	相談員数	相談件数
身体障がい者相談員	27人	12人	93件
知的障がい者相談員	5人	5人	10件

主要施策の概要及び成果等

○障がい理解啓発事業[3. 1. 2 障がい福祉課] 21 (報償費20、旅費1)

【小中学校へ障がいのある方を講師として派遣し、様々な障がいに対する理解を深める講座を実施】

小中学校出前講座：開催回数2回 (福村小学校、城東小学校)

○重度知的障がい者・重度精神障がい者住宅改修費給付事業扶助費[3. 1. 2 障がい福祉課] 194

【在宅の重度知的障がい者、重度精神障がい者が日常生活上の負担軽減を図るための住宅改修費を給付】

給付件数：重度知的障がい者 1件

○岩木地区外出支援サービス事業業務委託料[3. 1. 3 岩木総合支所民生課] 1,822

【公共交通機関が利用困難な高齢者等を対象に、通院等の際にリフト付車両を利用した移送を実施】

委託先：(社福) 弘前市社会福祉協議会

利用実人員	33人
運行回数	874回

○岩木地区高齢者ふれあい交流支援事業業務委託料 [3. 1. 3 岩木総合支所民生課] 630

【高齢者の交流を支援し引きこもりを防止するため、岩木地区の高齢者に対し温泉施設の利用料金を軽減】

委託先：(株) 桜温泉、(有) 旅館山陽

対象者	委託単価	利用回数
65歳以上の高齢者	700円	900回

○弘前圏域権利擁護支援事業[3. 1. 3 福祉総務課] 8,890 (報償費80、旅費10、委託料8,800)

【弘前圏域定住自立圏構成市町村が共同で弘前圏域権利擁護支援センターを運営し、成年後見制度等に関する相談支援を実施するとともに、市民後見人が適切に活動できるよう支援】

・弘前圏域権利擁護支援センター運営業務委託料 8,800

委託先：(一社) 権利擁護あおい森ねっと

相談件数：1,255件

・弘前圏域権利擁護支援連絡会 90 (報償費80、旅費10)

開催回数：1回

○老人保護措置費[3. 1. 3 介護福祉課] 311,409

【経済的な理由等により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置】

	弘前温清園 (金属町)	津軽ひかり荘 (金属町)	景楓荘 (黒石市赤坂)	藤ホーム (青森市駒込)	安生園 (青森市浜館)	計
被措置者数 令和6年3月31日	105人	30人	15人	1人	1人	152人

主要施策の概要及び成果等

○ 高齢者在宅福祉事業[3. 1. 3] 27, 593

事業名	事業内容・利用実績等	決算額																														
ほのぼのコミュニティ 21推進事業業務委託料 [福祉総務課]	【ほのぼの交流協力員による一人暮らし高齢者等の訪問交流を実施】 委託先：（社福）弘前市社会福祉協議会 <table><tr><td>実 施 地 区</td><td>19地区</td></tr><tr><td>対 象 世 帯 数</td><td>508世帯</td></tr><tr><td>協 力 員 数</td><td>390人</td></tr><tr><td>グ ル ー プ 数</td><td>269グループ</td></tr></table>	実 施 地 区	19地区	対 象 世 帯 数	508世帯	協 力 員 数	390人	グ ル ー プ 数	269グループ	225																						
実 施 地 区	19地区																															
対 象 世 帯 数	508世帯																															
協 力 員 数	390人																															
グ ル ー プ 数	269グループ																															
緊急通報システム事業 業務委託料 [介護福祉課]	【ひとり暮らし高齢者等に対し、緊急連絡の可能な装置を設置・貸与】 委託先：（社福）弘前市社会福祉協議会 <table><tr><td></td><td>新規設置台数</td><td>年度末稼働台数</td></tr><tr><td>ひとり暮らし高齢者</td><td>0台</td><td>72台</td></tr><tr><td>高齢者のみの世帯</td><td>0台</td><td>2台</td></tr><tr><td>その他世帯</td><td>0台</td><td>2台</td></tr><tr><td>計</td><td>0台</td><td>76台</td></tr></table> 委託先：ALSOKあんしんケアサポート（株）、ホームネット（株） <table><tr><td></td><td>新規設置台数</td><td>年度末稼働台数</td></tr><tr><td>ひとり暮らし高齢者</td><td>22台</td><td>65台</td></tr><tr><td>高齢者のみの世帯</td><td>1台</td><td>9台</td></tr><tr><td>その他世帯</td><td>1台</td><td>6台</td></tr><tr><td>計</td><td>24台</td><td>80台</td></tr></table>		新規設置台数	年度末稼働台数	ひとり暮らし高齢者	0台	72台	高齢者のみの世帯	0台	2台	その他世帯	0台	2台	計	0台	76台		新規設置台数	年度末稼働台数	ひとり暮らし高齢者	22台	65台	高齢者のみの世帯	1台	9台	その他世帯	1台	6台	計	24台	80台	2, 748
	新規設置台数	年度末稼働台数																														
ひとり暮らし高齢者	0台	72台																														
高齢者のみの世帯	0台	2台																														
その他世帯	0台	2台																														
計	0台	76台																														
	新規設置台数	年度末稼働台数																														
ひとり暮らし高齢者	22台	65台																														
高齢者のみの世帯	1台	9台																														
その他世帯	1台	6台																														
計	24台	80台																														
在宅患者訪問歯科診療 事業費補助金 [介護福祉課]	【歯科医師が自宅を訪問し診療、口腔ケアを行う事業に対し補助】 交 付 先：（一社）弘前歯科医師会 対 象 者：ねたきり高齢者、身体障がい者 訪問実績：患者数921人 延べ往診回数2, 962回	2, 000																														
在宅高齢者短期入所事 業業務委託料 [介護福祉課]	【介護保険適用外で養護が必要な高齢者の短期入所】 委 託 先：（社福）愛成会 実施施設：弘前温清園、津軽ひかり荘 利用件数：14件 利用日数：156日	594																														

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額																					
生活支援ハウス運営事業業務委託料 [介護福祉課]	【ひとり暮らしに不安のある高齢者に対し、生活支援ハウスを住居として提供】 委託先及び利用状況 <table><tr><td>施設名</td><td>生活支援ハウス365</td><td>終ハウス</td></tr><tr><td>委託先</td><td>(社福) 伸康会</td><td>(社福) 弘前豊徳会</td></tr><tr><td>委託料</td><td>11, 878</td><td>7, 525</td></tr><tr><td>定員</td><td>20人</td><td>10人</td></tr><tr><td>入所者数</td><td>18人</td><td>3人</td></tr><tr><td>退所者数</td><td>10人</td><td>2人</td></tr><tr><td>入所者 R6. 3. 31現在</td><td>19人</td><td>9人</td></tr></table>	施設名	生活支援ハウス365	終ハウス	委託先	(社福) 伸康会	(社福) 弘前豊徳会	委託料	11, 878	7, 525	定員	20人	10人	入所者数	18人	3人	退所者数	10人	2人	入所者 R6. 3. 31現在	19人	9人	19, 403
施設名	生活支援ハウス365	終ハウス																					
委託先	(社福) 伸康会	(社福) 弘前豊徳会																					
委託料	11, 878	7, 525																					
定員	20人	10人																					
入所者数	18人	3人																					
退所者数	10人	2人																					
入所者 R6. 3. 31現在	19人	9人																					
高齢者鍼灸等施術料扶助費 [介護福祉課]	【はり・きゅう・マッサージの施術料が割引となる受療券を交付】 対 象 者：満65歳以上の市民 支給枚数：年間5枚/人 助 成 額：受療券1枚につき500円 助成実績：交付枚数1, 475枚 受療枚数892枚	446																					
歩行安全杖支給扶助費 [介護福祉課]	【歩行に杖が必要な市民に杖を支給】 対 象 者：加齢による体力低下等により歩行に支障のある市民 支給実績：207本	391																					
ねたきり高齢者寝具丸洗いサービス事業業務委託料 [介護福祉課]	【在宅のねたきり高齢者の寝具を洗濯・乾燥・殺菌消毒】 対 象 者：在宅ねたきり高齢者 利用人数：9人 委 託 先：共立寝具（株） 利用状況 <table><tr><td></td><td>実 施 品 数</td></tr><tr><td>掛 布 団</td><td>9</td></tr><tr><td>敷 布 団</td><td>6</td></tr><tr><td>毛 布</td><td>8</td></tr><tr><td>丹 前</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>23</td></tr></table> ※上記3点まで利用可能		実 施 品 数	掛 布 団	9	敷 布 団	6	毛 布	8	丹 前	0	計	23	60									
	実 施 品 数																						
掛 布 団	9																						
敷 布 団	6																						
毛 布	8																						
丹 前	0																						
計	23																						

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
ねたきり高齢者等紙おむつ支給扶助費 [介護福祉課]	【在宅のねたきり高齢者などに四半期ごとに紙おむつを支給】	1,726
	対象者：	
	①満65歳以上でねたきりの者	
	②身体障害者手帳1級・2級、又は療育（愛護）手帳Aの交付を受けているねたきりの者	
	③満65歳以上で要介護認定4・5に相当する認知症により常時失禁状態にある者	
	※市民税課税世帯、生活保護受給者は対象外	
支給実績		
	延べ支給人数	セット数
フラットタイプ紙おむつ	17人	34
テープタイプ紙おむつM・L	146人	292
尿とりパッド	140人	280
計	303人	606

○ 敬老・生きがい事業[3. 1. 3 介護福祉課] 29,572

事業名	事業内容・利用実績等	決算額			
老人クラブ運営費補助金	交付先：弘前市老人クラブ クラブ数：92クラブ 会員数：2,307人 交付要件：次の対象事業を実施 ①社会奉仕活動 ②老人教養講座 ③健康増進事業 上限額：1クラブ当たり年額52 交付額：4,556	4,556			
	老人クラブ連合会運営費補助金				
	交付先：弘前市老人クラブ連合会 補助対象事業及び交付額	3,199			
	一般事業（社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業）		2,726		
	特別事業（特に重点的又は先駆的に行う事業）		273		
	健康づくり事業（高齢者の生きがいと健康づくり事業）		200		
	計		3,199		
敬老大会事業費補助金	交付先：（社福）弘前市社会福祉協議会 交付額：21,337 ①開催準備事務費分 655 ②運営・記念品等分 20,682	21,337			
			出席者	欠席者	計
	人数		3,044人	23,725人	26,769人
	補助金		6,210	14,472	20,682
			敬老大会開催会場数：74か所		

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容・利用実績等	決算額
健康・生きがいづくり 推進事業費補助金	【「ふれあい高齢者スポーツ親善大会」に係る運営費に対し補助】 交 付 先：(社福) 弘前市社会福祉協議会 上 限 額：1種目当たり 120 対 象 種 目：ラージボール卓球、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、 ゲートボール 交 付 額：480 (120×4種目)	480

○ 弘前自立支援介護推進事業[3. 1. 3 介護福祉課] 463

事業名	事業内容及び実績等	決算額
認知症あんしん生活実践塾	【認知症の人へのケアの実践講習会を開催】 対 象：介護事業者及び市民 開催回数：6回 延べ参加者数：38人	226
パワーリハビリテーション推 進事業費補助金	【自立支援介護及びパワーリハビリテーションの人材育成に 係る研修会等の開催に要する経費の一部を補助】 補助率：10/10 (上限300) 交付先：弘前市パワーリハビリテーション推進協議会	237

○ 介護保険特別会計繰出金[3. 1. 3 介護福祉課] 3, 046, 102

介護給付費分	2, 214, 085
介護予防事業分	83, 604
包括的支援事業・任意事業分	56, 745
職員給与費等分	345, 352
被保険者負担軽減措置分	346, 316
計	3, 046, 102

○ 身体障害者福祉センター整備事業[3. 1. 4 障がい福祉課] 189, 088

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
身体障害者福祉セン ター整備事 業	189, 088		170, 100 公共施設等 適正管理推 進事業債		18, 988	身体障害者福祉センター新築工事 事業期間：令和5年度～令和6年度 ・ 建築 132, 847 ・ 電気設備 29, 057 ・ 機械設備 27, 184 計 189, 088

主要施策の概要及び成果等

○ 弥生荘整備事業[3.1.4 障がい福祉課] 36,752

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弥生荘整備事業	36,752		32,600 公共施設等 適正管理推 進事業債 31,200 社会福祉施 設整備事業 債1,400		4,152	防水改修工事 34,912 男子浴槽ろ過配管改修工事 1,840

○ 弥生荘衛生管理体制確保事業[3.1.4 障がい福祉課] 96（需用費）

【障がい者入所施設へ新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための消耗品を購入】

マスク	47
フェイスシールド	49
計	96

○ 後期高齢者健康診査業務委託料[3.1.6 国保年金課] 76,713

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、再委託により実施】

委 託 先：（一社）弘前市医師会、（公財）青森県総合健診センター、田中外科内科医院、
野宮医院、渡部胃腸科内科

受診者数：6,832人（受診対象者数：26,489人）

受 診 率：25.79%

○ 後期高齢者歯科健康診査業務委託料[3.1.6 国保年金課] 7,266

【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、再委託により実施】

委 託 先：（一社）弘前歯科医師会

受診者数：1,319人（受診対象者数：26,489人）

受 診 率：4.98%

○ 後期高齢者医療特別会計繰出金[3.1.6 国保年金課] 704,071

保険基盤安定分	580,475
職員給与費等分	123,596
計	704,071

○ 後期高齢者医療療養給付費負担金[3.1.6 国保年金課] 1,846,036

【後期高齢者の療養の給付等に要する費用の法定負担分】

交 付 先：青森県後期高齢者医療広域連合

負 担 率：1/12 〈参考〉（国）4/12、（県）1/12、（医療保険者・被保険者）6/12

主要施策の概要及び成果等

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業[3.1.6 国保年金課] 27 (職員手当等10、需用費17)
【青森県後期高齢者医療広域連合からの受託事業で、高齢者の健康課題を把握・分析し、保健師等が個別訪問、健康教育、健康相談を行い、生活習慣病の重症化予防などを図る取組を実施】
 個別訪問：77件
 健康教育等：13か所
- トワイライトステイ事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 4,185
【平日の夜間や休日に児童を養育することが困難な場合に、その児童を実施施設で保護】
 委 託 先：(社福)愛成会
 実施施設：児童家庭支援センター「太陽」
 利用者数：延べ488人(登録児童数107人)
- ショートステイ事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 543
【疾病、就労その他の理由で児童を養育することが困難な場合や、緊急一時的に児童または母子を保護することが必要な場合に、実施施設への短期入所または里親の養育により保護】
 委 託 先：(社福)弘前乳児院、ショートステイ里親
 実施施設：弘前乳児院
 利用者数：延べ116人日(児童92人日、児童の母24人日)
- 養育支援訪問事業[3.2.1 こども家庭課] 939 (報償費198、旅費16、委託料725)
【産後うつや児童虐待を防ぐため、見守りが必要な家庭に対し、助産師・保健師等の訪問による専門的な指導や助言のほか、民間団体による育児家事援助を実施】
 ・専門的相談支援(訪問指導員実施分)
 電話指導件数：延べ29件 訪問指導件数：延べ66件
 ・育児家事援助(委託先：子育てオーダーメイド・サポートこもも)
 利用決定件数：6件 育児家事援助訪問数：延べ33回
- 弘前大学地域連携事業[3.2.1 こども家庭課] 153 (報償費126、役務費27)
【児童館・児童センター、なかよし会で働くスタッフを対象に「放課後の居場所づくりを考える研修会」を開催し、外部講師を招いて実践を交えながらスタッフの資質向上と、子どもを取り巻く環境の向上を図るための研修会を弘前大学と連携し実施】
 ・講義、シンポジウム 1回 ・実践研究発表 1回
 ・講師訪問型研修 3回(運動遊び、感覚造形遊び、野遊び 各1回)
- 弘前市人口減少対策に係る企業認定制度(子育て応援企業)[3.2.1 こども家庭課]
 38 (需用費30、役務費8)
【仕事と子育てを両立できる職場環境づくりなどに取り組む企業等を「子育て応援企業」として認定し、取組を周知】
 令和5年度認定企業数：1社(累計59社) 再認定企業数：23社

主要施策の概要及び成果等

○ ひろさき多子家族応援パスポート事業[3.2.1 こども家庭課] 58 (需用費)

【市内に居住する多子世帯に対し、公共施設の利用料等を免除するパスポートを発行】

パスポート発行世帯数：1,389世帯

利用実績（延べ人数）：大人 4,720人 子ども7,327人

○ ひろさき子育てPR事業[3.2.1 こども家庭課] 924 (委託料)

【妊娠期から子育て期にわたる支援施策についてわかりやすく周知するため、スマートフォンで利用できる「ひろさき子育て応援アプリ」の運営と紙媒体による「子育てガイド」を作成】

・ひろさき子育て応援アプリ運営業務委託料

委 託 先：(株) エムティーアイ

ユーザー数：3,416人（令和6年3月31日現在）

○ 特別保育事業[3.2.1 こども家庭課] 337,491

事業名	交付先	事業内容・利用実績等	決算額
一時預かり事業費補助金	60施設	【家庭において一時的に保育を受けることが困難になった就学前児童を一時的に預かる教育・保育施設に対して補助】 年間延べ利用者数：67,021人	229,868
延長保育事業費補助金	62施設	【保育利用時間を超えて、30分以上の延長保育を実施する教育・保育施設に対して補助】 年間利用者数（実人数）：2,411人	50,963
障がい児保育事業費補助金	26施設	【集団保育が可能で、日々通所ができる障がい児の保育を実施する教育・保育施設に対して補助】 対象児童数：95人	56,660

○ 地域子育て支援センター事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 27,141

【地域全体で子育てを支援できる拠点の形成を図り、子育て中の親子の交流の場の提供、育児相談・援助、子育て関連情報の提供、子育てに関する講習等を実施】

実施施設	決算額	サークル 参加人数 (延べ人数)	その他 利用者数 (延べ人数)	電話・面接 相談指導人数	合計
みどり保育園	9,251	201人	1,083人	141人	1,425人
大浦保育園	9,251	315人	322人	36人	673人
相馬こども園	8,639	197人	330人	0人	527人
計	27,141	713人	1,735人	177人	2,625人

主要施策の概要及び成果等

○ 認可外保育施設児童及び職員衛生対策事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 117

【保育環境の向上と入所児童の処遇改善を図るため、認可外保育施設の運営経費の一部を補助】

交付保育施設数：2施設 補助額：116,840円

《補助内訳》

保育材料の購入に要する経費：入所乳幼児10人以上20人以下の補助基準額162,000円の1/2

職員健康診断受診に要する経費：健康診断受診職員数に7,168円を乗じて得た額

健康診断受診職員数：5人

《補助対象及び交付額》

補助対象	交付額
入所児童の保育材料の購入に要する経費（事業所内保育施設は対象外）	81
職員の健康診断に要する経費（保育又は調理に関する業務に従事するものに限る）	36
計	117

○ 病児病後児保育事業業務委託料[3.2.1 こども家庭課] 42,000

【病気又は病気の回復期に家庭での保育ができない児童を専用施設で保育】

実施施設	決算額	延べ利用児童数
あらいこどもクリニック/眼科クリニック 病児保育室「きりん」	19,596	1,155人
大浦保育園 病後児保育室「さくらんぼ」	7,315	175人
みどり保育園 病後児保育室「みどり」	15,089	920人
計	42,000	2,250人

○ 病児病後児保育施設 I C T 化推進事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 750

【利用予約機能等を有する業務支援システムの新規導入に係る費用の一部を補助】

補助率：3/4

交付件数：1件

補助内容	交付先	交付額
業務支援システムの新規導入	(医) 泰平会 病児保育室「きりん」	750

○ ひとり親家庭等医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 114,106

【ひとり親家庭の子どもと親の医療費を給付】

給付件数	54,115件
給付対象世帯数	1,710世帯
給付対象者数	4,190人

主要施策の概要及び成果等

○ 養育医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 6,957

【体重2,000グラム以下などの入院療養を要する未熟児に医療費を給付】

給付件数	83件
給付対象者数	35人

○ 子ども医療扶助費[3.2.1 こども家庭課] 547,798

【高校生までの子どもの通院と入院の医療費を給付】

給付件数	294,549件
給付対象者数	18,896人

○ 家庭児童相談事業[3.2.1 こども家庭課] 6,781（報酬5,075、共済費888、その他818）

【家庭相談員3名を配置し、家庭における児童養育の相談に応じるほか、要保護児童等の実態把握、早期発見及び必要な調査を実施】

相談件数：311件

○ 母子家庭等高等職業訓練促進費等給付費[3.2.1 こども家庭課] 11,059

【母子家庭の母等が看護師等の資格取得のために1年以上修学する場合に給付金を支給】

給付件数：11件

○ 母子家庭等自立支援教育訓練給付費[3.2.1 こども家庭課] 169

【母子家庭の母が、指定された対象講座受講のために支払った費用の60%（上限20万円、1万2千円以下対象外）を給付】

給付件数：4件

○ 母子寡婦相談事業[3.2.1 こども家庭課] 2,425（報酬1,788、共済費315、その他322）

【母子・父子自立支援員1名が母子・父子家庭の親及び寡婦の自立に必要な情報提供、相談指導及び求職活動の支援等を実施】

相談件数：（母子）458件、（父子）41件

○ 子ども・子育て会議[3.2.1 こども家庭課] 209（報酬204、旅費5）

【子ども・子育て支援事業計画の進行管理等に関する会議を開催】

会議開催数：2回（委員16名）

○ 保育士等キャリアアップ研修支援事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 371

【教育・保育施設の職員（保育士等）のキャリアアップ研修事業等の実施に係る経費の一部を補助】

交付先：弘前市保育研究会

補助率：1/2 上限額：465

主要施策の概要及び成果等

○ 私立保育所等整備事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 420,850

【社会福祉法人等が行う保育所等の整備に要する経費の一部に対する補助】

補助率：3/4

交付件数：3件

交付先	R5 交付額	交付決定額 (補助総額)	事業期間
(社福) 藤聖母園 弘前大清水保育園	163,461	215,524	R4～R5
(社福) すみれ会 弘前すみれ保育園	184,104	260,026	R4～R5
(学) 北原学園 石川こども園	73,285	236,402	R5～R6
計	420,850	711,952	

○ 私立保育所等 ICT 化推進事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 1,572

【登降園管理機能や保護者との連絡機能等を有する保育業務支援システムの新規導入、及び改修に係る費用の一部を補助】

補助率：3/4

交付件数：4件

補助内容	交付先	交付額
保育業務支援システムの新規導入	(社福) 高智会 サムエル保育園ほか1件	897
保育業務支援システムの改修 (機能追加)	(社福) 船幸会 船沢こども園ほか1件	675
計	4件	1,572

○ 保育所等送迎用車両安全装置設置事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 4,240

【保育所等が行う送迎用車両への置き去り防止のための安全装置の設置に要する経費の一部に対する補助】

補助率：10/10

上限額：送迎用車両1台あたり17万5千円

交付先：22施設 (保育所11施設、認定こども園11施設)

○ 保育所等安全対策事業費補助金[3.2.1 こども家庭課] 9,914

【保育所等が、新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品及び備品の購入に要する経費並びに当該感染症の対策を図りながら保育を継続的に実施するために必要な経費の一部を補助】

補助率：10/10

上限額：定員60人以上の施設…1施設あたり30万円、定員20人以上60人未満の施設…1施設あたり20万円

交付先：44施設 (保育所25施設、認定こども園19施設)

主要施策の概要及び成果等

○ 出産・子育て応援給付金給付事業[3.2.1 こども家庭課]

79,032 (需用費220、役務費212、扶助費78,600)

【伴走型相談支援として、妊娠届時、妊娠8か月頃、出産後にアンケートを活用しながら、面談等を実施するほか、経済的支援として妊婦一人につき5万円、出生児一人につき5万円を給付】

出産応援給付金

給付件数	748件
------	------

子育て応援給付金

給付件数	824件
------	------

○ 児童扶養手当費[3.2.2 こども家庭課] 774,255

【高校生までの子どもを養育しているひとり親に手当を支給】

受給世帯数	1,548世帯
対象児童数	2,313人

○ 児童手当費[3.2.2 こども家庭課] 1,868,875

【中学生までの子どもの養育者に手当を支給】

受給世帯数	8,830世帯
対象児童数	14,290人

○ 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金[3.2.2 こども家庭課] 212,600

【食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため給付金を支給】

対象児童：平成17年4月2日（障がい児の場合は平成15年4月2日。令和4年度給付金対象者の場合は平成16年4月2日（障がい児の場合は平成14年4月2日））から令和6年2月29日までに生まれた児童

支給額：児童1人当たり5万円

支給対象者		要件	受給世帯数	対象児童数	支給額
ひとり親世帯	児童扶養手当受給者	令和5年3月分児童扶養手当受給者	1,639世帯	2,404人	120,200
	公的年金受給者	公的年金等受給により児童扶養手当が支給停止の方	4世帯	7人	350
	家計急変者	物価高騰の影響を受けて家計が急変した方	22世帯	35人	1,750
その他世帯	令和4年度給付金対象者	令和4年度の子育て世帯生活支援特別給付金（その他）の支給対象者（実績値）	932世帯 (931世帯)	1,702人 (1,701人)	85,100 ※ (85,050)
	非課税者	令和5年度市町村民税均等割が非課税の方	13世帯	17人	850
	家計急変者	物価高騰の影響を受けて家計が急変した方（非課税者以外）	39世帯	87人	4,350

※支給額には受給対象外の翌年度返還分を含む

主要施策の概要及び成果等

○ 青森県ひとり親世帯等臨時特別給付金[3.2.2 こども家庭課] 211,050

【食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯を支援するため、国が行う給付金と別に県独自の支援として給付金を支給】

支給対象：令和5年度の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給を受けた方

令和5年5月12日から令和6年2月29日までに青森県内に住所を有した方

支給額：児童1人当たり5万円

区分	対象世帯数	対象児童数	支給額
ひとり親世帯	1,654世帯	2,429人	121,450
その他世帯	975世帯	1,792人	89,600

○ 青森県子ども・子育て世帯応援金[3.2.2 こども家庭課] 423,720

【食費等の物価高騰に直面する全ての子育て世帯を応援するため応援金を支給】

対象児童：平成17年4月2日から令和6年2月29日までに生まれた児童

※うち、令和5年11月分の児童手当受給者に対して支給。それ以外の世帯には県から直接支給。

支給額：児童1人当たり3万円

対象児童数：14,124人

○ 認可外保育施設保育料軽減扶助費[3.2.2 こども家庭課] 722

【認可外保育施設に入所する児童の保育料を一部補助】

受給世帯数	7世帯
対象児童数	7人

○ 保育所運営費（私立保育所分）[3.2.2 こども家庭課] 3,088,878

・ 保育所運営費 3,088,878

【私立保育所等へ保育の実施に要する経費を支弁】

施設数	延べ入所児童数	運営費	財源内訳			
			国支出金	県支出金	保育料	一般財源※
51か所	25,322人	3,088,878	1,530,393	637,400	187,768	733,317

※一般財源のうち保育料の独自軽減に係る超過負担額（国徴収基準との比較） 119,929

《運営費支払内訳及び入所児童数》

				金 額	延 べ 児 童 数				
					乳児	1～2歳	3歳	4歳以上	合 計
管内	私立	39施設	①	3,065,814	2,389人	8,549人	4,462人	9,746人	25,146人
管外	私立	12施設	②	23,064	24人	49人	41人	62人	176人
合計（①+②）				3,088,878	2,413人	8,598人	4,503人	9,808人	25,322人

主要施策の概要及び成果等

○ 認定こども園等給付費（私立認定こども園・私立幼稚園分）[3.2.2 こども家庭課] 3,678,552

・ 認定こども園等給付費 3,678,552

【私立認定こども園・私立幼稚園等での教育・保育の実施に要する経費を支弁】

施設数	延べ入所 児童数	給付費	財源内訳			
			国支出金	県支出金	保育料	一般財源※
68か所	32,089人	3,678,552	1,865,912	916,183		896,457

※一般財源のうち保育料の独自軽減に係る超過負担額（国徴収基準との比較） 128,866

《給付費支払内訳及び入所児童数》

		金 額	延 べ 児 童 数				
			乳児	1～2歳	3歳	4歳以上	合 計
管内 私立	認定 こども園 35施設 ①	3,459,590	2,532人	9,231人	5,548人	12,489人	29,800人
	幼稚園 5施設 ②	154,174		130人	387人	1,268人	1,785人
管外 私立	認定 こども園 25施設 ③	61,022	63人	168人	85人	160人	476人
	幼稚園 3施設 ④	3,766		2人	13人	13人	28人
合計（①～④）		3,678,552	2,595人	9,531人	6,033人	13,930人	32,089人

○ 子育てのための施設等利用給付費[3.2.2 こども家庭課] 63,028

【子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、対象施設（事業）を利用した際の費用を支給】

対象施設（事業）	金 額	延べ児童数
新制度未移行幼稚園保育料	35,420	1,640人
預かり保育料	13,842	2,991人
認可外保育施設等利用料	13,766	474人
合計	63,028	5,105人

○ 実費徴収に係る補足給付費[3.2.2 こども家庭課] 384

【子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、給食費として施設が徴収する費用のうち、副食材料費相当額を支給】

対象：新制度未移行幼稚園在園者のうち低所得世帯等

給付児童数：11人

主要施策の概要及び成果等

○ 駅前こどもの広場運営事業[3.2.3 こども家庭課]

33,324 (報酬1,161、給料20,415、職員手当等4,137、共済費4,554、その他3,057)

【親子の交流の場の提供と交流促進、子育てに関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習並びに乳幼児の一時預かり事業を実施】

広場等 利用者数 (延べ)	サークル 参加人数 (延べ)	一時預かり 事業利用者数 (延べ)	合計 (延べ)
89,404人	985人	1,174人	91,563人

※電話・面接相談指導人数：延べ18人

○ 子育て世代包括支援センター事業[3.2.3 こども家庭課]

16,144 (報酬1,589、給料2,742、職員手当等1,144、共済費1,020、その他9,649)

【母子健康手帳の交付を始めとして妊産婦及び乳幼児の保護者の状況を継続的に把握し、個々の状況に応じた情報の案内を行うなど、地域のつながりの中で安心して子育てができるよう支援】

手続等 窓口来所者数 (延べ)	電話による 訪問数 (延べ)	家庭訪問指導 実施人数 (延べ)	個別相談 受付数 (延べ)	授乳相談事業 利用者数 (延べ)	課題別講座 参加者数 (延べ)	利用者数 合計 (延べ)
2,840人	2,519人	1,617人	1,424人	408人	2,011人	10,819人

○ 弥生学園非常用発電機更新工事[3.2.4 障がい福祉課] 13,469

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弥生学園非常用発電機更新工事	13,469		10,700 社会福祉施設整備事業債	2,769 繰越金		非常用発電機更新工事 13,469

○ 児童館等整備事業[3.2.4 こども家庭課] 25,328

【児童福祉施設の修繕工事等を実施】

- ・児童館等整備工事 25,328
 - 千年児童センター外壁等改修 7,537
 - 和徳町児童館解体工事 6,479
 - 児童館等管理工事 1,736
 - 児童館・児童センター冷暖房設備設置 9,576

※冷暖房設備設置場所

対象施設	場所
児童館	自得、船沢、新和、大和沢、東目屋、堀越、三省
児童センター	豊田、岩木、西部、みやぞの、千年、東部

主要施策の概要及び成果等

○ 児童館延長利用事業[3.2.4 こども家庭課] 15,370

【保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から6年生までの児童に対し、児童館等において児童クラブを実施】

・児童館延長利用事業児童クラブ指定管理料 15,370

実施場所	事業概要
児童館・児童センター	18か所で開設 事業登録児童数：1,523人

○ 放課後児童健全育成事業（なかよし会）[3.2.5 こども家庭課]

169,853（報酬122,949、共済費19,623、その他27,281）

【保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1年生から6年生までの児童に対し、放課後児童クラブを実施】

実施場所	事業概要
なかよし会	15か所で16クラブを開設 事業登録児童数：1,170人

○ 子育て支援相談事業[3.2.5 こども家庭課] 2,811（報酬1,915、共済費363、その他533）

【子育て支援相談員1名を配置し、子育て支援員連絡協議会、子育て支援相談電話の実施、子育て支援員活動事業費を補助】

会員数：22地区 69人（令和6年3月31日現在）

相談電話件数：8件

弘前市子育て支援員活動事業費補助金

上 限 額：1事業当たり30

交 付 額：174（7事業分）

○ 地域組織活動事業費補助金[3.2.5 こども家庭課] 3,024

【母親クラブが地域で組織的に行う活動に補助】

交 付 先：母親クラブ（児童館、児童センターなどを拠点とする会員数概ね30名以上の組織）

上 限 額：1クラブ当たり189

交 付 額：3,024（16クラブ）

活動項目	回数	延べ参加人数
親子及び世代間の交流、文化活動	132回	5,149人
児童養育に関する研修活動	6回	168人
児童の事故防止のための奉仕活動	16回	409人
その他	21回	605人
計	175回	6,331人

主要施策の概要及び成果等

○ 要保護児童対策事業[3.2.5 こども家庭課] 1,933 (報酬1,334、共済費261、その他338)

【関係機関が連携し、要保護児童、要支援児童及びその保護者または特定妊婦等への適切な支援を図るために必要な情報交換を行うとともに、支援の内容に関する協議を実施】

《児童虐待件数》

身体的虐待	2件
心理的虐待	23件
ネグレクト	15件
性的虐待	0件
計	40件

《通報等への対応件数 ※1》

泣き声通報 または 安全確認	12件
健診未受診 児童の調査	0件
計	12件

《会議開催回数 ※2》

個別ケース 検討会議	10回
実務者会議	4回
計	14回

※1 市町村こども家庭支援指針（厚生労働省）及び市町村連携方針（青森県）に定める連携内容のうち主要なもの

※2 要保護児童対策地域協議会設置・運営指針に基づく会議

○ 支援対象児童等見守り強化事業業務委託料[3.2.5 こども家庭課] 6,663

【子どもの見守り機会が減少し、児童虐待のリスクが高まっていることから、見守りを要する児童等を訪問し、食事や学習機会の提供を通じて状況確認を実施】

委 託 先：（一社）みらいねっと弘前

対 象 者：地域社会から孤立しがちな子育て家庭や、妊娠や子育てに不安感を持つ家庭に属し、事業の利用を承諾した児童や妊婦

実 施 数：延べ1,477人（延べ725世帯）

実施内容：居宅訪問 691人、弁当（無料）の配達等 597人、生活指導 105人、学習支援 84人、専門機関等への連絡・紹介 31件

実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

○ 少年相談センター運営費[3.2.6 こども家庭課] 3,556 (報酬2,113、共済費322、その他1,121)

【少年相談センター相談員1名を配置し、青少年健全育成のための街頭指導活動、相談活動及び環境浄化活動を実施】

・街頭指導活動

実施回数：年間87回 従事者数：延べ338人

・相談活動

来所・電話・訪問 計14件

・環境浄化活動

補助名称：弘前市こどもを守る環境浄化市民会議活動費補助金

交 付 先：弘前市こどもを守る環境浄化市民会議

補 助 率：上限20万円

交 付 額：52

主要施策の概要及び成果等

○ 生活保護適正実施推進事業[3.3.1 生活福祉課]

24,106 (報酬10,521、共済費1,818、委託料7,045、その他4,722)

【生活保護の医療扶助や認定事務等の適正化の取組を推進し、生活保護の適正な運営を確保】

- ・ジェネリック医薬品未使用世帯への指導件数：78件
- ・収入資産調査件数：13,913件
- ・扶養能力調査件数：1,235件
- ・生活保護等レセプト点検業務委託料 313
委託先：(株) オークス (東京都)
点検レセプト枚数：月次点検101,614枚、縦覧点検101,614枚
- ・生活保護法改正に伴うシステム改修業務委託料 3,850
委託先：日本電気 (株) 青森支店
- ・生活保護法改正に伴うシステム改修(被保護者調査関係)業務委託料 2,882
委託先：日本電気 (株) 青森支店

○ 被保護者就労支援事業[3.3.1 生活福祉課] 4,605 (報酬3,329、共済費564、その他712)

【就労阻害要因のない就労可能な生活保護受給者に対し、就労支援員とケースワーカーが連携しながら就労を支援することにより、生活保護からの自立を支援】

就労支援員	2人
就労支援対象人数	27人
新規就労者数	13人
生活保護廃止人数	1人

○ 被保護者就労準備支援事業[3.3.1 生活福祉課]

3,459 (報酬1,677、共済費267、委託料1,125、その他390)

【就労に向けた課題を多く抱え直ちに就労活動が困難な生活保護受給者に対して、就労準備支援員とケースワーカーが連携しながら、一般就労に従事する前段階として必要な社会的能力や就職活動に向けた技法や知識の取得を支援】

就労準備支援員	1人
就労準備支援対象人数	16人
新規就労者数	5人
生活保護廃止人数	0人

- ・生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務委託料 1,125
委託先：(株) I・M・S
業務内容：就労に向けた実践的な社会的能力の習得のためのセミナーを実施
委託期間：令和5年4月28日～令和6年3月22日

※生活困窮者等就労準備支援事業「就労準備講座」運營業務は、生活困窮者就労準備支援事業及び被保護者就労準備支援事業の両事業より予算執行

主要施策の概要及び成果等

開催回数	参加者数	内容
83回	10人 うち生活困窮者 9人 うち被保護者 1人	実践的なコミュニケーショントレーニング・ビジネスマナー講習、パソコン基礎研修、職業適性検査、グループワーク等

○ 生活保護扶助費[3.3.2 生活福祉課] 6,517,525

《生活保護費内訳》

区分	延べ人員	支給額
生活扶助	45,359人	1,918,614
住宅扶助	42,276人	968,727
教育扶助	896人	7,703
介護扶助	17,714人	286,786
医療扶助	43,890人	3,276,726
出産扶助	2人	486
生業扶助	521人	7,176
葬祭扶助	53人	19,115
施設事務費	180人	32,192
計	150,891人	6,517,525

《生活保護費財源内訳》

扶助費	財源内訳			
	国支出金	県支出金	その他	一般財源
6,517,525	4,992,229	58,458	105,509 返還金等	1,361,329

《生活保護の状況・月平均》

被保護世帯数	被保護人員	保護率
3,655世帯	4,248人	26.17%

* 保護率の単位は‰（パーミル）
 （千分率：保護人員÷推計人口×1,000）

主要施策の概要及び成果等

○ 予防接種・結核検診事業[4.1.2 健康増進課] 444,648

《事業費内訳》

医薬材料費	161,286
予防接種業務委託料	260,266
結核検診業務委託料	23,096
計	444,648

《結核検診受診状況》

対象	対象者数	受診者数	受診率
65歳以上	56,809人	12,689人	22.3%

《予防接種受診状況》

種別			対象	対象者数	接種者数	接種率
B型肝炎			生後2月～1歳未満	2,598人	2,419人	93.1%
ヒブ			生後2月～5歳未満	3,626人	3,275人	90.3%
小児肺炎球菌			生後2月～5歳未満	3,687人	3,284人	89.1%
四種混合	1 期初回	生後3月～90月未満	3,052人	2,702人	88.5%	
	1 期追加		1,680人	824人	49.0%	
B C G			生後3月～1歳未満	1,025人	828人	80.8%
水痘			1歳～3歳未満	2,417人	1,599人	66.2%
麻しん風しん混合	1 期	1歳	957人	814人	85.1%	
	2 期	5歳～7歳未満 (就学前1年間)	1,133人	1,059人	93.5%	
二種混合			11歳～13歳未満	2,268人	880人	38.8%
日本脳炎	1 期初回	生後6月～20歳未満	10,783人	1,904人	17.7%	
	1 期追加		7,213人	1,038人	14.4%	
	2 期	9歳～20歳未満	6,224人	1,230人	19.8%	
子宮頸がん予防			12歳の年度の初日から16歳の年度の末日までの女性	8,501人	1,118人	13.2%
子宮頸がん予防 (キャッチアップ)			17歳の年度の初日から26歳の年度の末日までの女性	15,639人	1,421人	9.1%
高齢者肺炎球菌			65・70・75・80・85・90・95・100歳	8,044人	1,843人	22.9%
			60歳～65歳未満	51人	8人	15.7%
インフルエンザ			65歳以上	54,302人	28,167人	51.9%
			60歳～65歳未満	87人	41人	47.1%
ロタウイルス	1価	2回	生後6週～24週	2,093人	1,984人	94.8%
	5価	3回	生後6週～32週			

主要施策の概要及び成果等

○小児インフルエンザ予防接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 21,203

【生後6月から6歳までの未就学児を対象に、接種費用1回分を助成】

対象者数：6,157人 接種者数：4,058人 接種率：65.9%

○おたふくかぜ予防接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 5,864

【1歳と就学前年度の幼児を対象に、おたふくかぜワクチンの接種費用の一部を助成】

接種者数：1,677人

○風しん抗体検査及びワクチン接種業務委託料[4.1.2 健康増進課] 468

【平成2年4月1日以前に生まれた市民のうち、妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の同居者又は風しん抗体価が低い妊婦の同居者を対象に、風しん抗体検査費用及びワクチン接種費用を助成】

風しん抗体検査者数：15人 ワクチン接種者数：41人

○風しん追加的対策・第5期予防接種事業[4.1.2 健康増進課]

3,367（需用費95、役務費744、委託料2,128、使用料及び賃借料400）

【昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に、風しん抗体検査費用及び抗体価が低い場合の定期接種費用を助成】

事業期間：令和元年度～令和6年度まで

対象者数：11,812人（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で未検の者）

風しん抗体検査者数：234人 ワクチン接種者数：57人

○骨髄移植ドナー支援奨励金[4.1.2 健康増進課] 420

【骨髄提供を行ったドナー及びドナーが勤務する事業所を対象に奨励金を交付】

交付件数：3人（ドナー）

○新型コロナウイルスワクチン接種事業[4.1.2 健康増進課]

416,000（報償費35,228、委託料357,535、その他23,237）

【新型コロナウイルスワクチンの接種体制を速やかに確保し、国で示す接種対象に基づき予防接種を実施】

《新型コロナウイルスワクチン接種状況》

※令和6年3月24日までのVRS（ワクチン接種記録システム）データ読込済実績

種別	対象	対象者数	接種者数	接種率
初回接種	生後6か月以上	164,243人	135,462人	82.5%
令和5年春開始接種	65歳以上、基礎疾患等を有する者、医療従事者等	164,243人	40,129人	24.4%
令和5年秋開始接種	生後6か月以上	164,243人	43,329人	26.4%

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託料	委 託 先：(株) エスプールグローバル、 (株) グロップ 業務内容：コールセンターの運営業務	37,289
健康管理システム改修業務（新型コロナウイルスワクチン令和5年春開始接種対応）委託料	委 託 先：日本電気（株） 青森支店 業務内容：令和5年春開始接種のための機能修正・追加	2,843
健康管理システム改修業務（新型コロナウイルスワクチン7回目接種対応）委託料	委 託 先：日本電気（株） 青森支店 業務内容：ワクチン7回目接種のための機能修正・追加	2,118
新型コロナウイルスワクチン接種券等作成・封入封緘業務委託料	委 託 先：(株) NTTネクシア 東北支店 北東北 オフィス 業務内容：接種券等の印刷物の封入・封緘及び予診票のVRSデータ突合等データクレンジング作業	60,447
新型コロナウイルスワクチン管理・移送業務委託料	委 託 先：(株) バイタルネット 弘前支店 業務内容：国から配分されるワクチンの受払管理と接種会場への移送業務	51,772
新型コロナウイルスワクチン接種事業広報ひろさき毎戸チラシ同時配布業務委託料	委 託 先：サンライズ産業（株） 業務内容：広報ひろさき（令和5年9月15日号）と同時に町会毎戸用文書を配布	76
新型コロナウイルスワクチン予防接種業務委託料	委 託 先：沢田内科医院外106医療機関等及び青森県国民健康保険団体連合会 業務内容：ワクチン接種実施医療機関等へのワクチン接種費用等の支払い	202,990
その他事務費等	報酬7,812、職員手当等1,397、共済費1,299、報償費35,228、旅費278、需用費592、役務費11,288、使用料及び賃借料571	58,465

○ 浄化槽整備事業費補助金[4.1.3 環境課] 780

【下水道及び農業集落排水施設の事業計画区域外で浄化槽を設置する者に対し補助】

補助金額：実支出額又は浄化槽の人槽ごとの上限額のいずれか低い額

人槽ごとの上限額：5人槽390、6～7人槽474、8～10人槽660

交付件数：2件（5人槽×2件）

交 付 額：780

主要施策の概要及び成果等

○ 墓地公園整備事業[4.1.3 環境課] 6,237

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
墓地公園整備事業	6,237	3,024	2,700 公共事業等債		513	事業期間：令和2年度～令和6年度 墓地公園整備工事 ・ 墓地公園駐車場等転落防止柵更新工事 (整備延長 94m) 6,237

○ 弘前市町会連合会環境衛生推進活動費補助金[4.1.3 環境課] 1,754

【弘前市町会連合会が行う環境衛生推進活動に要する経費に対する補助】

交付先：弘前市町会連合会

《交付額内訳》

- ・ ゴミ減量運動堆肥製造容器購入補助分 14

補 助 単 価：容器1台当たり2,000円

購 入 実 績：7台

- ・ アメリカシロヒトリ防除薬剤購入補助分 840

補 助 率：購入費の100%

購 入 町 会：54町会

- ・ 環境美化推進運動補助分 900

活 動 内 容：保健衛生委員会会議、研修会、環境美化運動、ごみの減量とリサイクル

補助限度額：900

○ 河川清掃美化運動[4.1.3 環境課] 2,089 (報償費765、需用費574、役務費42、委託料708)

	参加団体数			参加人員 (人)			収集ごみ量 (kg)		
	町会	ボランティア	計	町会	ボランティア	計	可燃ごみ	不燃ごみ	計
春季(10河川)	74	7	81	2,023	106	2,129	5,450	1,650	7,100
夏季(6河川)	65	8	73	1,196	320	1,516	3,150	410	3,560

○ 水道事業会計繰出[4.1.3 上下水道部] 642,372

事業名	決算額	事業内容	内訳
水道事業会計負担金	19,920	消火栓等に要する経費	19,920
水道事業会計補助金	431,708	企業債利息	9,356
		旧簡易水道の高料金対策に要する経費	34,485
		児童手当に要する経費	3,862
		専用水道等に関する経費	500
		物価高騰対策に係る水道料金減額に要する経費	383,505

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	事業内容	内訳
水道事業会計出資金	190,744	企業債元金	89,683
		災害・安全対策事業に要する経費	101,061

○ 街なかカラス対策事業[環境課] 14,203

事業名	事業内容及び実績等	決算額
カラス駆除対策事業 [4.1.4]	【カラスの個体数調整のため、市内に設置した6基の箱わなによる捕獲業務等を実施】 捕獲・駆除数：348羽 (人件費5,747、報償費216、需用費917、委託料213、その他44)	7,137
黄色防鳥ネット購入 [4.2.2]	【防鳥効果の高い黄色防鳥ネットをごみ集積所に設置】 黄色防鳥ネット購入数：200枚	1,749
ごみ集積ボックス設置事業費補助金[4.2.2]	【カラスに強いごみ集積所を整備するため、町内会等が実施するごみ集積ボックスの新設、更新等に要する経費の一部を補助】 補 助 率： 1/2 ([設置上限]集積ボックス120、収納枠25) ([修繕上限]集積ボックス 50、収納枠10) 申 請 数： 73件 (60町会、5団体、個人8名) 設置基数：124基 (集積ボックス33基、収納枠91基) 修繕基数： 14基 (集積ボックス8基、収納枠6基)	5,317

○ 急患診療所運営事業[4.1.5 地域医療課]

103,612 (需用費4,910、役務費1,369、委託料96,897、その他436)

【夜間及び日曜日・休日・年末年始等の日中に発生する一次救急患者に対応する診療を実施】

休日診療：日曜日・休日 8/13・12/31・1/1～1/3 午前10：00～午後4：00 (内科・小児科・外科)

夜間診療：毎夜間 午後7：00～午後10：30 (内科・小児科)

《患者数》

	内科	小児科	外科	計
休日診療	1,474人	1,699人	703人	3,876人
夜間診療	1,515人	1,639人		3,154人
計	2,989人	3,338人	703人	7,030人

○ 休日在宅医診療運営事業[4.1.5 地域医療課] 5,212 (役務費582、委託料4,629、使用料及び賃借料1)

【日曜日、休日、年末年始等における当番医院による診療を実施】

《患者数》

内科	眼科	耳鼻いんこう科	歯科	計
909人	151人	897人	319人	2,276人

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前総合医療センター運営費交付金[4.1.5 地域医療課] 250,000

【津軽地域保健医療圏における新中核病院の整備及び運営に係る基本協定書に基づき、弘前総合医療センターの運営に要する経費を負担】

交 付 先：弘前総合医療センター

交付期間：令和4年度～令和43年度までの40年間

交 付 額：250,000

○ 小児救急輪番制病院運営費補助金[4.1.5 地域医療課] 18,028

【夜間及び日曜日・休日・年末年始等の日中に発生する小児二次救急患者に対応する輪番制病院に対する補助】

交 付 先：弘前総合医療センター、健生病院

《患者数》

	外来	入院	計
一般患者	2,103人	246人	2,349人
救急車搬送	381人	87人	468人
計	2,484人	333人	2,817人

○ 二次救急医療体制確保支援事業費補助金[4.1.5 地域医療課] 23,409

【内科系・外科系の二次救急医療を提供する医療機関に対する補助】

交付先：健生病院、弘前大学医学部附属病院

《患者数》

	外来	入院	計
一般患者	5,173人 (8,150人)	730人 (1,424人)	5,903人 (9,574人)
救急車搬送	1,631人 (3,605人)	1,078人 (2,807人)	2,709人 (6,412人)
計	6,804人 (11,755人)	1,808人 (4,231人)	8,612人 (15,986人)

※カッコ書きは弘前総合医療センターの患者数（弘前総合医療センター運営費交付金の対象事業）を含む

○ 弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター運営費補助金[4.1.5 地域医療課] 76,431

【三次救急患者に対応する高度救命救急センターに対し、津軽圏域8市町村及び秋田県大館市で運営費を補助】

補助対象：センター運営に係る収支不足額の1/2

負担割合：58.61%（令和元年度から令和3年度までの3ヵ年平均患者数の弘前市割合）

交 付 額：76,431（支援基準額130,406×58.61%）

患者受入人数：3,665人（令和5年度実績のうち、弘前市分2,156人）

主要施策の概要及び成果等

○ 黒石市救急診療体制利用自治体負担金[4. 1. 5 地域医療課] 866

【黒石病院の救急体制に係る経費の一部を当市の利用実績に応じて負担】

負担経費：時間外診療に係る医師・看護師の手当等

負担自治体：黒石市、青森市、弘前市、平川市、藤崎町、田舎館村、その他

負担割合：3. 4939%（令和3年度利用者数割合）

負担金：866（24, 807×3. 4939%）

○ 地域救急医療学講座開設事業[4. 1. 5 地域医療課] 15, 000

【弘前大学大学院医学研究科へ救急医療提供体制の充実を図り、二次救急医療の輪番体制の維持や救急研修医の確保に寄与することを目的とした寄附講座を設置】

実施事業：地域救急医療学講座（寄附講座） 15, 000（事業期間：平成28年度～令和5年度）

○ 医師確保対策事業負担金[4. 1. 5 地域医療課] 2, 904

【県内における深刻な医師不足を解消するため、青森県国民健康保険団体連合会が実施する事業に対し県及び市町村が連携して負担】

交付先：青森県国民健康保険団体連合会

実施事業：医師修学資金支援事業

○ 弘前市医師会看護専門学校運営費補助金[4. 1. 5 地域医療課] 2, 700

【看護師及び准看護師の確保を図るため、看護専門学校の運営費の一部を補助】

交付先：（一社）弘前市医師会

学生数の状況（令和6年3月31日現在）

	看護師	准看護師	計
定員	120人	160人	280人
実人員	108人	140人	248人

○ 医療従事者宿泊支援事業費補助金[4. 1. 5 地域医療課] 162

【医療従事者等の心身の負担軽減のため、医療機関等において宿泊施設を利用させ、その宿泊に要する経費を補助】

交付先：新型コロナウイルス感染症の検査、診療等に対応する市内の医療機関等

補助率：10/10（上限6（一人一泊あたり））

交付額：162（28人泊）

○ こんにちは赤ちゃん事業、妊産婦・新生児訪問指導事業 [4. 1. 6 こども家庭課]

7, 601（給料2, 742、職員手当等624、共済費681、報償費3, 127、旅費245、その他182）

対象者	訪問指導件数	事業内容
妊産婦、 生後4か月までの乳児	指導人数	助産師、保健師、訪問相談員等による家庭訪問等
	延べ1, 603 人	
	訪問世帯数 802世帯	

主要施策の概要及び成果等

○ 健やか育児支援事業[4.1.6 こども家庭課] 257(報酬99、需用費70、その他88)

事業内容	実施件数	対象
離乳食教室	298組	乳児の保護者 (初期：4～6か月児、中期・後期：7～11か月児)
妊産婦ハイリスク保健指導	73件	医療機関から日常生活において特に注意が必要で、保健師による保健指導が必要とされた妊産婦
乳幼児健診事後保健指導	①161件 ②225件	① 1 歳 6 か月児健康診査受診の結果、支援が必要な児 ② 3 歳児健康診査受診の結果、支援が必要な児
妊産婦オンライン個別相談	なし	保健師等との個別相談をオンラインによるビデオ通話で希望する妊産婦

○ マタニティ歯科健康診査[4.1.6 こども家庭課] 1,828 (需用費69、委託料1,756、その他3)

【妊娠に伴い虫歯や歯周病が発生し増悪しやすい口腔環境になること、また重症化により早産や低体重児出生のリスクが高くなることから、妊婦を対象に歯科健康診査を実施】

委託先：市内指定歯科医療機関

対象者数	受診者数	受診率
796人	399人	50.1%

受診者数は、受診可能期間内の令和4年度対象者を含む

○ 幼児歯科健康診査[4.1.6 こども家庭課] 3,478 (委託料3,337、その他141)

対象者	対象者数	受診者数	受診率	事業内容
2歳児	948人	※738人	77.8%	市内指定歯科医療機関での歯科健康診査、フッ化物歯面塗布（希望者のみ）
1歳6か月児	857人	309人	36.1%	市内指定歯科医療機関でのフッ化物歯面塗布

※2歳児受診者数は、受診可能期間内の令和4年度対象者を含む

○ 妊産婦保健指導業務委託料[4.1.6 こども家庭課] 1,470

【妊娠・出産に対する正しい情報提供や不安の軽減等を図るため、妊産婦保健テキストの作成及び保健指導の実施を委託】

委 託 先：（一社）弘前市医師会

主要施策の概要及び成果等

○妊婦・乳児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 107,827 (委託料106,282、扶助費344、その他1,201)

【妊婦を対象にした、基本的な妊婦一般健康診査を実施】

委託先：県内指定医療機関

健康診査項目	受診者数
基本的な健康診査14回 併せて行う検査8回	1,216人

【乳児を対象にした、乳児一般健康診査(2回)、4か月児・7か月児健康診査、乳児精密健康診査を実施】

委託先：県内指定医療機関(乳児一般健康診査、乳児精密健康診査)
市内指定医療機関(4か月児・7か月児健康診査)

健康診査項目	対象	対象者数	受診者数	受診率
乳児一般健康診査 (1回目)	0～11か月児	818人	810人	99.0%
乳児一般健康診査 (2回目)	0～11か月児	865人	725人	83.8%
4か月児健康診査	4か月児	834人	821人	98.4%
7か月児健康診査	7か月児	866人	843人	97.3%
乳児精密健康診査	0～11か月児	48人	45人	93.8%

受診者数は、受診可能期間内の令和4年度対象者を含む

○1歳6か月児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 6,113 (報償費820、委託料3,951、その他1,342)

【1歳6か月児を対象にした総合的な健康診査を実施】

実施回数	対象者数	受診者数	受診率
24回	857人	890人	103.9%

受診者数は、受診可能期間内の令和4年度対象者を含む

○3歳児健康診査[4.1.6 こども家庭課] 8,202 (報償費1,621、委託料2,950、その他3,631)

【3歳児を対象とした総合的な健康診査で、平成30年度から市独自の詳細な発達検査を追加して実施】

実施回数	対象者数	受診者数	受診率
24回	965人	954人	98.9%

受診者数は、受診可能期間内の令和4年度対象者を含む

○5歳児発達健康診査・相談事業[4.1.6 こども家庭課]

7,684 (報償費2,759、委託料3,579、その他1,346)

【就学前に支援を必要とする子どもを療育等につなげるため、5歳児全員を対象に発達に関する1次健診(予備調査)を行い、必要と思われる者及び希望する者に対し、2次健診(発達健診)及び相談を実施】

	実施回数	対象者数	受診者数	受診率
1次健診	2回	1,050人	974人	92.8%
2次健診	2回	223人	163人	73.1%

主要施策の概要及び成果等

○のびのび子育て支援事業[4.1.6 こども家庭課] 2,048 (報償費14、需用費89、その他1,945)

【幼児の発達に関する相談等を行い、子どもの健やかな成長と保護者の育児不安の軽減を支援】

のびのび子ども相談等 (個別の発達相談・発達支援) 21件

○不妊治療費助成事業[4.1.6 こども家庭課] 8,868 (補助金8,831、その他37)

【不妊治療を希望する夫婦の経済的な負担軽減を図るため治療費の一部を助成】

公的医療保険適用となる不妊治療を対象

助成額：1回の治療につき、保険適用となる治療費に係る一部負担金の合計額から、医療保険各法に基づき給付される高額療養費、付加給付等の額を控除した額の2/3 (100円未満の端数切捨)

①生殖補助医療 (男性不妊治療を含む)

助成件数：207件

②一般不妊治療のうち配偶者間人工授精 (A I H治療)

治療実施時に治療を受けた者の年齢が35歳以下に限り、同一夫婦において年度内6回まで助成

助成件数：112件

○新生児聴覚検査費助成事業[4.1.6 こども家庭課] 2,065 (扶助費1,920、その他145)

【聴覚障がい早期発見・早期療育を図るため、新生児聴覚検査に係る検査費用の一部を助成】

助成額：初回検査の実費額 (上限3,800円)

助成件数：512件

○ハイリスク妊産婦アクセス支援事業費補助金[4.1.6 こども家庭課] 310

【青森県ハイリスク妊産婦アクセス支援事業を活用し、ハイリスク妊産婦に対して総合周産期医療センター (県立中央病院) への交通費等の一部を助成】

助成額：申請額のうち、上限100,000円まで助成

支給件数：4件

○食生活改善推進員活動支援事業[4.1.6 健康増進課]

562 (報償費70、需用費173、補助金250、その他69)

事業名	事業内容・利用実績等
食生活改善推進員養成講座	【地域における食生活改善を中心とした活動に参加できる食のボランティアの養成講座】 開催回数：9回 修了者数：13人
食生活改善推進員研修会	【食生活改善推進員を対象に、食を通じた健康づくりの知識向上を図るための研修会】 開催回数：13回 参加者数：延べ296人
弘前市食生活改善推進員会事業費補助金	【食生活改善に係る健康づくりの普及啓発を行う事業及び会員の資質向上のために行う事業に対し補助】 令和5年度の会員数：130名

主要施策の概要及び成果等

○ 食育健康推進事業[4.1.6 健康増進課]

1,045 (報償費92、需用費462、委託料207、備品購入費246、その他38)

事業名	事業内容・利用実績等
親子食育教室	【小学生とその親を対象に、肥満をはじめとした生活習慣病予防のための正しい知識を普及】 ・小学校 開催回数：1回 参加者数：16組(30人) ・夏休み(保健センター) 開催回数：1回 参加者数：6組(13人) ・冬休み(保健センター) 開催回数：2回 参加者数：20組(44人) ・公民館 開催回数：1回 参加者数：6組(13人)
幼児食育健康講座	【動画で学ぶ幼児食育健康講座】 幼児の保護者及び祖父母を対象とした肥満予防に関する食育動画を作成しYouTubeで配信 ・「たか丸くんと楽しく学ぶ幼児期からの生活習慣病予防」 ・「家族みんなで学ぼう こどものおやつ」 【りんご食育フェス】 りんご公園を活用し、りんごや野菜を食べる習慣づくりの定着を目的とした食育講座を開催 ・開催回数：2回 参加者数：19組61人(乳幼児30人、学童3人、保護者28人)
生涯骨太クッキング講座	【食生活改善推進委員会との共催で低栄養やフレイル予防に関する講座を開催】 開催回数：1コース3回 参加者数：延べ43人
普及・啓発イベントへの参加	【食育フェスティバルinヒロロスクエアにおいて「食育」と「健康」に関する体験・展示ブースを出展】 開催回数：1回 イベント参加者：454人(健康増進課コーナー194人)

○ 市民の健康まつり[4.1.6 健康増進課] 1,939 (報償費255、需用費356、委託料1,144、その他184)

【市民の健康づくりへの関心を高めるため、市・弘前市医師会が、弘前歯科医師会・弘前薬剤師会と共催して実施】

開催日時：令和5年7月9日(児童作品展示、弘前市健康づくり表彰受賞団体紹介展示は7月13日まで開催)

会 場：ヒロロ(3階イベントスペース、コミュニケーションゾーン、4階市民文化交流館ホール)

内 容：児童作品展入賞者表彰式、弘前市健康づくり表彰表彰式、特別講演会、クイズラリー、児童作品展示、参加協力団体によるブース出展 など

来場者数：延べ2,556人

○ 弘前市健康づくりサポーター制度[4.1.6 健康増進課]

2,905 (需用費485、補助金1,640、その他780)

【市民の健康づくりをサポートする「弘前市健康づくりサポーター」を市内全域に配置し、地域での健康づくり活動の促進を図る取組を実施】

・弘前市健康づくりサポーター委嘱人数：285人(令和6年3月31日現在)

・弘前市健康づくりサポーター対象の研修会：市主催1回開催(参加者130人)

・弘前市健康づくりサポーター地区活動費補助金：市内25の地区健康づくりサポーター協議会に交付
(補助率：定額(上限100))

主要施策の概要及び成果等

○次世代の健康づくり推進事業[4. 1. 6 健康増進課] 698 (報償費40、需用費615、その他43)

【子どもの健康に関する現状を広く周知し、子どもの頃から望ましい生活習慣の確立に向け保健指導を実施】

事業名	事業内容
けんこうひろさきこども3か条に関する保健指導	【保健師による生活習慣確認と保健指導】 1歳6か月児健診：890人 3歳児健診：954人
望ましい生活習慣の実施・継続への支援	【妊娠期の歯の健康に関する情報提供】 妊婦：762人 【乳児期の睡眠に関する情報提供】 1か月児：789人 【歯みがきに関する情報提供】 7か月児健診：872人 1歳6か月児健診：890人 3歳児健診：954人 【望ましい生活習慣に関する情報提供】 4か月児健診：847人 7か月児健診：872人 離乳食教室：316人 1歳6か月児健診：890人 2歳児歯科健診：948人 3歳児健診：954人 【肥満児へ個別栄養指導】 1歳6か月児健診：45人 3歳児健診：49人 【親子体操食育教室】 実施日時：令和5年10月8日、9日 会場：弘前市りんご公園「りんごの家」 目的：親子で体を使って遊ぶことで、心の絆を深めるとともに、ストレスの解消につなげ、加えて運動不足になりがちな子育て期間に親子相互の運動機能を高め、心身のリフレッシュと健康増進を図る 参加人数：19組（54人） 対 象 者：弘前市内に在住する幼児とその保護者
子どもの現状、望ましい生活習慣の周知	【モニターを活用した情報提供】 保健センターロビー及び1歳6か月児健診、3歳児健診の会場に大型モニターを配置し子どもの望ましい生活習慣に関する情報を発信（通年） 【ホームページを活用した情報提供】 望ましい生活習慣に関する動画を市ホームページに掲載

主要施策の概要及び成果等

○ いきいき健診事業[4.1.7 健康増進課] 1,075 (役務費89、委託料76、その他910)

【健康寿命延伸の施策展開を図るため、弘前大学が実施する65歳から80歳までの市民を対象とした大規模健康追跡調査を支援・協力】

いきいき健診受診者：647人

結果説明会参加者：116人

○ ヒロロ健康ひろば運営事業[4.1.7 健康増進課] 14,588 (報酬10,282、共済費1,780、その他2,526)

【市民の健康づくりをサポートすることを目的に、健康相談・食育事業などを実施】

・乳児を育てる保護者を対象とした栄養士による離乳食教室

(実施回数：延べ18回 参加者：394人)

・「生活習慣病の予防」や「健診後の生活改善について」など、からだの健康について、保健師や栄養士が相談に応じる健康相談・特定保健指導

(実施回数：延べ32回 参加者：118人)

・管理栄養士や食生活改善推進員による食育事業

(実施回数：延べ8回 参加者：150人)

・からだの健康を看護師のサポートを受けながら測定するセルフチェックコーナーの運営

(利用者：12,731人)

・健康広場実施事業や健診に関する相談対応

(利用者：12,179人)

・その他の事業

(実施回数：延べ261回 参加者：6,168人)

○ こころの健康づくり事業[4.1.7 健康増進課] 568 (需用費420、役務費15、その他133)

〈自殺対策強化事業〉

こころの健康相談	こころの健康相談を開設し、面談及び電話相談を実施 定期及び随時相談件数：延べ144件
人材養成事業	自殺予防の人材としてゲートキーパーを養成する研修会を開催 開催回数：10回 参加人数：289人
普及啓発事業	・広報紙への記事掲載、パンフレット、こころの健康づくりに関する普及啓発グッズの配布 ・市立図書館と連携し、「こころの健康づくり」に関連した書籍の貸出しや資料をロビーに展示するとともに、ヒロロにも同様の資料を展示

主要施策の概要及び成果等

○ がん検診受診率向上強化対策事業[4.1.7 健康増進課] 2,270 (需用費721、その他1,549)

【がん検診受診勧奨の啓発活動強化、受診勧奨チラシの個別通知等を実施】

- ・インターネット予約者数 935人
- ・協会けんぽ被扶養者への受診勧奨 6,500人
- ・国保加入者及び後期高齢者医療制度加入者への受診勧奨 66,000人
- ・がん検診PRポスター配付 249か所
- ・ヒロロ複合健診チラシ毎戸配付 12,700枚
- ・市のSNS (Facebook, X) を用いた各種がん検診PR記事閲覧数 18,042回

がん検診受診率 (令和4年度→令和5年度)

胃がん 15.1% → 15.1% 大腸がん 9.9% → 9.8%

肺がん 4.3% → 4.4% 子宮がん 25.0% → 25.2%

乳がん 21.3% → 21.6%

(※地域保健・健康増進事業報告の算出方法による暫定値)

○ 岩木健康増進プロジェクト推進事業[4.1.7 健康増進課]

464 (需用費46、役務費272、委託料109、その他37)

【健康寿命の延伸を目指し、弘前大学と協働で健康づくり事業を実施】

種別	実施回数	参加人数
プロジェクト健診	10回	936人
プロジェクト健診結果説明 (講話及び個別相談)	2回	65人, 39人
プロジェクト報告会	1回	56人

○ ひろさき健幸増進リーダー活動支援事業[4.1.7 健康増進課]

3,872 (報酬1,742、報償費1,185、役務費174、その他771)

【ひろさき健幸増進リーダーが行う、市民の健康づくりを指導するための活動を支援】

活動支援人数：延べ1,167人

運動教室等開催回数：553回

運動教室等参加者数：延べ5,787人

リーダーの資質向上の研修会・意見交換会の開催：3回 (参加者数延べ51人)

○ 訪問指導事業[4.1.7 健康増進課] 5,897 (報酬4,351、その他1,546)

【健診要指導者やがん検診要精密検査者等に対し、疾病の発症及び重症化予防のための支援を実施】

種別	実施延べ人数
要指導者及び要精密検査者等	102人

主要施策の概要及び成果等

○ 20・30代健診[4.1.7 健康増進課] 2,877 (委託料2,719、その他158)

【職場等で生活習慣病に関する健診を受診する機会のない20歳から39歳の市民を対象に、健康診査や保健指導を実施】

受診者数：251人(男性37人、女性214人) 保健指導実施者数：42人(男性15人、女性27人)

主な検査項目：身体計測、問診、血液検査(血中脂質・肝機能・血糖等)、尿検査、診察

○ 健康診査事業[4.1.7 健康増進課] 270,643 (報酬6,235、委託料251,448、その他12,960)

検診名	対象	受診者数	受診率(※1)				
胃がん検診		9,216人	15.1%				
バリウム	40歳以上	4,201人					
内視鏡	50歳以上で年度内偶数歳の者	5,015人					
肺がん検診	40歳以上	4,935人	4.4%				
大腸がん検診	40歳以上(無料検査キット配布対象者を含む)	15,083人	9.8%				
子宮がん検診	20歳以上で年度内偶数歳の女性 (無料クーポン券配布対象者含む) 《無料クーポン券配布対象者》 <table><tr><td>対象年齢</td><td>対象者の範囲</td></tr><tr><td>21歳</td><td>全員(女性)</td></tr></table>	対象年齢	対象者の範囲	21歳	全員(女性)	7,732人	25.2%
対象年齢	対象者の範囲						
21歳	全員(女性)						
乳がん検診	40歳以上で年度内偶数歳の女性 (無料クーポン券配布対象者含む) 《無料クーポン券配布対象者》 <table><tr><td>対象年齢</td><td>対象者の範囲</td></tr><tr><td>41歳</td><td>全員(女性)</td></tr></table>	対象年齢	対象者の範囲	41歳	全員(女性)	5,350人	21.6%
対象年齢	対象者の範囲						
41歳	全員(女性)						

(※1)受診率は地域保健・健康増進事業報告の算定方法による暫定値

検診名	対象	受診者数	受診率(※2)
骨密度検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	477人	5.7%

(※2)受診率は市独自の算定方法による

○ 健康教育事業[4.1.7 健康増進課] 1,601 (報酬452、需用費239、その他910)

【医師、健康運動指導士、保健師等による生活習慣病予防等に関する学習会を開催】

種別	実施回数	実施人数
病態別	12回	68人
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	2回	47人
一般	90回	2,192人
計	104回	2,307人

主要施策の概要及び成果等

○ 健康相談事業[4. 1. 7 健康増進課] 1, 907 (報酬1, 189、需用費215、その他503)

【心身の健康に関する個別の相談に応じ、助言や保健指導を実施】

種別		実施回数	実施人数
重点健康相談	高血圧	46回	1, 868人
	病態別	33回	98人
総合健康相談		79回	2, 007人
計		158回	3, 973人

○ 弘前市医師会健診センター胸部X線撮影装置等購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 3, 450

【弘前市医師会が使用する胸部X線撮影装置等購入資金に対する補助】

補 助 率：1/2

補助期間：令和2年度より5年間

○ 弘前市医師会健診センターデジタル総合検診車購入事業費補助金[4. 1. 7 健康増進課] 4, 400

【弘前市医師会が使用するデジタル総合検診車購入資金に対する補助】

補 助 率：1/2

補助期間：令和4年度より5年間

○ 弘前市人口減少対策に係る企業認定制度（ひろさき健やか企業）[4. 1. 7 健康増進課]

124 (使用料及び賃借料)

【社員の健康づくりに積極的に取り組む企業等を「ひろさき健やか企業」として認定し、取組を周知】

令和5年度新規認定企業数 2社 (累計83社)

○ 働き盛り世代の健康アップ推進事業[4. 1. 7 健康増進課] 1, 013 (補助金982、その他31)

【従業員等の健康増進に向けた取組に係る経費の一部を補助】

・働き盛り世代の健康アップ推進事業費補助金 982

交 付 先：市内に所在する事業所等 (常時雇用する労働者を有する法人または個人)

補 助 率：2/3 (上限額300)

交付件数：7件

○ 大腸がん検診推進事業[4. 1. 7 健康増進課] 945 (委託料309、その他636)

【40歳の市民を対象に、採便キットと問診票をあらかじめ送付し受診勧奨を実施】

対象者数	受診者数	受診率
1, 847人	260人	14. 1%

主要施策の概要及び成果等

○成人歯科健康診査事業[4.1.7 健康増進課] 5,779 (委託料5,306、その他473)

【30歳・40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯科健康診査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
10,482人	1,206人	11.5%

○胃がんリスク検診事業[4.1.7 健康増進課] 3,053 (委託料2,617、その他436)

【40歳・42歳(40歳時に未受診の者)の市民を対象に、ピロリ菌検査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
3,398人	376人	11.1%

○中学生ピロリ菌検査事業[4.1.7 健康増進課] 1,729 (委託料1,551、その他178)

【将来の胃がん発症予防のため、中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施】

対象者数	受診者数	受診率
1,295人	1,153人	89.0%

○相馬地区まるごと健康塾[4.1.7 相馬総合支所民生課]

624 (報酬19、報償費170、旅費1、需用費307、役務費2、使用料及び賃借料94、備品購入費31)

【相馬地区住民の健康と福祉の増進を図るため、幅広い世代の生きがいと健康づくりに関する教室を開催】

実施する教室	実施回数	利用者数
高齢者教室	12回	114人
食育教室	1回	13人

○たばこの健康被害防止対策事業[4.1.7 健康増進課] 203 (需用費125、その他78)

事業名	事業内容及び実績等
たばこの健康影響に関する知識の普及	・ホームページや広報ひろさきへ掲載 ・周知チラシ等制作・配付(乳幼児健診等で配付) ・窓口・各種事業における情報提供(保健センター・ヒロロスクエア等) ・出前講座 1回 38人
受動喫煙防止の取組推進	・弘前保健所と連携した事業所訪問 2社 ・ホームページや広報ひろさきへ掲載 ・禁煙ポスターの配付 231枚

○健康ひろさき21計画推進事業[4.1.7 健康増進課] 558 (報酬376、その他182)

【専門的知見や市民目線での見識による客観的視点を加えた計画の評価・見直しを行い、実効性のある健康づくり施策の展開を図るための審議会を開催】

開催回数：3回

開催日：令和5年5月30日 出席委員14人、令和5年8月22日 出席委員13人、

令和6年2月13日 出席委員11人

主要施策の概要及び成果等

○ 高血圧対策推進事業[4.1.7 健康増進課] 438 (需用費401、役務費6、その他31)

【心疾患・脳血管疾患の発症リスクとなる高血圧の健康課題を解決するため、健康講座や個別指導、地区組織と連携した健康づくり活動において高血圧対策を重点的に実施】

- ・ 高血圧重症化予防保健指導（電話による指導を含む） 149件
- ・ 高血圧予防及び改善に向けた健康教育 40回 599人
- ・ 健康づくりサポーターによる高血圧予防活動を地区で実施 52回 1,179人
- ・ 高血圧予防応援キャンペーン（血圧測定7日間チャレンジ） 331人

○ 階段でいつでもチルトレ事業[4.1.7 健康増進課]

376 (報償費19、委託料347、使用料及び賃借料10)

【健康増進を目的に手軽に無理せず(チル)にできる運動の習慣化を図るため、本庁舎等の階段に健康情報や健康に関する標語等を記載したステッカー等を貼付し、階段利用を促進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
階段でいつでもチルトレ事業に係る標語等募集	【階段利用促進のための標語等募集】 応募総数： 327点 募集期間： 令和5年9月1日～10月15日 選定内容： 「市長賞」1点、「副市長賞」1点、「教育長賞」1点、「優秀賞」1点、「佳作」10点 副 賞： 「市長賞」 クオカード5,000円相当 「副市長賞」 クオカード3,000円相当 「教育長賞」 クオカード3,000円相当 「優秀賞」 クオカード2,000円相当 「佳作」 クオカード 500円相当	19
階段でいつでもチルトレ事業標語等シート作成及び貼付業務委託料	【階段利用促進のための標語等募集により選定した標語の貼付シート作成作業や本庁舎等階段へのシート貼り付け作業を実施】 貼付場所： 本庁舎(前川新館、前川本館、市民防災館)、弘前市保健センター、岩木庁舎 作成枚数：148枚	347
事務費等	使用料及び賃借料10	10

○ 健康づくり応援人材育成事業[4.1.7 健康増進課] 1,504 (役務費72、委託料1,416、その他16)

【地域や職域におけるＱＯＬ健診を全市へ普及展開していくため、市民の健康づくり推進に携わる人材育成のための研修会やヒロロ健康広場を拠点としたＱＯＬ健診を実施】

- ・ 健康づくり応援人材育成業務委託料 1,416

委託先： 青森県医師会健やか力推進センター

実施日： (教養編) 令和5年7月15日、18日 (体験編) 令和5年9月29日、30日

事業効果：113名の健やか協力隊員を養成

主要施策の概要及び成果等

- ・ヒロロ健康広場でのQOL健診の開催

種別	実施回数	受診者数
定期開催	5回	96人
随時開催	随時	71人

- 斎場長寿命化改修事業 [4.1.9 環境課] 36,080

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
斎場長寿命化改修事業	36,080		32,400 公共施設等 適正管理推 進事業債	3,680 繰越金		設計等業務委託料 36,080

- 地域エネルギープロジェクト事業化支援事業 [4.2.2 環境課] 9,797 (役務費7、委託料9,790)

【脱炭素・循環型のまちづくりの実現を図るため、公共施設等への再生エネルギー導入に係る調査を実施】

- ・ 公共施設等への再エネ導入調査業務委託料 9,790

委 託 先：(株) ビオストック

調査期間：令和5年9月26日～令和6年1月16日

調査概要：太陽光発電設備設置に係る調査を、市内5小学校（第三大成小学校、朝陽小学校、大成小学校、高杉小学校、裾野小学校）で実施。小型バイオガス化設備設置に係る調査を西部学校給食センターで実施。

- 搾汁残渣等エネルギー化システム構築事業 [4.2.2 環境課] 5,100 (委託料)

【脱炭素・循環型のまちづくりの実現を図るため、りんご搾汁残渣に関する賦存量やエネルギーとしてのポテンシャルの調査を実施】

- ・ 搾汁残渣等エネルギー化システム構築事業業務委託料

委託先：(株) ビオストック

調査期間：令和5年8月28日～令和6年2月29日

調査概要：搾汁残渣賦存量調査（市内主要りんご加工事業者への照会を実施）
発酵試験及び液肥試験調査（りんご搾汁残渣、食品残渣、りんご搾汁残渣と食品残渣の混合物の3サンプルについて、連続メタン発酵試験を実施。また各々の発酵残渣について、成分分析を実施）
メタン発酵PR事業（津軽の食と産業まつり及びりんご収穫祭でブース出展）

主要施策の概要及び成果等

○ 一般廃棄物（ごみ・古紙類・容器包装）収集運搬業務委託料[4.2.2 環境課] 552,200

《ごみ収集量》37,672t

(内訳)

(単位：t)

区分		計	区分		計
一般ごみ	可燃ごみ	30,903	容器包装	缶	522
	不燃ごみ	1,195		びん	1,087
	大型ごみ	1,649		ペットボトル	523
	計	33,747		紙パック	25
区分		計		ダンボール	621
古紙類		1,147	計		2,778

○ 廃棄物処理計画推進事業[4.2.2 環境課] 13,594

事業名	事業内容及び実績等	決算額																																																				
資源物民間回収推進事業	【資源ごみ回収運動の促進を図るため、町会やPTA等の再生資源回収運動に対し、報償金を交付】 交付単価：1kgあたり4円 団体数：171団体 回収重量：989 t 報償金：3,956千円 《団体数》 <table><tr><th>団体種類</th><th>団体数</th></tr><tr><td>町会</td><td>70</td></tr><tr><td>婦人会</td><td>8</td></tr><tr><td>PTA</td><td>34</td></tr><tr><td>幼稚園・保育所</td><td>11</td></tr><tr><td>子供会</td><td>5</td></tr><tr><td>その他</td><td>43</td></tr><tr><td>計</td><td>171</td></tr></table> 《回収実績》※報償金交付申請書未提出分を含む <table><tr><th>品目</th><th>回収量(kg)</th><th>報償金(円)</th></tr><tr><td>新聞紙</td><td>365,702</td><td>1,462,808</td></tr><tr><td>雑誌類</td><td>196,142</td><td>784,568</td></tr><tr><td>ダンボール</td><td>336,073</td><td>1,344,292</td></tr><tr><td>紙パック</td><td>13,316</td><td>53,264</td></tr><tr><td>古紙 計</td><td>911,233</td><td>3,644,932</td></tr><tr><td>アルミ缶</td><td>40,138</td><td>160,552</td></tr><tr><td>繊維くず</td><td>4,069</td><td>16,276</td></tr><tr><td>ビールケース</td><td>270</td><td>1,080</td></tr><tr><td>ペットボトル</td><td>28,350</td><td>113,400</td></tr><tr><td>びん</td><td>13,018</td><td>52,072</td></tr><tr><td>計</td><td>997,078</td><td>3,988,312</td></tr></table>	団体種類	団体数	町会	70	婦人会	8	PTA	34	幼稚園・保育所	11	子供会	5	その他	43	計	171	品目	回収量(kg)	報償金(円)	新聞紙	365,702	1,462,808	雑誌類	196,142	784,568	ダンボール	336,073	1,344,292	紙パック	13,316	53,264	古紙 計	911,233	3,644,932	アルミ缶	40,138	160,552	繊維くず	4,069	16,276	ビールケース	270	1,080	ペットボトル	28,350	113,400	びん	13,018	52,072	計	997,078	3,988,312	3,956
	団体種類	団体数																																																				
	町会	70																																																				
	婦人会	8																																																				
	PTA	34																																																				
	幼稚園・保育所	11																																																				
	子供会	5																																																				
	その他	43																																																				
	計	171																																																				
	品目	回収量(kg)	報償金(円)																																																			
新聞紙	365,702	1,462,808																																																				
雑誌類	196,142	784,568																																																				
ダンボール	336,073	1,344,292																																																				
紙パック	13,316	53,264																																																				
古紙 計	911,233	3,644,932																																																				
アルミ缶	40,138	160,552																																																				
繊維くず	4,069	16,276																																																				
ビールケース	270	1,080																																																				
ペットボトル	28,350	113,400																																																				
びん	13,018	52,072																																																				
計	997,078	3,988,312																																																				

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額				
廃棄物減量等推進員活動費	【ごみの適正排出等に関する指導や集積場所の環境維持活動の実施、また地域と市とのパイプ役を担う廃棄物減量等推進員を配置】 <table><tr><td>廃棄物減量等推進員</td><td>635人</td></tr><tr><td>推進員設置町会</td><td>277町会</td></tr></table>	廃棄物減量等推進員	635人	推進員設置町会	277町会	7,911
廃棄物減量等推進員	635人					
推進員設置町会	277町会					
ごみ減量等市民運動推進事業	【ごみの減量化・資源化について、様々な周知啓発等を行うとともに、市民・事業者・行政3者の連携・協働を推進するため、各種団体等と協定を締結し、市全体での取組を推進】 ・ごみ減量化・資源化啓発広報誌制作・配布 (印刷製本費1,045、委託料279) ・キエーロ普及啓発事業 ミニ・キエーロ189世帯、メガ・キエーロ4事業所に配布 (消耗品費38) ・メルカリエコボックス配布 840世帯に配布 (消耗品費5) ・廃棄物減量等推進審議会開催に係る経費 (報酬336、費用弁償19、会場借上料5)	1,727				

○ 埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業[4.2.2 環境課] 32,522

【埋立処分場第2次水処理施設は令和5年度で供用28年目となり、施設全般が老朽化しているため耐用年数を超過した施設機器の改築及び更新を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
埋立処分場第2次水処理施設改築更新事業	32,522		24,400 一般廃棄物処理事業債	8,122 繰越金		事業期間：令和4年度～令和7年度 第2次水処理施設改築更新工事 施工監理業務委託料 16,088 第2次水処理施設改築更新工事 16,434

○ 弘前地区環境整備事務組合負担金[4.2.2 環境課] 1,299,503

【ごみ処理を行う弘前地区環境整備センター及び南部清掃工場の管理運営に係る経費に対する負担金】

交付先：弘前地区環境整備事務組合

管理費負担金：1,182,016

公債費負担金：85,852

焼却灰等処理費負担金：24,760

広域化協議会負担金：197

南部基幹改良負担金：6,678

主要施策の概要及び成果等

○ 津軽広域連合衛生費負担金[4.2.3 環境課] 62,146

【し尿等処理を行う津軽広域クリーンセンターの管理運営に係る経費に対する負担金】

交付先：津軽広域連合

管理費負担金：62,146

主要施策の概要及び成果等

○多様な人材活躍応援事業[5.1.1 商工労政課] 782

事業名	事業内容及び実績等	決算額
資格取得チャレンジ事業 費補助金	【教育訓練や技能講習の受講に要する経費の一部を補助】 補 助 率：教育訓練 1/2（上限100） ※若年者（40歳未満）及び女性は2/3（上限150） 技能講習 1/2（上限100） 交付人数：教育訓練 10人（うち若年者・女性は9人） 技能講習 2人（うち若年者・女性は2人） ※交付人数12人のうち就職者数7人（令和6年7月末現在で 把握している人数）	752
多様な人材活用支援事業	【高齢者や障がい者など多様な人材の雇用支援を行っている 団体と連携し、企業を対象とした啓発セミナーを開催】 報 償 費（講師謝金5人分） 開 催 日：令和6年2月6日 参 加 者：23人	30

○障がい者雇用奨励金[5.1.1 商工労政課] 2,256

【障がい者を継続して雇用する事業者に対する奨励金】

交付単価	市内の事業所	(重度)月額24,000円/人	(その他)月額12,000円/人
	市外の事業所	(重度)月額20,000円/人	(その他)月額8,000円/人
交付対象期間	12か月		
交付事業所数	(市内) 10事業所	(市外) 2事業所	
交付対象人数	(市内) 14人	(市外) 2人	

○未来の弘前を支える人づくり支援事業[5.1.1 商工労政課] 17,690

・認定職業訓練事業費補助金 763

【認定職業訓練を行う職業訓練法人等に対する補助】

交 付 先：職業訓練法人弘前職業訓練協会（普通課程訓練生16人 短期課程訓練生15人）

助成内容

交付内容	交付単価	積算基礎	交付額
職業訓練校1校当たり	700,000円	1校	700
普通課程の職業訓練生1人当たり	3,000円	16人	48
短期課程の職業訓練生1人当たり	1,000円	15人	15
計			763

主要施策の概要及び成果等

・ 弘前地区雇用対策協議会事業費補助金 100

【市内の高校生・大学生の地元企業への就職を促進させるため、各企業の魅力や企業情報をまとめたホームページの作成経費に対する補助】

交 付 先：弘前地区雇用対策協議会

補 助 率：10/10（上限100）

対象事業：「2025年版ひろさき企業ガイド」ホームページ作成費

・ 弘前職業能力開発校移転改修事業 16,827

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前職業能力開発校移転改修事業	16,827		14,600 公共施設等 適正管理推進事業債		2,227	【弘前職業能力開発校を移転するため、岩木保健福祉センターを改修】 設計等業務委託料 16,313 岩木保健福祉センター石綿含有調査業務委託料 514

○地元就職マッチング支援事業[5.1.1 商工労政課] 22,532

事業名	事業内容及び実績等	決算額
地元企業魅力発信事業 業務委託料	【地元企業の認知度を高め、地元企業への就職促進及び人手不足の緩和を図るため、ホームページを更新し、事業内容や福利厚生制度、インターンシップ情報等を発信】 委 託 先：（株）I・M・S 委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 業務内容：地元企業魅力発信ホームページの更新、 企業情報作成、情報発信 掲載企業数：62社 新規掲載企業数：20社	1,155
東京圏U J I ターン就職等支援金	【東京23区に在住又は通勤している者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 支援金額：1,000（単身の場合は600） 子育て世帯加算（1,000又は300）×18歳未満のこどもの数 交付件数：11件（うち単身4件）	13,600
Uターン就職等支援金	【東京圏U J I ターン就職等支援金の対象とならない県外在住の弘前市出身者が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、移住支援金を交付】 補助金額：500（単身の場合は300） 交付件数：15件（うち単身10件）	5,500
ひろさき人材定着推進事業費補助金	【人手不足の緩和、地元定着の促進及び生産年齢人口の増加を目的として、地元企業が実施する雇用環境の改善などの人材定着に要する経費の一部を補助】 補 助 率：2/3（上限500） 交付件数：12件（福利厚生事業11件、インターンシップ事業1件）	2,277

主要施策の概要及び成果等

○地域産業魅力体験授業実施事業費補助金[5.1.1 商工労政課] 100

【若年者の地元就職及び地元定着の推進を図るため、小学生、中学生及び高校生が、地域産業への理解を深め、職業観を身につけることを目的として「地域産業魅力体験授業」を実施する団体等に対し、必要な経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限100）

交付先	対象事業	決算額
弘前地区溶接協会	高校生溶接塾の開催	100

○弘前市シルバー人材センター運営費補助金[5.1.4 福祉総務課] 10,000

会員数（令和6年3月31日現在）	733人
受注件数	5,887件
就業延人数	56,327人

主要施策の概要及び成果等		
○ 農地集積支援事業 [6.1.1 農業委員会] 16,671 (人件費10,840、委託料3,503、その他2,328) 【農用地に関する事務を適切かつ円滑に実施するため、農地利用状況調査等を実施】		
事業実績		
・ 農地利用状況調査実施 (7月～11月)		
・ 農地利用意向調査実施 (3,022人)		
・ 賃借料情報提供 (令和6年3月31日)		
・ 資質向上研修実施 (延べ239人)		
○ 農業後継者育成支援事業 66,975		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業後継者りんご整枝せ ん定競技会事業 [6.1.1 農業委員会]	【りんご公園を会場に農業後継者の技術の向上を目的に競技会を 開催】 実 施 日：令和6年1月26日 対 象 者：りんごを生産する後継者 参加人数：28人(8団体、個人4人)	101
家族経営協定締結支援事 業 [6.1.1 農業委員会]	【農業後継者の自覚を促すとともに女性農業者の地位向上につな がる家族経営協定の締結を支援】 家族経営協定締結数：4組	11
農業次世代人材投資資金 [6.1.3 農政課]	【安定的な農業経営による地域農業の振興と後継者確保のため、 経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付】 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 交 付 額：年間最大1,500千円/人 ・ 夫婦共同申請の場合は1.5人分 交付件数：26件・28人(夫婦2組含む) ※令和3年度までの採択者を支援	27,124
新規就農者経営発展支援 事業費補助金 [6.1.3 農政課]	【安定的な農業経営による地域農業の振興と後継者確保のため、 経営発展に必要な機械・施設等の導入を支援するほか、経営の 不安定な就農初期段階の青年就農者に対し資金を交付】 ①経営発展支援事業費補助金 795 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 補 助 率：3/4以内(上限額7,500) 交付件数：1件・1人 ②経営開始資金 34,125 交 付 先：原則50歳未満の認定新規就農者 交 付 額：年間最大1,500千円/人 ・ 夫婦共同申請の場合は1.5人分 ・ 令和5年10月以降に農業経営を開始した場合は 半期分として750千円を交付 交付件数：27件・30人(夫婦3組含む) ※令和4年度～令和5年度の採択者を支援 ※②を活用した場合、①の上限額は3,750	34,920

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
初心者向けりんご剪定講習会 [6.1.3 農政課]	【新規就農者や就農希望者などを対象とした剪定講習会を開催】 (報償費45) 内 容：りんごの剪定に係る座学及び実習 開催回数：1回 開 催 日：令和6年1月25日 参加人数：79名	45
第33期青森県りんご産業基幹青年養成事業業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【りんご農家の後継者を対象に、生産技術及び経営、農政等の基礎教育を行い、それぞれの地域において、中核的役割を果たす人材を養成】 委 託 先：(公財) 青森県りんご協会 委託期間：令和5年5月13日～令和6年3月31日 (第33期2か年のうち2年度目) 委託内容：りんご産業の基幹青年(概ね20～35歳)を対象に、基礎知識及び一般教養を学ぶための講義と県外研修を開催 研 修 生：22人	4,114
青森県りんご病害虫マスター養成事業業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【りんご農家の後継者を対象に、りんご病害虫の発生予察から防除までの基礎知識と応用技術を習得させ、消費者に「安全・安心なりんご」を提供するとともに、農薬費のコスト削減を図る農業者を養成】 委 託 先：(公財) 青森県りんご協会 委託期間：令和5年6月6日～令和6年3月31日 委託内容：りんご農家(概ね30～45歳)を対象に、りんご病害虫の発生予察から防除までを学ぶための講義と県内での実地研修・視察を開催 研 修 生：8人	660

○ 地域計画策定推進緊急対策事業 4,576

【集落地域が抱える人と農地の問題を解決し、持続可能な農業の実現を目指すため、農業者等による話し合いを踏まえ、地域の農業の在り方や農地利用の姿を明確化した地域計画の策定に向けた取組を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
目標地図素案作成事業 [6.1.1 農業委員会]	【地域計画に定める目標地図の素案作成のために郵送及び農業委員等の戸別訪問による農業経営意向調査を実施】 (報酬404、需用費206、役務費2,699、使用料及び賃借料499) 調査対象者：農地の耕作権を有する世帯 調査世帯数：13,026戸 回収世帯数：9,671戸(うち郵送：6,906戸、戸別訪問：2,765戸) 回 収 率：74.2%	3,808
地域計画策定事業 [6.1.3 農政課]	【地域計画を策定するために関係機関や農業者との協議の場を開催し、地域の課題やその対策について話し合いを実施】 (職員手当等78、報償費55、旅費3、需用費140、役務費202、使用料及び賃借料290) 開催地区数：10地区(参加者245人)	768

主要施策の概要及び成果等

○ 農作業省力化・効率化対策事業費補助金[6.1.3 農政課] 26,362

【経営の改善・発展を図る上で必要な農業用機械の導入や農業用ハウスの整備、荷捌き場等の整備に係るほ場のコンクリート化に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店を有する農地所有適格法人、市内農業者等で組織する団体

補 助 率（通常）：1/3以内（上限額：機械導入500、ハウス500、荷捌き場等整備230）

（優遇措置※）：1/2以内（上限額：機械導入1,000、ハウス1,000、荷捌き場等整備400）

交付件数：75件（機械導入59件、ハウス4件、荷捌き場等整備12件）

※認定新規就農者及び一定の要件を満たして園地継承円滑化システムに登録された園地を継承した受け手については、補助率、補助上限額を拡充及び優先枠を設定

○ 持続可能な農業経営支援事業費補助金[6.1.3 農政課] 546

【担い手の継続的・安定的な経営発展を推進するため、持続可能な農業経営につながる取組に係る経費の一部を補助】

交 付 先：5戸以上の市内農業者等で組織する団体、市内に住所を有する認定農業者・認定新規就農者

補 助 率：1/2以内（上限額100）

※研修会の参加者の過半数が市の健診等を受診する場合、補助率2/3以内

交付件数：15件

○ ひろさき農業新規参入加速化事業[6.1.3 農政課] 6,212

【本市農業を支える新規人材を育成・確保し、後継者不在農家の円滑な経営継承の促進等を図るため、関係機関が協働し、新規参入しやすい環境の整備に向けた取組を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業里親研修等推進事業	○農業里親研修受入報償金 3,473 内 容：新規参入希望者を受け入れて実践的な技術指導や地域定着の支援を行う「里親農家」に対し報償金を交付 交 付 先：里親農家（農業里親研修受入農業者等） 交 付 額： ①トライアル研修(短期研修(1日単位))受入 5千円/日 ②里親実践研修(中長期研修(1年以上3年以内))受入 50千円/月 交付件数： ①トライアル研修 56件 ②里親実践研修 9件 ○就農希望者等住居確保事業費補助金 1,590 内 容：里親実践研修等を受講する新規参入希望者がアパート等を賃借する場合の家賃の一部を補助 交 付 先：里親実践研修受講者、国の「雇用就農資金事業」を活用して農業者等に雇用される研修生 補 助 率：2/3以内（上限額50千円/月※） ※単身世帯の場合、30千円/月 交付件数：7件 ○就農相談イベント出展 739（旅費244、使用料及び賃借料495） 内 容：就農相談イベントへの出展等を通して、当市の農業新規参入支援に係る事業の周知を実施 参加実績：4回（マイナビ農林水産FEST） 相談人数：15名	5,802

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
ひろさき農業総合支援協議会負担金	内 容：市、県、農業協同組合、県りんご協会、農業共済組合等で構成し、農業新規人材の育成・確保等に取り組む協議会の運営経費を負担 交付先：ひろさき農業総合支援協議会	410

○ 雇用就農促進対策事業[6.1.3 農政課] 14,150

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農の雇用継続支援事業費補助金	【国の「農の雇用事業」の期間終了後の継続雇用を支援するため、農業者等が就農者を継続して雇用した場合に、賃金の一部を補助】 交 付 先：市内農業者、市内に事務所を有する農業法人 交 付 額：上限額一人当たり50千円/月 交付件数：14件（165人月）	8,250
雇用就農促進支援事業費補助金	【農業者が新規就農者を雇用し、国の「雇用就農資金事業」を活用して研修等を実施した場合に、その研修等に係る費用に対し最初の2年間（最長）補助】 交 付 先：市内農業者、市内に事務所を有する農業法人 交 付 額：上限額一人当たり50千円/月 交付件数：13件（118人月）	5,900

○ 新規就農者等コミュニティ構築推進事業[6.1.3 農政課] 60（報償費25、需用費12、その他23）

【農業者間の情報共有や相互支援のためのコミュニティ構築を図るため、新規就農者や就農希望者などを対象に交流イベントを開催】

内 容：先輩農家によるゲストトーク及び就農前に学ぶべきこと等を考えるワークショップを実施
開催回数：2回（令和5年8月24日、12月26日）

参加人数：延べ39人（第1回14人、第2回25人）

○ 農業・観光連携りんご産業活性化事業 10,460

事業名	事業内容及び実績等	決算額
農業・観光連携りんご産業活性化事業業務委託料 [6.1.3 農政課]	【全国から参加者を募り市内農家のもとで農作業を行う援農ボランティアツアーを開催】 委 託 先：（株）JTB 委託期間：令和5年9月6日～令和6年2月29日 業務内容：援農ボランティアツアーの実施等 開催回数：5回（令和5年10月15日、22日、29日、11月4日、12日） 参加者数：282人	10,000
シードルとりんごの歴史チラシ原稿作成業務委託料 [6.1.3 りんご課]	【シードルの普及啓発と観光客の呼び込みを目的とした「シードルとりんごの歴史チラシ」原稿作成】 委 託 先：やまと印刷（株） 委託期間：令和6年1月17日～3月29日 業務内容：日本語版及び外国語版（英語・中国語（簡体字及び繁体字））のチラシ原稿作成	460

主要施策の概要及び成果等

- ひろさき農政会議運営事業[6.1.3 農政課] 31 (旅費1、役務費10、使用料及び賃借料20)
【市内の生産・加工・流通・販売関係者による会議を開催】
 内 容：地域で取り組む持続的な産地づくりについて
 開催回数：1回
 開催 日：令和5年7月27日
- 農業労働力雇用環境整備事業費補助金[6.1.3 農政課] 3,117
【農業者等が補助作業者を雇用するために行うほ場への仮設トイレの設置に要する経費の一部を補助】
 交 付 先：市内に住所等を有する農業者、農地所有適格法人
 補 助 率：1/2以内 (上限額100)
 交付件数：46件
- 農福連携新規取組定着促進事業費補助金[6.1.3 農政課] 795
【新たに農福連携に取り組む農業者等が、障がい福祉事業所へ農作業を委託する場合の経費等に対する補助】
 交 付 先：市内に住所等を有する農業者、農地所有適格法人
 補 助 率：①新規 2/3以内 ②2回目 1/3以内 (①、②ともに上限15日分)
 交付件数：20件 (①10件、②10件)
 参 加 者：延べ2,426人の障がい者
- 米粉活用促進支援事業費補助金[6.1.3 農政課] 1,402
【地元産米の米粉を使用した商品開発又は開発した新商品に係る販売促進活動に要する経費の一部を補助】
 交 付 先：市内に店舗又は主たる事務所を有する食品事業者等
 補 助 率：1/2以内 (上限額：500)
 交付件数：3件
- 水稻・大豆省力化生産推進事業費補助金[6.1.3 農政課] 3,658
【水稻・大豆の一斉防除の負担軽減のため、無人ヘリコプターの使用料の一部を補助】
 交 付 先：5戸以上の市内農業者で組織する団体
 補 助 率：散布した面積に対する定額 (148円/10a以内)
 交付件数：12件
【水稻の集団的・集約的な育苗箱薬剤施用に要する経費の一部を補助】
 交 付 先：5戸以上の市内農業者で組織する団体
 補 助 率：散布した面積に対する定額 (640円/10a以内)
 交付件数：1件

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前お米とくらし応援券配布事業[6.1.3 農政課] 93,980

【地元のお米の消費を促すとともに、市民の家計負担の軽減を図るため、令和6年1月1日において住民基本台帳に登録がある市民を対象に、一人につき3千円分の「弘前お米とくらし応援券」を配布】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前お米とくらし応援券発送等業務委託料	委 託 先：日本郵便（株） 弘前郵便局 委託期間：令和6年1月30日～4月30日 業務内容：応援券等の封入・封緘、ゆうパックによる発送を実施	38,506
弘前お米とくらし応援券配布事業交付金	【取扱店舗において利用された弘前お米とくらし応援券の換金を行うため、利用済応援券の枚数に応じて交付金を交付】 交 付 先：弘前お米とくらし応援券取扱店舗 交付件数：延べ89件 取扱店舗：116件（換金率11%）	54,283
その他事務費	需用費2、役務費1,180、使用料及び賃借料9	1,191

○ 有機転換推進交付金[6.1.3 農政課] 376

【新たに有機農業に取り組む農業者に対し、その面積に応じて助成】

交 付 先：国際水準の有機農業に取り組む農業者

交 付 額：20,000円／10a

交付件数：1件（188a）

○ 環境保全型農業直接支払交付金[6.1.3 農政課] 2,706

【環境保全に効果の高い営農活動の取組に対し面積に応じて助成】

交 付 先：みどりのチェックシートの取組を実施している農業者団体等

交 付 額：①カバークロップ（緑肥）の作付、すき込み 6,000円／10a

②有機農業 12,000円／10a

③ I P M（総合的病虫害・雑草管理）と秋耕 4,000円／10a

交付件数：4件（3,813a）

○ 農業経営基盤強化資金利子助成事業費補助金[6.1.3 農政課] 109

【規模拡大等のために認定農業者が受けた日本政策金融公庫からの融資に対する利子助成】

利子助成率：年0.25～0.32%（うち県費0.125～0.16%（1/2）） ※借入時の基準金利により変動

交付件数：10件

○ 中山間地域等直接支払交付金[6.1.3 農政課] 60,453

【農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落等を単位として、水路・農道等の管理などの農業生産活動等を行う場合に、傾斜や地目、面積等に応じて交付金を交付】

交 付 先：十面沢中山間地域 ほか44組織

対象面積：982.3ha（田234.7ha、畑747.6ha）

主要施策の概要及び成果等

○ 農村公園管理費[6.1.3] 6,925

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小栗山農村交流公園 管理費 [農政課]	【利用実績】 区画面積：50㎡・48㎡ 貸出区画：127区画/127区画（利用率100%） 指定管理料 3,644 機械警備業務委託料 251 浄化槽維持管理業務委託料 403 <u>その他 534</u> 計 4,832	4,832
相馬昂農園運営事業 [相馬総合支所総務課]	【利用実績】 区画面積：19～30㎡ 貸出区画：150/168区画（利用率89%） 相馬昂農園管理費 2,005 相馬昂農園管理工事 ・時計撤去 88 計 2,093	2,093

○ 収入保険制度加入促進緊急対策事業費補助金[6.1.3 農政課] 35,172

【農業者等が加入する収入保険制度の掛金のうち、掛捨て保険料に対して補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店又は主たる事務所を有する農業法人

補 助 率：①新規加入者 1/2以内 ②継続・再加入者 3/10以内

交付件数：1,144件（①123件 ②1,021件）

※令和5年収入保険加入率：67.9%（令和4年：60.0%）

○ 果樹共済加入促進対策事業費補助金[6.1.3 りんご課] 5,706

【自然災害等による減収を補てんする果樹共済への加入掛金に対する補助】

交 付 先：青森県農業共済組合

補 助 率：総合一般・短縮方式 3/10

・青色申告を行っている者

・令和5年分から青色申告を行う者

総合一般・短縮方式 1/10

・白色申告を行う者

戸 数：1,093戸（青色申告：188戸、白色申告：905戸）

※令和5年産果樹共済加入率：14.3%（令和4年産：15.5%）

主要施策の概要及び成果等

○ 有害鳥獣対策事業[6.1.3 農村整備課] 20,073

事業名	事業内容及び実績等	決算額
有害鳥獣駆除活動等事業費補助金	【有害鳥獣駆除活動等に対する補助】 交付先：中弘猟友会 1,600 東目屋地区農作物被害対策協議会 400 一大地区鳥獣被害対策協議会 225 常盤野町会 100 補助率：補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される交付金等の額を控除した額又は上限額のいずれか少ない額	2,325
鳥獣害防止対策事業費補助金	【侵入防止電気柵の整備、初心者向け射撃講習会経費及び新規狩猟者への免許取得費用等に対する補助】 交付先：弘前市鳥獣被害防止対策協議会 補助率：補助対象経費の実支出額の合計額から市以外の者から交付される交付金等の額を控除した額又は上限額のいずれか少ない額	12,911
地域農業者協働型有害鳥獣駆除活動支援金	【地域農業者等とハンターによるクマの捕獲活動に対し捕獲実績に応じて支援金を交付】 交 付 先：地域農業者等とハンターで構成するツキノワグマの捕獲活動を行う団体 交付単価：20,000円/クマ1頭（上限額100,000円/団体） 事業実績：参加団体5団体、捕獲数19頭	380
その他鳥獣害防止対策事業	【アライグマを主とした有害鳥獣捕獲に必要な箱わなの設置、回収、殺処分に係る業務委託等を実施】 （人件費2,042、需用費67、委託料2,334、その他14） 有害鳥獣捕獲等業務委託料 委 託 先：（公社）弘前市シルバー人材センター 委託単価：①わな設置 3,190円/件 83件 ②わな回収 3,190円/件 35件 ③有害鳥獣の回収 （殺処分を伴わないもの）6,110円/件 3件 ④有害鳥獣の回収 （殺処分を伴うもの） 16,160円/件 120件	4,457

○ 有害鳥獣総合緊急対策事業[6.1.3 農村整備課] 720（報酬39、需用費203、備品購入費478）

【ツキノワグマによる人的被害及び農作物被害を防止するため、クマの出没情報をもとにハンターに出動要請し、パトロールや捕獲わなの設置などの緊急対策を実施】

事業実績：ハンター出動件数：9件、ハンター出動延べ人数：13人

○ 農作物猿害防止対策事業[6.1.3 農村整備課] 1,847（報酬723、報償費690、旅費215、その他219）

【西目屋村と連携し、捕獲した猿に発信機を取り付けして放獣し、位置情報から群れの行動を把握し、効率的かつ効果的に捕獲・追払いを実施するほか、ハンターの猟銃によるサルの捕獲に対し報奨金を交付】

事業実績：サル捕獲数71頭

主要施策の概要及び成果等

○ 農地中間管理事業[6.1.3 農業委員会]

4,175 (人件費3,014、需用費496、役務費425、使用料及び賃借料240)

【担い手に対する農地の集積・集約化を促進するため、農地中間管理機構（（公社）あおもり農業支援センター）からの委託により、農地の貸借契約締結事務等を行い農地の貸借を推進】

事業実績：33.9ha

○ 園地登録流動化奨励金[6.1.3 農政課] 11,092

【後継者不在農家等の詳細な樹園地情報（品種構成、接道や水源の状況等）を集約した園地継承円滑化システムに登録された樹園地が一定の要件を満たして流動化された場合に、樹園地の出し手に対し奨励金を交付】

交 付 先：園地継承円滑化システムに登録した樹園地を一定の要件を満たして継承した出し手

交 付 額：40,000円/10a以内

交付件数：32件

マッチング件数：80件

○ 遊休農地再生事業費補助金[6.1.3 農政課] 1,277

【遊休農地の再生利用活動（再生作業、土壌改良等）に要する経費の一部を補助】

交 付 先：市内農業者、市内に本店を有する農業法人、市内農業者等で組織する団体

交 付 額：通常 25千円/10a以内、荒廃度高 50千円/10a以内

交付件数：6件（4.6ha）

○ りんご産業イノベーション実装事業[6.1.3 りんご課] 13,430

【りんご産業を将来に向けて維持・成長させていくため、先端技術を活用した高効率化及び高品質化に向けた実証研究、身体負荷の軽減に向けた栽培管理手法の構築等を実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんごデジタル技術実装業務委託料	【品質に影響する技術の適正判断の支援や習得期間短縮に資するシステムの構築と地域実装に向けた実証研究】 委 託 先：学校法人慶應義塾 慶應義塾大学SFC研究所 委託期間：令和5年5月8日～令和6年3月31日 業務内容：摘果技術サポートアプリケーションの精度向上及び剪定技術学習システムの実証利用による評価・検証等	11,000
りんご先端技術創出業務委託料	【身体負荷軽減を目的とした省力樹形栽培における最適な手法の検討】 委 託 先：国立大学法人 弘前大学 委託期間：令和5年6月16日～令和6年2月29日 業務内容：省力樹形栽培のジョイント栽培や高密度栽培、ならびに慣行栽培におけるそれぞれの栽培管理作業の身体負荷計測や動作計測による作業負担軽減につながる栽培手法の検討等	1,993

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご産業イノベーションセミナー開催事業	【人口減少、高齢化が喫緊の課題であるりんご産業において、果樹産地の維持成長に向けた新たな技術や手法、取組について関係者が情報を共有するための展示会やセミナーを開催】 (報償費70、旅費84、需用費264、使用料及び賃借料11) ・りんごスマート農業展示会 開催日：令和5年8月18日 内 容：自動走行型ロボットやメガネ型デバイスなどの最新スマート農機の展示及び実演 参加者：157名 ・りんご産業イノベーションセミナー 開催日：令和6年2月2日 内 容：○スマート農業をめぐる情勢について ○ICTを活用した農業分野での取組 ○カラスの生態を踏まえた適切な果樹被害対策 ※スマート農機展示会を同時開催 参加者：122名	429
その他事務費	需用費8	8

○ 弘前ヘルスアップル推進事業[6.1.3 りんご課] 8,045

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご機能性活用推進業務委託料	【機能性成分の非破壊計測技術の実装や機能性表示制度を活用したりんご生果の地域ブランドの展開に向けた実証研究】 委 託 先：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 契 約 額：6,999 委託期間：令和5年4月7日～令和6年3月31日 業務内容：りんご生果中に含まれるポリフェノールに係る光センサー技術を活用した非破壊検査方法の現場実装試験及び弘前市内りんご関連事業者への地域ブランド「ひろまる」の普及展開	6,999
りんご生産者ヘルスアップ事業業務委託料	【りんご生産者が健康的に生涯活躍できるよう、健康増進に取り組む機会を創出するためのプログラム構築に向けた事業を実施】 委 託 先：(公社)青森県医師会 委託期間：令和6年2月7日～3月29日 業務内容：りんご生産者を対象としたQOL健診及び健康教育等の実施 参 加 者：QOL健診 標準版17名 簡易版33名	880
その他事務費	需用費26 役務費140	166

主要施策の概要及び成果等

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【りんご産業イノベーション実装事業及び弘前ヘルスアップル推進事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	令和5年度指標		事業終了後指標		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
弘前市の果樹産出額 （※前々年産出額）	467.0 億円	384.6 億円	-	394.6 億円	R8.3
りんご生産者QOL健診参加者数	50人	30人	-	105人	R8.3
特定健康診査の受診率	34.1%	34.2%	-	43.6%	R8.3
機能性表示食品制度を活用した弘前ブランドとしてのりんご生果届出数	2件	4件	-	8件	R8.3

○ りんご産業SDGs推進事業[6.1.3 りんご課] 12,133

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご産業現場効率化・省力化支援業務委託料	【りんご産業を持続可能なものとするため、多様な人材が活躍できる環境構築に向けてりんご産業の現場効率化・省力化の取組を実施】 委 託 先：トヨタ自動車（株）新事業企画部アグリバイオ事業室 委託期間：令和5年8月31日～令和6年3月31日 業務内容：りんご集出荷施設における現場改善 実施施設：2施設 J A等の営農指導員向け研修会 参加者：15名 生産者向け研修会 参加者：57名	6,226
無煙炭化器導入実証事業	【無煙炭化器の普及】 無煙炭化器購入費 5,414 実施内容：無煙炭化器を購入し、市内 J A との連携による生産者への貸出し及び実演会開催による啓発活動の実施 【無煙炭化器普及に向けた先進地視察】 市内 J A と合同で、無煙炭化器の利活用や啓発方法等について山梨県関係機関と意見交換を実施 (旅費396、使用料及び賃借料80)	5,890
その他事務費	使用料及び賃借料17	17

主要施策の概要及び成果等

○ りんご生産振興対策事業[6.1.3 りんご課] 34,587

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご園等改植事業負担金	【弘前市果樹栽培振興協議会が実施する「弘前市果樹栽培振興協議会改植事業費補助金」に対する負担金】 交 付 先：弘前市果樹栽培振興協議会 ≪弘前市果樹栽培振興協議会改植事業費補助金≫ 【りんごわい化・丸葉栽培導入及びりんご以外の果樹栽培導入に係る事業に対し、導入された面積に応じ補助】 補助単価：りんごわい化 160,000円/10a以内 りんご丸葉及びりんご以外の果樹 80,000円/10a以内 果樹未収益期間栽培管理 100,000円/10a以内 省力樹形栽培導入 国補助金額の1/2以内 (上限10a・1回限り) 交付件数：りんご(わい化) 10件、りんご(丸葉) 8件 りんご以外の果樹10件、省力樹形9件	22,000
りんご園防風網張替事業費補助金	【風害からの恒常的な防護策として、防風網の張り替えに要する経費の一部を補助】 交 付 先：収入保険又は果樹共済に加入している市内農業者 補 助 率：1/3以内(上限額：180) 交付件数：28件(1,965.55m)	3,921
りんご防除機械等導入事業費補助金	【りんご防除機械等の導入に要する経費の一部を補助】 交 付 先：収入保険又は果樹共済に加入している3戸以上の農業者等で組織する団体 補 助 率：1/5以内 上 限 額：収入保険又は果樹共済に全員が加入する団体 1,400,000円/台 上記以外で地域の産地保全活動等を実施する団体 1,000,000円/台 交付件数：8件(8台) ※令和5年度に交付決定済みの件数(令和6年度へ繰越)： 3件(3台)	8,666

○ りんご放任園発生防止対策事業交付金[6.1.3 りんご課] 1,515

【高品質りんごの安定生産を図るため、放任園等調査及びりんご病虫害予察強化を行うりんご共同防除連絡協議会へ交付金を支給】

交 付 先：りんご共同防除連絡協議会(弘前市りんご共同防除連絡協議会、岩木町共防連絡協議会)

交付単価：活動面積1ha当たり450円以内

主要施策の概要及び成果等

○ りんご請負防除支援事業費補助金[6.1.3 りんご課] 12

【共同防除組合に未加入で、一時的理由により自力で防除できない生産者の園地の請負防除に要する経費に対する助成費の一部を補助】

交 付 先：つがる弘前農業協同組合

補 助 率：15/100以内

交付件数：2件

○ りんご放任園解消対策事業費補助金[6.1.3 りんご課] 684

【病虫害等の温床となるりんご放任園の解消に向け、地域の団体等が行う放任樹の伐採、抜根、撤去等に要する経費の一部を補助】

交 付 先：3戸以上の市内農業者等で組織する団体、市内に住所を有する認定農業者・認定新規就農者

奨 励 金：放任園状況調査・伐採等に係る交渉経費（定額） 15,000円

補助単価：放任樹処理対策経費 ①、②のいずれか低い額

① 伐採18本以上/10aの場合：44,683円/10a以内

② 伐採18本未満/10aの場合：2,482円/本以内

交付件数：2件（146.3a）

○ 農産物等輸出拡大施設整備事業費補助金 [6.1.3 りんご課] 810,812

【当市のりんご産業の維持・発展を図るため、りんごの輸出拡大に必要な輸出対応型の集出荷貯蔵施設等の整備を支援】

交 付 先：（有）ゴールド農園

補 助 率：1/2以内

補助金額：810,812

※本事業は令和4年度から令和5年度までの2か年施行で実施

整備内容：集出荷貯蔵施設一式

令和4年度→施設建設工事一式、内部品質センサー付A I 選果機

令和5年度→施設建設工事一式、冷蔵庫施設一式、内部品質センサー付A I 選果機、

外構工事一式、フォークリフト

主要施策の概要及び成果等

○ 令和4年8月の大雨に伴う被災農家支援事業 [6. 1. 3] 18, 417

事業名	事業内容及び実績等	決算額																												
営農継続緊急対策事業費補助金 [りんご課]	【令和4年8月の大雨により、りんご樹の樹冠浸水や農地への土砂流入・堆積などの被害を受けた被災農家の営農活動の継続に必要な経費に対し支援】 交 付 先：市で発行する「農産物等被害証明書」を取得し、市内に住所を有する農業者又は本店を有する農業法人、農業者や農業法人等で組織する団体 <table><tr><th>No.</th><th>項目</th><th>対象経費</th><th>補助率及び交付額</th></tr><tr><td>1</td><td>病虫害発生・まん延防止支援</td><td>果樹の防除用薬剤費、石灰資材の購入費</td><td>5万円/10a</td></tr><tr><td>2</td><td>生産資材購入支援</td><td>流出等した農業用資材の購入費</td><td>1/3以内 (上限額：1万円/10a)</td></tr><tr><td>3</td><td>浸水農業用機械修繕等支援</td><td>浸水等により故障した農業用機械の修繕費</td><td>1/3以内 (上限額：10万円/台)</td></tr><tr><td>4</td><td>補植支援</td><td>被災樹の補植支援</td><td>1/3以内 (上限額：1.5千円/本)</td></tr><tr><td>5</td><td>排水・泥のすき込み支援</td><td>被災園地等の排水や泥のすき込みに係る機械借上費</td><td>1/2以内 (上限額：2千円/日)</td></tr><tr><td>6</td><td>農地の取得支援</td><td>岩木川・平川流域以外の農地購入費</td><td>2/10以内 (上限額：13万円/10a)</td></tr></table> 交付実績：病虫害発生・まん延防止支援 53件 15,223 生産資材購入支援 38件 791 浸水農業用機械修繕等支援 15件 1,808 補植支援 19件 336 農地の取得支援 1件 189	No.	項目	対象経費	補助率及び交付額	1	病虫害発生・まん延防止支援	果樹の防除用薬剤費、石灰資材の購入費	5万円/10a	2	生産資材購入支援	流出等した農業用資材の購入費	1/3以内 (上限額：1万円/10a)	3	浸水農業用機械修繕等支援	浸水等により故障した農業用機械の修繕費	1/3以内 (上限額：10万円/台)	4	補植支援	被災樹の補植支援	1/3以内 (上限額：1.5千円/本)	5	排水・泥のすき込み支援	被災園地等の排水や泥のすき込みに係る機械借上費	1/2以内 (上限額：2千円/日)	6	農地の取得支援	岩木川・平川流域以外の農地購入費	2/10以内 (上限額：13万円/10a)	18,347
No.	項目	対象経費	補助率及び交付額																											
1	病虫害発生・まん延防止支援	果樹の防除用薬剤費、石灰資材の購入費	5万円/10a																											
2	生産資材購入支援	流出等した農業用資材の購入費	1/3以内 (上限額：1万円/10a)																											
3	浸水農業用機械修繕等支援	浸水等により故障した農業用機械の修繕費	1/3以内 (上限額：10万円/台)																											
4	補植支援	被災樹の補植支援	1/3以内 (上限額：1.5千円/本)																											
5	排水・泥のすき込み支援	被災園地等の排水や泥のすき込みに係る機械借上費	1/2以内 (上限額：2千円/日)																											
6	農地の取得支援	岩木川・平川流域以外の農地購入費	2/10以内 (上限額：13万円/10a)																											
災害資金利子助成金 [農政課]	【令和4年8月の大雨により農業経営が悪化した農業者が受けた融資に対する利子助成】 利子助成率：年0.5%以内 交付件数：7件	70																												

○ 弘前産りんご消費拡大戦略事業[6. 1. 3 りんご課] 25, 000

・ 弘前産りんご消費拡大戦略事業負担金 25, 000

【弘前産りんごの知名度向上と消費拡大を図る「パワーアップる！弘前産りんごPRキャラバン、弘前アップルウィーク」を、東京など全国13エリアで実施】

交 付 先：弘前りんごの会

構成団体：市、つがる弘前農業協同組合、相馬村農業協同組合、津軽みらい農業協同組合、

弘前りんご商業協同組合、（一社）青森県りんご加工協会

PRキャラバン実施エリア

東京、大阪、名古屋、福岡、北九州、札幌、函館、仙台、山口、豊田、岡山、沼津、徳島

※鹿児島は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前市・台南市果物交流事業[6.1.3 りんご課] 5,162

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前産りんご台南キャンペーン事業	【招へいバイヤー意見交換業務】 招へいバイヤー意見交換業務委託料 594 実施時期：令和5年8月1日～3日 実施内容：遠東百貨産地視察にかかる対応 【「日本青森県弘前市文化物産フェア」の開催】 日本青森県弘前市文化物産フェア調整業務委託料 2,345 報酬 12 報償費 200 旅費 1,940 役務費 71 実施時期：令和5年11月15日～令和6年1月14日 実施内容：弘前産りんごの販売キャンペーン、販促資材の提供、オープニングセレモニー出席	5,162

○ りんご公園管理・生産経費[6.1.3 りんご課] 76,161

令和5年度りんご公園利用状況

年間総来園者数	103,757人
うち生産体験者数(もぎ取りなど)	17,245人
うちイベント開催時来園者数(ひろさきりんご収穫祭等)	19,957人
うち指定管理者自主事業来場者数(企画展など)	4,239人

事業名	決算額	財 源 内 訳		事業概要
		特定財源	一般財源	
りんご公園 管理関係	57,283	2,807 土地使用料 250 建物使用料 2,557	54,476	管理関係 ・ 指定管理料 28,011 ・ 需用費 9,352 ・ 委託料 1,550 ・ 工事請負費 18,370 計 57,283
りんご公園 生産関係	18,878	6,570 りんご売払収入	12,308	生産関係 ・ 人件費 11,701 ・ 需用費 5,611 ・ 委託料 1,430 ・ 原材料費 61 ・ 備品購入費 75 計 18,878

主要施策の概要及び成果等

○ りんご公園まつり事業実行委員会負担金[6.1.3 りんご課] 11,000

事業名	まつりの実績等	決算額
りんご公園まつり事業実行委員会負担金	【弘前りんご花まつり】5,205 開催期間：令和5年5月5日～7日（3日間） 来園者数：7,134人 実施内容：りんごの巨大花迷路、りんごの枝を使用した工作体験等 【サマーフェスティバル】659 開催期間：令和5年7月23日 来園者数：1,234人 実施内容：農業機械大集合、ねぶたうちわ作りなど 【ひろさきりんご収穫祭】4,076 開催期間：令和5年11月3日～5日（3日間） 来園者数：8,382人 実施内容：りんご箱でローテーブル作り、アップルパイ大集合など 【その他事務費】1,060 消耗品、広告掲載料等	11,000

○ ひろさき「農の魅力」体験事業[6.1.3 りんご課] 804（報償費200、委託料495、その他109）

【本市へ定着のためのきっかけづくりと将来の地域産業を担う人材育成を目的として、教育委員会と連携して選定した小学校の児童を対象に、りんご生産過程に関する一連の農作業や食育講習会等を実施】

実 施 校：北小学校、時敏小学校3年生 計118名

実 施 日：令和5年6月19日～令和6年1月25日（各校6回ずつ実施）

実施内容：りんご栽培学習会、農作業体験（摘果、着色管理、収穫）、加工施設見学、食育講習会

○ グリーン・ツーリズム推進事業費補助金[6.1.3 りんご課] 600

【グリーン・ツーリズムの実践団体の活動に要する経費の一部を補助】

交 付 先：弘前里山ツーリズム

補 助 率：10/10（上限600）

活動内容：グリーン・ツーリズム活動の普及宣伝及び実践

○ 津軽産ワインぶどう産地化促進事業[6.1.3 りんご課]

4,309（報酬2,800、共済費452、報償費48、旅費304、需用費212、使用料及び賃借料493）

【「地域おこし協力隊制度」を活用して、都市部から人材を受け入れ、ワインぶどうの生産拡大に向けた活動を展開】

令和5年度活動隊員数：1名

活動内容

- ・地域のワインぶどう生産者の元で、栽培技術等を勉強
- ・ワインぶどう関係者（新規生産者や生産希望者含む）のコミュニティ構築のため、意見交換等の実施
- ・SNS等を活用した情報発信

主要施策の概要及び成果等

○ 特産果樹産地育成・ブランド確立事業費補助金[6.1.3 りんご課] 171

【特産果樹にかかる生産高度化施設等の整備に要する経費の一部を補助】

交 付 先：認定農業者、認定新規就農者

補 助 率：生産基盤の整備1/4、生産高度化施設の整備1/3

交付件数：2件（樹棚21棟（2173.5㎡）、雨よけハウス5棟（229.5㎡））

○ 米生産調整推進対策費[6.1.5 農政課] 8,614

事業名	事業内容及び実績等	決算額
転作田利用集積支援事業費補助金	【認定農業者等が行う、使用収益権の設定や特定農作業受委託契約等による土地利用集積に対して、農業協同組合が助成する経費等の一部を補助】 交 付 先：農業協同組合 対象面積：新規集積 8,030a 継続集積 45,839a 交 付 額：新規集積 3,000円/10a以内 継続集積 300円/10a以内	3,114
経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金	【需要に応じた作物の生産・販売の推進に向け、需給動向等に係る周知活動のほか、様々な交付金を措置する国の経営所得安定対策等の活用に必要な営農計画のとりまとめや作付状況の確認等の活動に要する経費を補助】 交 付 先：弘前市農業再生協議会 補 助 率：10/10	5,500

○ 農道除雪関係経費[6.1.6 農村整備課] 8,499

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんご樹雪害対策農道等除雪事業費補助金	【りんご樹の雪害等を軽減するため、農道等の除雪を行う団体に対する補助】 交 付 先：相馬村農業協同組合 外13団体 補 助 率：1/2以内 補助単価：除雪 17,530円/km 拡幅除雪 38,280円/km 交 付 額：1,541(延長52.8km、除雪回数52回、拡幅除雪7回)	1,541
幹線農道除雪業務委託料	【りんご樹の剪定や冬期間の農作業の進捗を図るため、農道等の除雪業務を実施】 除雪工区：16工区（延長73.25km）	6,958

主要施策の概要及び成果等

○ 農道等整備事業[6.1.6 農村整備課] 23,726

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農道等整備事業	10,126		1,100 緊急自然災害防止対策事業債	22 繰越金	9,004	設計等業務委託料 ・津軽中部独狐・十腰内線外3件 4,345 農道等整備工事 ・津軽中部独狐・十腰内線外7件 5,781 計 10,126
農道整備事業費等補助金	13,600				13,600	【小規模な農道及びかんがい排水施設等の整備工事に対する補助】 交付対象：共同施行者、土地改良区等 補 助 率：舗装55/100、敷砂利35/100 補修45/100、用排水施設1/2、 農地整備30/100 事 業 費：13,600 交付件数：17件 事 業 量：舗装846m、 用排水施設331m、暗渠排水36m

○ 農業水利施設危機管理対策事業[6.1.6 農村整備課] 6,237

【農業用ため池への転落等による被害防止を図るため、安全施設を整備】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農業水利施設危機管理対策事業	6,237	4,560	1,200 公共事業等債		477	高杉地区農業水利施設安全施設整備工事 (転落防止柵設置及びガードパイプ補修) 6,237

○ 県営岩木川左岸上流地区基幹水利施設管理事業負担金[6.1.6 農村整備課] 1,246

【岩木川統合頭首工及び幹線用水路等の維持管理をするため、国、県、関係市・町、土地改良区で費用を負担】

負担割合：国30%、県40%、関係市・町20%、土地改良区10%

市負担割合：2.8238% (20%のうち14.119% (受益面積割))

県事業費：44,120 (水利施設管理一式、測量設計一式)

市負担金：1,246 (44,120×2.8238%)

○ 県営相馬ダム地区防災ダム事業負担金[6.1.6 農村整備課] 4,554

【老朽化した相馬ダムの電気設備等を改修するため、国、県、市で費用を負担】

負担割合：国55%、県39%、市6%

県事業費：75,900 (ダム管理設備工)

市負担金：4,554 (75,900×6%)

主要施策の概要及び成果等

- 県営庄司川下堰地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.6 農村整備課] 341
- 【経年劣化が著しい庄司川下堰幹線用水路を改修するため、国、県、関係市、土地改良区で費用を負担】
- 負担割合：国50%、県27.5%、関係市11.25%、土地改良区11.25%
- 市負担割合：0.56869% (11.25%のうち5.055% (受益面積割))
- 県事業費：60,000 (用水路工、借地・補償一式)
- 市負担金：341 (60,000×0.56869%)
- 県営津刈2期地区河川工作物応急対策事業負担金[6.1.6 農村整備課] 1,380
- 【津刈ダム撤去に伴う河川復旧をするため、国、県、関係市、土地改良区で費用を負担】
- 負担割合：国55%、県37%、関係市8% (土地改良区4%)
- 市負担割合：1.69584% (8%のうち21.198% (受益面積割))
- 県事業費：81,400 (河川復旧工、測量設計一式)
- 市負担金：1,380 (81,400×1.69584%)
- 県営小杉沢1号地区農村地域防災減災事業負担金[6.1.6 農村整備課] 5,445
- 【老朽化した小杉沢1号ため池を改修するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】
- 負担割合：国55%、県33%、市11%、土地改良区1%
- 県事業費：49,500 (ため池工、測量設計一式)
- 市負担金：5,445 (49,500×11%)
- 県営砂沢放水路地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.6 農村整備課] 1,557
- 【老朽化している砂沢ため池放水路を改修するため、国、県、関係市・町、土地改良区で費用を負担】
- 負担割合：国54.109%、県27.5%、関係市・町10%、土地改良区8.391%
- 市負担割合：1.769% (10%のうち17.69% (受益面積割))
- 県事業費：88,000 (放水路工、測量設計一式、借地・補償一式)
- 市負担金：1,557 (88,000×1.769%)
- 県営相馬川地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.6 農村整備課] 25,018
- 【幹線管水路を改修するため、国、県、市で費用を負担】
- 負担割合：国52.060%、県30.588%、市17.352%
- 県事業費：144,180 (管水路工)
- 市負担金：25,018 (144,180×17.352%)
- 県営杭止堰・相馬地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.6 農村整備課] 2,310
- 【監視制御システム及び用水監視システムを移設するため、国、県、市で費用を負担】
- 負担割合：国50%、県29%、市21%
- 県事業費：11,000 (施設整備一式)
- 市負担金：2,310 (11,000×21%)

主要施策の概要及び成果等

- 県営青女子堰地区農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金[6.1.6 農村整備課] 2,275
【青女子堰幹線用水路の補修及び除塵機を設置するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】
 負担割合：国50%、県31%、市13%、土地改良区6%
 県事業費：17,500（除塵施設工、測量設計一式、借地・補償一式）
 市負担金：2,275（17,500×13%）
- 県営奈良寛溜池地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 3,520
【奈良寛溜池の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】
 負担割合：国55%、県34%、市11%
 県事業費：32,000（借地・補償一式）
 市負担金：3,520（32,000×11%）
- 県営鬼沢地区通作条件整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 25,750
【鬼沢地区の矮小な道路を拡幅整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】
 負担割合：国50%、県25%、市25%（受益者7.3%）
 県事業費：103,000（測量設計一式）
 市負担金：25,750（103,000×25%）
- 県営早川地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.6 農村整備課] 13,316
【老朽化している排水路を改修するため、国、県、市、土地改良区で費用を負担】
 負担割合：国50%、県29%、市14%、土地改良区7%
 県事業費：95,114（排水路工、測量設計一式、借地・補償一式）
 市負担金：13,316（95,114×14%）
- 県営松崎地区農業水利施設保全合理化事業負担金[6.1.6 農村整備課] 1,046
【老朽化している用水路を改修するため、国、県、関係市、土地改良区で費用を負担】
 負担割合：国54.31%、県27.5%、関係市9.095%（当市11.25%）、土地改良区9.095%
 市負担割合：1.5525%（11.25%のうち13.8%（受益面積割））
 県事業費：67,370（用水路工、測量設計一式、借地・補償一式）
 市負担金：1,046（67,370×1.5525%）
- 県営猿沢地区農地中間管理機構関連農地整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 17,900
【十腰内猿沢地区のほ場を整備するため、国、県、市で費用を負担】
 負担割合：国62.5%、県27.5%、市10%
 県事業費：179,000（区画整理工、測量設計一式、借地・補償一式）
 市負担金：17,900（179,000×10%）

主要施策の概要及び成果等

- 県営富栄地区農地整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 7,150
【津軽中部独狐・十腰内線の路面劣化が著しい区間及び補修が必要な橋梁の対策工事をするため、国、県、市で費用を負担】
 負担割合：国50%、県37%、市13%
 県事業費：55,000（測量設計一式）
 市負担金：7,150（55,000×13%）
- 県営後沢下流地区用排水施設等整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 2,940
【農用地及び農業用施設の災害防止に資する水路を整備するため、国、県、市、受益者で費用を負担】
 負担割合：国55%、県33%、市12%（受益者1%）
 県事業費：24,500（測量設計一式）
 市負担金：2,940（24,500×12%）
- 県営神原堤地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 2,884
【神原堤の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】
 負担割合：国55%、県34%、市11%
 県事業費：26,220（測量設計一式）
 市負担金：2,884（26,220×11%）
- 県営大開堤地区防災重点農業用ため池緊急整備事業負担金[6.1.6 農村整備課] 2,530
【大開堤の防災工事をするため、国、県、市で費用を負担】
 負担割合：国55%、県34%、市11%
 県事業費：23,000（測量設計一式）
 市負担金：2,530（23,000×11%）
- 県営廻堰揚水機場地区広域農業用水適正管理対策事業負担金[6.1.6 農村整備課] 176
【津軽ダムの運用開始により廃止が必要となった揚水機場の撤去を行うため、国、県、関係市で費用を負担】
 負担割合：国66.67%、県26.97%、関係市6.36%
 市負担割合：0.87944%（6.36%のうち13.8276%（受益面積割））
 県事業費：20,000（測量設計一式）
 市負担金：176（20,000×0.87944%）
- 県営中畑揚水機場地区広域農業用水適正管理対策事業負担金[6.1.6 農村整備課] 176
【津軽ダムの運用開始により規模縮小が必要となった揚水機場の改修を行うため、国、県、関係市で費用を負担】
 負担割合：国66.67%、県26.97%、関係市6.36%
 市負担割合：0.87944%（6.36%のうち13.8276%（受益面積割））
 県事業費：20,000（測量設計一式）
 市負担金：176（20,000×0.87944%）

主要施策の概要及び成果等

○ 県営悪戸・小沢地区畑地帯総合整備事業調査計画事業負担金[6.1.6 農村整備課] 17,500

【畑地帯総合整備事業の採択に向けて調査計画を策定するため、国、市で費用を負担】

負担割合：国50%、市50%

県事業費：35,000（調査計画書作成）

市負担金：17,500（35,000×50%）

○ 農業水利施設管理電力価格高騰緊急対策支援金[6.1.6 農村整備課] 484

【土地改良区が負担する農業水利施設に係る電気料金の高騰分について支援金を交付】

交付先：農業水利施設の電気料金を負担する土地改良区（受益地の全部又は一部が市内に存するものに限る。）

補助率：電気料金の高騰分に相当する額の1/2

交付件数：2件

○ 多面的機能支払交付金[6.1.6 農村整備課] 172,522

【地域共同による地域資源の基礎的な保全管理及び質的向上を図る共同活動並びに老朽化が進む農業用水路などの長寿命化のための補修・更新を行う活動組織を支援】

・農地維持支払交付金

交付先：新和保全会 外33組織

負担割合：国50%、県25%、市25%

交付額：68,786

・資源向上支払交付金（地域資源の質的向上を図る共同活動費）

交付先：新和保全会 外33組織

負担割合：国50%、県25%、市25%

交付額：35,213

・資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動費）

交付先：新和保全会 外27組織

負担割合：国50%、県25%、市25%

交付額：68,523

○ 林業専用道藤倉線開設事業[6.2.2 農村整備課] 2,433

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林業専用道 藤倉線開設 事業	2,433			2,433 繰越金		事業期間：平成28年度～令和7年度 林業専用道開設工事 舗装工 115m 2,433

主要施策の概要及び成果等

○ 林道藍内沢田線改良事業[6.2.2 農村整備課] 10,164

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道藍内沢田線改良事業	10,164	5,895	2,000 公共事業等債		2,269	事業期間：令和5年度～令和6年度 設計等業務委託料 10,164

○ 林道湯口線舗装事業[6.2.2 農村整備課] 40,007

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道湯口線舗装事業	40,007	15,200	24,800 公共事業等債		7	事業期間：令和2年度～令和6年度 林道湯口線舗装工事 舗装工、排水工、柵工 609m 40,007

○ 林道施設維持改修事業[6.2.2 農村整備課] 6,348

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林道施設維持改修事業	6,348	2,500	2,500 過疎対策事業債		1,348	設計等業務委託料 319 林道施設補修工事 擁壁工（沢田線） 9m 861 林道施設維持改修工事 擁壁工（わらびの沢線） 11m 4,000 擁壁工（沢田線） 20m 1,168 計 6,348

○ 林業専用道改良事業[6.2.2 農村整備課] 3,040

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
林業専用道改良事業	3,040	1,500	1,300 公共事業等債	200 繰越金	40	林業専用道改良工事 路面等復旧工 8m 1,041 土留工 13m 1,242 路面等復旧工 13m 757 計 3,040

主要施策の概要及び成果等

○ 森林経営管理事業[6.2.2 農村整備課]	36,432 (委託料33,868、積立金1,585、その他979)
【森林経営管理制度に基づき、市内森林の経営管理が円滑に行われるよう、必要な施策を実施】	
・ 森林現況調査及び森林整備計画作成業務委託料	31,025
森林現況調査ほか A=443ha	
・ 林地台帳システム更新業務委託料	2,420
・ タブレットシステム保守業務委託料	330
・ 県産材使用木工製品作製業務委託料	84
・ りんご樹使用木工製品作製業務委託料	9
○ 市有林等造林事業[6.2.3 農村整備課]	9,352
市有林等維持管理業務委託料	1,676
・ 長者森市有林及び岩木山麓防風林維持管理業務	274
・ 市有林、防風林及び分収林維持管理業務	1,402
市有林等造林事業業務委託料	5,705
・ 岩木山麓防風林維持管理業務	1,919
・ 鷲ノ巣市有林下刈業務	3,687
・ 岩木山麓防風林下刈業務	99
分収造林売払収益分収金	1,971
支 払 先：宮地共同林野組合	
売払箇所：百沢字東岩木山国有林（30る1林小班）	
売払面積：1.39ha	

主要施策の概要及び成果等		
○ 物産の販路拡大・販売促進事業[7.1.2 産業育成課] 15,355		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
BUYひろさき運動	【地元生產品の認知度向上及び消費・販路拡大を図る「BUYひろさき運動」を実施】 (旅費374、負担金900) ○実施主体：BUYひろさき推進本部 (弘前市、弘前商工会議所、弘前市物産協会、弘前観光コンベンション協会) ○実施事業 ・県外における地元生產品販路拡大事業 ①「津軽のめえもん物産展in日本橋室町」 開催日：令和5年12月5日、6日 場 所：(株)青森銀行東京支店 東短室町ビル内 (東京都中央区) 売上額：740 ②「津軽のめえもん物産展in豊島株式会社」 開催日：令和5年12月7日 場 所：豊島(株)東京本社ビル (東京都千代田区) 売上額：200 ③「弘前市物産プロモーションin函館蔦屋書店」 開催日：令和6年1月8日～14日 場 所：函館蔦屋書店(北海道函館市) 売上額：3,500 ・「弘前のお酒」消費拡大事業 弘前のお酒マップ製作・配布、「弘前のお酒と工芸品を愉しむ会」開催	1,274
津軽の食と産業まつり負担金	【津軽地域の経済を支える小規模事業者に、販路拡大・顧客獲得の場を提供し、津軽地域の地元生產品及び生活関連商品を一堂に紹介する「津軽の食と産業まつり」の運営を支援】 交 付 先：津軽の食と産業まつり運営協議会 開 催 日：令和5年10月13日～15日(3日間) 来 場 者 数：約69,000人 売 上 額：約107,000	6,000
ひろさきブランド販路開拓補助金	【市内中小企業者等の販路拡大、新規需要開拓の促進を図るため、見本市等への出展にかかる経費の一部を補助】 ○補助率、上限額 (海外) 補助率：1/2 上限：500 (国内) 補助率：1/2 上限：300 ○交付件数：10件(国内8件、海外2件) ①(株)小栗山農園(交付額:152) ②もりやま園(株)(交付額:300) ③ファットリア ダ・サスィーノ(交付額:29) ④マス グラフィックス(交付額:148) ⑤ブナコ(株)(交付額:131) ⑥(有)アップルペクチン研究所(交付額:116) ⑦六花酒造(株)(交付額:116) ⑧(有)木村木品製作所(交付額:324) ⑨(有)二唐刃物鍛造所(交付額:309) ⑩弘前銘醸(株)(交付額:103)	1,728

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
物産振興対策事業	・弘前市物産協会補助金 4,600 【首都圏を中心とした県外百貨店等で行う物産展開催に対する補助】 補 助 率：10/10（上限4,600） 開催実績：40会場 売 上 額：44,223 ・岩木山物産協会補助金 450 【岩木・相馬地区の物産振興を図るための県内イベント開催等に対する補助】 補 助 率：10/10（上限450） 実施内容：岩木観光物産案内所での商品販売や、ギフトセットの発送 売 上 額：1,936 ・青森県物産観光振興対策協議会負担金 97 【青森県物産観光振興対策協議会が県外で開催する物産展に対する負担金】 開催実績：1会場 売 上 額：43,933 ・物産展参加旅費 658 【弘前市物産協会等と連携し、県外各地で開催する物産展への派遣旅費】 派遣人数：8人 派 遣 先：O T A マルシェ、日本消化器外科学会（函館市）、しれとこ斜里物産展、太田スポレク祭物産展、歴史文化で結ぶ都市間交流事業（横手市）、泉佐野市農業祭 ・日本青森県弘前市文化物産フェア調整業務委託料 405 【台湾の百貨店で開催する「日本青森県弘前市文化物産フェア」にて、地元生産品の宣伝紹介・展示販売を実施】 ○第一次開催 実施場所：遠東百貨7店舗 実 施 日：令和5年11月15日～12月3日（19日間） ○第二次開催 実施場所：遠東百貨3店舗 実 施 日：令和5年12月7日～24日（18日間） ○第三次開催 実施場所：遠東百貨2店舗及び系列店1店舗 実 施 日：令和5年12月28日～令和6年1月14日（18日間） ○フェア全体売上額（3回分合計） 263,000 うち（物産）197,130 （りんご） 65,870 ・その他事務費 143（役務費）	6,353

主要施策の概要及び成果等

○ 工芸品の販路拡大・販売促進事業[7.1.2 産業育成課] 5,989

事業名	事業内容及び実績等	決算額
青森県漆器協同組合連合会運営費等補助金	【津軽塗産業の振興を図るため、青森県漆器協同組合連合会の運営や各種事業に係る経費の一部を補助】 ・ 販路拡大事業分 720 (展示会開催及び見本市等出展) ・ 後継者育成事業分 1,101 (後継者育成研修事業) ・ 連合会運営費分 1,350 (事務局長人件費の一部) ・ 漆山管理事業分 100 (漆山の管理経費補助)	3,271
まちなかクラフト村づくり推進事業	【行政財産に様々な機能を付加して工芸関係団体等に提供し、工芸品の販売や関連事業を支援】 (需用費217、委託料117、使用料及び賃借料132) ・ 期間限定フェアの開催 (藤田記念庭園匠館) 企画展 10件 (4大まつり、メインテーブル展等) 延べ日数：135日 来場客数：9,105人 売上額：3,292	466
地域産業魅力体験事業	【人材育成の循環モデル構築を図るため、小中学生を対象とした地元生産品の製作体験や工場見学等を実施】 (報償費155、需用費631) ・ 地元生産品に触れて知るプロジェクト 開催数：10件 (小学校8校、中学校3校) ※小・中合同実施校含む 参加者：343人	786
工芸品魅力向上事業	【市工芸品の魅力向上及び販路拡大を図るため、商品やパッケージの開発及びプロモーションツールの製作等に係る経費の一部を補助】 (補助金1,447、報償費16、旅費3) ・ 工芸品魅力向上事業費補助金 1,447 ○ 補助率、上限額 (商品／パッケージ開発) 補助率：2/3 上限：500 (プロモーションツール製作／ホームページの開設・一新) 補助率：2/3 上限：300 ○ 交付先：①小林漆器(株) 交付額：500 ②(有)弘前こぎん研究所 交付額：498 ③津軽燈LAB 交付額：449	1,466

主要施策の概要及び成果等

○ 企業立地推進事業[7.1.2 産業育成課] 15,032

事業名	事業内容及び実績等	決算額
企業誘致推進事業	【市内への企業誘致を推進するために、幅広く情報発信を行い、積極的な誘致活動を実施したほか、健康医療関連企業等の誘致を図るため、トップセールス及び先進地視察を実施】 (報償費48、旅費2,492、需用費65、使用料及び賃借料122) 訪問企業数：延べ38社 トップセミナー：1回 先進地視察：4自治体 誘致実績：1社	2,727
健康医療関連産業市場動向等調査事業	【健康医療関連産業に分類される企業へのアプローチを推進するため、対象となる企業の掘り起こしを実施】 ・誘致対象企業新規開拓支援システム導入業務委託料 638 委 託 先：(株)ハンモック 業務内容：誘致対象企業新規開拓支援システムの導入・運用保守	638
青森県企業誘致推進協議会事業	【会員相互の資質向上を図るための研修事業及び立地促進を図るための企業への折衝及びPR等を実施】 青森県企業誘致推進協議会負担金 540	540
弘前市企業誘致推進協議会運営事業	【市内の企業立地を促進するために、産学官金による連携を強化し、幅広く情報収集を行い、効果的な誘致活動を展開】 構成員：弘前市、弘前大学、弘前商工会議所、岩木山商工会、弘前公共職業安定所、青森県宅地建物取引業協会、全日本不動産協会青森県本部、金融機関、教育機関等 弘前市企業誘致推進協議会負担金 1,300	1,300
情報サービス関連産業立地促進費補助金	【情報サービス関連産業の振興、市民の雇用機会の拡大及び地方における就業機会の確保を図るため、情報サービス関連業務を行う企業に対し、賃料及び共益費の一部、並びに新規地元従業員数に応じた補助金を交付】 補助対象：誘致企業のオフィス賃料、共益費、駐車場代及び新規従業員の雇用に要する経費 補助率等：賃料・共益費：1/4 新規従業員の雇用：対象者1人につき30万円 交 付 先：①(株)エスプールリンク(交付額:579) ②TOPPANエッジ(株)(交付額:6,319) ③(株)シーエス・プレナー(交付額:1,202) ④CFGマーケティング(株)(交付額:503) ⑤(株)ストラテジーテック・コンサルティング(交付額:169) ⑥(株)エスプールグローバル(交付額:1,055)	9,827

○ 健康医療関連産業創出育成事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 1,000

【健康医療関連産業の集積及び拡大を図るため、健康増進や疾病予防、健康食品、医薬品、医療機器などの分野において、市内企業や誘致企業が取り組む研究開発等に係る経費の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限1,000、ただし誘致企業の場合は上限2,000）

交 付 先：(同) Wisteriagen（交付額:1,000）

主要施策の概要及び成果等

○ 製造業 I T 導入事業費補助金[7.1.2 産業育成課] 1,000

【市内製造事業者の生産性向上及び経営の安定化を図るため、I T ツールの導入や I T 人材の確保・育成に要する経費を補助】

補 助 率：1/2（上限1,000）

交 付 先：六花酒造（株）（交付額：1,000）

○ 食産業育成事業[7.1.2 産業育成課] 3,599（旅費293、役務費274、使用料及び賃借料3,032）

【地元農産物や加工品の販路開拓を支援するため、各業界のバイヤーが来場する展示商談会へ出展し、商談の機会を提供】

- ・「旭食品フーズ2023」への出展
出 展 日：令和5年7月5日、6日
出展事業者：5社
商談成立件数：15件
- ・「こだわり食品フェア2024」への出展
出 展 日：令和6年2月14～16日
出展事業者：6社
商談成立件数：19件
- ・「FOODEX JAPAN 2024」
出 展 日：令和6年3月5日～8日
出展事業者：4社
商談成立件数：25件

○ 弘前マイスター制度[7.1.2 産業育成課] 478（報償費289、旅費16、需用費173）

【地域産業を支える優れた技能・技術の継承・発展及び人材育成を図るため、優れた技能・技術者を「弘前マイスター」として認定し、地域や学校へ出前授業として派遣】

実 績：マイスター認定者2人（全認定者46人） 出前授業11件 延べ参加者220名

○ 青森貿易情報センター負担金[7.1.2 産業育成課] 700

【地場産業の振興を図るため、同センターが実施する情報提供活動などに要する経費に対する負担金】
事業内容：海外経済、貿易に関するセミナー等の開催等

○ 経営基盤強化対策事業[7.1.2 商工労政課] 5,651（負担金651、補助金5,000）

- ・ 岩木山商工会補助金 3,000

【地区内の中小企業者の振興を図るために実施する経営改善普及事業の実施に係る経費に対する補助】

交 付 先：岩木山商工会

補 助 率：10/10（上限 3,000）

活動内容：経営指導員等による巡回・窓口相談の実施、講習会等による集団・個別相談の実施
経営改善資金融資制度及び県・市の融資制度の斡旋と普及促進
記帳継続指導及び記帳機械化による適正申告指導と電子申告の普及促進等

主要施策の概要及び成果等

- ・ 青森県中小企業団体中央会補助金 2,000

【中小企業者の育成と組織化による健全な発展を図るために実施する育成指導に係る経費に対する補助】

交 付 先：青森県中小企業団体中央会

補 助 率：10/10（上限 2,000）

活動内容：中小企業連携組織等の設立支援及び既存組合等への支援
環境変化に即した新事業展開、海外販路開拓への支援
ものづくり補助金等を活用した生産性向上への支援等

- ・ 中小企業振興事業実施負担金 641

【中小企業者の育成・振興を図るために実施する共催事業に係る経費に対する負担金】

交 付 先：弘前商工会議所

事業内容：永年勤続優良従業員表彰、日商簿記検定3級対策講座の実施

- ・ 青森県中小企業診断協会負担金 10

【中小企業者の育成・振興を図るために実施する診断・調査事業等に要する経費に係る負担金】

交 付 先：（一社）青森県中小企業診断協会

事業内容：中小企業に対する個別診断事業、調査事業、講習会事業の実施

○ 中心市街地活性化推進事業[7.1.2 商工労政課] 13,717（委託料7,000、補助金6,400、その他317）

- ・ 弘前市中心市街地活性化協議会支援補助金 6,400

【弘前市中心市街地活性化協議会が実施する活性化事業に係る経費及び事務局運営費に対する補助】

交 付 先：弘前市中心市街地活性化協議会

補 助 率：10/10（上限 6,400）

事業内容：テナントミックス・商店街コーディネート事業、まちなかイメージアップ事業、えきどてプロムナード活性化事業、中心市街地イベント開催支援事業、弘前市中心市街地活性化に寄与する調査研究事業等

- ・ 中心市街地歩行者・自転車通行量調査業務委託料 2,555

【中心市街地区域内の15地点の「歩行者・自転車通行量」の調査及び分析の実施】

委 託 先：（特非）コミュニティネットワークキャスト

委託期間：令和5年5月22日～令和6年1月31日

調 査 日：1回目：令和5年6月2日、4日 2回目：令和5年8月25日、27日

3回目：令和5年10月20日、22日（各回で金曜日と日曜日の2日間実施。）

調査地点：①駅前（青い森信用金庫弘前駅前支店前）、②大町（アートホテル弘前シティ前）、

③上土手町（上土手町商店街振興組合事務所前）、④中土手町（ルネスアリー前）、

⑤下土手町（土手町コミュニティパーク前）、⑥百石町（かだれ横丁前）、

⑦代官町（秋田銀行弘前支店前）、⑧えきどてプロムナード（おおまち共同パーク前）、

⑨中土手町（旧青森銀行土手町支店前）、⑩中央弘前駅前、⑪吉野町緑地前、

⑫城東閣前、⑬文化センター前、⑭観光館前、⑮ねぶた村前

調査方法：各調査地点に調査員を配置し、歩行者の人数及び自転車の台数を計測

主要施策の概要及び成果等

調査結果：

調査地点 (平日・休日 平均)	①駅前	②大町	③上土手町	④中土手町	⑤下土手町	⑥百石町
令和5年度	1,898	2,729	871	1,737	2,539	726
令和4年度	2,020	2,799	1,187	1,796	2,781	831
令和3年度	1,878	2,492	1,132	1,653	2,502	742

調査地点 (平日・休日 平均)	⑦代官町	⑧えきどて プロムナード	⑨中土手町	⑩中央 弘前駅前	⑪吉野町 緑地前	⑫城東閣前
令和5年度	452	1,143	1,395	551	546	485
令和4年度	558	1,109	1,423	714	610	433
令和3年度	519	1,261	1,376	485	501	413

調査地点 (平日・休日 平均)	⑬文化 センター前	⑭観光館前	⑮ねぶた村 前	合計
令和5年度	542	1,423	552	17,589
令和4年度	758	1,606	549	19,173
令和3年度	583	1,157	610	17,302

※各地点の数値は年間平均であり、合計の数値は各回の和の年間平均であるため不一致が発生
 ※令和5年度は、3回目の調査日が悪天候で異常値となったため、年間平均から除外

- ・ 中心市街地活性化効果測定事業 317 (需用費6、役務費311)

【中心市街地活性化に関する各種施策の効果検証のため、市民2,000人を対象にしたアンケートを実施】

調査期間：令和5年12月13日～28日

回収数：762通(回収率38.2%) ※2,000通送付のうち未達7通を除き算出

事業内容：中心市街地への来街状況、買物の状況、施設等の満足度などの調査及び集計・公表

- ・ 地域情報システム運營業務委託料 4,445

【弘前市地域情報システムの正常な稼働のために必要な保守点検及びホームページやモバイルサイトの情報更新、最新情報の提供】

委託先：(株) ウェバランス

業務内容：データベース保守・更新、コンテンツ作成・更新、ホームページ及びモバイルサイト保守・更新、システム管理・保守

主要施策の概要及び成果等

○ 学びを応援！まちなか賑わい創出実証事業[7.1.2 商工労政課]

527 (役務費11、委託料72、使用料及び賃借料444)

【中心市街地の賑わい創出を図るため、既存店舗等の一部を高校生や大学生が勉強できるスペースとして提供する実証事業を実施】

実施店舗：10店舗

実施期間：令和5年7月14日～10月13日

利用者数：延べ699人

○ 商店街振興対策事業[7.1.2 商工労政課] 5,534

・ 商店街魅力アップ事業費補助金 3,197

【商店街振興組合等が取り組む、各地区の特性を活かしたにぎわいの回復・創出事業の実施に係る経費に対する補助】

補 助 率：実行委員会枠 1/2 (上限 1,000)

商店街枠 1/2 (上限 500)

《交付実績》

交付先	補助事業名	種別	決算額
土手町・鍛冶町地区にぎわいリバイバルプラン実行委員会	桜ミクコラボグッズキャンペーン	実行委員会	1,000
西弘商店街維持振興会	西弘ちょうちんまつり	商店街	500
Team親方まち弘前市親方町商店会	ようこそ親方町へ、納涼キャンペーン	商店街	197
弘前中土手町商店街振興組合	中土手町開運お年玉抽選会	商店街	500
弘前下土手町商店街振興組合	宝くじだよ！したどてスクラッチ！歳末A GO-GOキャンペーン	商店街	500
弘前上土手町商店街振興組合	上土手町年末年始ハッピージャンボ宝くじ	商店街	500

・ よさこい津軽開催事業費補助金 337

交 付 先：弘前商業連合会

補 助 率：1/2 (上限 500)

開 催 日：令和5年9月17日

・ カルチャアロード事業費補助金 700

交 付 先：カルチャアロード実行委員会

補 助 率：10/10 (上限 700)

開 催 日：令和5年9月17日

・ 岩木夏まつり開催事業費補助金 1,300

交 付 先：岩木夏まつり実行委員会

補 助 率：10/10 (上限 1,300)

開 催 日：令和5年7月29日、30日

主要施策の概要及び成果等

○ 古都ひろさき花火の集い開催事業費補助金[7.1.2 商工労政課] 1,000

交 付 先：ひろさき市民花火の集い実行委員会

補 助 率：10/10（上限 1,000）

開 催 日：令和5年6月17日

○ 各種融資制度の実施[7.1.2 商工労政課] 1,327,928（補助金158,528、貸付金1,169,400）

制度名	預託額	融資件数	融資額	保証料補助	利子補給補助
小口資金特別保証融資制度	274,400	249	1,674,550	29,701	50,589
小口零細企業特別保証融資制度	80,000	102	284,792	8,637	
事業活性化資金特別保証融資制度	286,000	139	1,867,165	44,534	
協同組合・地場産業等振興資金融資制度	310,000	173	9,768,088		
商業近代化資金融資制度	219,000	1	1,200		1,162
工場・IT整備資金融資制度	0	0	0		
青森県特別保証融資制度（空き店舗活用）		0	0	0	527
青森県特別保証融資制度（創業）		85	452,870	15,926	3,276
青森県特別保証融資制度（経営安定化）		7	113,000	3,553	
小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）		79	511,300		623
計	1,169,400	835	14,672,965	102,351	56,177

※利子補給補助金の決算額には、過年度融資分に係る補助額を含む

○ 空き店舗対策事業費補助金[7.1.2 商工労政課] 4,411

【中心市街地の空き店舗の解消と小売業・サービス業の振興を図るため、店舗の改修費又は賃借料の一部を補助】

補 助 率：改修事業 ①市が指定する道路に面した1階の空き店舗 2/3（上限1,500）
②①以外の空き店舗 1/2（上限500）

賃借事業 1/2（上限月額50×10か月分）

（「健康又は子育て関連店舗」の場合）

補 助 率：改修事業 ①市が指定する道路に面した1階の空き店舗 2/3（上限1,750）
②①以外の空き店舗 1/2（上限750）

賃借事業 2/3（上限月額75×10か月分）

主要施策の概要及び成果等

《交付実績》

店舗名	業種	補助事業	店舗地区	決算額
鬼武健康体操	サービス業 (パーソナルトレーナー)	賃借	上土手町	227
ヤドリギ珈琲店	飲食業 (コーヒー店)	改修	上土手町	500
Bar Tsushi	飲食業 (バー)	改修	下土手町	500
pizzeria pieno	飲食業 (ピザ店)	改修	大町	1,500
整体のもみ健 土手町店	サービス業 (整体)	改修	中土手町	1,684
計				4,411

《中心商店街空き店舗率》

	駅前	大町	上土手町	中土手町	下土手町	百石町	全体
令和5年度	20.5%	8.5%	14.8%	21.7%	16.7%	10.6%	15.3%
令和4年度	17.9%	8.5%	7.4%	26.7%	14.3%	6.1%	13.1%

○ 商人育成・商店街活性化支援事業[7.1.2 商工労政課] 10 (使用料及び賃借料10)

【商店街で経営をしている人や商店街に関わる人を対象に、商店街の活性化に関する意見交換会及び先進的な取組みを学ぶセミナーを開催】

実施回数：2回 (意見交換会：6月、11月)

参加者数：延べ20名 (第一回意見交換会：12名 第二回意見交換会：8名)

○ 中小企業者等高压・特別高压電気価格高騰対策支援金給付事業[7.1.2 商工労政課]

142,290 (役務費72、委託料3,168、交付金139,050)

・ 中小企業者等高压・特別高压電気価格高騰対策支援金 139,050

【電気価格の高騰の影響を受けている市内事業者の事業継続を支援するため、高压及び特別高压を使用している事業者に支援金を給付】

対 象 者：市内に事業所 (店舗、工場、事務所等) を有する事業者等で、小売電気事業者から高压又は特別高压の電力供給を受けており、小売電気事業者に対して電気料金を負担している者

交付金額及び交付件数：電力種別及び使用量(kWh/月)により交付金額を算定

種別	使用量(kWh)	交付単価	交付件数	交付額
高压	25,000未満	200	314	62,800
	25,000以上～50,000未満	350	95	33,250
	50,000以上	500	80	40,000
特別高压	—	1,000	3	3,000
計			492	139,050

・ 中小企業者等高压・特別高压電気価格高騰対策支援金に係る案内業務並びに審査及び事務処理業務委託料 3,168

【支援金の支給に必要な案内業務並びに審査及び事務処理業務】

委 託 先：(株) グロップ

業務内容：審査事務局の設置、申請に関する問い合わせ対応、申請書類の確認作業

主要施策の概要及び成果等

○ 創業・起業支援拠点運営事業[7.1.2 産業育成課]

10,359 (役務費100、委託料8,109、使用料及び賃借料1,745、負担金405)

【創業・起業を支援する拠点を設置し、創業・起業に係る相談対応、創業・起業後のアフターフォロー、事業承継に係る相談対応、ワークスペースの提供、セミナー等の開催を実施】

委 託 先：青森県中小企業団体中央会
 設置場所：土手町コミュニティパーク内
 相談件数：515件、創業件数：68件

(ひろさきビジネス支援センター)
 管理・運営業務委託料 8,058
 複写機保守点検業務委託料 51
 その他(光熱水費・通信運搬費ほか) 2,250
 計 10,359

○ アパレル産業育成事業[7.1.2 産業育成課] 5,000

【地域産業の下支えをしているアパレル関連企業等を支援するとともに、ファッション関連イベントを実施することで地域活性化を促進】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
全国高等学校ファッションデザイン選手権大会等事業	【全国高等学校ファッションデザイン選手権大会事業を中心にファッションを通じた地域活性化及びファッション業界での活躍を志す若者の気運を高める事業を展開】 (負担金5,000) ・全国高等学校ファッションデザイン選手権大会等事業負担金 交 付 先：ファッション甲子園実行委員会 開 催 日：令和5年8月27日 参 加 校：30校35チーム(県内4校5チーム)	5,000

○ 産学官連携推進事業[7.1.2 産業育成課] 1,030 (負担金)

・ ひろさき産学官連携フォーラム負担金 1,000

【地域の産学官連携交流組織「ひろさき産学官連携フォーラム」に対する負担金】

構 成 員：地域産業界、弘前大学・青森県産業技術センター等の研究機関、金融機関、行政等
 会 員 数：法人会員 82社、個人会員 77人

・ (一社) 青森県発明協会負担金 30

主な事業：発明奨励事業、創造性育成支援事業、知的財産活用支援事業等
 会 員 数：法人会員 48社、個人会員 19人、賛助会員 1人

○ トラック等運送業事業継続支援金[7.1.2 産業育成課]

73,674 (役務費66、使用料及び賃借料48、交付金73,560)

【エネルギー価格の高止まりや物価高騰の影響を受けているトラック等運送業者の事業継続を支援するために支援金を交付】

交 付 先：弘前市内でトラック等運送業を営む事業者

交付件数：151件

交 付 額：73,560 (車両の最大積載量に応じて1台あたり30千円～60千円を交付)

主要施策の概要及び成果等

○ 白神山地活性化推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 4,030

事業名	事業内容及び実績等	決算額
環白神エコツーリズム推進協議会負担金	【エコツーリズム推進に係る環白神地域の関係機関及び団体との連携、「白神山地世界遺産地域連絡会議」との連携、その他、エコツーリズム推進に向けた環白神地域の振興に係る事業を実施】 - 情報発信事業 ①情報発信窓口の設置、ホームページなどによる情報発信 ②新たな商談・企業とのパートナーシップに向けた意見交換 「白神ミーティング@深浦町」の開催 (深浦町 令和5年8月29日、30日) - 人材育成用研修プログラム映像の制作・配信、ご当地ナンバー化検討、白神山地一周「シライチ」チャレンジの開催 (令和5年9月26日～29日) - 遺産登録30周年記念事業 ①「環白神フォーラム」の開催(八峰町 令和5年11月10日) ②白神検定本の製作 - 白神山地理解促進につながる事業推進の要望活動 (環境省 令和5年11月17日、令和6年2月5日)	1,030
白神山地活性化実行委員会負担金	【平成25年の白神山地世界自然遺産登録20周年を契機として、弘前市・西目屋村が連携し誘客促進事業を実施】 - 白神山地魅力発信事業 ①三大都市圏(東京・名古屋・大阪)、仙台の旅行エージェント訪問、招請 ②モニターによる白神エリアの情報発信(弘前駅1階自由通路) ③「VISIT JAPANトラベル&MICE マート2023」参加(令和5年10月26日～28日)など ④「白神の魚」PRパンフレット制作等 - 白神山地誘客キャンペーン事業 ①アウトドアショップ店内へのパンフレット設置(30店舗) ②「弘前ねふたin神戸2023」でのPRブース出展 (令和5年6月3日、4日) ③「はこだてグルメサーカス2023」でのPRブース出展 (令和5年9月2日、3日) - 広報・PR事業 JR大宮駅デジタルサイネージでの白神山地PR映像放映 (令和5年6月、8月(放映回数：約5,100回/月)) - 二次交通整備事業 白神山地PRラッピングバス運行(2台) - 登録30周年機運醸成事業 ①リーフレット制作(20,000部)、ガイドブック増刷(15,000部) ②日本航空と連携し、伊丹空港「そらの市」で白神・屋久島両エリアのプロモーションを実施(令和5年9月29日、30日)等 ③世界自然遺産登録30周年記念特別ツアー催行 ・令和5年8月19日、26日(52名参加) ・令和5年10月7日～9日(26名参加)	3,000

主要施策の概要及び成果等

○ 北東北三県広域連携事業[7. 1. 3 国際広域観光課] 10, 941

事業名	事業内容及び実績等	決算額
りんごのふるさとシャトルバス運営協議会負担金	【観光客誘致促進と二次交通の整備を目的とした、津軽エリアと十和田エリアを結ぶシャトルバス運行事業を行うための協議会に対する負担金】 ・事業実績（令和5年4月～11月） 乗車人数：1, 094人、運行台数：168台	2, 239
津軽フリーパス運営協議会負担金	【津軽フリーパスを利用した津軽地域の周遊観光を推進するための協議会に対する負担金】 1. ポスター掲示・リーフレット設置 2. 会員ホームページへの情報掲載 3. 観光キャラバンや観光イベントでのPR 4. ノベルティ制作 5. 旅行誌やイベントチラシへの広告掲載 ・発売実績：2, 606枚(電子チケット)	735
秋田内陸線・奥羽北線沿線連絡協議会負担金	【秋田内陸線及び奥羽本線沿線の活性化を推進するための協議会に対する負担金】 1. 「秋田内陸線の旅」冊子(通年版)制作：40, 000部 2. 「秋田内陸線の旅」W E B 版制作(英語版及び繁体字版) 3. 沿線観光資源の掘り起こし・磨き上げ ・デジタルスタンプラリーの実施 (令和5年9月1日～令和6年2月29日(参加者数：66名)) 4. アンケート実施及びノベルティ配布	1, 400
五能線沿線ガイドブック制作負担金	【五能線と沿線市町村の活性化を図るためのガイドブック制作に係る負担金】 ・「五能線の旅」パンフレット(日本語・通年版)制作:100, 000部 ・F a c e b o o k での情報発信 投稿件数：47件	260

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
大館能代空港利用促進協議会負担金	【大館能代空港の利用促進及び需要拡大を図るための協議会に対する負担金】 - 利用促進及び需要拡大事業 ①空港発の団体旅行を企画した旅行会社への助成(6商品) ②修学旅行に係る圏域学校から空港までのバス費用助成(10校25台) ③県外旅行会社訪問による観光PR(6社) ④弘前城雪燈籠まつり開催時に弘前公園と空港を直行するシャトルバスを運行(令和6年2月9日～12日(1日3往復)乗車数：37席) - 空港PR事業 ①秋田犬出迎え(毎月8の付く日) ②羽田空港「Find Your Sky in HANEDA～秋田～」出展(令和5年10月27日～29日) ③開港25周年記念セミナー実施(令和5年7月18日) - アドバイザー(顧問)の設置 - 大館能代空港利用促進対策強化事業 ①旅行商品造成、貸切バス借上への助成(旅行商品：8件送客人数：543名) ②航空会社との連携による空港PR動画の制作、配信 ③OTAを活用したWEBプロモーションの展開 ※令和5年空港利用者数：175,917人(対前年143.1%)	50
広域観光推進事業	【総務省の「地域活性化起業人プログラム(旧地域おこし企業人交流プログラム)」を活用し、外部人材との連携による広域観光の振興を図るための負担金等】 ・地域活性化起業人プログラム負担金 5,600 ・弘前で健康になるワーケーションQOL健診業務委託料 550 委託先：(公社)青森県医師会 開催日：令和5年11月9日、参加者：11名 ・その他 57(旅費20、使用料及び賃借料37) 【地方の地域同士のネットワークを構築し、広域による地域連携に係る取組を推進するための負担金】 ・(一社)地域連携研究所負担金 50	6,257

主要施策の概要及び成果等		
○ 津軽海峡圏域観光推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 8,913		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
函館等連携事業	【函館市との周遊観光や相互誘客を目的に、両市共同で「ひろはこ観光キャンペーン」を春と冬に実施】 ひろはこ連携推進実行委員会負担金 5,000 ○活動内容 ①春の観光キャンペーン開催：令和5年4月20日～5月31日 ②冬の観光キャンペーン開催：令和5年12月1日～令和6年2月29日 ・描き下ろしイラスト制作（春・冬実施） ・イラストコンテスト採用作品の展示（春実施、応募作品数：194点） ・キャンペーンポスター掲示（春・冬実施） ・アプリを活用したデジタルチェックインラリー（春実施、参加者数：1,103名） ・ウェブARを活用したキャラクターとの写真撮影（春・冬実施、表示回数：春13,112回、冬26,121回） ・パズル型キーホルダー収集企画（冬実施、配布数：両市各700セット） ・フォトスポットパネル設置（春・冬実施） ・テーマソング動画及び歓迎アナウンスの観光施設等での放送（春・冬実施、Y o u T u b e 再生回数：春約51万回、冬約13万回） ・民間事業者等によるコラボ商品の販売やコラボ企画の実施 【はこだてクリスマスファンタジー「ひろさきナイト」等の観光PRを函館市で実施】 3,089（報償費620、旅費630、需用費335、役務費817、使用料及び賃借料687） ○活動内容 ・JR函館駅での弘前クリスマスツリー展示 開催日：令和5年12月1日～25日 ・JR函館駅での観光PRイベントの開催 開催日：令和5年12月1日、23日 ・金森赤レンガ倉庫での「ひろさきナイト」開催 開催日：令和5年12月23日 ・FMラジオ出演による観光PR 実施日：令和5年11月30日、12月23日 【函館を含む広域連携での当市PRや、函館での当市PRを実施】 813（旅費126、需用費82、役務費396、使用料及び賃借料209） ○活動内容 ・さくらまつりでの函館市との合同PR ・はこだてグルメサーカス2023での函館市との合同PR ・函館山ロープウェイへの広告看板掲示	8,902
青函圏交流・連携推進会議負担金	【青函圏の各種団体、企業、行政等による情報交換や交流・連携を促すことを目的に設立された会議に対する負担金】 ○活動内容 ・青函圏交流・推進会議ホームページでの活動内容発信、青函圏交流・連携の取組状況調査実施 ・情報交換会の開催 ・青函圏PRイベント「青函圏フォーラム×J O M O N フォーラム」開催(令和6年3月14日)	11

主要施策の概要及び成果等

○ 神戸プロモーション事業[7.1.3 国際広域観光課]

8,949 (報償費20、旅費2,274、需用費292、役務費1,889、委託料4,353、使用料及び賃借料121)

【フジドリームエアラインズ神戸-青森線就航による関西圏からの誘客促進のため、
「弘前ねふた i n 神戸2023」を開催】

・ 弘前ねふた i n 神戸2023

開催日：令和5年6月3日、4日 (6月2日は台風接近により中止)

場 所：神戸ハーバーランド高浜岸壁

内 容：大型ねふた展示、ステージイベント、特産物販売、観光PR

来場者数：約17,000人

・ SNSプレゼントキャンペーン

開催日：令和5年4月12日～7月7日

投稿数：282件

○ インバウンド対策事業[7.1.3 国際広域観光課] 7,030

事業名	事業内容及び実績等	決算額
観光コーディネーター活用事業	【台湾及びタイにおける誘客業務のサポートを行う現地在住のコーディネーターを配置】 720 (報償費) ・ 現地状況や渡航情報等の共有 (台湾4回、タイ4回) ・ 台湾現地旅行会社へのリモートセールス支援 (2社) ・ 台湾現地旅行会社へのセールス支援 (延べ13社) ・ 台湾ランタンフェスティバル出展支援	720
インバウンドプロモーション・キャンペーン事業	【海外イベントでのブース出展や旅行会社への当市PR等により海外からの誘客を促進】 2,218 (報償費55、旅費1,396、役務費644、委託料110、使用料及び賃借料13) ・ 台湾ランタンフェスティバル参加 ・ 海外へのパンフレット発送	2,218
外国語パンフレット作成事業	【主要ターゲットエリアでの誘客プロモーション及び当市訪問時着地型用として外国語パンフレットを作成】 958(需用費) 英語：6,000部、中国語繁体字：4,000部 中国語簡体字：2,500部、韓国語：3,500部 タイ語・ドイツ語・フランス語：各500部	958
クルーズ船誘客促進事業	【青森港の利用促進による地域経済振興のために組織された青森港国際化推進協議会が実施する青森港へのクルーズ客船誘致活動などに要する経費に対し、負担金を支出】 青森港国際化推進協議会負担金 500 ○活動内容 1. ポートセールス事業 ・ 国内の船社等へのセールス実施 (2回) ・ その他ポートセールス (3回) ・ 誘致活動 (全国クルーズ活性化会議) 2. クルーズ船寄港促進事業 ・ 歓迎催事等実施事業 (出迎え・見送りの実施、観光案内所設置) ・ 受入環境整備事業 (新型コロナウイルス感染症に対する注意喚起表示、アクションプラン運用、観光情報チラシ制作、青森港クルーズセミナー (県と共催)) ・ 他港連携事業 (クルーズ会社訪問) ・ 物流促進事業 (青森港国際化物流調査のための視察)	500

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市インバウンド推進協議会負担金	【官民一体により、効率的・効果的なインバウンド事業の推進を図るために設立した協議会に対する負担金】 - 東アジア圏の対策強化 東アジア圏誘客プロモーション事業 ＜東アジア圏からの誘客対策強化のため、旅行会社等の招請のほか、現地でのセールスなどの誘客プロモーションを実施＞ - 台湾旅行会社リモートセールス (1回、2社) - 台湾旅行会社セールス (2回、延べ13社) - 弘南鉄道団体旅行客の出迎え (台湾2回) - 青森県主催の台湾旅行会社との商談会 (1回、4社) - ファムツアーでのPR (中国2回) - 自治体国際化協会による当市PR (韓国7回) - 東南アジア等の対策強化 東南アジア等誘客プロモーション事業 ＜東南アジア等の新たな市場を開拓するため、旅行会社等の招請や情報発信を実施＞ - タイ海外研修旅行の受入 (1回) - シンガポール留学生の受入 (1回) - シンガポールに向けてのJR東日本、自治体国際化協会との連携によるPR (2回) - おもてなし・宿泊増に向けた取組の強化支援 - 民間事業者競争力強化支援事業 観光関連事業者が行う外国人観光客の誘客及び受入環境整備に係る経費の一部を補助 補助件数：3件 補助率：1/2 (上限100) - 情報発信の強化 海外向け誘客ツール等制作事業 ＜情報発信を強化するため当市の魅力的なスポットを撮影しSNS等で発信＞ - SNS等情報発信事業 インスタグラム「Visit Japan Hiroasaki」：90件投稿	2,230
日本政府観光局負担金	【国外への観光宣伝や各国の情報収集等、外国人観光客の誘客につながる事業を行う日本政府観光局（JNTO）への負担金】 - 当市の情報発信 - 各事務所へのパンフレット等の一斉発送 (2回) - JNTOウェブサイトの活用 - JNTOホームページへの情報掲載 - 海外市場の情報収集 - JNTOの会員用ホームページでの最新市場動向確認 - 会員向けに毎週配信されるメールマガジンの活用	300
北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会負担金	【外国人観光客の誘客促進のため、外客来訪促進地域に定められた市町村等により組織された協議会に対する負担金】 事業内容：受入態勢整備事業、海外宣伝事業 - 外国人観光案内所職員研修助成事業 (7名) - 香港旅行会社招請事業等 (3社3名)	104

主要施策の概要及び成果等

○ 歴史的資源等を活用した高付加価値観光商品化事業[7.1.3 国際広域観光課]

6,000 (需用費4、委託料5,874、負担金122)

【インバウンドの誘客促進を図るため、歴史的資産や寺泊、りんご農家での農泊、酒蔵体験などの弘前ならではの観光資源を活用し、多様な滞在型高付加価値旅行商品を造成・販売】

1. 滞在型高付加価値旅行商品の造成に係るモニターツアー、ファムツアー招請
 - (1) 歴史的資産や寺院体験、りんご農家での農泊、酒蔵体験ツアー
 - ①モニターツアー

日 程：令和5年9月26日、27日

参加者：4名 (台湾、イギリス、韓国、中国)
 - ②ファムツアー

日 程：令和5年10月16日、17日

参加者：2名 (フランス)
 - (2) 最勝院の寺泊と修行体験、酒蔵見学ツアー
 - ①モニターツアー

日 程：令和5年12月6日、7日

参加者：2名 (日本)
 - ②ファムツアー

日 程：令和5年12月13日、14日

参加者：2名 (フランス)
2. 受入環境整備

体験コンテンツの説明パネルや施設看板の英語翻訳
3. 「V I S I T J A P A N トラベル&M I C E マート2023」
(令和5年10月26日～28日) 出展

海外の訪日旅行取扱旅行会社に対し、造成した旅行商品の商談を実施
商談回数：20社 (台湾、ニュージーランド、ドイツ、イギリス等)
4. インターネットによる旅行商品の販売

造成した旅行商品を海外向けにインターネットで販売

○ 津軽圏域DMO推進事業[7.1.3 国際広域観光課] 19,269

(一社) C l a n P E O N Y 津軽負担金 19,269

【津軽圏域14市町村をマネジメントエリアとする観光地域づくり法人「一般社団法人C l a n P E O N Y 津軽」に対する負担金】

活動内容：①受入環境整備調査

- ②新規旅行商品・特産品の開発及びプロモーション
- ③観光情報発信プラットフォーム等管理運営
- ④地域人材育成
- ⑤アンケート調査・分析

実 績：①受入環境整備調査：4件 (弘前市、平川市、鯉ヶ沢町、大鰐町)

②津軽観光キャンペーン期間(令和5年4月～6月)の宿泊者数：28.9万人

③物産展による観光PR：13回 (延べ60日)

④物産品新規連携商品件数：19件

⑤J T B B O K U N 新規連携商品：24件

⑥J T B B O K U N 予約サイト売上：2,800,000円

⑦「チーム i C H i」プログラム導入による人財育成：ワークショップ6回を経て
ビジョンマップ作成

⑧観光客満足度調査：回答数 411

⑨地域住民観光意識調査：回答数 414

主要施策の概要及び成果等

《参考》デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業結果（重要業績評価指標）

【本事業の実施にあたっては、各事業の効果検証のため、重要業績評価指標(KPI)を以下のとおり設定】

重要業績評価指標（KPI）	令和5年度指標		事業終了後指標（累計）		
	実績値	目標値	実績値	目標値	目標年月
旅行商品及び体験コンテンツの販売額	2,800 千円	1,500 千円	3,722 千円	2,500 千円	R6.3
旅行商品及び体験コンテンツの品数	24品	5品	56品	15品	R6.3
特産品の販売額	2,152 千円	1,500 千円	7,052 千円	2,000 千円	R6.3
特産品の品数	19品	5品	26品	15品	R6.3

○まち歩き観光の推進[7.1.3 観光課] 6,200

事業名	事業内容及び実績等	決算額
まち歩き観光パワーアップ事業	【津軽まちあるき観光推進実行委員会負担金】 交 付 先：津軽まちあるき観光推進実行委員会 事業内容： ①まちあるきの実施 ・まちあるき利用者実績 147件、1,035名 ②古津軽ウィークとの連携 ・令和5年9月1日～10月10日の期間で開催した古津軽ウィーク（県事業）に向け、チラシやノベルティグッズを作成 ③まちあるき観光プロモーション事業 ・デジタルガイドブック、ガイドブック（13,000部）及びポスター（700部）の作成 ・まちあるき紹介動画を活用したSNS広告の実施 ・8市町村のまちあるきコースの紹介とまちあるきガイドブック2024を、県や出先機関等に配布 ④まちあるきガイド・プランナー育成強化事業 ・古津軽ウィークまちあるき実地研修（令和5年9月1日～10月10日） ・第8回日本まち歩きフォーラムin高知への参加（令和6年2月3日、4日） ・函館まちあるき研修（令和6年2月27日、28日）	2,000
サイクルネット活用促進事業費補助金	【観光用貸自転車システム「サイクルネットHIROSAKI（観光用貸自転車）」運営に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限1,200） 貸出期間：令和5年4月1日～12月12日 貸出場所：観光館、観光案内所、りんご公園、まちなか情報センター、津軽藩ねぶた村 貸出内容：普通自転車 500円（台・日） 電動アシスト自転車 1,000円（台・日） クロスバイク 3,000円（台・日） 利用実績：6,605台 （令和4年度：6,198台 対令和4年度比：106.6%）	1,200

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
魅力ある着地型観光促進事業費補助金	【当市への滞在時間の延長、宿泊数、観光消費額の増加を目的として実施する事業に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限3,000） 事業内容： ①観光施設入場券付「ひろさきまるごと観光クーポン」事業 ・デジタル版の発行 ・クーポン販売実績 183部（令和5年5月8日～11月23日） ②教育旅行ファムツアー事業 ・弘前の自主研修コース等を札幌の旅行会社5社に向けてPR（令和5年7月20日、21日） ・旅行会社・学校関係者向け弘前教育旅行ガイドブック制作（1000部） ③弘前忍者屋敷活用事業 ・短冊型のPRポスターを制作（500枚） ・「ひろさきアートクリップ」等周知のため、広告PR実施	3,000

○ ひろさき観光ミライラボ運営事業[7.1.3 観光課] 435（委託料）

【若手観光人材の育成を図りながら観光プログラムの開発を実施】

- ・ひろさき観光ミライラボモニターツアー企画運営業務委託料

委 託 先：湯けむり津軽

業務内容：アフターコロナにおける観光ニーズに対応するため、弘前市の温泉や食などを組み合わせたモニターツアーを実施（参加者：9名、実施日：令和5年10月21日、令和6年2月23日）

○ ひろさき型ヘルスツーリズム調査研究事業[7.1.3 観光課] 696（旅費120、役務費76、委託料500）

【健康増進につながる観光プログラムの開発に向け、先進事例の調査等を行い、その実現可能性を検討】

- ・ひろさき型ヘルスツーリズム調査研究業務委託料

委 託 先：（株）JTB総合研究所

業務内容：健康につながる魅力的な資源の発掘・整理、また先進事例の調査を行い、弘前ならではのヘルスツーリズム事業の実現性について検証

○ 弘前市宿泊税検討委員会運営費[7.1.3 観光課] 84（報酬82、旅費1、需用費1）

【宿泊税の導入目的や使途、課税対象の範囲等を検討】

開催回数：1回

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前観光プロモーション事業[7.1.3 観光課] 20,054 (負担金)

【観光客の誘客や物産の販売を促進するため、全国各地において観光キャンペーンを実施】

弘前観光プロモーション実行委員会負担金

交付先：弘前観光プロモーション実行委員会

業務内容

- ・ 令和5年6月3日、4日 「弘前ねぶたin神戸2023」ねぶた展示（兵庫県神戸市）
※6月2日は台風接近により中止
- ・ 令和5年6月10日、11日 「弘前ねぶたin今治2023」ねぶた運行（愛媛県今治市）
- ・ 令和5年7月13日 「日本消化器外科学会総会」ねぶた展示（北海道函館市）
- ・ 令和5年7月21日、22日 「斜里町友好都市交流40周年記念事業」ねぶた運行（北海道斜里町）
- ・ 令和5年7月～12月 墨田区内小型ねぶた展示（東京都墨田区）
- ・ 令和5年10月29日 「北斎まつり」ねぶた絵制作実演（東京都墨田区）
- ・ 令和5年11月17日～19日 「第11回弘前ねぶた浅草まつり」ねぶた運行（東京都台東区）

○ おいでよひろさき魅力発信事業[7.1.3 観光課] 4,275

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前フィルムコミッション実行委員会負担金	【当市の魅力の発信やイメージアップを図り、観光客誘致につなげるため、映画やテレビドラマ等のロケーション撮影の誘致支援事業等を実施】 ①映画「バカ塗りの娘」ロケツーリズム事業 弘前ロケ地マップの配布や中心商店街歓迎フラッグの掲出など、県内外の観光客に向けてPRを実施 ②ロケーション撮影の誘致支援事業 ・日本テレビ系列「沸騰ワード10」 ・テレビ朝日系列「朝だ！生です旅サラダ」等	3,000
コンベンション事業費補助金	【各種学会をはじめとしたコンベンションの開催支援等に対する補助】 交 付 先：（公社）弘前観光コンベンション協会 補 助 率：10/10（上限1,000） 事業実績：①開催助成金3件456千円 ②コンベンションバック・クリアファイル等作成	1,000
宣伝広告事業	【当市への誘客推進に資する宣伝広告の実施】 （広告料275） 掲出実績：雑誌掲載1件、新聞広告3件	275

主要施策の概要及び成果等

○ 教育旅行誘致事業[7.1.3 観光課] 135 (旅費)

【市独自に札幌市の旅行エージェントに対するプロモーションを実施したほか、(公社)青森県観光国際交流機構が主体となって実施する北海道道央地区の旅行エージェント等に対するキャラバンに同行し、プロモーションを実施】

事業実績：

①札幌市の旅行会社向けのファムツアー

- ・札幌市内の教育旅行を取り扱う旅行エージェント5社に対し、弘前市内の自主研修コース等をPR

②北海道道央地区でのプロモーション

- ・北海道道央地区の教育旅行を取り扱う旅行エージェントや学校を訪問し、弘前市の魅力をPR

③アクティブラーニングプログラムの実施

- ・(公社)弘前観光コンベンション協会と連携して、地場産業をテーマとしたプログラムを実施
- ・北海道北広島市立東部中学校3学年 107名参加(令和5年4月13日)
- ・神奈川県逗子開成高校2学年 66名参加(令和5年6月20日)
- ・東京都光塩女子学院中等科3学年 154名参加(令和5年10月3日)

○ 北海道・東北新幹線活用対策事業[7.1.3 観光課] 3,238

事業名	事業内容及び実績等	決算額
北海道・東北新幹線活用対策関連事業	①県観光セミナーに参加し、首都圏旅行会社等に対しPR実施 ②弘前駅等での弘前ねぷたのPR実施 ③県外プロモーションの実施等	1,488
弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会負担金	【弘前駅自由通路等を活用し、弘前を訪れる観光客等を歓迎する事業に対する経費を負担】 交 付 先：弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会 事業実績：①弘前駅自由通路内歓迎装飾 ②JR臨時特別列車運行の歓迎アトラクション・車内観光案内の実施 ③JRクルーズトレインTRAIN SUITE 四季島のお出迎え	1,750

主要施策の概要及び成果等

○ 四大まつり開催事業[7.1.3 観光課] 198,177

祭	開催時期	事業内容及び実績等	決算額
弘前さくらまつり	令和5年4月15日 ～5月5日（21日間）	弘前公園入口等での入園受付を廃止するなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を大幅に緩和し、コロナ禍前に近い形でまつりを開催した。 園内のソメイヨシノが4月7日に開花し、4月13日に満開となったことを受け、4月14日からライトアップを実施し、4月15日から4月20日を準まつり期間としたほか、ソメイヨシノに続いて満開を迎える厳選七品種の八重桜「弘前七桜」のPRを行い、まつり後半の誘客を図った。 会期中（準まつり期間含む）の人出は2,040,000人であった。	122,856
弘前ねぷたまつり	令和5年8月1日～7日（7日間）	新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和を受け、コンテスト、なぬかびおくりの復活など、4年ぶりとなる通常開催で弘前ねぷたまつりを開催した。 会期中の人出は1,390,000人であった。	32,986
弘前城菊と紅葉まつり	令和5年10月27日～11月5日（10日間）	会場となる弘前城植物園の時間延長を行い、フラワーアートや夜間ライトアップを充実させるとともに、プロジェクションマッピング等の夜のコンテンツを充実させた。 会期中の人手は499,000人であった。	23,880
弘前城雪燈籠まつり	令和6年2月9日～12日（4日間）	市と交流関係のある函館市の「函館ハリストス正教会」を大雪像のテーマに制作したほか、弘前雪明かりや雪あそび場ワークショップを実施した。 会期中の人出は200,000人であった。	18,455

○ 岩木山観光協会事業費補助金[7.1.3 観光課] 9,340

【岩木地区の地域振興及び観光宣伝・誘客などを図ることを目的とし、岩木山観光協会が行う事業に対する補助を実施】

補 助 率：10/10（上限9,340）

事業内容：観光パンフレット作成、ホームページ管理、県内外観光キャンペーン、
岩木山フォトコンテスト、お山参詣の「ご来光」8合目たれ幕制作、三味線ライブ等

○ 弘前観光コンベンション協会運営費補助金[7.1.3 観光課] 24,400

補助対象：事務局職員7人分の人件費の8割相当額及びホームページ管理費

○ マスコットキャラクター「たか丸くん」活用事業[7.1.3 観光課]

3,721（報酬2,683、職員手当等418、共済費536、旅費84）

【弘前市マスコットキャラクター「たか丸くん」が様々なイベントに出演し、当市の観光PRを実施】

イベント等出演回数：80回

主要施策の概要及び成果等

○ T h e 津軽三味線事業費補助金[7.1.3 観光課] 3,000

交 付 先：T h e 津軽三味線実行委員会

補 助 率：1/2（上限3,000）

開 催 日：令和5年11月11日

内 容：津軽三味線の大合奏、津軽民謡、手踊りの他、弘前ねぷたまつり情っ張り太鼓や担ぎ
ねぷた、ご当地アイドル等のステージイベントを開催

事業実績：来場者数775人

○ 岩木全国凧揚げ大会事業費補助金[7.1.3 観光課] 420

交 付 先：岩木全国凧揚げ大会実行委員会

補 助 率：10/10（上限420）

開 催 日：令和5年5月4日

内 容：全国の凧愛好家が、年齢や凧の種類の種類に分かれて競技を行う大会を開催

事業実績：凧揚げ大会の参加者数約500人

○ （公社）青森県観光国際交流機構負担金[7.1.3 観光課] 1,510

交 付 先：（公社）青森県観光国際交流機構

事業内容：①観光ガイドブック等の制作、配布
②観光PRイベントへの参画
③教育旅行誘致

○ひろさきガイド学校運営事業[7.1.3 観光課] 9,999（委託料）

【地域観光の重要な担い手である観光ガイドを育成・確保するために「ひろさきガイド学校」を創設し、
全国初となる「入口の育成」から「出口の活動支援」までの一貫した取組を実施】

・ひろさきガイド学校運営業務委託料

委 託 先：（公社）弘前観光コンベンション協会、（一社）インバウンドガイド協会

事業内容：①ガイド講座の開催による「育成」

一般クラス（将来有償でのガイド活動を希望する方）	23名	
ボランティアクラス（無償でのガイド活動を希望する方）	9名	
実践クラス（経験者で有償でのガイド活動を希望する方）	22名	合計54名

②ガイドツアーの開発による「活動支援」

弘前城と城下町ヒストリーウォーキングツアー（弘前公園、仲町伝建地区ほか）

弘前ねぷたの歴史と文化を体感するツアー（津軽藩ねぷた村、山車展示館ほか）

弘前のクラシックな建築と歴史を巡るツアー（青森銀行記念館、木村産業研究所ほか）

弘前のローカルグルメ探訪ツアー（虹のマーケット、りんご公園ほか）

弘前満喫ハイライト1日ツアー（弘前公園、津軽藩ねぷた村、藤田記念庭園ほか）

岩木山の恵み・パワーに心身ともに癒される弘前サイクリングツアー（岩木山神社ほか）

主要施策の概要及び成果等

○ 消費者行政推進事業[7.1.4 市民協働課] 21,362

- ・消費生活相談事業 9,180 (報酬6,200、職員手当等946、共済費1,075、旅費463、需用費99、役務費299、使用料及び賃借料82、負担金16)

【市民の消費生活の安定と向上を図るために、消費者と事業者の間の取引に関して生じた消費生活苦情・相談の処理・関係機関団体への斡旋を実施】

- ・消費生活相談員4名分の報酬等
- ・職員及び相談員のスキルアップ向上のための研修会等参加旅費

《通常消費生活相談実績》

商品一般	食料品	住居品	光熱水品	被服品	保健衛生品	教養娯楽品	車両・乗り物
81件	86件	35件	15件	49件	103件	68件	23件

土地建物・設備	クリーニング	レンタル等	工事・建築・加工	修理・補修	管理・保管	役務一般	金融・保険
28件	0件	0件	0件	0件	0件	7件	50件

運輸・通信	教育	教養・娯楽	保健・福祉	内職・副業	その他	合計
91件	2件	59件	21件	17件	53件	788件

- ・消費者生活情報提供事業 1,744 (需用費)

【消費者月間パネル展示の実施、消費者啓発用パンフレット・チラシの配布、相談窓口紹介ネットワーク事業配布物作成】

- ・くらしの消費者講座 21 (報償費)

【消費生活の安定と知識の向上を図るため、衣・食・住・環境などに関する講座及び相談会を開催】
開催回数：年3回

- ・東北都市消費者行政協議会負担金 17

交 付 先：東北都市消費者行政協議会

活動内容：消費者行政に関する各都市相互間並びに関係機関の連絡協調

消費者行政に関する情報の交換

消費者行政に関する調査研究及び担当職員の研修

- ・消費者救済資金貸付金 10,400 (貸付金)

【消費者信用生活協同組合が実施する債権整理資金及び生活再建資金の貸付に対して融資を行う金融機関に対し預託】

預 託 額：10,400

貸付金額：1,890 貸付件数：4件

○適正計量推進事業[7.1.5 商工労政課] 4,258 (委託料4,108、負担金10、その他140)

【市内事業所の適正計量を確保するため、計量法に基づく特定計量器の定期検査等を実施】

事業内容 ・定期検査：232件 (1098個)

・立入検査：14件 (700個)

主要施策の概要及び成果等

○ミニチュア建造物活用事業[7.1.6 観光課]

2,455（需用費88、委託料2,023、工事請負費242、原材料費102）

【施設の長寿命化を図るため、市で材料等を購入し、技術を持った地元学生等の協力を得て、修繕及び維持管理を実施】

実 績：弘前工業高等学校建築科の協力を得て、かくは宮川デパートのミニチュア建造物を修繕（令和5～7年度の3か年計画）したほか、雪囲い等の維持管理を実施

○星と森のロマンピアエスコ事業[7.1.6 観光課] 6,720

【省エネルギー化を図るために老朽設備更新や運転状況見直し等により導入したエスコ設備について、運転・維持管理、計測・検証、運転管理方針に基づく施設への助言を実施】

・星と森のロマンピアエスコ事業業務委託料 6,720

委 託 先：アズビル（株）

○星と森のロマンピア整備事業[7.1.6 観光課] 23,833

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
星と森のロマンピア整備事業	23,833		23,800 過疎対策事業債		33	星と森のロマンピア整備工事 ・B B Qハウス等改修工事 822 ・客室トイレ等改修工事 740 ・温水ヒーター改修工事 396 ・その他工事8件 3,395 湯湯試験外業務 13,530 備品購入費（源泉予備ポンプ） 4,950 計 23,833

○星と森のロマンピアあり方検討基礎調査業務委託料[7.1.6 観光課] 6,941

【星と森のロマンピアについて、施設の老朽化が進んでいることから、現状の分析や民間企業へのヒアリング等を実施し、施設のあり方を検討】

委 託 先：（株）アール・ピー・アイ

○岩木山登山道等整備事業 [7.1.6 観光課]

3,488（報償費400、需用費266、使用料及び賃借料61、工事請負費2,761）

【登山者が安全に登山できるよう嶽登山道、百沢登山道、弥生登山道の3コースを中心に整備を実施】

業務内容：①登山道を覆うササの刈払い
 ②登山道上にあつて歩行の妨げとなる倒木や枝の処理
 ③登山道安全管理看板設置等工事

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前公園の整備と活用[公園緑地課] 339,794

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前公園整備事業 [7.2.2]	15,393		2,100 一般単独事業債	700 弘前公園お城とさくら基金	12,593	弘前公園管理工事 ・外濠西濠水門ゲート設置 3,861 ・トイレ補修 1,604 ・木製柵、竹柵等補修 1,298 ・グリーストラップ取替 1,650 ・券売所補修 1,298 ・その他工事17件 5,682 計 15,393
鷹揚公園整備事業 [7.2.4]	3,529	1,165	1,000 公共事業等債	1,364 弘前公園お城とさくら基金		事業期間：平成20年度～令和17年度 鷹揚公園整備工事 ・下乗橋高欄敷板仕上げ 1,199 設計等業務委託料 ・亀甲橋木部更新工事実施設計業務 2,330 計 3,529
弘前城本丸石垣整備事業 [7.2.4]	320,316	155,250	137,200 一般補助施設整備等事業債	27,866 弘前公園お城とさくら基金 27,865 雇用保険料還付金 ¹		事業期間：平成19年度～令和9年度 弘前城本丸石垣東面積直し工事 ・本丸石垣東面（南側）積直し 302,748 弘前城本丸石垣修理現場しつらえ工事 ・本丸展望デッキ等修繕 462 弘前城本丸石垣東面積直し工事記録 映像等制作業務委託料 489 弘前城本丸石垣修理事業等公開活用 業務委託料 1,141 設計等業務委託料 ・本丸排水工事実施設計業務 2,442 ・天守曳戻し基本計画策定業務 7,700 弘前城本丸石垣発掘調査費 5,322 需用費 12 計 320,316
弘前城跡本丸石垣修理委員会 [7.2.4]	245			245 弘前公園お城とさくら基金		石垣修理委員会開催（2回） （本丸石垣積直し等について） 報酬 142 旅費 81 使用料及び賃借料 17 会議等出席負担金 5 計 245
弘前城跡整備指導委員会 [7.2.4]	311			311 弘前公園お城とさくら基金		整備指導委員会開催（2回） （天守基礎耐震補強工事等について） ※石垣修理委員会と同日開催 報酬 124 旅費 187 計 311

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前公園さくら鳥害対策事業[7.2.2 公園緑地課]

1,451 (給料1,226、職員手当75、共済費126、消耗品費24)

- ・飛来状況：1月～3月、1日平均6.4羽、最多30羽（過去5年間で最も多い）
- ・追払方法：ロケット花火等
- ・事業内容：毎日の調査により飛来数及び飛来場所を特定し、効率的に追払いすることによりウソの被害を最小限に抑制

○ 弘前公園さくら研究・育成事業[7.2.2 公園緑地課] 3,408 (委託料2,609、その他799)

- ・各種病虫害、管理方法、延命策及び早咲き品種等の研究に取り組むため、弘前大学と共同研究を実施するとともに、今までの研究成果の発表会を開催
- ・さくらまつりで展示するための遅咲き品種のサクラ鉢植え230鉢のうち100鉢を植え替え
- ・さくらまつり管理技術マニュアル動画制作を開始

○ 弘前城植物園再整備事業[7.2.2 公園緑地課] 2,818 (委託料1,199、工事請負費1,619)

【白神山地生態園内の支障木を伐採するとともに、老朽化した湿性植物園木製通路を修繕】

弘前城植物園管理工事

- ・湿性植物園木製通路改修 1,139
- ・南案内所土間補修 412
- ・管理棟遠隔操作盤設置 68

弘前城植物園支障木伐採業務委託料 1,199

○ 公園施設長寿命化対策支援事業[7.2.3 公園緑地課] 50,066

【都市公園を子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できるように老朽化した遊具等の更新や改修を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
公園施設長寿命化対策支援事業	50,066	25,033	17,400	642	6,991	公園施設長寿命化計画策定業務委託料 12,265
						都市公園整備工事
						・城北公園外遊具更新 18,359
						・上二ツ堤児童公園外遊具更新 16,577
						・広野第三幼児公園遊具更新 1,166
			防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 10,000 公共事業等債 7,400	繰越金		・城東公園縁台更新 1,061
						・城東第三児童公園遊具更新 638
						計 50,066

主要施策の概要及び成果等

○ 地域の公園再生事業[7.2.3 公園緑地課] 59,664

【公園の魅力や機能を向上させるため、地域ニーズを反映した公園の再整備を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
地域の公園再生事業	59,664	29,832	26,900 公共事業等債	1,500 繰越金	1,432	都市公園整備工事
						・ 安原第一児童公園外再整備 32,076
						・ 桜ヶ丘第二児童公園外再整備 27,588
						計 59,664

○ 都市公園等整備事業[7.2.3 公園緑地課] 23,112 (委託料737、工事請負費22,375)

都市公園整備工事

- ・ 公園施設整備 14,784 (小比内公園電気設備更新 外1件)
- ・ 都市公園等管理 5,865 (蓬萊広場天井補修 外20件)

藤田記念庭園整備工事

- ・ 藤田記念庭園管理 1,617 (考古館前舗装 外1件)

こどもの森整備工事

- ・ こどもの森管理 109 (管理用道路補修)

大仏公園雑木伐採業務委託料

737

○ 弥生いこいの広場整備事業[7.2.3 公園緑地課] 3,649 (工事請負費)

弥生いこいの広場整備工事

- ・ サル舎入り口扉交換 1,650
- ・ リス舎屋根修繕 528
- ・ 加圧給水ポンプ取替 593
- ・ ピクニック広場藤棚撤去 264
- ・ 弥生いこいの広場管理 614 (ハイランドハウス外壁剥離部補修 外4件)

○ 弘前城重要文化財保存修理事業[7.2.4 公園緑地課] 7,796

【弘前公園内にある重要文化財の保存修理及び耐震補強工事等を実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前城重要文化財保存修理事業	7,796	3,700	3,300 一般補助施設整備等事業債	796 弘前公園お城とさくら基金		弘前城天守基礎耐震補強工事 6,446
						弘前城二の丸東門屋根補修工事 396
						設計等業務委託料
						・ 天守基礎基礎山留工事監理業務 825
						旅費 115
						需用費 14
						計 7,796

主要施策の概要及び成果等

○ 側溝清掃報償金[8.2.2 道路維持課] 2,112

交 付 先：側溝清掃を実施した町会等

交 付 額：12,000円/回（年2回を限度として支給）

実施町会：1回実施…76町会、2回実施…50町会

○ 道路照明施設管理事業[8.2.2 道路維持課] 79,066

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路照明施設管理事業	79,066		50,500 脱炭素化推進事業債		28,566	道路照明施設包括管理業務委託料 60,000 需用費（光熱水費） 19,066 計 79,066

○ 建設機械等車両更新事業[8.2.2 道路維持課] 42,324

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
建設機械等車両更新事業	42,324		40,000 緊急自然災害防止対策事業債	2,324 繰越金		除雪ロータリ（小型） 1台 25,080 除雪ドーザ（11t級） 1台 17,226 自動車損害保険料 18 計 42,324

○ 除排雪関係経費[8.2.2 道路維持課] 819,199

事業名	事業内容及び実績等	決算額						
除排雪事業	【市内全域を20工区に区分し除排雪を行うとともに、一般除雪と凍結抑制剤散布の出動判断を委託業者の自主判断により実施】 委託料：608,864 その他：202,315 《財源内訳》 <table> <tr> <th>事業費</th><th>国支出金</th><th>一般財源</th></tr> <tr> <td>811,179</td><td>113,114</td><td>698,065</td></tr> </table>	事業費	国支出金	一般財源	811,179	113,114	698,065	811,179
事業費	国支出金	一般財源						
811,179	113,114	698,065						
消融雪施設管理運営費補助金	対 象 者：消融雪施設（県及び市が設置した歩道融雪システム及び消流雪溝）を管理している10団体 補助対象：消融雪施設の稼働に係る電気料及び灯油代 補 助 率：1/2以内	3,476						
弘前市流雪溝利用管理組合連絡協議会運営費補助金	事業内容 ・流雪溝投雪カレンダー作成及び配布 ・町会間の連絡及び利用調整 ・溢水防止に関する調査及び啓発	100						
町会等除雪報償金	【市が除排雪作業を行う路線以外の生活道路の除雪を行う町会等に報償金を支給】 実施団体：53町会 交付単価：除雪延長1m当たり200円 交 付 額：3,153（除雪延長15,764m×200円）	3,153						

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
地域除排雪活動支援事業	【除雪により狭くなった道路等を、個人所有の除雪機械等を活用して除排雪作業等を行う町会等に報償金を支給】 実施団体：除排雪活動（町会活動：7町会、 企業連携：9企業と9町会） 融雪活動（1団体） 交付対象：燃料使用料、電気使用料、損害賠償保険加入費 交 付 額：1,275（除排雪活動：延べ132.3km、 融雪活動：410時間） 役 務 費： 16（除雪機械の損害賠償保険加入費）	1,291

○ 道路環境サポーター制度[8.2.2 道路維持課] 350（需用費222、原材料費128）

【市が管理する道路の環境美化活動を自発的に行う住民団体や企業等を道路環境サポーターとして認定し、活動に必要な花苗や維持管理に必要な資材を支給】

活動団体数：7町会、3団体

支給内容：シバザクラ、ラベンダー、肥料、培養土、管理用資材等

○ 道路融雪施設等修繕事業[8.2.2 道路維持課] 16,748

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路融雪施設等修繕事業	16,748		15,000 地方道路等整備事業債		1,748	道路融雪施設等補修工事 ・融雪施設改修（13件） 16,748

○ 道路維持事業[8.2.2 道路維持課] 160,107

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路維持事業	160,107		35,300 緊急自然災害防止対策事業債 25,900 地方道路等整備事業債 9,400		124,807	委託料 - 路面補修業務外3業務 100,667 - 岩木川右岸環状線道路維持業務 2,310 - 大雨等対策業務 3,875 道路維持補修工事 - 舗装補修（ゼロ市債） 平岡町3号線外3路線 （延長192.8m） 12,126 - 側溝補修（ゼロ市債） 枯木平1号線外3路線 （延長259.6m） 13,806 - 区画線補修（ゼロ市債） 全5工区（延長30,272.6m） 10,494 - その他補修 堂ヶ沢線外2路線 4,103 原材料費 - 加熱合材、常温合材、碎石等 12,726 計 160,107

主要施策の概要及び成果等

○ 側溝（浸水対策）補修事業[8.2.2 道路維持課] 7,668

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
側溝（浸水対策）補修事業	7,668		7,600 緊急自然災害防止対策事業債		68	浸水対策側溝補修工事 桔梗野1号線外1路線 (延長69.9m) 7,668

○ 生活道路等環境向上事業[8.2.2 道路維持課] 96,340

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
生活道路等環境向上事業	96,340		96,300 緊急自然災害防止対策事業債		40	道路維持補修工事
						・ 舗装補修 小比内外崎線外9路線 (延長1,001.2m) 59,273
						・ 道路補修 堅田3号線外2路線 (延長192.8m) 14,067
						・ 側溝補修 独狐富栄線外5路線 (延長359.4m) 23,000
						計 96,340

○ 緊急路面对策整備事業[8.2.2 道路維持課] 88,057

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緊急路面对策整備事業	88,057		88,000 緊急自然災害防止対策事業債		57	道路維持補修工事 ・ 舗装補修 独狐中崎線外7路線 (延長1,694.0m) 88,057

○ 道路補修事業（舗装補修、側溝補修）[8.2.2 道路維持課] 195,755

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路補修事業（舗装補修、側溝補修）	195,755	97,877	88,400 公共事業等債 84,100 過疎対策事業債 4,300		9,478	道路維持補修工事
						・ 舗装補修 折笠弥生線外8路線 (延長1,482.0m) 134,247
						・ 側溝補修 栄町9号線外6路線 (延長492.3m) 61,508
						計 195,755

主要施策の概要及び成果等

○ 街路樹管理費[8.2.2 道路維持課] 28,163 (委託料27,095、原材料費1,068)

街路樹維持管理業務委託料

・ 街路樹維持管理業務 23,685

・ 中央分離帯植栽管理業務 3,410

原材料費 (黒土、くん炭等) 1,068

○ 雪対策環境整備事業[8.2.2 道路維持課]

2,753 (報償費152、旅費288、委託料2,310、使用料及び賃借料3)

【多様化している雪対策の課題解決に向けた環境整備について、国への要望活動や市民及び産学官との情報共有と検討を実施】

① 雪対策懇談会 272 (報償費152、旅費117、使用料及び賃借料3)

開催日：令和5年7月27日、10月30日

内 容：雪対策総合プランの改訂に関する報告、意見交換

② 要望活動等 171 (旅費)

・ 全国雪対策連絡協議会要望活動 (東京都)

・ 青森地区道路関係4協議会及び青森県雪対策協議会合同による要望活動 (東京都)

③ 雪対策総合プラン改訂業務委託料 2,310

○ 融雪装置設置資金貸付金利子補給補助金[8.2.2 道路維持課] 74

【土地又は建物に融雪装置を設置する際の貸付資金の利子補給】

対象者：弘前市内に土地又は建物を有し、融雪装置を設置しようとする個人又は法人

新規貸付件数：7件 償還件数：3件 (令和6年3月時点) 利用件数：16件

○ 道路施設 (資産) 保全整備事業[8.2.3 土木課] 27,351

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路施設 (資産) 保 全整備事業	27,351	6,441	18,700	300	1,910	設計等業務委託料 (調査・設計) ・ 小栗山下湯口線外1路線 12,881 生活道路等保全工事 ・ 十腰内巖鬼山線外6路線 (延長1,016.4m) 13,524 ・ 小友笹館線外1路線 (標識補修) 946 計 27,351

主要施策の概要及び成果等

○ 道路新設改良事業[8.2.3 土木課] 101,211

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路新設改良事業	101,211		84,400 地方道路等整備事業債		16,811	設計等業務委託料(測量・図面作成) ・津賀野三日月線外5路線 7,172 道路新設改良工事 ・道路改良 小栗山鷺ノ巣2号線外2路線(ゼロ市債) (延長147.4m) 悪戸鳴瀬1号線外3路線 (延長147.2m) 43,133 ・側溝整備等 宮館三ツ森線外3路線(ゼロ市債) (延長161.5m) 撫牛子停車場線外15路線 (延長213.8m) 37,509 ・舗装新設 東岩木山5号線 (延長125.3m) 1,778 ・私道整備 松原東三丁目地区外3地区 (延長242.5m) ロードミラー設置(2か所2基) 7,336 用地費4件(161.87㎡) 2,423 補償費4件 1,860 計 101,211

○ 交差点改良事業[8.2.3 土木課] 23,298

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
交差点改良事業	23,298		20,900 地方道路等整備事業債		2,398	交差点等改良工事 ・蒔苗鳥井野線外1路線 (延長71.6m) 21,802 補償費2件 1,496 計 23,298

○ 常盤野1号線道路改良事業[8.2.3 土木課] 20,515

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
常盤野1号線道路改良事業	20,515	10,258	9,300 公共事業等債	339 繰越金	618	事業期間：平成30年度～令和5年度 常盤野1号線道路改良工事 (延長200.1m) 20,515

主要施策の概要及び成果等

○ 県営急傾斜地崩壊対策事業負担金[8.2.3 土木課] 7,000

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要			
		国・県支出金	市債	その他	一般財源				
県営急傾斜地崩壊対策事業負担金	7,000		7,000			区域	県事業費	負担率	負担額
			過疎対策事業債			山田2号	60,000	10%	6,000
			6,000			沢田3号	5,000	20%	1,000
			緊急自然災害防止対策事業債			計	65,000		7,000
			1,000						

○ 緊急法面等整備対策事業[8.2.3 土木課] 443

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
緊急法面等整備対策事業	443		400 緊急自然災害防止対策事業債		43	小沢一野渡線 補償費1件 443

○ ピンポイント渋滞対策事業[8.2.3 土木課] 14,406

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
ピンポイント渋滞対策事業	14,406	2,459	10,800 公共事業等債 2,200 地方道路等整備事業債 8,600		1,147	設計等業務委託料（測量・設計） 4,917 交差点等改良工事 ・ 茂森新寺町線（延長36.6m） 6,574 ・ 城東線（延長63.1m） 2,915 計 14,406

○ 橋梁整備事業[8.2.4 土木課] 276,558

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
橋梁維持事業	3,609		2,600 地方道路等 整備事業債		1,009	城西大橋橋梁維持管理業務委託料 84 設計等業務委託料 572 橋梁維持補修工事 ・ 新狼の森橋外2橋 2,953 計 3,609
橋梁アセットマネジメント事業	272,949	149,791	91,600 公共事業等 債	4,373 繰越金	27,185	橋梁点検業務委託料（50橋） 12,826 設計等業務委託料 （補修設計4橋・長寿命化修繕計画更新） 46,882 橋梁点検システム使用料 601 橋梁維持補修工事 ・ 平山橋外6橋 212,640 計 272,949

主要施策の概要及び成果等

○ 市街地浸水対策事業[8.2.5 土木課] 45,485

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市街地浸水対策事業	45,485	14,738	24,400 公共事業等債 8,800 一般単独事業債 15,600		6,347	雨水貯留池融雪施設整備工事 ・ 三岳川護岸整備 (延長206.0m) 45,485

○ 排水路改良事業[8.2.5 土木課] 18,393

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
排水路改良事業	18,393		13,700 一般単独事業債		4,693	排水路改良工事 ・ 狼森地区外8地区 (延長351.5m) 18,393

○ 地方道改修事業[8.2.6 土木課] 135,249

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
仲町伝統的建造物群保存地区舗装改修事業	10,868		9,700 地方道路等整備事業債		1,168	事業期間：令和4年度～令和7年度 仲町伝統的建造物群保存地区舗装改修工事 10,868
アップルロード整備事業	43,044		38,600 公共事業等債		4,444	事業期間：平成18年度～令和9年度 県営アップルロード整備事業負担金 42,900 青森県土地改良事業団体連合会負担金 144 計 43,044
広域環状道路整備事業 (蒔苗鳥井野線)	21,035	10,380	9,900 公共事業等債	57 繰越金	698	事業期間：平成24年度～令和10年度 不動産鑑定手数料 275 設計等業務委託料 ・ 用地調査 473 ・ 測量・修正設計 2,488 広域環状道路整備工事 (蒔苗鳥井野線) ・ 畦畔整備 (延長134.2m) 616 ・ 道路整備 (延長98.2m) 17,006 用地費 1件 (30.51㎡) 177 計 21,035

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
堰根下線道路改築事業	55,792	13,413	42,200 過疎対策事業債 36,300 公共事業等債 5,900	179 繰越金		事業期間：平成30年度～令和8年度 設計等業務委託料 ・ 農業用水管移設工事費積算業務 715 堰根下線道路改築工事 ・ 道路改築工事（延長85.8m） 5,819 ・ 農業用水管移設工事（延長209.7m） 48,015 ・ 農業用水管移設附帯工事 1,067 ・ 照明柱移設工事 176 計 55,792
（仮称）狼森天王4号線道路整備事業	4,510	2,255	2,000 公共事業等債	45 繰越金	210	事業期間：令和4年度～令和8年度 設計等業務委託料（用地測量） 4,510

○ 道路融雪施設整備事業[8.2.6 道路維持課] 2,618

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
道路融雪施設整備事業	2,618				2,618	地下水変動調査業務委託料 2,530 樹木地区水位計移設工事 88 計 2,618

○ 交通安全施設整備事業[8.2.7] 102,194

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
通学路対策事業 [土木課]	44,992	24,746	18,200 公共事業等債	464 繰越金	1,582	交通安全施設整備工事 ・ 桔梗野2号線外4路線 44,957 補償費2件 35 計 44,992
歩道改修事業 [土木課]	5,467	2,734	2,400 公共事業等債		333	設計等業務委託料（測量・設計） ・ 城東1号線 5,467
向外瀬岩賀線交通安全施設整備事業 [土木課]	31,315	15,657	14,500 公共事業等債	244 繰越金	914	事業期間：令和2年度～令和5年度 向外瀬岩賀線交通安全施設整備工事 ・ 歩道整備（延長80.5m） 11,319 ・ 交差点改良（延長130.3m） 19,470 補償費1件 526 計 31,315

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
亀甲向外瀬 1号線交通安全施設整備事業 [土木課]	13,684	7,526	5,500 公共事業等債	500 繰越金	158	事業期間：令和2年度～令和13年度 設計等業務委託料 ・用地測量 9,284 ・道路詳細修正設計 4,400 計 13,684
単独交通安全施設整備事業 [道路維持課]	6,736				6,736	交通安全施設整備工事 ・防護柵改修 神田石渡線外1路線 (延長82.5m) 4,877 ・区画線改修 細川線外6路線 (延長3,740.2m) 1,859 計 6,736

○ 茜の夕陽水辺楽校協議会負担金[8.3.1 土木課] 74

交 付 先：茜の夕陽水辺楽校協議会

事業内容

- ・施設環境整備（草刈り） 3回
- ・「子ども水辺の安全教室」開催 1回 参加者数：39人

○ 河川維持事業[8.3.2 土木課] 29,972

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
河川維持事業	29,972	853			29,119	腰巻川等河川維持管理業務委託料 5,547 雨水貯留施設維持管理業務委託料 4,367 観音公園維持管理業務委託料 853 河川維持作業業務委託料 14,572 設計等業務委託料 1,375 河川維持補修工事 638 二階堰管理負担金 1,720 事務費 900 計 29,972

○ 河川管理施設維持更新事業[8.3.2 土木課] 66,644

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
河川管理施設維持更新事業	66,644	22,462	41,900 公共事業等債 20,200 緊急自然災害防止対策事業債 21,700		2,282	雨水貯留施設舗装打替工事 ・長四郎雨水貯留施設外3施設 44,925 河川管理施設維持更新工事 ・普通河川桜井川外2施設 21,719 計 66,644

主要施策の概要及び成果等

○ 市民中央広場冬季間利活用業務委託料[8. 4. 1 都市計画課] 2, 233

【市民中央広場における冬季間の利活用を促すため、民間主導によるモデル事業を実施】

委 託 先： (特非) スポネット弘前

事業内容： 透明グランピングドームで「冬に咲くさくらライトアップ」やライトアップされた「旧第五十九銀行本店本館」などの景観をキッチンカーと共に楽しむイベントを実施

○ 歩きたくなるまちなか形成事業[8. 4. 1 都市計画課] 30, 111(委託料25, 611、負担金4, 500)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
うら道小道魅力向上事業	【まちなかのエリアの価値や魅力を高め、回遊性の向上及び経済循環の創出を促進】 ○まちづくりプレイングマネージャー業務委託料 19, 000 委 託 先：(株) クロックアップ 代表取締役 中村 公一 委託期間：令和5年4月20日～令和6年3月31日 業務内容：令和4年度から8年度までの5か年で、自ら空き店舗等を活用した事業を実施するとともに、次世代のまちづくり人材を育成し、持続的なまちづくり組織を設立 ○エリア再生人材育成プログラム業務委託料 3, 421 委 託 先：(一社) 弘前芸術鑑賞会 委託期間：令和5年6月15日～8月31日 業務内容：空き店舗等の遊休不動産の利活用を通じて、起業・創業の促進や雇用の創出、コミュニティの活性化といったエリア再生に寄与する人材を育成するためのまちの未来スクールを実施 ○遊休不動産活用可能性等調査業務委託料 3, 190 委 託 先：アジア航測(株) 青森営業所 委託期間：令和5年6月7日～12月8日 委託内容：土淵川周辺の遊休不動産について、活用可能性を調査するとともに、路線価と家賃の関係性等の基礎データ作成や課題整理を行い、エリア価値向上に資する事業実施の方向性を検討 財源内訳：国1/2、市1/2	25, 611
中土手町まちづくり推進会議負担金	【官民連携により、都市再生及びエリア経営に資する取組や社会実験等を実施】 ・中土手町まちづくり推進会議負担金 4, 500 交付先：中土手町まちづくり推進会議 負担割合：国10/10	4, 500

○ 景観形成・魅力発信事業[8. 4. 2 都市計画課] 969(報酬164、旅費136、需用費544、その他125)

事業名	事業内容及び実績等	決算額
景観計画進行管理	【景観重要建造物の指定に関し景観審議会を開催】 開催回数：1回	84
歴史的風致維持向上計画進行管理	【歴史的風致維持向上計画における各施策の進行管理等を実施するため、歴史的風致維持向上計画推進協議会を開催】 開催回数：1回	84
その他の景観対策経費	・趣のある建物散策ガイドマップ作成 316 ・趣のある風景散策ガイドマップ作成 189 ・事務費 296	801

主要施策の概要及び成果等

○ 景観重要建造物等保存・改修費助成事業[8.4.2 都市計画課]

4,761 (需用費9、委託料1,215、補助金3,537)

【景観重要建造物における指定候補への調査、及び景観重要建造物と歴史的風致形成建造物の改修等に係る経費に対する補助】

- ・ 景観重要建造物指定候補調査業務委託料 984

委 託 先：(協組) 弘前文化財建築研究所

調査対象：茂森会館消防西第一分団

- ・ 景観重要建造物標識作成業務委託料 231

委 託 先：(株) 石沢工業

- ・ 景観重要建造物等改修等事業費補助金 3,537

補助率：2/3 (上限3,776)

交付対象物件：川崎染工場 663

旧一戸時計店 2,427

高砂 447

- ・ その他事務費 9

○ 近代建築ツーリズム推進事業[8.4.2 都市計画課] 143 (需用費116、使用料及び賃借料27)

【前川國男が設計した公共建築の存在する自治体で設立した近代建築ツーリズムネットワークを活用し、広域的な連携によるPR活動等を実施】

- ・ 前川建築パンフレット調達 116

- ・ その他事務費 27

○ 都市再生住宅管理費[8.4.3 都市計画課]

52,700 (委託料2,714、使用料及び賃借料48,528、その他1,458)

弘前駅前北地区都市再生住宅借上料 48,528

弘前駅前北地区都市再生住宅維持管理業務委託料 2,714

弘前駅前北地区都市再生住宅光熱水費 989

弘前駅前北地区都市再生住宅施設修繕料等 469

○ 弘前駅前北地区土地区画整理事業[8.4.4 都市計画課] 1,153 (委託料634、その他519)

弘前駅前北地区融雪機械室電気保安管理業務委託料 139

弘前駅前北地区融雪機械室設備管理業務委託料 495

事務費等 519

○ 街路改良事業[8.4.5 都市計画課] 161,975

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
県営街路事業負担金 (3・4・20号 紺屋町野田線)	109,038		98,100 公共事業等債		10,938	事業期間：平成28年度～令和9年度 県事業費：726,917 市負担率：15% 市負担額：109,038 (726,917×15%)

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
都市計画道路3・4・20号紺屋町野田線街路整備事業	18,440		9,600 地方道路等整備事業債	1,140 繰越金	7,700	事業期間：令和3年度～令和12年度 設計等業務委託料 ・測量・地質調査・橋梁予備設計 10,740 ・費用便益分析評価 7,700 計 18,440
駅前広場・山道町樋の口町線街路整備事業	34,169			7,365 繰越金	26,804	弁護士報酬 26,103 都市計画道路3・4・6号山道町樋の口町線電線共同溝設備整備業務委託料 4,078 中央弘前駅自由通路運営業務委託料 2,711 補償交渉業務委託料 968 街路等整備工事 96 その他事務費 213 計 34,169
その他管理費	328				328	不動産鑑定評価手数料 219 土地境界復元測量業務委託料 109 計 328

○ 地域公共交通確保維持事業[8.4.6 地域交通課] 369,238

事業名	事業内容及び実績等	決算額
路線バス運行費補助金	【市内路線並びに複数市町村にまたがる路線の欠損額について、関係市町村と協力してバス事業者へ補助】 対象路線：弘前五所川原線 外83系統 交 付 先：弘南バス（株）	172,000
地域間幹線系統確保維持費補助金	【国の補助金交付要綱に基づく地域間幹線系統の欠損額に対して、国・県・関係市町村と協力してバス事業者へ補助】 対象路線：弘前浪岡線 外8系統 交 付 先：弘南バス（株）	92,163
地域内フィーダー系統確保維持費補助金	【生活交通路線の確保・維持を図るため、乗合タクシーの運行を行う事業者に対して、運行費の欠損額を国と協力して補助】 対象路線：相馬線 外9系統 交 付 先：北星交通（株）	9,993
路線バス維持特別対策事業費補助金	【新型コロナウイルス感染症の影響により乗客が大幅に減少している路線バスの市内路線並びに複数市町村にまたがる路線について、路線バス運行費補助金の上限額を超える欠損額を補助】 対象路線：弘前五所川原線 外83系統 交 付 先：弘南バス（株）	95,082

主要施策の概要及び成果等

○ 親子でお出かけ創出事業[8. 4. 6 地域交通課] 8, 034 (需用費2, 841、委託料5, 193)

【燃料費や物価高騰の影響を受けている子育て世代の移動を支援するため、市内の小・中学生を対象に、公共交通利用割引券と公共交通の乗り方リーフレット等を配付】

交付対象：児童数11, 055人

交付金額：1人当たり3, 000円（路線バス100円×10枚、鉄道100円×10枚、タクシー500円×2枚）

・親子でお出かけ創出業務委託料 5, 193

委託先：弘南バス（株）、弘南鉄道（株）、弘前ハイヤー協会、北星交通（株）

利用率：路線バス 16. 78%、鉄道 8. 51%、タクシー 21. 65%

利用期間：令和5年11月20日～令和6年3月31日

○ 地域公共交通ネットワーク再構築事業[8. 4. 6 地域交通課] 18, 394

【まちづくりと連携した公共交通体系再構築のため、弘前市地域公共交通計画の作成及び利用促進事業等を実施】

・弘前市地域公共交通会議負担金 18, 394

事業内容：弘前市地域公共交通計画作成に係る業務委託や、公共交通のルート情報をまとめた「ひろさき公共交通マップ」2024年版の作成・配布等による利用促進を実施

○ まちなかお出かけパス事業[8. 4. 6 地域交通課] 8, 703 (需用費33、委託料1, 223、補助金7, 447)

【高齢者が公共交通を利用した際に運賃を軽減するとともに高齢者の運転免許自主返納を促進】

運行事業者：弘南バス（株）、弘南鉄道（株）、北星交通（株）

交付数：高齢者677人

・まちなかお出かけパス推進事業費補助金 7, 447

交付先：弘南バス（株）

・まちなかお出かけパス事業運行业務委託料 1, 223

委託先：弘南鉄道（株）、北星交通（株）

・その他事務費 33

○ 弘南鉄道維持活性化事業[8. 4. 6 地域交通課] 102, 896

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会負担金	【弘南鉄道の各種利用促進事業を実施する弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会（沿線5市町村、沿線の観光・商工関係団体等で構成）へ負担金を支出】 交付先：弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会 負担率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	14, 548
鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が実施する安全対策事業（コンクリート製枕木への交換、橋梁補修等）のうち国庫補助金対象事業に対して、国、県及び沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：国1/3、県1/6、沿線市町村1/6（沿線市町村分については路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	2, 806

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘南鉄道安全輸送設備等整備事業費補助金	【弘南鉄道の安全運行を確保するため、弘南鉄道（株）が実施する安全対策事業のうち国庫補助対象外の事業費等に対して、沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町村で按分（路線別に2割を均等割、8割を駅利用者数割）	34,674
弘南鉄道運行費補助金	【弘南鉄道大鰐線の運行を維持することによって市民生活等の足を確保するため、弘南鉄道（株）に対し、沿線市町村と協調して運行に伴う欠損額を補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町村で按分（駅利用者数）	16,837
弘南鉄道安全輸送設備整備等特別対策事業費補助金	【軌条の不具合により、全線で運転見合わせとなった弘南鉄道の早期再開に向け、弘南鉄道（株）が、利用者の足を確保するため、緊急的に実施するレール補修及び代行バス運行に係る経費の一部を沿線市町村と協調して補助】 交付先：弘南鉄道（株） 補助率：沿線市町村で按分（2割を均等割、8割を駅利用者数割）	34,031

○ 弘南鉄道運行継続支援金[8.4.6 地域交通課] 23,700

【電力価格高騰により、運行経費増大など深刻な影響を受けている弘南鉄道（株）に対して、沿線市町村と協調して運行の継続を支援】

交 付 先：弘南鉄道（株）

負 担 率：路線別に沿線市町村で按分（駅利用者数）

○ 交通事業者等原油価格・物価高騰対策支援金[8.4.6 地域交通課] 33,200

【原油価格、物価の高騰により経済的に大きな影響を受けている交通事業者等に対し、支援金を交付】

交 付 先：高速バス事業者、貸切バス事業者、タクシー事業者、自動車運転代行事業者

支給金額：[高速バス] 200/台、[貸切バス] 100/台、[タクシー] 50/台、[自動車運転代行] 20/台

交付件数：30件 [高速・貸切バス事業者 1件、貸切バス事業者 1件、

タクシー事業者 12件（うち貸切バスあり 2件）、自動車運転代行事業者 16件]

○ 図柄入り弘前ナンバープレート普及促進事業[8.4.6 地域交通課] 282（負担金）

【図柄入り弘前ナンバープレート推進協議会を設立し、図柄入り弘前ナンバープレートの普及促進活動等を実施】

・図柄入り弘前ナンバープレート推進協議会負担金

事業内容：オリジナルキーホルダープレゼントキャンペーン、自動車販売店等ヘチラシなどの配布を行い、図柄入り弘前ナンバープレート普及促進のための活動を実施

主要施策の概要及び成果等

○ 下水道事業会計繰出[8. 4. 7 上下水道部] 1, 887, 502

事業名	決算額	事業内容	内訳
下水道事業会計負担金	336, 902	雨水処理に要する経費	336, 902
下水道事業会計補助金	1, 117, 211	分流式下水道等に要する経費	907, 435
		下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費	1, 537
		水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費	9, 664
		不明水の処理に要する経費	676
		高資本費対策に要する経費	1, 527
		企業債利息	28, 657
		児童手当に要する経費	1, 568
		物価高騰対策に係る下水道使用料減額に要する経費	166, 147
下水道事業会計出資金	433, 389	企業債元金	389, 184
		農業集落排水促進事業費補助金基金積立取崩額	44, 205

○ 市営住宅等管理事業[8. 5. 1 建築住宅課] 197, 840

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市営住宅等管理事業	29, 993			29, 993 住宅使用料		市営住宅等管理工事 ・ 水道メーター取替工事 中野団地外5団地 21, 668 ・ その他管理工事 8, 325 計 29, 993
市営住宅等長寿命化事業	167, 847	81, 885	85, 200 公営住宅建設事業債	762 住宅使用料		駅前住宅石綿含有調査業務委託料 415 駅前住宅地質調査業務委託料 319 駅前住宅改修設計等業務委託料 9, 252 市営住宅等長寿命化工事 ・ 浜の町団地外2団地 屋根・外壁改修工事 146, 476 ・ 緑ヶ丘団地 給水設備改修工事 11, 385 計 167, 847

○ ブロック塀等耐震改修促進事業費補助金[8. 5. 2 建築指導課] 744

【ブロック塀等の耐震改修や除却等に要する費用の一部を補助】

補 助 率：2/3（上限120）

交付件数：8件

主要施策の概要及び成果等

- 木造住宅耐震診断業務委託料[8. 5. 2 建築指導課] 147
【木造住宅の所有者が耐震診断を希望した場合に、耐震診断員を派遣】
 委 託 先：(株) 小野構造設計
 対 象：昭和56年5月31日以前に建築された戸建木造住宅
 診断棟数：1棟
- 木造住宅耐震改修促進事業費補助金[8. 5. 2 建築指導課] 1, 004
【木造住宅の耐震化を促進するため、戸建木造住宅の建替費用の一部を補助】
 補 助 率：23/100（上限1, 004）
 交付件数：1件
- 空き家緊急安全措置業務委託料[8. 5. 2 建築指導課] 2, 798
【弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例に基づく緊急安全措置業務を実施】
 業務内容：雪害対応措置2件 170
 建材飛散防止措置13件 2, 224
 害虫駆除措置2件 33
 草木剪定措置3件 371
- 老朽空き家等除却促進事業費補助金[8. 5. 2 建築指導課] 2, 500
【老朽化し周囲に影響を及ぼす恐れのある空き家の除却費用の一部を補助】
 補 助 率：2/5（上限500）
 交付件数：6件

主要施策の概要及び成果等

○ 空き家・空き地の利活用事業 [8.5.2 建築指導課] 7,110

事業名	事業内容及び実績等					決算額
空き家・空き地利活用事業費補助金	【空き家・空き地バンクに登録された空き家・空き地の購入等に対する補助】					5, 450
	補助対象者	補助対象経費	補助率	交付件数	交付額	
	空き地・解体更地渡しの土地を購入し住宅を新築する者	空き地・解体更地渡しの土地の購入費用	1/2 限度額30万円 （子育て世帯は限度額10万円、移住者は限度額10万円、3年以上バンクに登録された物件の購入者は限度額10万円を上乗せ）	1件	400	
	空き家を購入する者	空き家の購入費用	1/2 限度額20万円 （子育て世帯は限度額10万円、移住者は限度額10万円、3年以上バンクに登録された物件の購入者は限度額10万円を上乗せ）	3件	900	
	空き家所有者	解体費用	1/2 限度額50万円	8件	4, 100	
		動産廃棄費用	1/2 限度額5万円	※1件	※50	
※解体費用と同時に申請2件分100千円は、解体費用へ計上						
弘前圏域空き家・空き地バンク協議会負担金	【協議会を運営するための負担金】 交 付 先：弘前圏域空き家・空き地バンク協議会					1, 660

○ 耐震診断義務化建築物耐震改修工事支援事業費補助金[8.5.2 建築指導課] 150,979

【耐震診断が義務付けられた不特定多数の方が利用する大規模民間建築物の耐震改修工事費及び工事監理費の一部を補助】

補 助 率：耐震改修工事費44.8%（国33.3%、県5.75%、市5.75%）

工事監理費5/6（国1/2、県1/6、市1/6）

交 付 先：（株）イトーヨーカ堂

主要施策の概要及び成果等

○ 弘前地区消防事務組合負担金[9. 1. 1 防災課] 2, 145, 900

普通消防費負担金 2, 141, 450

特別負担金 4, 450 (特別交付税交付金 高速道路等に係る救急業務に要する経費)

計 2, 145, 900 (弘前市負担率 49. 1%)

○ 消防団の力向上モデル事業[9. 1. 2 防災課] 3, 422 (需用費647、備品購入費2, 471、その他304)

【社会環境の変化に対応した消防団運営を普及・促進する取組を実施】

- ・ 第21回津軽の食と産業まつり2023へのブース出展 (令和5年10月13日～15日)
- ・ 第22回弘前大学総合文化祭へのブース出展 (令和5年10月21日)
- ・ さくら野弘前店前イベントスペースにおけるイベント開催 (令和5年12月10日)

○ 消防防災施設等整備事業[9. 1. 3 防災課] 163, 750

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
消火栓整備事業	15, 650		12, 800 緊急防災・減災事業債 4, 600 防災対策事業債 8, 200		2, 850	消火栓整備工事 ・ 消火栓設置 (葛原 外5か所) 13, 167 ・ その他工事8か所 2, 483 計 15, 650
防火水槽整備事業	11, 407		2, 000 防災対策事業債		9, 407	防火水槽整備工事 ・ 防火水槽改修等工事 (兼平 外1か所) 1, 980 ・ 防火水槽解体 (五代 外3か所) 8, 335 ・ その他工事6か所 1, 092 計 11, 407
消防屯所等整備事業	39, 521		36, 000 緊急防災・減災事業債 33, 000 防災対策事業債 1, 800 過疎対策事業債 1, 200		3, 521	消防屯所等整備工事 ・ 消防屯所及びホース乾燥塔新設 (高杉地区団第1分団) 33, 000 ・ 外壁等改修 (東目屋地区団第1分団 外1件) 2, 398 ・ 屋根外壁塗装 (相馬地区団第2分団 外1件) 2, 525 ブロック塀撤去工事 99 (千年地区団第2分団) アスベスト含有調査業務委託料ほか 1, 499 計 39, 521

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
消防施設整備事業費補助金	1,967				1,967	消防施設整備事業費補助金 ・警鐘台撤去 (千年地区団第1分団) 310 ・屋根シャッター塗装等 (藤代地区団第3分団) 232 ・モーターサイレン改修 (新和地区団第4分団) 308 ・外壁改修 (新和地区団第7分団) 1,117 計 1,967
消防自動車整備事業	95,205		91,300	656	3,249	小型動力消防ポンプ付積載車 (清水地区団第1分団 外5件) 93,016 救助能力向上資機材ほか 2,189 計 95,205

○ 防災まちづくり推進事業[9.1.4 防災課] 496

事業名	事業内容及び実績等	決算額
防災マイスター育成講座	【地域における防災リーダーの育成を目的とした講座を開設し、講座の修了者を弘前市防災マイスターに認定するとともに、防災士資格取得試験の受験資格を付与】 (報償費171、旅費10、需用費216、役務費66、使用料及び賃借料33) 令和5年度防災マイスター認定者数：32人(累計：432人) 防災士試験合格者数：28人(防災士試験受験者数：31人)	496

○ 総合防災訓練事業[9.1.4 防災課] 283 (報償費12、需用費120、役務費43、使用料及び賃借料108)

訓練名	実施日	場所	参加数
弘前市総合防災訓練	令和5年9月29日	弘前市運動公園	市職員及び関係機関含め約200人

○ 備蓄体制整備事業[9.1.4 防災課] 10,902 (需用費10,840、役務費62)

【備蓄計画に基づき、災害時に必要となる必需品を整備】

購入内訳：アルファ化米8,400食、飲料水15,984本、エアマット1,300枚、ブルーシート590枚など

○ 災害協定締結推進事業[9.1.4 防災課] 15 (役務費5、使用料及び賃借料10)

【事業所等と災害時における物資や資機材の確保・供給などについて協定を締結】

締結件数：1件(令和5年度末総締結件数：42件)

主要施策の概要及び成果等

○ 水防事業[9.1.4 防災課] 44,517

事業名	事業内容及び実績等	決算額
排水ポンプシステム導入事業	【大雨による浸水被害の軽減を図るため、河川等の支流から本流へ排水を実施する移動式の排水ポンプシステムを導入】（備品購入費） 購入内訳：排水ポンプシステム、ホースブリッジ、LEDバルーン投光器など	43,533
その他	【土のう袋等、土のう用山砂の購入等】 （需用費168、役務費31、使用料及び賃借料647、原材料費138）	984

○ 指定緊急避難場所看板作成業務委託料[9.1.4 防災課] 380

【指定緊急避難場所がどの災害に対応しているかわかるように、日本工業規格（JIS）に制定された災害種別図記号や浸水深が表示された看板を設置】

設置数：浸水想定が0.5～3.0m未満である指定緊急避難場所1か所に設置

主要施策の概要及び成果等

- ひろさき教育創生市民会議[10.1.2 生涯学習課] 382 (報酬364、旅費11、その他7)
【学校、家庭、地域、行政が一体となって総合的かつ計画的に教育を推進するための協議を実施】
 開催日：①令和5年10月30日、②令和6年2月8日
 出席者：①25人、②20人
 テーマ：①弘前市総合計画の教育関連部分について、②教育委員会の小・中学校の健康教育について
- 通学路の安全・安心推進事業[10.1.2 学校整備課] 1,043 (需用費)
【新小学一年生へ配布する黄色安全帽及び学校安全ボランティア等が通学路の見守り活動を行う際の用具等の購入】
 ・新小学一年生黄色安全帽、見守り活動用具 (反射ベスト、腕章、誘導棒等) 1,043
- 教育自立圏構築推進事業[10.1.3 学校指導課] 3,764 (報酬3,032、報償費580、需用費12、役務費140)
【自立的で持続可能な教育機能を有した、中学校区を基盤とした「教育自立圏」の推進のため、小中一貫教育を導入しコミュニティ・スクールを中心とした地域学校協働システムを推進】
 ・コミュニティ・スクール導入校 全ての市立小・中学校に導入済み (計48校)
 ・地域コーディネーター配置校 小学校…28校、中学校12校 (計40校)
 自得小、高杉小、船沢小、三省小、致遠小、城東小、福村小、文京小、千年小、大和沢小、小沢小、青柳小、東目屋小、和徳小、時敏小、城西小、第三大成小、朝陽小、桔梗野小、石川小、西小、松原小、北小、大成小、裾野小、新和小、常盤野小、相馬小、新和中、東目屋中、第一中、第三中、第四中、第五中、津軽中、石川中、裾野中、南中、東中、常盤野中
- 「ひろさき記 (まんじ) 学」事業[10.1.3 学校指導課] 448 (需用費)
【弘前が大好きで、夢に向かってチャレンジする子の育成を目指すため、義務教育9年間を一貫した学びとして、郷土への愛着と誇りを育てる郷土学習を実施】
 ・冊子「ひろさき記学」の発行 (1,100冊)
 ・弘前にこだわったクイズ「チャレンジ記のクイズを作ろう！ークイズ！陸羯南ー」の実施
 開催日：令和5年8月30日～令和6年2月22日
 応募総数：348問 (市内小・中6校)
- 「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業[10.1.3 学校指導課] 230 (需用費)
【条例制定に伴い、市民への周知活動や市民を巻き込んだ運動を実施】
 ・あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動の実施
 一斉取組日：令和5年4月7日、8月28日、令和6年1月16日
 ・条例の周知及び見守り活動等の活用を目的としたリーフレットの配布、のぼり旗作成
- 弘前私立幼稚園連合会研修事業費補助金[10.1.3 学校指導課] 300
【弘前市の私立幼稚園教員の資質向上を図るため、研修会開催等の補助金を交付】
 交付先：弘前私立幼稚園連合会

主要施策の概要及び成果等

○ インクルーシブ教育システム推進事業[10.1.4 教育センター] 877 (報償費612、旅費96、その他169)

【障がいのある子どもとない子どもが合理的配慮のもと、できるだけ一緒に学習することができる教育環境の整備を推進するため、学校に対して支援、助言する学びの協力員を派遣するとともに、合理的配慮の実践的研究を実施】

派遣人数：4人

活動回数：116回

○ ICT活用教育推進事業[10.1.4 学校整備課]

42,627 (旅費186、需用費620、委託料30,798、使用料及び賃借料10,910、その他113)

【GIGAスクール構想に基づいた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実等による教育の質の向上を目指し、市内の全小・中学校に実物投影機及びプロジェクターを配備するほか、ICT機器の本格的な活用を支援するための体制を整備】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学校ICT活用支援等業務委託料	【学校ICT活用を支援するICT支援員を配置】 ※GIGAスクール運営支援センターとしての現地対応業務を含む 委託先：(株)サクシード 委託期間：令和5年4月3日～令和6年3月31日 委託内容：小学校27校 学級数に応じて各校24～40回訪問 授業支援、研修支援、環境管理・整備等	23,719
GIGAスクール運営支援センター業務委託料	【学校ICT活用を支援するヘルプデスクを開設】 委託先：(株)ビジネスサービス弘前支店 委託期間：令和5年6月7日～令和6年3月31日 開設期間：令和5年7月1日～令和6年3月31日 委託内容：市立全小・中学校 機器等の操作・設定・トラブル等を電話またはWebフォームで受付対応	7,079
実物投影機及びプロジェクター配備	【ICTを活用した授業実践を行うため、実物投影機及びプロジェクターを、リース等により各学級に1台配備】 《学級の3分の2》 契約期間：令和2年2月1日～令和7年1月31日 (5年目) 契約額： ・実物投影機 19,404 (うち令和5年度3,881) ・プロジェクター 35,145 (うち令和5年度7,029) 借上台数：303セット ※《学級の3分の1》179セット 令和3年度リース終了後に買取した機器を配備	10,910
事務費等	旅費186、需用費620、役務費15、 全国ICT教育首長協議会負担金10、会議等出席負担金88	919

○ 小・中学校コンピュータ等管理費[10.2.1 10.3.1 学校整備課] 2,971 (工事請負費)

【小・中学校職員室等の老朽化したLANケーブル更新工事を実施】

小学校LANケーブル敷設工事 2,080 (自得小、致遠小、青柳小、東目屋小、城西小、西小、
岩木小)

中学校LANケーブル敷設工事 891 (東目屋中、第二中、南中)

主要施策の概要及び成果等

○ 学校教育環境向上事業 41,916

事業名	事業内容及び実績等	決算額																
私立幼稚園教材費補助金 [10.1.2 学務健康課]	【子ども・子育て支援制度に移行していない私立幼稚園の教材等の購入に要する経費に対する補助】 交付件数：1園 交 付 額：基本額400,000円＋園児数×2,500円	638																
小・中学校学校図書館整備事業 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校の学校図書館の図書を計画的に更新し、バランスのとれた構成並びに標準蔵書冊数達成率を向上させるほか、新聞を配備】 《図書整備の状況》 <table><tr><td></td><td>決算額</td><td>購入冊数</td><td>達成率</td></tr><tr><td>小学校</td><td>12,791</td><td>7,074冊</td><td>106.63%</td></tr><tr><td>中学校</td><td>8,772</td><td>5,158冊</td><td>121.05%</td></tr><tr><td>計</td><td>21,563</td><td>12,232冊</td><td>－</td></tr></table> ※達成率:全小・中学校の蔵書冊数/全小・中学校の学校図書館図書標準冊数×100 《新聞整備の状況》 小学校は1紙以上、中学校は2紙以上を配備 小学校：1,084 中学校：1,294		決算額	購入冊数	達成率	小学校	12,791	7,074冊	106.63%	中学校	8,772	5,158冊	121.05%	計	21,563	12,232冊	－	23,941
	決算額	購入冊数	達成率															
小学校	12,791	7,074冊	106.63%															
中学校	8,772	5,158冊	121.05%															
計	21,563	12,232冊	－															
学校司書配置研究事業 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校各2校を研究校として学校司書2人を配置し、1名が2校を担当し、教育活動において活用しやすい学校図書館の環境を整備】 研究校：(拠点校)岩木小学校、第一中学校 (派遣校)文京小学校、新和中学校 学校司書2名	2,584																
理科教育設備整備事業 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	【理科及び数学教育の振興を図るために必要な整備を実施】 小学校:32校 6,190（理科） 中学校:16校 3,576（理科）	9,766																
理科観察実験支援事業 [10.1.4 教育センター]	【理科教育の充実を図るため、小・中学校における理科の観察、実験に使用する設備の準備、調整等を行う補助員として理科観察実験支援員を配置】 支 援 員：5人 支援実績：小学校23校 1,453回 1,430時間 中学校 2校 92回 162時間	1,922																
未来をつくる子ども育成事業 [10.1.3 学校指導課]	【各校が自校の強みを生かしながら、社会の変化に主体的に対応する「生きる力」を身に付けた子どもの育成に向けて、事業計画を基に新たな学びに係る取組を実施】 《実施状況》 <table><tr><td></td><td>決算額</td><td>実施学校数</td><td>実施事業数</td></tr><tr><td>小学校</td><td>1,799</td><td>24校</td><td>32事業</td></tr><tr><td>中学校</td><td>1,266</td><td>15校</td><td>20事業</td></tr><tr><td>計</td><td>3,065</td><td>39校</td><td>52事業</td></tr></table>		決算額	実施学校数	実施事業数	小学校	1,799	24校	32事業	中学校	1,266	15校	20事業	計	3,065	39校	52事業	3,065
	決算額	実施学校数	実施事業数															
小学校	1,799	24校	32事業															
中学校	1,266	15校	20事業															
計	3,065	39校	52事業															

主要施策の概要及び成果等

○ 心と体を育む教育活動 177

事業名	事業内容及び実績等	決算額
性教育研修講座 [10.1.3 学校指導課]	【学校教育における性教育の望ましい在り方について、講話や協議等による研修を実施】 講座実績：1回開催（参加者数：11人）	1
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 [10.1.3 学校指導課]	【学校生活において基盤となる学級を、誰にとっても居心地のいい学びの場にしていくための講義や演習、協議を実施】 講座実績：2回開催（参加者数：延べ20人）	21
「子ども悩み相談」事業 [10.1.4 教育センター]	【いじめ、不登校等で悩んでいる児童生徒やその保護者等に対して、電話等での相談窓口を設置】 相談件数：20件	155

○ 「学ぶ力」向上事業[10.1.3 学校指導課] 13,568（使用料及び賃借料）

【小・中学校の子どもたちの「学ぶ力」向上を図るため、国及び県の学習状況調査の分析、「学ぶ力」向上研修会の開催、及び小・中学校の児童生徒へA I ドリルの導入支援を実施】

- ・「学ぶ力」向上研修会の開催：2回（参加者数：延べ97人）
- ・市立小・中学校全児童生徒の1人1台端末にA I ドリルを導入するため、1ライセンスにつき1,400円を上限に支援

○ 英語教育推進事業[10.1.3 学校指導課]

84,887（報酬63,422、職員手当等277、共済費9,434、負担金4,808、その他6,946）

【小・中学校における外国語活動・外国語科の授業等の支援や充実に向けた各学校へのA L T派遣、イングリッシュキャンプ等を実施】

- ・外国語指導助手
外国語指導助手：18人
学校派遣回数：3,629回
常駐校：常盤野小中学校
ベース校：第一中学校、第二中学校、第三中学校、第四中学校、第五中学校、東中学校
南中学校、津軽中学校
福村小学校、致遠小学校、文京小学校、小沢小学校、千年小学校、時敏小学校
- ・英語教育調査研究委員会
委員：5人（小学校3人、中学校2人）
内容：A L Tを交えた研究協議など（年3回）
- ・弘前さくらまつり「英語ボランティア」（対象：小・中学生）
参加者数：小・中学生54人
実施場所：弘前公園、城西小学校
実施日：令和5年4月22日
- ・ひろさきイングリッシュキャンプ（対象：中学生）
参加者数：31人（中学校1～3年生）
実施場所：岩木青少年スポーツセンター
実施日：令和5年9月16日、17日
- ・ひろさきイングリッシュデー（対象：小学生）
参加者数：36人（小学校5、6年生）
実施場所：弘前市総合学習センター
実施日：令和5年12月2日

主要施策の概要及び成果等

- 中学生国際交流学習事業[10.1.3 学校指導課] 3,944 (旅費74、委託料3,870)
【中学生を海外に派遣し、英語のみ使用する活動やホームステイを中心とした国際交流学習を実施】
 派遣先：シンガポール
 派遣期間：令和5年7月26日～31日 (4泊5日)
 派遣人数：生徒12人、引率2人
 実施内容：現地での学生との交流、企業訪問、ホームステイ、シンガポール植物園訪問、及び活動報告会等

- 外国語活動支援員派遣事業[10.1.3 学校指導課]
 9,530 (報酬6,826、職員手当等1,138、共済費1,208、その他358)
【小学校における外国語教育を円滑に進めるため、外国語活動支援員を派遣】
 外国語活動支援員：4人
 学校派遣回数：647回 (14校)

- 特別支援教育等整備事業 104,608

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
障がい児幼児教育事業費 補助金 [10.1.2 学務健康課]	【心身障がい児を就園させ、特別支援教育を行う私立の幼稚園及び幼保連携型認定こども園に対し人件費の一部を補助】 交付件数：1園 交 付 額：市の保育所に対する補助額と県の幼稚園に対する補助額の差額	208												
特別支援教育支援員配置 事業 [10.1.2 学務健康課]	【教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対する学校生活上の補助や学習活動上の支援などを行うため、特別支援教育支援員を配置】 事業実績：(小学校)19校・31人 (中学校)5校・5人	41,617												
特別支援教育就学奨励費 補助金 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	対 象 者：特別支援教育を受ける児童生徒の保護者 (所得制限あり) 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>対象保護者数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>291人</td><td>10,616</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>84人</td><td>4,105</td></tr> <tr> <td>計</td><td>375人</td><td>14,721</td></tr> </tbody> </table>		対象保護者数	決算額	小学校	291人	10,616	中学校	84人	4,105	計	375人	14,721	14,721
	対象保護者数	決算額												
小学校	291人	10,616												
中学校	84人	4,105												
計	375人	14,721												
小・中学校特別支援教育設備整備事業 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	【特別支援学級の新設または増設にあたり、障がいの種類に対応した教育を実施するうえで必要な整備を実施】 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>学校数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>5校</td><td>1,279</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>2校</td><td>343</td></tr> <tr> <td>計</td><td>7校</td><td>1,622</td></tr> </tbody> </table>		学校数	決算額	小学校	5校	1,279	中学校	2校	343	計	7校	1,622	1,622
	学校数	決算額												
小学校	5校	1,279												
中学校	2校	343												
計	7校	1,622												

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
心の教室相談員配置事業 [10.1.4 教育センター]	【全市立中学校16校に、心の教室相談員を各1人配置】 相談人数：延べ6,710人 心の教室相談員研修会：4回	8,122
教育支援委員会 [10.1.4 教育センター]	【障がいがある又は疑われる幼児児童生徒に対して、教育・医学・心理学等専門的見地から教育的ニーズと必要な支援について総合的に明らかにし、障がいの状態や特性に応じた教育を実現するために教育調査や審議を実施】 開催回数：16回 審議件数：358件（未就学児134件、小学校204件、中学校20件）	18,910
フレンドシップ（不登校対策・適応指導教室運営）事業 [10.1.4 教育センター]	【集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、通室による集団生活への復帰に向けた支援を実施】 ・教育指導員：6人 ・教育相談、教科の学習、創作活動、調理実習、社会見学の実施 ・学校生活への不適応（不登校等）に関する事例研修会の実施 ※小・中学校不登校児童生徒の約18%である59人が通室、延べ通室人数は2,178人、高校進学を含む約74%が集団へ復帰	19,194
フレンドシップルーム「宿泊体験学習」事業 [10.1.4 教育センター]	【フレンドシップルーム通室生等が、岩木青少年スポーツセンターに合宿しながら、規則的な生活を送るプログラムを実施】 実施期間：令和5年9月27日～29日（2泊3日） 参加人数：8人（小学生2人、中学生6人）	214

主要施策の概要及び成果等

○ 就学等の支援 222,601

事業名	事業内容及び実績等					決算額	
奨学貸付金 [10.1.2 教育総務課]	《貸付実績》					7,722	
	区分		貸与月額	貸付人数	貸付額		
	継続	大学等 (一時金有)	20,000円	1人	240		※1
		大学等 (一時金有)	35,000円	1人	420		
		大学等 (一時金無)	40,000円	1人	480		
		高校 (一時金有)	10,000円	12人	1,360		※2
		高校 (一時金無)	13,000円	5人	780		
		新規	大学等 (一時金有)	35,000円	1人		350
		大学等 (一時金無)	40,000円	5人	2,400		
		高校 (一時金有)	10,000円	1人	120		
		高校 (一時金無)	13,000円	3人	468		
	区分(令和6年度入学者)		貸付単価	貸付人数	貸付額		
	入学一時金	大学等	240,000円	2人	480		
		専門 (3年制)	180,000円	1人	180		
		専門 (2年制)	120,000円	1人	120		
		高校	108,000円	3人	324		
	計			37人	7,722		
[令和4年度新規奨学生から、大学生等の貸与月額を引上げ]							
※1 令和2年度新規奨学生							
※2 うち1名 8月分～貸与辞退							
※3 うち1名 2月分～貸与辞退							
私立高等学校教育振興費 補助金 [10.1.2 教育総務課]	【市内の私立高等学校の備品購入に要する経費に対する補助】 交付額：(1校当たり)基本額350,000円＋生徒数×1,400円 交付先及び交付額 東奥義塾高等学校 1,161 聖愛高等学校 987 柴田学園高等学校 1,005 弘前東高等学校 910 計 4,063					4,063	
帰国・外国人児童生徒日 本語指導支援事業 [10.1.4 教育センター]	【外国につながる子どもたちが安心して学校生活を送るための環境 づくりとして、日本語指導支援員を配置】 支援員：5人 配置校：北小学校、豊田小学校、岩木小学校、文京小学校、 桔梗野小学校、千年小学校、和徳小学校、 第三中学校、第四中学校、東中学校					10,763	

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市立学校通学費助成金 [10.2.1 10.3.1 学務健康課]	【小・中学校へ遠距離通学する児童生徒の通学に要する経費に対する補助】 - 対象校及び対象児童生徒数 (小学校) 石川小学校：37人、岩木小学校：71人、小沢小学校：1人 (中学校) 津軽中学校：8人、船沢中学校：4人、第四中学校：1人 - 交付額：小学校3,818、中学校340	4,158
相馬小学校スクールバス運行等業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【藍内方面及び沢田方面から相馬小学校へ遠距離通学する児童を対象に、送迎バスを運行】 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 乗車対象児童数：25人 ※この他、岩木・相馬地区の小学校の校外行事の送迎も実施	5,376
弥生地区児童送迎タクシー運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【弥生地区から船沢小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎タクシーを運行】 - 授業日：弥生地区と船沢小学校間をジャンボタクシーと小型タクシーで送迎 乗車対象児童数：9人 運行日数：205日 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大3回 - 土曜日及び長期休業期間：弥生地区と船沢児童館間を小型タクシーで送迎 乗車対象児童数：4人 運行日数：実績なし 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	3,035
小規模特認校送迎タクシー運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【小規模特認校制度により常盤野小中学校へ通学する児童生徒を対象に、送迎タクシーを運行】 乗車対象児童生徒数：22人 運行日数：229日 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大3回	9,141
裾野小学校スクールバス運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【十腰内方面及び貝沢方面から裾野小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎バス等を運行】 - 授業日：十腰内方面と貝沢方面から送迎バスを運行 乗車対象児童数：56人(十腰内方面28人、貝沢方面28人) 運行日数：205日 運行車両：中型バス1台(十腰内方面) 小型バス1台(貝沢方面) 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 - 土曜日及び長期休業期間：学童保育へ通う児童を対象に、送迎バスまたはタクシーを運行 乗車対象児童数：27人 運行日数：79日 運行車両：ジャンボタクシー1台(土曜日) 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回	11,123

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
新和小学校スクールバス 運行業務委託料 [10.2.1 学務健康課]	【小友方面及び三和方面から新和小学校へ遠距離通学する児童を対象に、登下校等の送迎バスを運行】 ・授業日：小友方面と三和方面から送迎バスを運行 乗車対象児童数：82人（小友方面35人、三和方面47人） 運行日数：204日 運行車両：各方面小型バス2台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回 ・土曜日及び長期休業期間：学童保育へ通う児童を対象に、送迎バスを運行 乗車対象児童数：48人 運行日数：90日 運行車両：各方面小型バス1台 1日あたりの運行回数：朝1回、夕方1回 ・プール開放期間：夏期休業中のプール開放に参加する児童を対象に、帰りのバスを運行 乗車対象児童数：11人 運行日数：5日 運行車両：各方面小型バス1台	19,519												
第二中学校スクールバス 運行業務委託料 [10.3.1 学務健康課]	【三省小学校区から第二中学校へ遠距離通学する生徒を対象に、送迎バス等を運行】 ・4月の運行 乗車対象生徒数：3名（1学年のみ） 運行日数：16日 運行車両：ジャンボタクシー1台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時1回 ・11月～3月の運行 乗車対象生徒数：13名（全学年） 運行日数：103日 運行車両：小型バス1台 1日あたりの運行回数：登校時1回、下校時最大2回	4,205												
小・中学校就学援助費 [10.2.2 10.3.2 学務健康課]	対 象 者：準要保護と認定された児童生徒の保護者 令和6年度準要保護認定見込の児童生徒の保護者 （新入学学用品費） 要保護児童生徒の保護者（修学旅行費） 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td><td>1,201人</td><td>40,472</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>584人</td><td>30,851</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,785人</td><td>71,323</td></tr> </tbody> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	1,201人	40,472	中学校	584人	30,851	計	1,785人	71,323	71,323
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	1,201人	40,472												
中学校	584人	30,851												
計	1,785人	71,323												

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
給食扶助費 [10.5.4 学務健康課]	対 象 者：準要保護と認定された児童生徒の保護者 内 容：給食費の援助 《事業実績》 <table> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>922人</td><td>42,857</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>557人</td><td>29,316</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,479人</td><td>72,173</td></tr> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	922人	42,857	中学校	557人	29,316	計	1,479人	72,173	72,173
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	922人	42,857												
中学校	557人	29,316												
計	1,479人	72,173												

○ 東日本大震災に係る就学等の支援[学務健康課] 150

事業名	事業内容及び実績等	決算額												
小・中学校就学援助費【被災分】 [10.2.2 10.3.2]	対 象 者：東日本大震災により就学が困難になった児童生徒の保護者 内 容：学用品費・校外活動費・修学旅行費等の援助 《事業実績》 <table> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>0人</td><td>0</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>1人</td><td>98</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1人</td><td>98</td></tr> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	0人	0	中学校	1人	98	計	1人	98	98
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	0人	0												
中学校	1人	98												
計	1人	98												
給食扶助費【被災分】 [10.5.4]	対 象 者：東日本大震災により就学が困難になった児童生徒の保護者 内 容：給食費の援助 《事業実績》 <table> <tr> <th></th><th>対象児童生徒数</th><th>決算額</th></tr> <tr> <td>小学校</td><td>0人</td><td>0</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>1人</td><td>52</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1人</td><td>52</td></tr> </table>		対象児童生徒数	決算額	小学校	0人	0	中学校	1人	52	計	1人	52	52
	対象児童生徒数	決算額												
小学校	0人	0												
中学校	1人	52												
計	1人	52												

○ 学校保健特別対策事業（感染症流行下における学校教育活動体制整備事業）

[10.2.1 10.3.1 学務健康課] 22,259（需用費5,825、備品購入費16,434）

【新型コロナウイルス感染症が流行する中で安心・安全に教育活動を継続するため、追加的に必要となる保健衛生用品等の購入や、換気対策に係る取組を実施】

実施内容：マスクや消毒液の購入、サーキュレーターの設置等

実施校数：小学校32校、中学校16校

主要施策の概要及び成果等

○ 義務教育施設整備事業[学校整備課] 1,664,961

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
小・中学校 校舎等維持 改修事業 [10.2.1] [10.3.1]	110,793		4,200 学校教育施設等整備事業債		106,593	小学校校舎等維持改修事業 ・ 小学校管理工事 70,410 中学校校舎等維持改修事業 ・ 中学校管理工事 40,383 計 110,793
小・中学校 屋根改修事業 [10.2.3] [10.3.3]	103,090		92,500 公共施設等適正管理推進事業債		10,590	石綿含有調査業務委託料 257 屋根改修工事 ・ 自得小学校 16,384 ・ 第一中学校 86,449 計 103,090
小・中学校 トイレ洋式 化事業 [10.2.3] [10.3.3]	8,602		7,700 公共施設等適正管理推進事業債		902	トイレ洋式化工事 ・ 千年小学校、桔梗野小学校、 岩木小学校 4,520 ・ 第一中学校、第五中学校 4,082 計 8,602
小学校屋内 運動場暖房 機器更新事業 [10.2.3]	24,954		18,300 学校教育施設等整備事業債		6,654	千年小学校屋内運動場暖房機器 架台構造計算業務委託料 425 更新工事 24,529 計 24,954
石川小・中 学校等複合 施設整備事業 [10.2.3] [10.3.3]	1,389,173	316,562	905,900 学校教育施設等整備事業債 560,700 公共施設等適正管理推進事業債 334,200 一般単独事業債 11,000	2,460 繰越金	164,251	事業期間：平成30年度～令和7年度 需用費 189 新築工事 1,388,984 計 1,389,173
第二中学校 等複合施設 整備事業 [10.3.3]	15,583				15,583	事業期間：令和4年度～令和10年度 プロポーザル審査委員会報酬 216 プロポーザル審査委員出席旅費 43 手数料 94 設計等業務委託料 15,230 計 15,583
桔梗野小学 校改築事業 [10.2.3]	12,766				12,766	事業期間：令和5年度～令和11年度 手数料 8 耐力度調査業務委託料 12,758 計 12,766

主要施策の概要及び成果等

○ 文化活動支援事業[10. 4. 1] 15, 388

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市社会教育協議会事業費補助金 [文化振興課]	【社会教育団体の連絡調整、育成、研修等の実施】 交 付 先：弘前市社会教育協議会 活動内容 ・ 市民文化祭実行委員会事務局 ・ 社会教育団体の育成、支援など	4, 095
弘前市児童文化研究サークル連合会事業費補助金 [文化振興課]	【人形劇団ブーク公演開催に対する補助】 交 付 先：弘前市児童文化研究サークル連合会 公演内容：「こぎつねコンとこだぬきポン」 「みにみに劇場Vol. 1五味太郎」 開 催 日：令和5年10月4日 開催会場：貞昌寺本堂 鑑賞者数：100人	100
弘前オペラ事業費補助金 [文化振興課]	【弘前オペラ第51回定期公演「喜歌劇『メリー・ウィドウ』」開催に対する補助】 交 付 先：弘前オペラ 開 催 日：令和5年10月8日 開催会場：市民会館 鑑賞者数：489人	1, 000
弘前市文化団体協議会事業費補助金 [文化振興課]	【文化芸術に関わる団体や個人の育成、研修の実施】 交 付 先：弘前市文化団体協議会 活動内容 ・ 文化振興功労章の表彰 ・ 会員研究会の開催 ・ 講演会	379
岩木文化協会事業費補助金 [文化振興課]	【岩木地域における文化芸術団体の育成、文化芸能祭等の実施に要する経費に対する補助】 交 付 先：岩木文化協会 活動内容 ・ 春の文化芸能祭 ・ 加盟団体（18団体）の育成など	230
岩木文化祭事業費補助金 [文化振興課]	【2023岩木文化祭開催に対する補助】 交 付 先：岩木文化祭運営委員会 開 催 日：令和5年11月25日、26日 開催会場：岩木文化センター他 参加者数：約1, 300人	1, 000

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
将棋名人戦弘前対局記念大会事業費補助金 [文化振興課]	【将棋名人戦弘前対局記念大会開催に対する補助】 交 付 先：青森県将棋連盟 事業実績 ・将棋教室、プロ棋士指導対局 開 催 日：令和5年9月9日 開催会場：弘前文化センター 参加者数：30人 ・将棋大会、プロ棋士指導対局 開 催 日：令和5年9月10日 開催会場：弘前文化センター 参加者数：65人 鑑賞者数：40人	320
弘前ダンスフェスティバル事業費補助金 [文化振興課]	【一流ダンサーによるワークショップやダンスバトルを開催する弘前ダンスフェスティバルを実施】 交 付 先：ひろさき芸術舞踊実行委員会 開 催 日：令和5年10月14日、15日 事業実績 〈10月14日〉 ゲストダンサーによるワークショップ 講 師：3人 参加者数：50人 〈10月15日〉 県内在住のダンサーを対象としたダンスバトル 参加者数：200人 YouTube Live リアルタイム再生回数：7,427回	650
NHKとの共催事業 [文化振興課]	【NHK青森放送局との共催により、「NHKのど自慢」を開催】 開催会場：市民会館 ・予選会 開 催 日：令和5年11月18日 鑑賞者数：600人 ・本 選 開 催 日：令和5年11月19日 鑑賞者数：1,049人	673
宝くじ文化公演開催事業 [文化振興課]	【（一財）自治総合センターとの共催により、「弘前文化センターリニューアルオープン記念事業宝くじ文化公演『渡辺真知子・秋川雅史ハートフルコンサート』」を開催】 開 催 日：令和6年3月22日 開催会場：弘前文化センター 鑑賞者数：524人	556

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
音楽芸術後継者育成事業 費補助金 [文化振興課]	・ドリームコンサート・ドリームゼミナール事業 交 付 先：弘前交響楽団 交 付 額：2,250 開 催 日：令和5年12月1日～3日 事業実績 NHK交響楽団を招へいしコンサート・ゼミナールを実施 講師数：7人 コンサート鑑賞者数：270人 ゼミナール参加者数：93人 ・弘前ユースストリングアンサンブル指導者招へい事業 交 付 先：弘前交響楽団 交 付 額：300 事業実績 ①練習（令和5年4月10日～令和6年3月25日まで計24回） （会場）総合学習センター、大成小学校 ②外部訪問演奏（令和5年5月6日）大清水学園 ③演奏会（令和5年10月1日）百石町展示館 ・弘前音楽祭事業 交 付 先：音楽ネットワーク弘前 交 付 額：1,000 事業実績 ①スクールコンサート（令和5年9月6日～12月6日） 小学校14校・養護学校1校・聾学校1校で計16回開催 ②合同コンサート 開 催 日：令和5年11月26日 開催会場：市民会館大ホール 鑑賞者数：498人 ③街角ミニコンサート Rainbow Muse Hirosaki（10月8日）、 弘前リーダークライス（10月15日）、 弘前オペラ（10月22日）、弘前交響楽団（10月22日） 計4回開催 ・吹奏楽公演招致事業 交 付 先：弘前地区吹奏楽連盟 交 付 額：800 開 催 日：令和5年11月3日、4日 事業実績 コンサート鑑賞者数：239名 講習会参加者数：91人	4,350
弘前地区小学校文化連盟 事業費補助金 [生涯学習課]	【文集「ひろさき」発刊、小・中音楽発表会、弘前子ども美術展等に要する経費に対する補助】 交 付 先：弘前地区小学校文化連盟 対象人数：7,069人（全児童数）	247
弘前市中学校文化連盟事 業費補助金 [生涯学習課]	【小・中音楽発表会、弘前子ども美術展、英語弁論大会等に要する経費に対する補助】 交 付 先：弘前市中学校文化連盟 対象人数：974人（文化的活動生徒数） （全生徒数：3,701人）	312

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小・中学校文化連盟大会派遣事業費補助金 [生涯学習課]	【小・中学校の文化活動において、県（中学校のみ）、東北及び全国大会に参加する場合に必要な交通費等の経費に対する補助】 交 付 先： 弘前市中学校文化連盟 弘前地区小学校文化連盟 (R5は交付実績なし) 交付実績：(中学校)県大会5回 (中学校)東北大会1回	1,476

○ 文化こうりゅう事業[10.4.1 文化振興課] 2,000 (負担金)

【健康都市弘前の実現に向け、肉体的な面だけでなく、精神面の充実を図るため、笑うことの健康効果に注目した事業を実施】

文化こうりゅう事業実行委員会負担金

交 付 先：文化こうりゅう事業実行委員会

構成団体：弘前市、弘前商工会議所、国立大学法人弘前大学、大学コンソーシアム学都ひろさき

事業内容

- ・ご健笑増す増す講演会（弘前大学大学院教授による笑うことの健康効果についての講演）
開催日：令和5年7月8日 場所：市民文化交流館ホール
- ・お笑いワークショップ（自らコントの実演等をしながら、ユーモアを学ぶ機会として全6回実施）
開催日：①②令和5年6月11日、③7月1日、④7月20日、⑤⑥8月18日
対象者：①（市内の）小学生とその保護者、②中・高生、専門・大学生、③公募による市民等
④青森銀行とみちのく銀行の若手職員、⑤和徳なかよし会、⑥新和児童館母親クラブ
講 師：①②シソンスジろう、③榊本壮志、④⑤⑥北野ごぼう
- ・舞台を支えるプロジェクト（文化芸術の舞台技術者や運営の担い手不足解消を目的として実施）
内 容：①ステージ TAnGE OMOSHÉで使用する舞台セットの作成
②学生が市内企業を訪問し、取材等を通してTVCMを作成。副題：TAnGE街おこCM
主 体：①弘前工業高等学校 生徒
②大学コンソーシアム学都ひろさき参加機関の学生、市内企業
実施日：①令和5年6月～9月、②令和5年6月～令和6年2月
- ・ステージ TAnGE OMOSHÉ（お笑いライブの他、市民とプロが共演する機会等を創出）
開 催 日：令和5年9月10日 場所：市民会館大ホール
鑑賞者数：1,237名（チケット販売数）
内 容：①市内の青少年6名がプロとの共演、アナウンス体験に参加
②笑いと健康の関連性について調査するため、観覧前後の唾液採取とアンケートを実施

主要施策の概要及び成果等

○ 各種文化活動等 15,123

事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前市民文化祭共催負担金 [10.4.1 文化振興課]	【第54回市民文化祭開催に係る共催負担金】 交 付 先：弘前市民文化祭実行委員会 開 催 日：令和5年7月～12月 開催会場：市民会館ほか 参加団体：25団体 参加者数：延べ11,468人	6,000
アーティスト体験ワーク ショップ事業 [10.4.1 中央公民館]	【市内の文化芸術団体による小・中学生を対象とした体験ワーク ショップを実施】 開 催 日：令和5年8月20日 参加団体：11団体 参加者数：親子合わせて延べ606人	615
二十歳の祭典事業 [10.4.1 生涯学習課]	【市民会館において二十歳の祭典を開催し、併せて当日来場でき ない対象者や保護者に対し、インターネットでのライブ配信も 実施】 開 催 日：令和6年1月7日 対 象 者：1,695人（市内在住） 参加者数：1,151人（参加率約68%）	2,190
子ども観劇・演劇ワーク ショップ事業 [10.4.1 中央公民館]	【児童劇観劇教室】 対 象 者：小学校5年生 開 催 日：令和5年11月29日、30日 実施回数：2日間、4ステージ 演 目：海底2万マイル（劇団ポプラ） 参加児童数：1,060人 【演劇ワークショップ】 対 象 者：市内中学生 開 催 日：令和5年11月29日 参加者数：29人	5,718
文化事業開催負担金 [10.4.6 文化振興課]	【岩木文化センター自主事業実行委員会が行う文化事業に対する 負担金】 タイトル：響け音楽の祭典 交 付 先：岩木文化センター自主事業実行委員会 開 催 日：令和6年3月17日 鑑賞者数：334人	600

主要施策の概要及び成果等

○ 子ども会等活動支援事業 1,982

事業名	事業内容及び実績等	決算額
相馬子ども会育成協議会 事業費補助金 [10.4.1 生涯学習課]	【相馬地区子ども会の活動に要する経費に対する補助】 交 付 先：相馬子ども会育成協議会 活動内容：相馬ねぷた運行、社会見学「夏のわくわくラフティ ング体験」、体験学習「クリスマスリースづくり体 験教室」等を実施	171
子どもの祭典共催負担金 [10.4.3 中央公民館]	【弘前市内の中高生で構成される弘前市子どもの祭典実行委員会 が、企画・立案や当日の運営等を行う「第60回弘前市子どもの 祭典」に対する共催負担金】 開 催 日：令和5年11月3日 交 付 先：弘前市子どもの活動支援会 事業実績：弘前文化センターで開催し、約650人の子どもが参 加	1,021
子どもの活動推進事業費 補助金 [10.4.3 中央公民館]	【地域が一体となって子どもの活動を推進する環境を醸成し、 もって子どもたちの健全な育成及び地域コミュニティの活性化 を図る事業に対する補助】 交 付 先：藤代地区青少年育成委員会 他16件 対 象 者：市内小学校区の青少年育成委員及びPTA等 上 限 額：1事業当たり50	790

○ 弘前市連合婦人会事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 473

【弘前市連合婦人会が行う女性の社会参加のための各種活動に対する補助】

交 付 先：弘前市連合婦人会

活動内容：研修事業、文化活動事業

○ 弘前市連合父母と教師の会事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 599

【弘前市連合父母と教師の会が行う、児童生徒の教育環境の整備と教育問題の啓発等を目的とした各
種事業に対する補助】

交 付 先：弘前市連合父母と教師の会

活動内容：広報紙発行（年2回）、「PTAの歩み」発行、ひろさき親子体験教室、
体育大会等の実施

○ 学校管理下外親子安全保険事業費補助金[10.4.1 生涯学習課] 2,653

【児童生徒の学校管理下外における事故の補償をするため、市内在住の児童生徒、PTA会員が青森県
PTA安全互助会へ加入するために必要な会費の一部を補助】

交 付 先：市内各小・中学校の父母と教師の会

補助単価：保険料1,100円のうち、一般会員は200円、要保護・準要保護会員は600円

交 付 額：2,653（200円×8,941人＋600円×1,442人＝2,653,400円）

給付実績：241件（給付金額4,969千円）

主要施策の概要及び成果等

○ 放課後子ども教室事業[10.4.1 生涯学習課] 724 (報償費354、その他370)

【放課後等に学校施設等において、地域住民等の協力により、児童生徒に学習活動、体験活動及び地域住民との交流活動等の機会を提供】

・放課後子ども教室開設校：4校 ・延べ回数：24回 ・延べ参加者数：344人

活 動 日：令和5年7月～10月

開設校別内訳：西小学校 64人、第三大成小学校 102人、松原小学校 40人、桔梗野小学校 138人

・BiBiっとスペース会場：5会場 ・延べ実施回数：84回 ・延べ参加者数：1,220人

活 動 日：令和5年6月～令和6年2月

会場別内訳：総合学習センター 497人、新和児童館 282人、自得児童館 126人、千年公民館 263人、中央公民館 52人

・スタディールーム会場：6会場 ・延べ回数：55回 ・延べ参加者数：1,070人

活 動 日：令和5年6月～令和6年2月

会場別内訳：第一中学校 176人、第三中学校 118人、第四中学校 149人、第五中学校 164人、石川中学校 189人、津軽中学校 274人

○ 学びのまち情報提供事業[10.4.1 生涯学習課] 12 (役務費6、使用料及び賃借料6)

【分散している地域の様々な情報を市民や学校、企業等が活用しやすい学びの情報として提供し、学習活動や団体間の連携などを促進】

・国・県・市が主催する体験活動イベント情報等の掲載

・専用Webページ掲載「職場見学・職場体験・出前授業」掲載情報更新

掲載企業及び団体数：33件

○ 食育推進情報発信事業[10.4.1 生涯学習課] 48 (報償費33、その他15)

【市内や関係団体の食育に関する取組について、ホームページやシンポジウム等で情報発信を実施】

・食育シンポジウム

開 催 日：令和5年6月18日

開催内容：事例発表及びトークセッション

参加者数：44人

○ 中学生×医師交流プログラム[10.4.1 中央公民館] 10 (需用費8、役務費2)

【医師に関心のある子どもたちが医療職への理解を深めるとともに、「自律的に学ぶ心」「なりたい自分に近づくチャレンジ精神」を育むよう医師等との交流を実施】

開 催 日：令和5年8月9日

開催場所：弘前大学医学部基礎大講堂

参加者数：中学生12人

○ メディカルスタッフについて学ぼう[10.4.1 中央公民館] 23 (報償費20、役務費3)

【将来の夢に向かって主体的な選択ができるよう、看護師や放射線技師などの医療職への理解を深めることを目的にメディカルスタッフや大学生との交流を実施】

開 催 日：令和5年8月8日

開催場所：弘前大学大学院講義室1

参加者数：中学生21人

主要施策の概要及び成果等

○来て・見て・学ぼう！医療福祉体験[10.4.1 中央公民館] 24 (報償費14、需用費6、役務費4)

【医療や福祉の分野に触れることで、人の役に立つことや他者と共に生きていくことへの理解を深めることを目的に講義や実習体験、大学生との交流を実施】

開催日：令和5年8月19日

開催場所：弘前医療福祉大学短期大学部5号館

参加者数：中学生15人

○文化財保存整備事業[10.4.2 文化財課] 16,655

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要												
		国・県支出金	市債	その他	一般財源													
伝統的建造物群保存地区内修理修景事業費補助金	407				407	【仲町伝統的建造物群保存地区内の建造物、生垣等の修理、修景等に要する経費に対する補助】 交付先：仲町伝建地区内建造物所有者及び修景申請者 補助率：1/2～4/5 《交付実績》 <table><tr><th>補助内容</th><th>伝統的建造物</th><th>左記以外</th></tr><tr><td>主屋修理修景</td><td>0件</td><td>1件</td></tr><tr><td>生垣修理修景</td><td>0件</td><td>3件</td></tr><tr><td>計</td><td>0件</td><td>4件</td></tr></table>	補助内容	伝統的建造物	左記以外	主屋修理修景	0件	1件	生垣修理修景	0件	3件	計	0件	4件
補助内容	伝統的建造物	左記以外																
主屋修理修景	0件	1件																
生垣修理修景	0件	3件																
計	0件	4件																
伝統的建造物群保存地区保存計画及び防災計画見直し事業	209				209	【仲町伝統的建造物群保存地区における総合的な防災対策の実現に向け新たな防災計画を策定】 審議会開催経費（防災関係） 209												
重要文化財等修理事業費補助金	502				502	【重要文化財建造物等の修理や防災設備等の設置に要する経費に対する補助】												

補助内容	事業費	補助率	交付額
重要文化財最勝院五重塔防犯設備修理事業	3,437	6.25%	214
県重宝円明寺本堂板戸修理事業	1,155	25.00%	288
計	4,592		502

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市指定文化財整備事業費補助金	15, 537			1, 848 繰越金	13, 689	【市指定史跡津軽山草秀寺の整備及び、高照神社文庫の解体保存に要する経費に対する補助】

補助内容	事業費	補助率	交付額
市指定史跡津軽山草秀寺整備事業（R4～R5事業のうちR5分）	27, 390	1/2(上限)	13, 689
市指定有形文化財高照神社文庫解体保存事業	2, 640	7/10(※)	1, 848
計	30, 030		15, 537

※補助率は通常1/2を上限とするが、災害復旧事業のため嵩上げしているもの

○ 指定文化財管理事業費補助金[10.4.2 文化財課] 796

【重要文化財建造物の消防設備点検及び除排雪、国指定名勝の維持管理経費に対する補助】

交 付 先：宗教法人長勝寺ほか13名

補 助 率：1/4

○ 仲町整備事業[10.4.2 文化財課] 25,014

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
平川家住宅解体保存事業	25,014				25,014	【市指定有形文化財である平川家住宅（木造二階建 延べ面積136.45㎡）の移築復原のため、解体保存を実施】 ・ 設計等業務委託料 2,794 ・ 平川家住宅解体保存工事 22,220 計 25,014

○ 無形民俗文化財用具修理事業[10.4.2 文化財課] 97（補助金）

・ 市指定無形民俗文化財用具修理事業費補助金

【弘前市指定無形民俗文化財に使用する用具の購入費に対する補助】

交 付 先：松森町津軽獅子舞保存会

補 助 率：2/3

交付金額：59

・ 県指定無形民俗文化財用具修理事業費補助金

【青森県指定無形民俗文化財に使用する用具の購入費に対する補助】

交 付 先：大沢獅子舞保存会

補 助 率：1/4

交付金額：38

主要施策の概要及び成果等

○ 津軽塗技術保存伝承事業費補助金[10.4.2 文化財課] 100

【津軽塗の技術研鑽や後継者育成に係る経費を補助】

交 付 先：津軽塗技術保存会

補 助 率：10/10（上限100）

○ 史跡等公開活用事業[10.4.2 文化財課] 3,364（需用費123、使用料及び賃借料1,880、その他1,361）

【市民の地域文化への理解と地域の観光振興及び活性化を図るため、史跡などの文化遺産を公開・活用】

- ・ 遺跡見学会、出前講座、堀越城秋まつり等実施（16回、1,020人参加）
- ・ 小学校史跡見学会実施（22回、911人参加）

○ 市内遺跡発掘調査事業[10.4.2 文化財課] 3,017（給料910、委託料495、その他1,612）

【開発が遺跡に及ぼす影響の有無を確認するとともに、出土遺物の保存処理を実施】

調査遺跡：史跡津軽氏城跡弘前城跡長勝寺構、広野（1）遺跡、和泉遺跡、蔵主町遺跡、大森中沼遺跡

調査面積：212.473㎡

調査成果：史跡津軽氏城跡弘前城跡長勝寺構では近世の掘立柱建物跡1軒などを検出、陶磁器や金属製品などが出土
 蔵主町遺跡では古代の溝跡1条などを検出、縄文土器や土師器、陶磁器などが出土
 大森中沼遺跡では縄文時代の土坑4基などを検出、縄文土器や石器などが出土
 堀越城跡出土の金属製品10点の保存処理を実施

○ 大森勝山遺跡公開活用事業[10.4.2 文化財課] 18,744

【大森勝山遺跡の適切な保存を図るとともに、各種イベントを実施】

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
大森勝山遺跡整備事業	12,435	3,750	1,100 一般補助施設整備等事業債		7,585	（補助）5,000 整備指導委員会等経費 160 設計等業務委託料 ・ ガイダンス施設整備工事実施設計業務 4,840 （単独）7,435 整備指導委員会等経費 140 設計等業務委託料 ・ ガイダンス施設整備基本設計業務 4,290 仮設道路用地借上料 50 史跡大森勝山遺跡整備工事 ・ 仮設道路等安全対策等工事 682 ・ 駐車場安全対策工事 535 ・ 仮設道路等防塵処理養生工事 1,276 ・ 来訪者誘導用案内看板設置工事 462 計 12,435

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
公開活用事業	5,657				5,657	世界遺産関連旅費 314 公開活用事業用消耗品費 226 公開活用事業用印刷製本費 432 枯枝除去等業務委託料 803 仮設トイレ維持管理業務委託料 2,088 支障木伐採業務委託料 99 遺跡説明板QRコード管理業務委託料 110 ガイド用仮設プレハブ賃貸料 110 史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議 イベント開催負担金 1,092 世界文化遺産地域連携会議負担金 20 縄文遺跡群世界遺産本部負担金 363 計 5,657
その他	652				652	除草等業務委託料 652

○ 大石武学流庭園調査活用事業[10.4.2 文化財課] 5,460

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
大石武学流庭園群保存活用計画策定	746				746	【市内に所在する大石武学流名勝4庭園の適切な保存・活用を図るための計画を策定】 印刷製本費 746
對馬氏庭園整備事業費補助金	4,714				4,714	【国指定名勝の對馬氏庭園において、老朽化の著しい主屋の整備工事を実施する経費に対する補助】
補助内容						事業費 補助率 交付額
對馬氏庭園整備事業						62,866 7.5% 4,714

○ 市有漆林管理事業[10.4.2 文化財課] 2,530

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
市有漆林維持管理業務委託料	2,530	1,265			1,265	【ふるさと文化財の森に設定されている市有漆林の下草刈りなどの維持管理を実施】 委 託 先：弘前地方森林組合 委託期間：令和5年6月6日～12月28日

主要施策の概要及び成果等		
○ 公民館事業[10.4.3 中央公民館] 4,928		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
岩木地区レクリエーション大会事業費補助金	【岩木地区住民の健康及び体力増進を図るため、レクリエーション大会の開催に要する経費に対する補助】 交 付 先：岩木地区レクリエーション大会運営委員会 参加者数：36人 事業内容：グラウンドゴルフ、スナッグゴルフ、卓球、ペタンク等	285
花いっぱい運動事業	【岩木地区の環境美化の推進を図るため、種苗の配布を実施】 ・種苗配布先：岩木地区全23町会の内、参加した7町会 ・花壇づくり講習会：令和5年4月12日実施 ・花壇づくりに関する記録写真を岩木文化祭時に展示	96
「ねっとワーク・いわき」関連事業	【岩木地区町会及び町会公民館との連携を深め、公民館活動の活性化を図る事業を実施】 事業内容：公民館情報紙の発行（月1回）等	73
伝統文化学習講座事業	【津軽文化の継承に役立てる伝統文化の学習講座を実施】 対 象 者：岩木地区小・中学校の児童生徒 講座種目：6件（こぎん刺し、あけびづる細工、登山ばやし、郷土料理、ねぷた絵、津軽三味線） 参加者数：延べ2,024人	410
ふるさと青少年教育事業	【遊びや学びなどを通して、子どもたちの生きる力を育む事業を実施】 対 象 者：岩木地区の小・中学校の児童生徒 事 業 数：8件（ウェルカムパーティー、水辺の安全教室、森の探検教室、公民館で学習会4回（小・中学生の学習サポート）、エアートランポリン体験教室、料理教室、カルタ大会、お楽しみ会） 参加者数：延べ170人	71
住民講座 「やすらぎ館セミナー 相馬熟（ココジユク）」	【地域に住む人々が気軽に学びながら心が熟す姿を目指し、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた講座を開催】 対 象 者：相馬地区住民 事 業 数：13件（健康、料理・趣味講座等） 参加者数：延べ182人	140
弘前大学との地域づくり 連携事業	【弘前大学と弘前市の連携に関する協定に基づき、弘前大学と公民館が連携して、地域づくりや人材育成を図る事業を実施】 事業数等：7件（中央公民館4件、地区公民館2件、学区まなびい講座1件） 参加者数：延べ268人	99

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
地区公民館事業	【地区公民館で少年教育、青年教育、女性教育、成人教育（家庭教育、高齢者教育）、文化祭、公民館まつり等を開催】 事業数等：2,327件（12地区公民館） 参加者数：延べ34,310人	2,347
学区まなびい講座	【よりよい地域づくり、人づくりをめざし、市街地の小学校区単位の運営委員会が、地域の実情にあった講座等を実施】 事業数等：77件（11学区） 参加者数：延べ4,989人	413
子どもリーダー養成事業 （弘前市・太田市青少年交流事業）	【異なる地域や学校、学年の子どもたちが活動を通じて多様な考え方や価値観を共有し、人との関わり方や仲間づくりの大切さを学ぶための宿泊研修等を実施】 参加者数：24人（小学生10人、中学生10人、高校生4人） 実施内容：なかまづくりゲーム、太田市訪問準備・手紙執筆、ゲームを考えよう、宿泊体験学習等 実施場所：弘前文化センター、梵珠少年自然の家	587
地域でまなぼう！食育講座いただきます	【公民館や学校等の設備を活用し、小・中学生の親子を含む異年齢多世代を対象とし、地域の食材や人・ものといった地域資源を生かした体験型の食育事業を実施】 実施地区：中央公民館外10地区 （中央公民館岩木館、中央公民館相馬館、地区公民館7地区、学区まなびい1地区） 実施回数：14回 参加者数：延べ289人	182
公民館活動等活性化アドバイザー	【各地区公民館や学区まなびい講座の状況・課題を把握し、活性化に向けて提案をするアドバイザーを地区公民館等へ派遣】 対象地区：2地区（高杉公民館、千年公民館） 実施内容：対象地区を選定し、ヒアリング調査を実施 派遣回数：延べ17回	225

主要施策の概要及び成果等

○ 社会教育施設整備事業[生涯学習課] 15,054

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
総合学習センター整備事業 [10.4.1]	6,785		5,400 脱炭素化推進事業債 2,500 一般単独事業債 2,900		1,385	総合学習センター整備工事 ・ 照明器具改修LED化 2,847 ・ 空調機冷温水コイル交換 3,938 計 6,785
弘前図書館管理工事 [10.4.4]	8,269		6,900 脱炭素化推進事業債 4,400 一般単独事業債 2,500		1,369	弘前図書館管理工事 ・ 閲覧室等照明設備LED化 4,919 ・ 空調設備配管等更新 3,350 計 8,269

○ 古文書デジタル化推進事業[10.4.4 生涯学習課] 9,956 (委託料2,365、その他7,591)

【弘前市立図書館所蔵の古文書、絵図等をデジタル化し、クラウド型のデジタルアーカイブシステムへ搭載、インターネット公開するシステムの構築及び運用】

- ・ 古文書等デジタル化推進事業デジタル画像公開業務委託料 2,365

委 託 先：TRC-ADEAC (株)

委託期間：令和5年7月20日～9月30日

業務内容：資料画像処理、各種画面作成及び検索閲覧システムの構築等

対象資料：「弘前藩庁日記」デジタル画像搭載 702冊

- ・ 平成30年度からは、過疎対策事業債を活用し、相馬作業拠点での直営による古文書スキャン作業を継続して実施

○ 弘前図書館・郷土文学館指定管理料[生涯学習課] 144,220

事業名	事業内容及び実績等		決算額
弘前図書館・郷土文学館 指定管理料（図書館分） [10. 4. 4]	【民間ノウハウの活用により専門職員の増員・魅力ある事業の創出など市民サービスの向上を図るため、図書館へ指定管理者制度を導入】		125, 035
	指定管理者名称及び代表	TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体代表団体 （株）図書館流通センター 代表取締役 谷一文子	
	指定管理の対象となる図書館	弘前市立弘前図書館 （分館）岩木図書館 （分室）駅前分室こども絵本の森 （配本所：相馬ライブラリーは教育委員会直営）	
	貸出冊数比較 （R5年度/R4年度）	R5年度 421, 538冊／R4年度 428, 443冊 （対R4年度比98. 4％）（指定管理3館）	

主要施策の概要及び成果等

事業名	事業内容及び実績等		決算額
弘前図書館・郷土文学館 指定管理料（文学館分） [10. 4. 7]	【民間ノウハウの活用により誘客増を図ると共に魅力ある事業の創出など市民サービスの向上を図るため、郷土文学館へ指定管理者制度を導入】		19, 185
	指定管理者名称及び代表	TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体代表団体 (株) 図書館流通センター 代表取締役 谷一文子	
	指定管理の対象となる郷土文学館	弘前市立郷土文学館	
	利用者数比較 (R5年度/R4年度)	R5年度 3, 908人(うち無料及び減免 2, 174人 館外行事利用 140人) R4年度 2, 817人(うち無料及び減免 1, 476人 館外行事利用 86人) (対R4年度比138. 7%)	

○ 博物館展示事業 [10.4.5 博物館]

22,694 (給料3,062、需用費3,505、使用料及び賃借料12,185、その他3,942)

展覧会	開催日	入館者数	決算額
企画展 1 花と鳥 ～描かれた生きものたち～	令和5年4月8日～5月7日	2,690人	500
特別企画展 1 隙あらば猫 ～町田尚子絵本原画展～	令和5年5月20日～7月2日	6,156人	7,594
企画展 2 「バカ」がつくほど愛してる。 ～津軽塗・こぎん・ねふた～	令和5年7月15日～9月18日	5,078人	1,343
特別企画展 2 THE 新版画 ～版元・渡邊正三郎の挑戦～	令和5年10月7日～11月26日	6,258人	8,756
企画展 3 博物館に初詣！	令和5年12月9日～令和6年2月12日	2,122人	1,075
企画展 4 雛と兜	令和6年3月1日～5月6日	1,755人	651

※次年度以降企画展準備経費、その他展示用経費等 2,775

※企画展 4 の入館者数及び決算額は、令和5年度のもの

主要施策の概要及び成果等

○ 高岡の森弘前藩歴史館等管理運営事業 [10.4.5 高岡の森弘前藩歴史館] 45,678

【常設展・企画展や馬場跡等活用イベントなどを開催するとともに、施設及び馬場跡の管理運営を実施】

- ・ 展覧会及び管理運営 44,439 (報酬4,860、需用費13,274、委託料22,470、その他3,835)

企画展 1 帰ってきた！高岡の森どうぶつ園

(令和5年4月10日～7月2日)

入館者 1,997人

開催日数 81日

企画展 2 武具刀剣展

(令和5年7月19日～9月15日)

入館者 1,980人

開催日数 58日

企画展 3 暮らしを彩る武家の道具

(令和5年10月2日～12月17日)

入館者 1,308人

開催日数 75日

企画展 4 高照神社絵馬展

(令和6年1月8日～3月17日)

入館者 614人

開催日数 68日

- ・ 馬場跡等活用イベント 1,239 (報酬26、旅費54、委託料1,159)

馬場跡活用イベント (流鏝馬) (令和5年6月25日)

参加者 312人

歴史館講座

(令和5年5月27日、11月11日)

参加者 34人

○ れんが倉庫美術館等管理運営事業 [10.4.10 文化振興課]

154,128 (需用費22,676、委託料112,067、備品購入費15,511、負担金2,500、その他1,374)

【文化度の高い本市において、市民生活の一層の充実と文化芸術活動の推進を図るとともに、中心市街地の賑わいを創出するために、指定管理者による運営・維持管理業務を実施】

- ・ れんが倉庫美術館等指定管理料 112,067

指定管理者：弘前芸術創造 (株)

展覧会	会期	観覧者数
春夏プログラム 大巻伸嗣一地平線のゆくえ	令和5年4月15日～10月9日 (156日間)	23,386人
秋冬プログラム 松山智一展 雪月花のとき	令和5年10月27日～令和6年3月17日 (117日間)	13,363人

- ・ スタジオ等貸館実績 778件 利用者数 14,665人

- ・ イベント開催実績 73件 参加者数 1,153人

- ・ ライブラリー利用者数 4,878人

【県内5つの美術館等により新たな組織を設立し、共同企画展に向けた誘客促進の取組を実施】

- ・ 青森アートプロジェクト事業負担金 2,500

主要施策の概要及び成果等		
○ スポーツ推進事業[10.5.1] 37,390		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
ベースボール夢事業 [スポーツ振興課]	【野球を行うジュニア世代に必要な野球肘検診等を実施するとともに、筑波大学硬式野球部の合宿を誘致】 ・野球肘検診 開 催 日：野球肘検診…令和5年12月2日、3日 事業内容：野球肘検診と症状説明の実施 参加者数：野球肘検診…276人 (上腕骨小頭離断性骨軟骨炎疑い4人) 野球肘検診手帳配布冊数…69冊 ・筑波大学硬式野球部合宿 開 催 日：令和5年7月26日～31日 事業内容：合宿期間中のサポートのほか、スポーツに触れる機会等を提供するため、同大学協力のもと7月30日にイベント「野球の日」を実施 (大学野球のオープン戦、小学生等への野球教室、指導者講習会) 参加者数：延べ109人	230
ソフトボール夢事業 [スポーツ振興課]	【トップアスリートによるソフトボールの実技指導を実施】 開 催 日：令和6年2月18日 講 師：齋藤 春香（花巻東高等学校ソフトボール部監督） 事業内容：基礎内容を中心としたソフトボール教室 参加者数：26人	27
弘前市スポーツ少年団活性化事業費補助金 [スポーツ振興課]	【スポーツ少年団活性化のため、スタートコーチ養成講習会受講料やスポーツ少年団の登録料の一部を補助】 交 付 先：弘前市スポーツ少年団 補 助 率：10/10（上限910） 交付内容：スタートコーチ養成講習会受講料 23人 日本スポーツ少年団・青森県スポーツ少年団 登録料 984人	774
第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会の本市開催競技会の運営に必要な準備及び競技力向上のための講習会等を開催	【2026年に本県で開催する第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会の本市開催競技会の運営に必要な準備及び競技力向上のための講習会等を開催】 ・一般経費 325 (需用費50、役務費38、使用料及び賃借料237) ・会場地市町村競技拠点化推進事業 275 (報償費112、旅費109、需用費44、役務費10) ①講習会（新体操） 開 催 日：令和5年7月26日、27日（参加者数：35名） ②講習会（弓道） 開 催 日：令和5年11月3日（参加者数：81名） ③講習会（空手道） 開 催 日：令和5年12月16日、17日（参加者数：102名） ・負担金 4,527 交 付 先：第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会弘前市準備委員会 事業内容：総会等会議開催、鹿児島国体等視察、広報啓発活動	5,127

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
弘前スポーツレクリエーション祭運営業務委託料 [スポーツ振興課]	【弘前スポーツレクリエーション祭の運営業務を委託】 委 託 先：(特非) スポネット弘前 開 催 日：令和5年10月8日、9日 事業内容：市民ウォーキングの集い、スポーツ体験イベント等 参加者数：延べ1,181人	700
津軽路ロマン国際ツーデーマーチ運営事業費負担金 [スポーツ振興課]	【第25回津軽路ロマン国際ツーデーマーチ開催に係る負担金】 交 付 先：津軽路ロマン国際ツーデーマーチ実行委員会 開 催 日：令和5年6月10日、11日 事業内容：2日間で実施する各種コースによるウォーキングイベント 参加者数：延べ1,317人	2,000
岩木山スキーフェスティバル運営事業費負担金 [スポーツ振興課]	交 付 先：岩木山スキーフェスティバル実行委員会 会 場：岩木青少年スポーツセンター 事業内容：スノーストライダー、雪上バナナボート、チューブソリなど 開 催 日：令和6年3月3日 参加者数：延べ3,162人	700
青森県ジュニア・アルペンスキー大会運営事業費補助金 [スポーツ振興課]	交 付 先：岩木スキークラブ 会 場：岩木山百沢スキー場 事業内容：アルペンスキー競技のレベルアップを図る大会 開 催 日：令和6年1月20日、21日 参加者数：63人	250
岩木山選抜ジャイアントスラローム大会運営事業費補助金 [スポーツ振興課]	交 付 先：岩木スキークラブ 会 場：岩木山百沢スキー場 事業内容：アルペンスキー競技のレベルアップを図る大会 開 催 日：令和6年3月2日、3日 参加者数：中学生以下41人、高校生以上35人	250
市民スキー教室運営事業費補助金 [スポーツ振興課]	交 付 先：岩木スキークラブ 会 場：岩木山百沢スキー場 事業内容：スキー講習会 開 催 日：令和5年12月29日、30日 参加者数：97人	150
岩木地区スポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	【岩木地区住民のスポーツ振興及び競技力向上を図るとともに、各種目団体の育成強化を目的とし、各種競技大会等を実施】 交 付 先：岩木地区体育協会 (内訳) 岩木地区市民スポーツ大会実施事業分 228 岩木地区市民スポーツ大会支援事業分 240 各種スポーツ団体運営支援事業分 900 スポーツ振興支援事業分 30	1,398

主要施策の概要及び成果等		
事業名	事業内容及び実績等	決算額
相馬地区スポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	【相馬地区住民のスポーツ振興及び競技力向上を図るとともに、各種目団体の育成強化を目的とし、各種競技大会等を実施】 交 付 先：相馬地区体育協会 (内訳) 相馬地区市民スポーツ大会実施事業分 287 各種スポーツ団体運営支援事業分 20 スポーツ振興支援事業分 72	379
スポーツ振興事業費補助金 [スポーツ振興課]	【市民の健康増進と本市の体育・スポーツ振興及び競技力の向上を図ることを目的とし、全市的事業を実施】 交 付 先：(公財)弘前市スポーツ協会 (内訳) 市民スポーツ教室実施事業分 3,294 市民スポーツ大会実施事業分 1,010 市民スポーツ大会支援事業分 1,655 各種スポーツ団体運営支援事業分 3,700 県民スポーツ大会参加支援事業分 7,858 スポーツ振興支援事業分 4,000	21,517
部活動アシスタント事業 [学校指導課]	【中学校の部活動に対し、外部指導者を派遣】 派遣実績：11校 24人	1,083
部活動指導員配置事業 [学校指導課]	【中学校の部活動に対し、部活動指導員を配置】 配置実績：9校 18人	2,805

○プロ野球一軍公式戦誘致事業[10.5.1 スポーツ振興課]

1,288 (旅費 277、プロ野球一軍戦誘致実行委員会負担金 1,011)

【プロ野球一軍戦誘致に向けた各球団等との誘致交渉を実施したほか、プロ野球一軍公式戦開催を盛り上げるための情報発信等を実施】

・プロ野球イースタン・リーグ公式戦

東北楽天ゴールデンイーグルス VS 北海道日本ハムファイターズ

実施日：令和5年8月12日

観客数：2,993人

○7人制女子ラグビー全国大会誘致事業[10.5.1 スポーツ振興課]

3,000 (弘前ラグビープロジェクト実行委員会負担金)

【ラグビー競技の普及・振興を図るため、7人制女子ラグビー全国大会の開催に向けた関係団体等との誘致交渉等を実施】

・オーバルズカップ2023

実 施 日：令和5年9月23日、24日

参加チーム：8チーム

主要施策の概要及び成果等

○ 障がい者スポーツ推進事業 [10.5.1 スポーツ振興課] 1,159 (委託料150、補助金813、その他196)

・ 障がい者スポーツ支援事業費補助金 813

【障がい者スポーツを支援する団体が開催する、障がい者スポーツ大会・教室・アスリート講演会等の実施に要する経費に対し補助】

補助率：10/10 (上限500)

対象経費：印刷製本費、通信運搬費、支払手数料、使用料及び賃借料、保険料、スポーツ競技用具費

交付先：(特非) スポネット弘前、弘前チェアスキー協会

・ あすチャレ！スクール開催業務委託料 150

委託先：(公財) 日本財団パラスポーツサポートセンター

①開催日：令和5年10月10日～13日

②実施先：新和小、堀越小、裾野小、致遠小、福村小

③内容：車いすリレーの体験、パラリンピアンによる講話

④講師：永尾 嘉章 (アテネパラリンピック・4×400m (T53/54クラス) 銅メダル獲得)

⑤参加者数：325人

・ 体験型ダイバーシティ教育プログラム「スポ育®」 196 (報償費110、旅費86)

①実施日：令和5年11月13日

②対象：時敏小学校児童

③内容：ブラインドサッカー体験、講話

④講師：辻 一幸 (ブラインドサッカー選手)、瀧村 翔太 ((特非) 日本ブラインドサッカー協会スタッフ)

⑤参加者数：64人

○ 児童のスポーツ環境整備支援業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 2,529

【少子化によりスポーツ少年団の成立が困難で、保護者負担の増加や児童のスポーツ活動への参加に制限が生じている郊外地域において、児童が気軽にスポーツを体験できる環境を整備】

委託先：(特非) スポネット弘前

事業内容：スポーツ教室の実施

事業実績：①スポーツ教室の開催回数 37回 ②参加人数 延べ457人

○ スポーツ合宿誘致事業費補助金[10.5.1 スポーツ振興課] 1,000

【日本代表チームやトップアスリートが所属するチームが市内において合宿を行う際の費用の一部を補助】

補助率：10/10 (上限500)

対象経費：交通費、宿泊費、使用料及び賃借料

交付先：SGホールディングスギャラクシースターズ、豊田自動織機シャイニングベガ

○ ひろさきスポーツ総合Webサイト運営業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 559

【市民がスポーツに触れる機会を提供するため、市内のスポーツ情報を一括して発信するWebサイトを運営】

委託先：(株) ビジネスサービス弘前支店

運営開始日：令和5年4月1日

事業実績：①掲載団体数 32 (令和5年度末時点) ②アクセス数 5,890 (令和5年度合計)

○ 働き盛り世代への運動教室開催業務委託料[10.5.1 スポーツ振興課] 600

【月1回以上軽スポーツをしていない人の割合が高い働き盛り世代の運動習慣の定着を図るため、市内企業において市内スポーツチーム・スポーツ指導員による運動教室を実施】

事業実績：①参加企業数 7社 ②運動教室の開催回数 11回 ③参加人数 延べ143人

主要施策の概要及び成果等

○アップルマラソン大会運営事業費負担金[10.5.1 スポーツ振興課] 7,000

【第21回弘前・白神アップルマラソン開催に係る負担金】

交 付 先：弘前・白神アップルマラソン組織委員会

開 催 日：令和5年10月1日

参加者数：3,179人

○夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催事業[10.5.1 スポーツ振興課] 189（需用費90、委託料99）

【市民の体力向上や健康の保持・増進を図るため、（株）かんぽ生命保険、日本放送協会及び（特非）全国ラジオ体操連盟の三者が主催する「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を共催により開催】

開 催 日：令和5年8月11日

開催場所：運動公園陸上競技場

参加者数：約700人

○体育施設整備事業[10.5.2 スポーツ振興課] 260,012

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
弘前市運動公園整備事業	3,465	528			2,937	体育施設整備工事 ・野球場スコアボード修繕 161 ・多目的広場分電盤更新 932 ・汚水ポンプ更新 1,289 ・園路制御盤改修 1,055 ・エントランス広場照明器具撤去 28 計 3,465
岩木山総合公園整備事業	2,066				2,066	体育施設整備工事 ・野球場バックネット支柱塗装 1,298 ・A駐車場トイレ屋根修繕 768 計 2,066
岩木山百沢スキー場整備事業	20,020		18,000 公共施設等 適正管理推 進事業債		2,020	体育施設整備工事 ・レストハウス外壁改修 20,020
そうまロマンティアスキー場整備事業	21,988		21,700 過疎対策事 業債		288	体育施設整備工事 ・スキーハウス屋根・外壁改修 21,780 ・スキーハウス排煙窓改修 208 計 21,988
城北ファミリープール整備事業	473				473	体育施設整備工事 ・ウォータースライダー給水管修繕 473

主要施策の概要及び成果等

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
温水プール 石川整備事業	92,741		66,600 一般単独事業債	22,324 繰越金	3,817	体育施設整備工事 ・ 高温水配管改修 88,924 ・ 浄化槽微細目スクリーン及び ポンプ修繕 1,111 ・ 温水管漏水修繕 2,289 ・ 温水管循環ポンプ更新 417 計 92,741
弘前B & G 海洋セン ター整備事業	6,373		4,100 一般単独事業債	1,433 繰越金	840	体育施設整備工事 ・ 下水道布設替整備 5,533 ・ 照明器具更新ほか 840 計 6,373
岩木B & G 海洋セン ター整備事業	52,294		13,500 公共施設等 適正管理推 進事業債		38,794	体育施設整備工事 ・ プールサイド平板及び 上屋鉄骨改修 40,942 ・ 浄化槽解体 11,352 計 52,294
千年庭球場 整備事業	44,462		39,900 公共施設等 適正管理推 進事業債		4,562	体育施設整備工事 ・ 庭球場コート改修 44,462
岩木川市民 ゴルフ場整 備事業	2,187		1,300 一般単独事業債		887	体育施設整備工事 ・ 散水用水中ポンプ更新 1,749 ・ スチールドア更新 438 計 2,187
市民体育館 整備事業	4,778		3,400 一般単独事業債		1,378	体育施設整備工事 ・ 高圧受電設備更新 4,598 ・ 油圧計更新 180 計 4,778
笹森記念体 育館整備事業	581				581	体育施設整備工事 ・ 自動ドア設備修繕 581
南富田町体 育センター 整備事業	416				416	体育施設整備工事 ・ 窓ガラス改修 416
克雪トレー ニングセン ター整備事業	1,298				1,298	体育施設整備工事 ・ 機械室扉修繕 1,298
体育施設ト イレ洋式化 改修事業	6,870		5,100 公共施設等 適正管理推 進事業債		1,770	体育施設整備工事 ・ 運動公園 2,497 ・ 岩木海洋センター 2,597 ・ 市民体育館 479 ・ 克雪トレーニングセンター 1,297 計 6,870

主要施策の概要及び成果等

○ 岩木山総合公園長寿命化対策事業[10.5.2 スポーツ振興課] 9,218 (委託料)

【子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できるように老朽化した設備等の更新や改修を実施】

・ 岩木山総合公園長寿命化計画策定業務委託料

委託先：(株)パスコ青森支店

委託期間：令和5年8月4日～令和6年3月29日

事業内容：岩木山総合公園の安全対策の強化及び補修・更新費用の平準化を図るため、健全度調査及び緊急度等の判定を行ったうえで長寿命化計画を策定

○ 岩木川市民ゴルフ場管理事業[10.5.2 スポーツ振興課]

29,502 (需用費1,432、委託料25,425、使用料及び賃借料60、備品購入費2,585)

【岩木川市民ゴルフ場の運営経費】

指定管理者：(特非)リベロススポーツクラブ

利用者数：9,898人

○ 授業で学ぼう！健康教育事業[10.5.3 学務健康課] 4,011 (需用費3,320、委託料691)

【児童生徒が健康に関する正しい知識を身に付け、実践することを目的に実施】

事業名	事業内容及び実績等	決算額
健康教育講座業務委託料	【市立小・中学校で健康教育講座を実施】 小学校5～6年生：飲酒・喫煙防止について 12校で実施(受講児童数743人) 中学校1～3年生：性に関する正しい知識について 16校で実施(受講生徒数1,146人)	375
健康教育研究業務委託料	【学区の特色を生かした弘前式健康教育コアカリキュラムに基づく、実践的な健康教育の推進についての研究を委託】 和徳小学校(1年次) 相馬中学校(2年次)	143
フッ化物洗口事業	【市立全小・中学校において、フッ化物洗口を実施】 実施児童生徒数：8,674人	3,320
学校歯科保健教育研究業務委託料	【児童生徒が生涯を通じて自分で自分の歯を健全に保つことができるよう、習慣や意識を育てるための研究を委託】 東目屋小学校(2年次) 南中学校(1年次)	173

○ 給食で学ぼう！食育スクール[10.5.4 学務健康課] 193 (需用費44、役務費149)

【児童生徒が食に対する正しい知識や食習慣を身に付けることができるよう、栄養教諭による対面又はオンライン指導のほか、県産食材や規格外野菜を使用した給食提供、食育フェスティバルへの参加・協力を実施】

栄養教諭による食育指導：市内小中学校において延べ351時間、8,615人に実施

「ふるさと産品給食の日」に合わせた県産食材を使用した給食提供：年間2回(6月、11月)

常盤野小・中学校で規格外野菜(トマト、キャベツ等)を使用した給食提供：49食(9月)

東部学校給食センター受配校(12校)で規格外野菜(トマト)を使用した給食提供：3,613食(8月)

主要施策の概要及び成果等

○多子家族学校給食費支援事業[10.5.4 学務健康課] 2,639

【多子家族の経済的負担を軽減するため、小中学生が3人以上いる世帯へ、3人目以降の学校給食費を半額助成】

対 象 者：小学1年から中学3年までにきょうだいが3人以上いる世帯（所得制限あり）

助 成 先：小中学生の保護者

助 成 額：小学生／給食実施日数（上限185日）に1食あたりの給食費の半額を乗じた額

中学生／給食実施日数（上限190日）に1食あたりの給食費の半額を乗じた額

助成実績：110件

○学校給食センター事業[10.5.4 学務健康課] 411,367

事業名	事業内容及び実績等	決算額
学校給食センター調理等業務委託料	【東部及び西部学校給食センターの調理、洗浄及び施設維持管理業務を委託】 《東部学校給食センター》 委 託 先：シダックス大新東ヒューマンサービス（株） 配 送 校：小学校12校（671,889食提供） 《西部学校給食センター》 委 託 先：シダックス大新東ヒューマンサービス（株） 配 送 校：小学校20校（701,515食提供） 中学校16校（685,187食提供）	409,470
アレルギー対応食提供事業	【食物アレルギーのある児童生徒に対し、対応給食を提供】 （旅費1、需用費964、役務費489、委託料405、備品購入費37、負担金1） ・提供者数：205人（6,046食提供） 対応するアレルゲンの種類（22種） ①卵②乳・乳製品③小麦④そば⑤ピーナッツ⑥甲殻類⑦魚卵 ⑧長いも・山いも⑨さといも⑩もも⑪いか⑫たこ⑬いんげん⑭ おくら⑮くるみ⑯魚（全般・青魚・練物製品・加工品）⑰キウイフ ルーツ⑱マンゴー⑲パイナップル⑳トマト㉑アーモンド㉒ごま	1,897

○相馬中学校給食調理室整備事業[10.5.4 学務健康課] 3,841

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
相馬中学校給食調理室整備事業	3,841		3,800 過疎対策事業債		41	【学校給食衛生管理基準に基づき、適合の手洗器に更新】 アレルギー対応食調理室整備工事 ・手洗器更新 3,841

主要施策の概要及び成果等

○ 西部学校給食センター食器洗浄機更新事業[10.5.4 学務健康課] 76,475

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
西部学校給食センター食器洗浄機更新事業	76,475		53,600 学校教育施設等整備事業債		22,875	【老朽化した食器洗浄機を更新】 備品購入費 ・ 洗浄機(1台) 71,500 ・ 洗浄専用食器かご 4,975 計 76,475

○ 学校給食賄材料費[10.5.5 学務健康課] 628,775

事業名	事業内容及び実績等	決算額
小・中学校学校給食賄材料費	東部学校給食センター 671,889食 西部学校給食センター(小学校) 701,515食 西部学校給食センター(中学校) 685,187食 岩木地区自校式 8,360食 アレルギー対応食 6,046食 ※令和5年6月～令和6年3月までの物価高騰分として要した経費 59,491	628,775

主要施策の概要及び成果等

○ 災害復旧事業 1, 125, 299

事業名	決算額	財 源 内 訳				事業概要
		国・県支出金	市債	その他	一般財源	
農業用施設災害復旧 対策事業 [11. 1. 1 農村整備課]	627				627	原材料費 (松板、再生砕石等) 627
農業用施設災害復旧 事業 [11. 1. 2 農村整備課]	883, 146	126, 249	121, 900 災害復旧事 業債	552, 752 繰越金	82, 245	需用費 517 使用料及び賃借料 2, 872 農地・農業用施設災害応急復旧 対策業務委託料 (78件) 409, 517 設計等業務委託料 (3件) 34, 122 農地・農業用施設災害復旧工事 補助災害復旧 (25件) 134, 097 単独災害復旧 (288件) 301, 361 原材料費 (松板、再生砕石等) 660 計 883, 146
林道災害復旧事業 [11. 1. 3 農村整備課]	48, 594	31, 120	6, 800 災害復旧事 業債	10, 674 繰越金		林道災害復旧工事 補助災害復旧 (4件) 35, 259 単独災害復旧 (4件) 13, 335 計 48, 594
土木施設災害復旧事 業 [11. 1. 4 土木課]	184, 302	73, 834	110, 000 災害復旧事 業債	468 繰越金		土木施設災害復旧工事 河川 64, 269 道路 120, 033 計 184, 302
保健体育施設災害復 旧事業 [11. 1. 5 スポーツ振 興課]	6, 823		6, 700 災害復旧事 業債	123 繰越金		岩木川市民ゴルフ場 災害復旧対策業務委託料 6, 732 災害復旧工事 91 計 6, 823
社会教育施設災害復 旧事業 [11. 1. 6 文化財課]	1, 807	1, 264	500 災害復旧事 業債	43 繰越金		堀越城跡災害復旧工事 内堀東側 894 三之丸東側 913 1, 807

主要施策の概要及び成果等

○ 長期債元金・利子償還金[12. 1. 1 12. 1. 2 財政課] 8, 735, 483

《市債現在高の状況》

令和4年度末 現在高 (A)	令和5年度 借入額 (B)	令和5年度償還額			令和5年度末 現在高 (A) + (B) - (C)
		元金 (C)	利子	計	
79, 609, 125	5, 154, 171	8, 443, 970	291, 513	8, 735, 483	76, 319, 326

※詳細は、22ページに掲載

主要施策の概要及び成果等

《予備費充用の内訳》

担当課	充用先款項目	内 容	充用額
管財課 観光課 公園緑地課	2款1項3目 7款1項3目 7款2項2目	令和5年度弘前さくらまつり早咲き対応に係る経費	17,691
相馬総合支所 総務課	2款1項5目	御所温泉水中ポンプ更新等工事に係る経費	6,237
計			23,928

国民健康保険特別会計

1. 令和5年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

款 別		当初予算額 R5. 3. 16	年 度 内 補 正 予 算 額				最終予算額
			補正第1号 R5. 9. 22	補正第2号 R5. 12. 19	補正第3号 R5. 12. 19	補正第4号 R6. 3. 14	
歳入	国民健康保険料	3,218,834					3,218,834
	使用料及び手数料	273					273
	国庫支出金	300					300
	県支出金	12,898,969		200,000		767,242	13,866,211
	財産収入	1				57	58
	繰入金	1,676,847		28,163	11,243	298,230	2,014,483
	諸収入	40,459		31,927			72,386
	繰越金	0	644,211				644,211
	歳入合計	17,835,683	644,211	260,090	11,243	1,065,529	19,816,756

歳出	総務費	295,023		2,844	11,243	1,504	310,614
	保険給付費	12,471,679		200,000		767,242	13,438,921
	国民健康保険事業費納付金	4,773,417					4,773,417
	保健事業費	259,842				1,174	261,016
	基金積立金	1	644,211			295,609	939,821
	公債費	300					300
	諸支出金	25,421		57,246			82,667
	予備費	10,000					10,000
	歳出合計	17,835,683	644,211	260,090	11,243	1,065,529	19,816,756

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国 民 健 康 保 険 料	3,573,682	18.4	3,702,766	19.1	△129,084	△ 3.5
使 用 料 及 び 手 数 料	65	0.0	241	0.0	△176	△ 73.0
国 庫 支 出 金	885	0.0	295	0.0	590	200.0
県 支 出 金	13,401,429	69.1	13,046,775	67.4	354,654	2.7
財 産 収 入	57	0.0	43	0.0	14	32.6
繰 入 金	1,726,305	8.9	1,839,953	9.5	△113,648	△ 6.2
諸 収 入	58,017	0.3	51,032	0.3	6,985	13.7
繰 越 金	644,212	3.3	716,491	3.7	△72,279	△ 10.1
歳 入 合 計	19,404,652	100.0	19,357,596	100.0	47,056	0.2

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	294,920	1.5	288,728	1.5	6,192	2.1
保 険 給 付 費	12,976,172	68.4	12,625,312	67.5	350,860	2.8
国民健康保険事業費納付金	4,773,413	25.2	4,809,509	25.7	△36,096	△ 0.8
保 健 事 業 費	206,814	1.1	198,622	1.1	8,192	4.1
基 金 積 立 金	644,269	3.4	716,534	3.8	△72,265	△ 10.1
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	71,870	0.4	74,679	0.4	△2,809	△ 3.8
歳 出 合 計	18,967,458	100.0	18,713,384	100.0	254,074	1.4

4. 諸率

番号	区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較		備 考
				増 減 (A)-(B)	増 減 率 (C)/(B) %	
1	世 帯 数	世帯 24,205	世帯 24,801	世帯 △ 596	△ 2.4	加入率 30.04% (国保世帯数 24,205 / 総世帯数 80,569)
2	被 保 険 者 数	人 37,106	人 38,484	人 △ 1,378	△ 3.6	加入率 22.86% (国保被保険者数 37,106 / 総人口 162,350)
3	介 護 保 険 第 2 号 被 保 険 者 数	人 12,909	人 13,438	人 △ 529	△ 3.9	加入率 7.95% (介護保険第2号被保険者数 12,909 / 総人口 162,350)
4	総 医 療 件 数	件 677,933	件 681,657	件 △ 3,724	△ 0.5	診療費 409,943件 調剤 260,408件 療養費等 7,582件 合計 677,933件
5	総 医 療 費	千円 15,055,879	千円 14,756,249	千円 299,630	2.0	15,055,879,347円
6	保 険 者 負 担 額	千円 12,813,916	千円 12,468,912	千円 345,004	2.8	12,813,916,119円
7	1 件 当 た り 医 療 費	円 22,209	円 21,648	円 561	2.6	総医療費／総医療件数
8	1 世 帯 当 た り 医 療 費	円 622,015	円 594,986	円 27,029	4.5	総医療費／世帯数
9	1 世 帯 当 た り 保 険 者 負 担 額	円 529,391	円 502,758	円 26,633	5.3	保険者負担額／世帯数
10	1 人 当 た り 医 療 費	円 405,753	円 383,439	円 22,314	5.8	総医療費／被保険者数
11	1 人 当 た り 保 険 者 負 担 額	円 345,333	円 324,003	円 21,330	6.6	保険者負担額／被保険者数
12	診 療 費 件 数	件 409,943	件 414,295	件 △ 4,352	△ 1.1	診療費 409,943件
13	受 診 率	% 1,104.79	% 1,076.54	% 28.25	2.6	診療費件数／被保険者数

5. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険料の収納状況[国保年金課、収納課]

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年保険料分	3,623,123	3,436,020	94.84%
滞納繰越分	521,213	133,735	25.66%
計	4,144,336	3,569,755	86.14%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 青森県市町村税滞納整理機構負担金[1.2.1 収納課] 435

【市町村税等の徴収支援を行う青森県市町村税滞納整理機構に対する負担金】

負 担 先：青森県市町村税滞納整理機構

負担率等：徴収実績割額 徴収額の100分の10

徴収実績割額 435 (4,349×10/100)

徴収件数	国民健康保険料	督促手数料・延滞金	計
	78件	35件	113件
徴収実績	国民健康保険料	督促手数料・延滞金	計
	3,766	583	4,349

○ 納税貯蓄組合事務費補助金[1.2.2 収納課] 5,049

交付件数 123件

交付額 5,049

交付額算出方法：①、②の合計金額の98%

①納付書枚数割 107(納付書枚数×10円)

②納付額割 5,499(納期内納付額(4万円まで)×2%、納期内納付額(超過分)×1%)

《組合の状況》

《令和5年度組合納付状況》

組合数	組合員数
126組合	6,481人

(令和5年4月1日現在)

税 目	調定額	納付額	徴収率
国民健康保険料	374,557	368,687	98.43%

○ 弘前市納税貯蓄組合連合会事業費補助金[1.2.2 収納課] 269

交 付 先：弘前市納税貯蓄組合連合会

事業内容：納税貯蓄組合功労者表彰、組合の指導・育成、納税作品募集等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険給付費[2款 国保年金課] 12,976,172

区 分		件 数	決 算 額	説 明
療養の給付等		671,065 件	11,043,041	診療報酬等保険者負担分の支出に要した費用
療養費		6,689 件	45,552	
高額療養費		26,462 件	1,771,160	高額療養費・高額介護合算療養費の支出に要した費用
高額介護合算療養費		39 件	927	
その他の給付	審査支払手数料		67,885	診療報酬明細書に係る審査と支払等に係る手数料
	出産育児諸費	69 件	33,699	出産育児一時金の支出に要した費用
	葬祭諸費	276 件	13,800	葬祭費の支出に要した費用
	傷病手当金	9 件	108	傷病手当金の支出に要した費用
合 計		704,609 件	12,976,172	

○ 国保特定健康診査・国保特定保健指導[4.1.1 国保年金課] 137,077

【内臓脂肪症候群に着目し、その要因になっている生活習慣を改善することで、糖尿病等の有病者・予備群を減少させるなど、生活習慣病対策により医療費に占める割合を減らし、医療費の適正化を推進】

《国保特定健康診査》

事業費：122,179（委託料116,548、その他5,631）

主な検査項目：身体計測、血圧、血中脂質、肝機能、血糖、尿、貧血、心電図、
眼底検査（医師が必要と認めた場合）

国保特定健康診査受診状況 令和6年6月30日時点見込み（令和6年11月実績確定）

対象者数	受診者数	受診率
26,938 人	9,789 人	36.34 %

《国保特定保健指導》

事業費：14,898（委託料294、その他14,604）

国保特定保健指導利用状況 令和6年6月30日時点見込み（令和6年11月実績確定）

	対象者数	終了者数	終了率
動機付け支援	560 人	205 人	36.61 %
積極的支援	244 人	33 人	13.52 %
合計	804 人	238 人	29.60 %

主要施策の概要及び成果等

○ 国保医療費通知業務委託料[4.2.1 国保年金課] 7,768

【医療費の通知を行うことで、健康管理と医療費への関心を高め、医療費の適正化を推進】

通知件数：延べ129,879件（年6回）

○ 後発医薬品利用差額通知業務委託料[4.2.1 国保年金課] 252

【ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減について通知を行うことで、医療費への関心を高めてもらい、医療費の適正化を推進】

対 象 者：慢性疾患投与剤が長期投与されている国保被保険者で、自己負担額の軽減が200円以上見込まれる者

通知件数：延べ2,830件（年3回）

○ 国保人間ドック業務委託料[4.2.1 国保年金課] 15,717

主な検査項目：特定健康診査、胃がん、肺がん、大腸がん、肺機能、眼底、腹部超音波

実 施 機 関	受診者数
弘前市医師会健診センター	1,195 人
鳴海病院健康管理センター	450 人
合 計	1,645 人

○ 国保脳ドック業務委託料[4.2.1 国保年金課] 8,708

主な検査項目：脳MRI、脳血管MRA、頸部頸動脈MRA、血液、尿、身体計測、
血圧、高感度CRP

実 施 機 関	受診者数
鳴海病院健康管理センター	105 人
木村脳神経クリニック	129 人
健生病院	25 人
弘前脳神経外科クリニック	25 人
弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	12 人
吉川脳神経外科クリニック	19 人
弘前総合医療センター	7 人
合 計	322 人

○ 糖尿病性腎症重症化予防プログラム尿中アルブミン定量検査業務委託料[4.2.1 国保年金課] 38

【糖尿病の重症化を予防することで医療費の適正化を推進】

対 象 者：特定健康診査の結果で、空腹時血糖126mg/dL（随時血糖200mg/dL）またはHbA1c6.5%以上で、尿蛋白（-）または（±）の糖尿病を治療していない者とし、協力医療機関受診時、紹介状を持参した者

検査件数：26件

後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計

1. 令和5年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

年度内補正予算額

款別		当初予算額	年度内補正予算額			最終予算額
			補正第1号	補正第2号	補正第3号	
		R5. 3. 16	R5. 9. 22	R5. 12. 19	R6. 3. 14	
歳入	後期高齢者医療保険料	1,514,472			26,301	1,540,773
	使用料及び手数料	150				150
	繰入金	717,175		4,476	△13,167	708,484
	諸収入	5,436			107	5,543
	繰越金	0	59,029			59,029
	歳入合計	2,237,233	59,029	4,476	13,241	2,313,979

歳出	総務費	53,157		4,476	453	58,086
	後期高齢者医療広域連合納付金	2,178,886	59,029		12,788	2,250,703
	公債費	30				30
	諸支出金	5,160				5,160
	歳出合計	2,237,233	59,029	4,476	13,241	2,313,979

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和5年度		令和4年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	1,600,985	67.6	1,506,216	67.3	94,769	6.3
使用料及び手数料	1	0.0	12	0.0	△11	△ 91.7
繰入金	704,071	29.7	681,878	30.4	22,193	3.3
諸収入	3,734	0.2	6,221	0.3	△2,487	△ 40.0
繰越金	59,029	2.5	44,489	2.0	14,540	32.7
歳入合計	2,367,820	100.0	2,238,816	100.0	129,004	5.8

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和5年度		令和4年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	53,687	2.3	45,026	2.1	8,661	19.2
後期高齢者医療広域連合納付金	2,248,792	97.6	2,129,117	97.7	119,675	5.6
諸支出金	3,114	0.1	5,645	0.2	△2,531	△ 44.8
歳出合計	2,305,593	100.0	2,179,788	100.0	125,805	5.8

4. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 対象者（被保険者）の状況〔国保年金課〕

(令和5年度平均)

被保険者数（生活保護受給者を除く）		
	うち75歳以上	うち65歳以上75歳未満障がい者
28,440人 (100.00%)	27,470人 (96.59%)	970人 (3.41%)

○ 保険料の収納状況〔国保年金課、収納課〕

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
特別徴収 (現年度)	975,256	975,256	100.00%
普通徴収 (現年度)	625,273	616,187	98.55%
普通徴収 (滞納繰越)	11,952	3,848	32.20%
計	1,612,481	1,595,291	98.93%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 後期高齢者医療広域連合納付金〔2.1.1 国保年金課〕 2,248,792

・ 事務費負担金 70,069

広域連合における一般会計運営経費(広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等)のうち、県下40市町村において負担する分を、均等割10%、人口割45%、高齢者人口割45%の割合で各市町村が按分し、弘前市負担分を広域連合に納付

・ 保険基盤安定負担金 580,475

弘前市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付

・ 保険料負担金 1,598,248

弘前市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付

介 護 保 険 特 別 会 計

1. 令和5年度歳入歳出予算編成状況

(単位：千円)

款 別		当初予算額 R5. 3. 16	年 度 内 補 正 予 算 額						最終予算額
			補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	補正第5号	補正第6号	
			R5. 7. 4	R5. 9. 22	R5. 9. 22	R5. 12. 19	R5. 12. 19	R6. 3. 14	
歳入	保 険 料	3,853,670	460		3,077	14,968		△66,679	3,805,496
	使 用 料 及 び 手 数 料	70							70
	国 庫 支 出 金	5,380,968	770			25,014		35,000	5,441,752
	支 払 基 金 交 付 金	5,412,285				18,933		△27,370	5,403,848
	県 支 出 金	3,045,319	385			9,291		△105,141	2,949,854
	財 産 収 入	1						15	16
	繰 入 金	3,250,033	385	465,707		13,936	9,461	△6,630	3,732,892
	諸 収 入	627							627
	繰 越 金	0		760,831					760,831
	歳 入 合 計	20,942,973	2,000	1,226,538	3,077	82,142	9,461	△170,805	22,095,386

歳出	総 務 費	582,650				9,290	9,461	△69,799	531,602
	保 険 給 付 費	19,195,194				70,124		△101,432	19,163,886
	地 域 支 援 事 業 費	1,148,577	2,000			2,728		411	1,153,716
	基 金 積 立 金	1		760,831				15	760,847
	公 債 費	1,000							1,000
	諸 支 出 金	5,551		465,707	3,077				474,335
	予 備 費	10,000							10,000
	歳 出 合 計	20,942,973	2,000	1,226,538	3,077	82,142	9,461	△170,805	22,095,386

2. 歳入款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和5年度		令和4年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	3,761,946	17.8	3,708,614	18.2	53,332	1.4
使用料及び手数料	9	0.0	43	0.0	△34	△79.1
国庫支出金	5,124,461	24.2	5,087,416	25.0	37,045	0.7
支払基金交付金	5,031,083	23.8	4,944,104	24.3	86,979	1.8
県 支 出 金	2,949,082	14.0	2,860,280	14.1	88,802	3.1
財 産 収 入	15	0.0	6	0.0	9	150.0
繰 入 金	3,511,809	16.6	3,222,194	15.8	289,615	9.0
諸 収 入	4,154	0.0	727	0.0	3,427	471.4
繰 越 金	760,832	3.6	533,605	2.6	227,227	42.6
歳 入 合 計	21,143,391	100.0	20,356,989	100.0	786,402	3.9

3. 歳出款別決算状況

(単位：千円、%)

款 別	令和5年度		令和4年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	554,228	2.7	423,429	2.2	130,799	30.9
保 険 給 付 費	17,715,960	86.6	17,483,684	89.2	232,276	1.3
地域支援事業費	963,667	4.7	926,265	4.7	37,402	4.0
基金積立金	760,846	3.7	533,611	2.7	227,235	42.6
諸 支 出 金	474,287	2.3	229,168	1.2	245,119	107.0
歳 出 合 計	20,468,988	100.0	19,596,157	100.0	872,831	4.5

4. 諸率

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較		備 考
			増 減 (A)-(B) (C)	増 減 率 (C)/(B)%	
第 1 号 被 保 険 者 数	人 53,991	人 53,855	人 136	0.3	年度末時点における第1号被保険者数の内訳 特別徴収 49,078 人 (90.9%) 普通徴収 4,913 人 (9.1%)
要 介 護 等 数 (月平均)	人 10,137	人 10,291	人 △ 154	△ 1.5	各月末時点における要支援・要介護認定者数の月平均 第1号被保険者 9,968 人 第2号被保険者 169 人
要 介 護 等 率 (月平均)	% 18.5	% 18.8	% △ 0.3	△ 1.6	(第1号被保険者要介護等認定者数/第1号被保険者数)の月平均
受 給 者 数 (月平均)	人 8,598	人 8,651	人 △ 53	△ 0.6	介護給付費の請求があった受給者数の月平均 居宅サービス 5,777 人 地域密着型サービス 1,337 人 施設サービス 1,484 人
総 介 護 給 付 件 数	件 269,482	件 271,477	件 △ 1,995	△ 0.7	居宅サービス 201,423 件 地域密着型サービス 16,592 件 施設サービス 18,082 件 福祉用具購入 408 件 住宅改修 290 件 特定入所者介護サービス 32,687 件
総 介 護 費 用	千円 18,540,404	千円 18,273,603	千円 266,801	1.5	介護給付費の請求があったものに係る介護費用(利用者負担含む)の合計
総 介 護 給 付 費	千円 17,715,960	千円 17,483,684	千円 232,276	1.3	居宅サービス 8,816,321 千円 地域密着型サービス 2,913,379 千円 施設サービス 4,917,639 千円 福祉用具購入 12,242 千円 住宅改修 25,732 千円 高額介護サービス 486,139 千円 高額医療合算 43,476 千円 特定入所者介護サービス 484,355 千円 審査支払手数料 16,677 千円
1 件 当 た り 介 護 費 用	円 68,800	円 67,312	円 1,488	2.2	総介護費用/総介護給付件数
〃 介 護 給 付 費	円 65,741	円 64,402	円 1,339	2.1	総介護給付費/総介護給付件数
受給者1人当 たり介護費用 (月平均)	円 179,697	円 176,026	円 3,671	2.1	総介護費用/12月/受給者数(月平均) 令和5年度総介護費用18,540,404,103円
〃 介 護 給 付 費 (月平均)	円 171,706	円 168,417	円 3,289	2.0	総介護給付費/12月/受給者数(月平均) 令和5年度総介護給付費17,715,959,709円

5. 主要施策の概要及び成果等

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 保険料の収納状況[介護福祉課、収納課]

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
特別徴収(現年度)	3,429,151	3,429,151	100.00%
普通徴収(現年度)	335,997	317,789	94.58%
普通徴収(滞納繰越)	38,083	9,164	24.06%
計	3,803,231	3,756,104	98.76%

※収納額に還付未済額は含まれていない

○ 要介護認定調査等[1.1.1 介護福祉課] 102,807

要介護認定等申請状況(令和6年3月31日現在)

(単位：件)

区分	新規申請	更新申請	区分変更申請	転入申請	認定取消申請	計
第1号被保険者	2,922	5,492	914	44	1	9,373
第2号被保険者	98	109	7	2	0	216
計	3,020	5,601	921	46	1	9,589

※ 第1号被保険者…65歳以上 第2号被保険者…40～64歳

要介護認定等状況(令和6年3月31日現在)

(単位：件、%)

区分	非該当	要支援1	要支援2	小計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	合計
認定件数	135	967	996	2,098	2,364	1,595	1,110	1,282	1,109	7,460	9,558
構成比	1.5	10.1	10.4	22.0	24.7	16.7	11.6	13.4	11.6	78.0	100.0

要介護認定等認定者数(令和6年3月31日現在)

(単位：件、%)

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	1,115	1,194	2,049	1,868	1,266	1,401	986	9,879
第2号被保険者	16	23	27	42	17	20	21	166
計	1,131	1,217	2,076	1,910	1,283	1,421	1,007	10,045
構成比	11.3	12.1	20.7	19.0	12.8	14.1	10.0	100.0

主要施策の概要及び成果等

- 地域密着型サービス整備等事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 156,341
- 【地域密着型サービス施設・事業所を整備する際に必要な工事費及び開設前の準備に要する費用を補助】
- (施設整備事業費補助金) 補助率：10/10
- ※地域密着型介護老人福祉施設 (上限：4,480/整備床数)
- ※認知症対応型共同生活介護事業所 (上限：36,600/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) わかば会 129,920 (地域密着型介護老人福祉施設)
 - ・ (社福) 弘前豊徳会 2,090 (認知症対応型共同生活介護事業所)
- (施設開設準備経費補助金) 補助率：10/10
- ※地域密着型介護老人福祉施設 (上限：839/定員)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) わかば会 24,331 (地域密着型介護老人福祉施設)
- 既存高齢者施設等スプリングラー整備事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 3,379
- 【介護施設等が行うスプリングラー整備に要する費用を補助】
- 補助率：10/10 (上限：9,710円/㎡)
- 交付先及び交付額
- ・ (医) 聖誠会 3,379 (有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅)
- 認知症高齢者グループホーム等防災改修等事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 34,322
- 【災害発生時において、自力での避難が困難な高齢者が多く入所する高齢者福祉施設の安心・安全を確保するため、高齢者福祉施設の老朽化に伴う大規模修繕等に要する費用を補助】
- 補助率：10/10 (上限：7,730/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (医) 仙知会 5,082 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 沢朋会 6,050 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (社福) 三笠苑 7,730 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (医) 慶成会 7,730 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 - ・ (有) 三共システム 7,730 (認知症対応型共同生活介護事業所)
- 介護施設等感染拡大防止対策事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 3,462
- 【介護施設等が行う新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る整備に要する費用を補助】
- (家族面会室の設置) 補助率：10/10 (上限：3,500/施設)
- 交付先及び交付額
- ・ (社福) 長慶会 3,462 (認知症対応型共同生活介護事業所)

主要施策の概要及び成果等

○ 高齢者施設等防災・減災等事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 7,684

【災害発生時において、自力での避難が困難な高齢者が多く入所する高齢者福祉施設の安心・安全を確保するため、非常用自家発電設備の整備等に要する費用を補助】

補助率：10/10（上限：7,730/施設）

交付先及び交付額

・（社福）島光会 7,684（認知症対応型共同生活介護事業所）

○ 介護施設等看取り環境整備推進事業費補助金[1.1.1 介護福祉課] 3,300

【介護施設等が行う看取り環境整備に要する費用を補助】

補助率：10/10（上限：3,500/施設）

交付先及び交付額

・（医）サンメディコ 3,300（認知症対応型共同生活介護事業所）

○ 保険給付費[2款 介護福祉課] 17,715,960

区分	請求件数	事業費
居宅介護サービス給付費	123,101件	7,772,379
地域密着型介護サービス給付費	16,201件	2,873,339
施設介護サービス給付費	18,082件	4,917,639
居宅介護福祉用具購入費	301件	9,186
居宅介護住宅改修費	184件	16,444
居宅介護サービス計画給付費	58,087件	845,222
介護予防サービス給付費	10,182件	158,994
地域密着型介護予防サービス給付費	389件	40,040
介護予防福祉用具購入費	107件	3,056
介護予防住宅改修費	106件	9,288
介護予防サービス計画給付費	8,854件	39,726
高額介護サービス費	39,550件	485,578
高額介護予防サービス費	177件	561
高額医療合算介護サービス費	1,612件	43,402
高額医療合算介護予防サービス費	13件	74
特定入所者介護サービス費	16,632件	484,098
特定入所者介護予防サービス費	41件	257
審査支払手数料	234,886件	16,677

主要施策の概要及び成果等

○ 介護予防・日常生活支援サービス事業（総合事業）[3.1.1 介護福祉課] 611,238

【要支援者と事業対象者に訪問型及び通所型サービスを提供】

区分		利用回数	利用人数	事業費
第1号 訪問事業	訪問介護相当サービス	16,320回	2,230人	49,022
	生活支援サービス	25,074回	5,416人	55,319
第1号 通所事業	通所介護相当サービス	65,095回	10,809人	276,788
	生きがい型デイサービス	47,594回	12,013人	131,127
	地域型デイサービス	825回	335人	412
	通所型サービスC	1,049回	110人	2,737
介護予防ケアマネジメント事業		23,793回	—	94,304

・ 高額介護予防相当サービス費等 611

・ 地域型ヘルパーサービス事業費補助金 480

・ その他需用費等 438

○ 介護予防普及啓発事業[3.1.2] 53,756

・ 健康講座[健康増進課] 1,537（報酬656、需用費284、使用料及び賃借料226、その他371）

対象者：65歳以上の市民

種 別	実施回数	延べ参加人数
運動器の機能向上	33回	587人
栄養改善（低栄養）	12回	265人
口腔機能の向上	1回	10人
認知症予防	3回	32人
その他（病態別等）	29回	1,949人
計	78回	2,843人

・ 高齢者健康トレーニング教室運営事業[介護福祉課] 29,134（委託料28,803、その他331）

【介護予防を目的とした専用機器によるトレーニング教室を通年開催】

委 託 先：（特非）スポネット弘前、（公財）弘前スポーツ協会

延べ利用者数：26,509人（令和5年4月～令和6年3月）

高齢者健康トレーニング特別教室（ヨガ・太極拳など）

主要施策の概要及び成果等

- ・ パワリハ運動教室業務委託料[介護福祉課] 12,430
【高齢者健康トレーニング教室と同様のパワリハマシン設置事業者でのトレーニングを実施】
 委 託 先：全11か所
 アスモ、デイサービスセンター岩木、介護老人保健施設幸陽荘通所リハビリテーション、
 看護小規模多機能ホームサンアップル、サンアップルホームデイサービスセンター、
 通所介護事業松山荘ケアステーション、弘前リカバリーセンター、ジョイライフ倶楽部かさい、
 デイサービスセンターわかば、デイサービスセンターサントハウス弘前公園、
 津軽保健生活協同組合健生クリニック
 延べ利用者数：12,430人（令和5年4月～令和6年3月）

- ・ 筋力向上トレーニング教室事業[介護福祉課] 10,018（報償費7,965、その他2,053）
【弘前市柔道整復師会会員、青森県健康・体力づくり協会会員を講師に地区公民館等で運動器の機能向上プログラム（通所型サービスCと同じトレーニングマニュアル）を実施】
 実施回数：785回
 延べ利用者数：16,288人（令和5年4月～令和6年3月）

- ・ 口腔ケア教室事業[介護福祉課] 42（報償費40、使用料及び賃借料2）
【筋力向上トレーニング教室の参加者に対し、口腔ケアに関する教室を実施】
 実施回数：4回
 延べ利用者数：50人

- ・ 高齢者ふれあい居場所づくり事業費補助金[介護福祉課] 570
【地域の住民や団体が、集会所や空き家等で高齢者の交流を図るための「居場所」を整備し運営する経費について助成】
 上 限 額 ：（改修費）180 （運営費）70
 居場所実施数：36か所

- ・ 地域リハビリテーション活動支援事業[介護福祉課] 25（報償費）
【介護サービス事業者や高齢者ふれあい居場所運営団体等を対象に、リハビリテーション専門職を派遣し、介護予防の取組に関する助言や指導、技術的支援を行う】
 実施回数：5回

主要施策の概要及び成果等

- 包括的支援事業[3.1.3 介護福祉課] 252,289
- ・ 地域包括支援センター運営協議会等 2,059 (報償費384、使用料及び賃借料1,533、その他142)
年2回開催
 - ・ 包括的支援事業業務委託料 233,950

地域包括支援センター名	決算額
第一地域包括支援センター	32,341
第二地域包括支援センター	25,370
第三地域包括支援センター	39,903
東部地域包括支援センター	37,752
西部地域包括支援センター	26,930
南部地域包括支援センター	41,163
北部地域包括支援センター	30,491
 - ・ 在宅医療・介護連携推進事業業務委託料 7,566
【弘前市医師会に在宅医療と介護に関する相談窓口の運営等を委託し、医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で療養できるよう連携事業を実施】
 委託先：(一社) 弘前市医師会
 - ・ 生活支援コーディネーター業務委託料 7,968
【高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくため、生活支援等サービスの提供体制の構築を図る生活支援コーディネーターを弘前市社会福祉協議会等に委託】
 委託先：(社福) 弘前市社会福祉協議会ほか5者
 - ・ 地域ケア会議推進事業 17 (役務費7、使用料及び賃借料10)
【医師、介護支援専門員、社会福祉士等の多職種が連携し、高齢者の地域課題の解決を目的とした地域ケアネットワークを構築】
 - ・ 認知症支援事業 729 (報酬164、旅費68、委託料383、その他114)
 - 認知症初期集中支援推進事業 (認知症初期集中支援チーム活動に関する事業) 571
 - 認知症地域支援・ケア向上事業 (認知症地域支援推進員活動に関する事業) 158

(単位：千円)

主要施策の概要及び成果等

○ 任意事業[3.1.3 介護福祉課、福祉総務課] 42,542

区 分			実績	決算額
給付費 適正化 事業	ケアプラン点検事業	点検件数	125件	9,372
	ケアマネジャー研修会	参加事業所数	149事業所	0
家族介護 支援事業	家族介護慰労金支給扶助費	支給件数	4件	400
	認知症支援事業			243
その他 事業	住宅改修支援事業	助成件数	23件	51
	成年後見制度利用支援事業	助成件数	54件	9,937
	高齢者世話付住宅等生活 援助員配置事業	利用者数	199人	22,355
	介護サービス相談員派遣 等事業	訪問件数	0件	184

※介護サービス相談員派遣等事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため未実施